

特別
N 3
3617
63

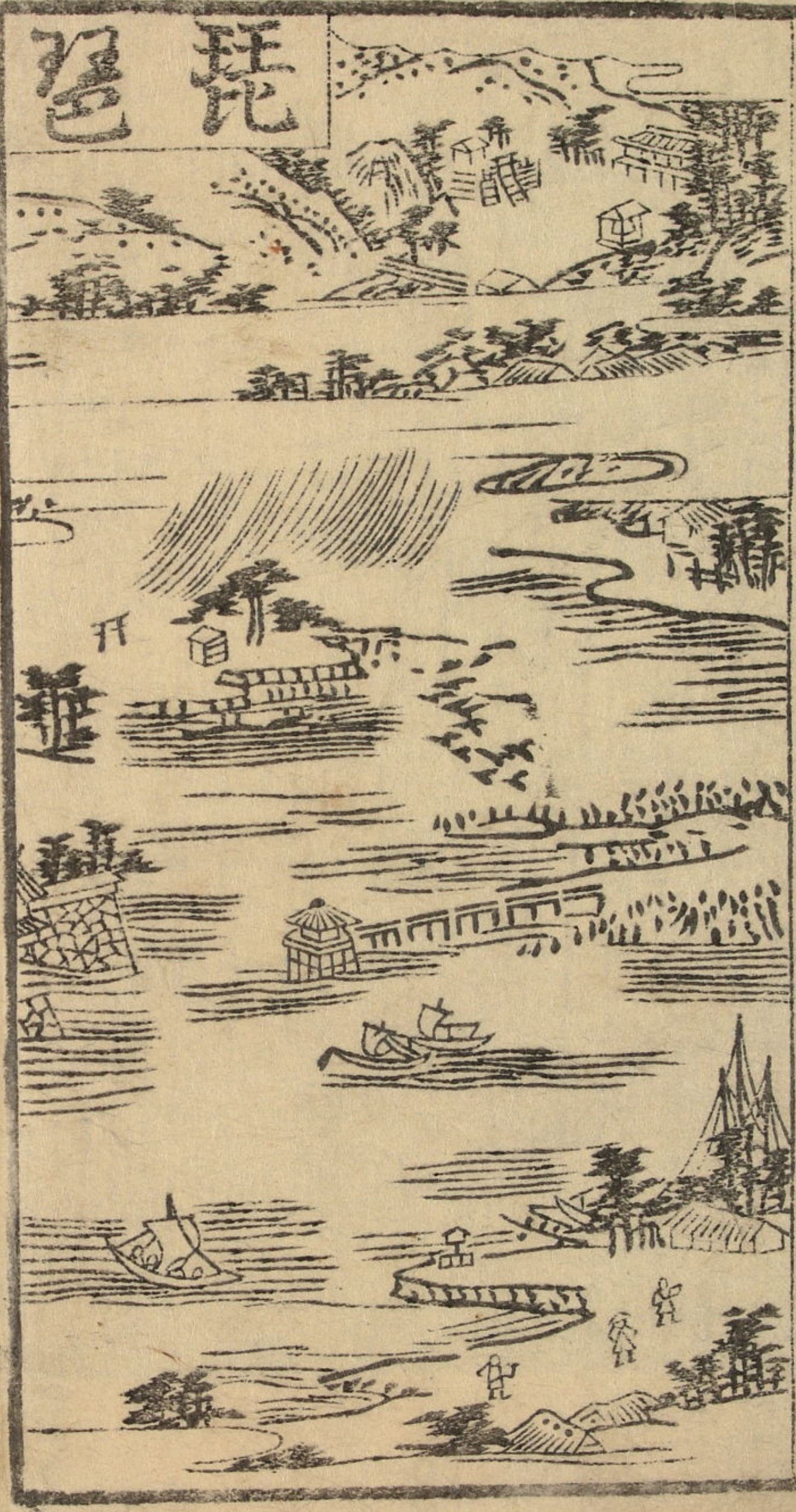


湖風景



碧水陳公圖

琵琶



東海木曾兩道中懷寶圖

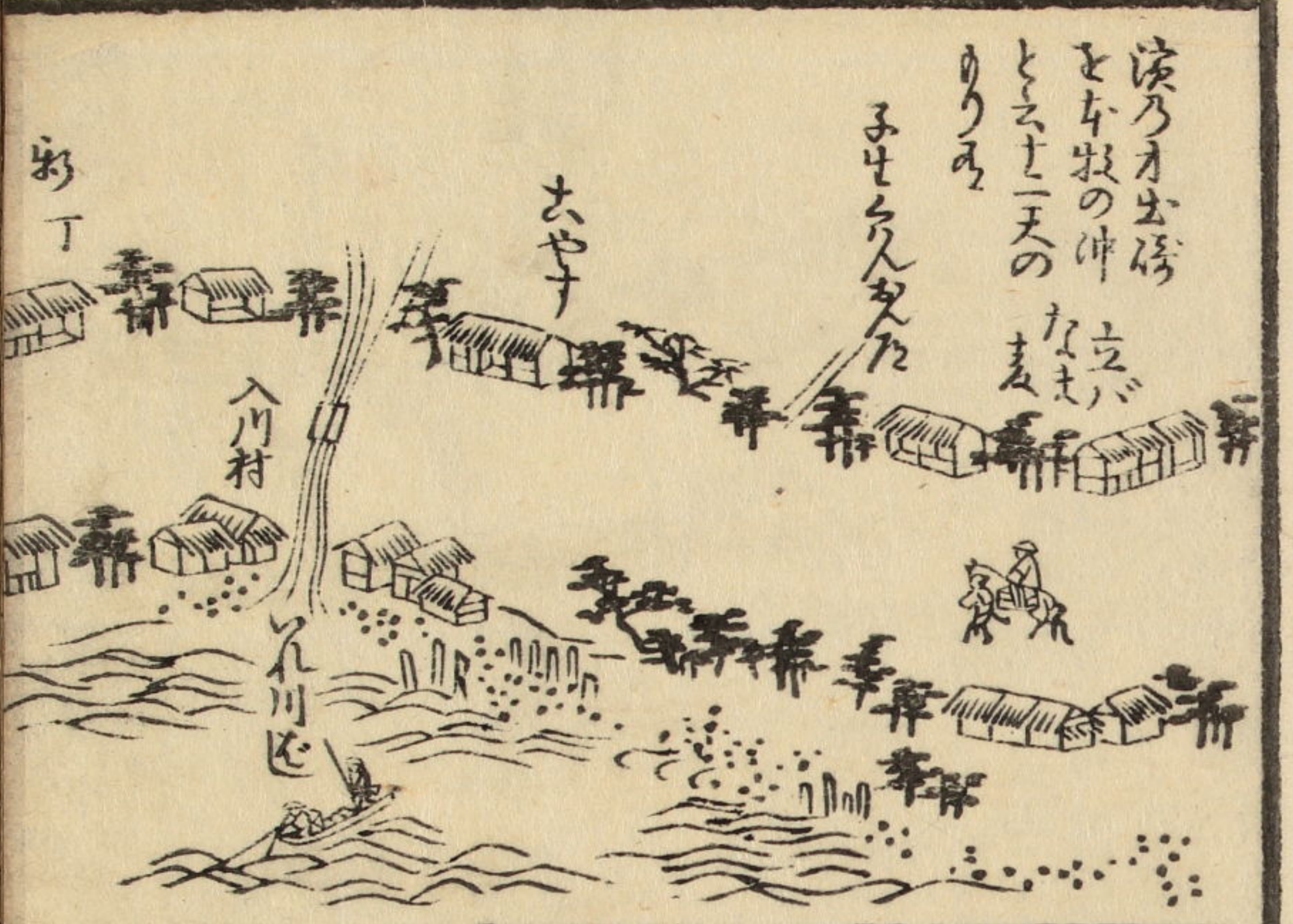
凡例

- 一 此兩道中記ハ上乃方東海道を寫一 下の方本曾路と寫して何處の乃を以て重寶とす
- 一 紙を牧の面と一宿と定めて身之紙とす
- 一 東海乃ハ上を順に記一本宿ハ上を以て記す
- 一 乃東海道と下を乃奥より通ふと記す
- 一 本曾路も是れ亦領してあるを以て
- 一 中仙道修智路を介を以て略圖ありとの事

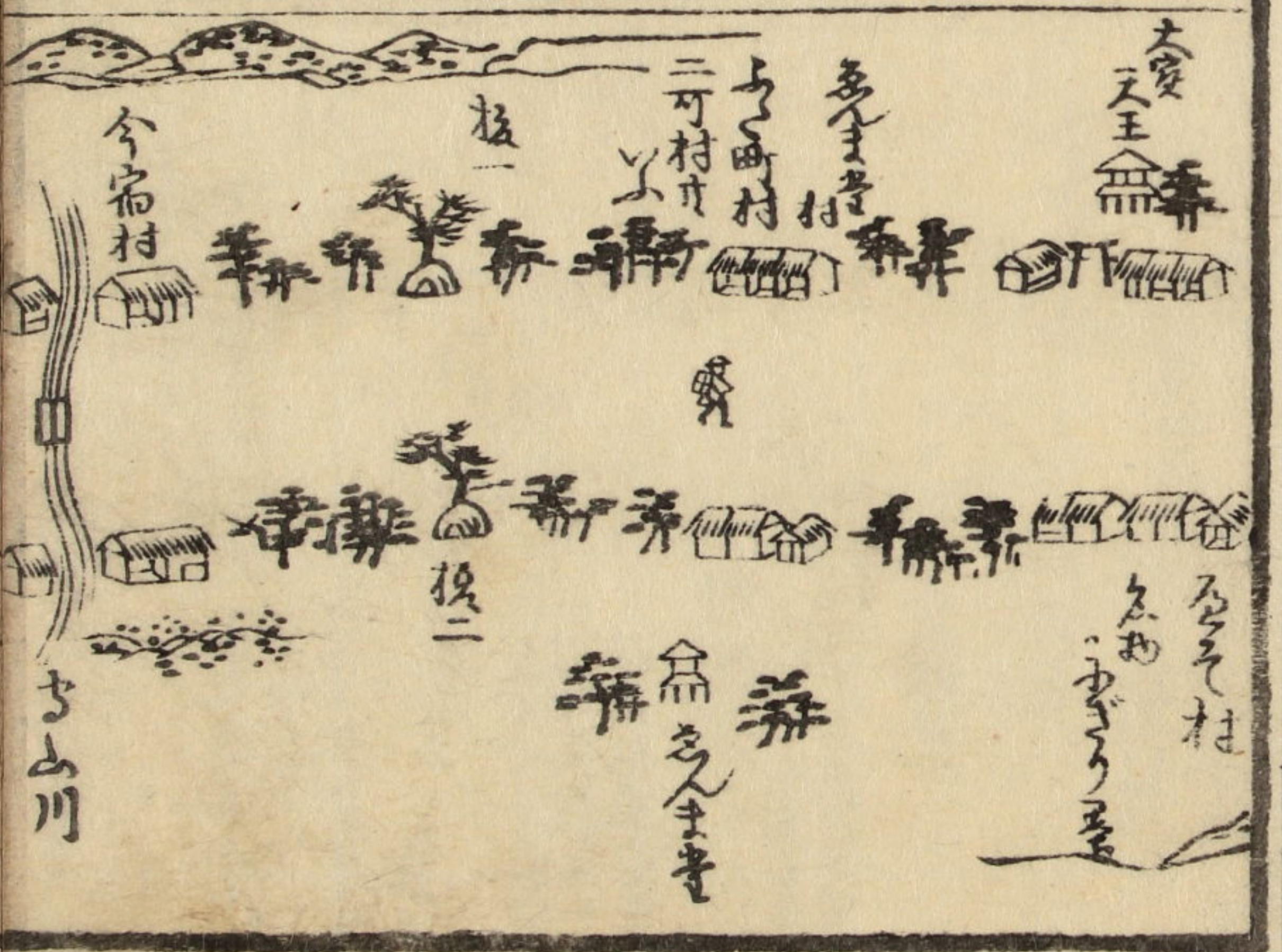
奥ノ書守のり且々妻く具の見安のしむる

目録

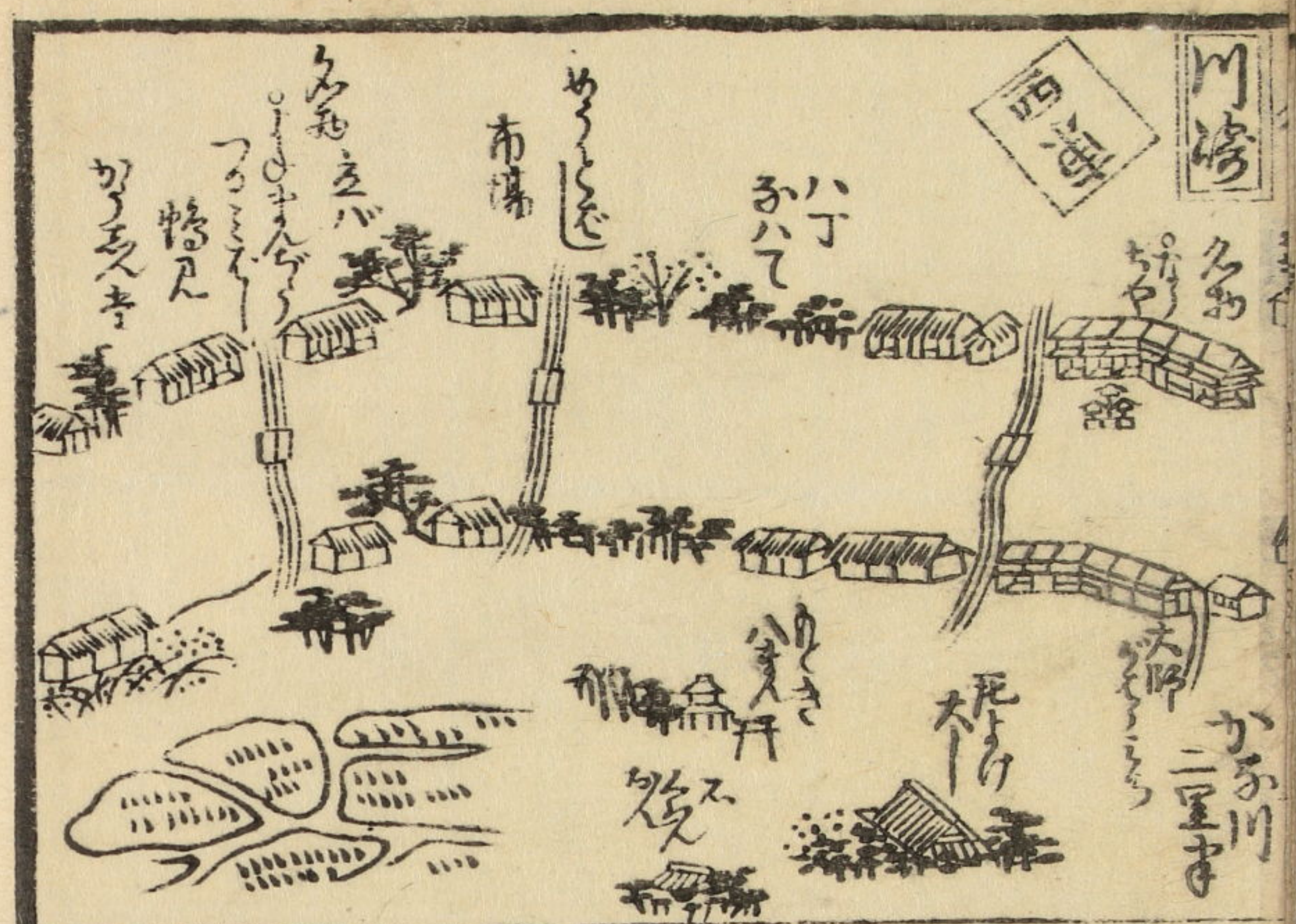
- 中仙道 辛七少 参宮道 辛五少 鎌倉 六丁
- 箱根湯 六五少 善光寺 辛五少 秋葉 廿七丁
- 本坂越 辛五少 伏見廻 辛五少 日光 六十八丁
- くまのをより 六十二丁 大津より 六十七丁
- 本坂越 辛五少 大坂道 六十七丁



淡乃才出傍
と本社の仲
と云々二天の
りりり
子生らんかんた



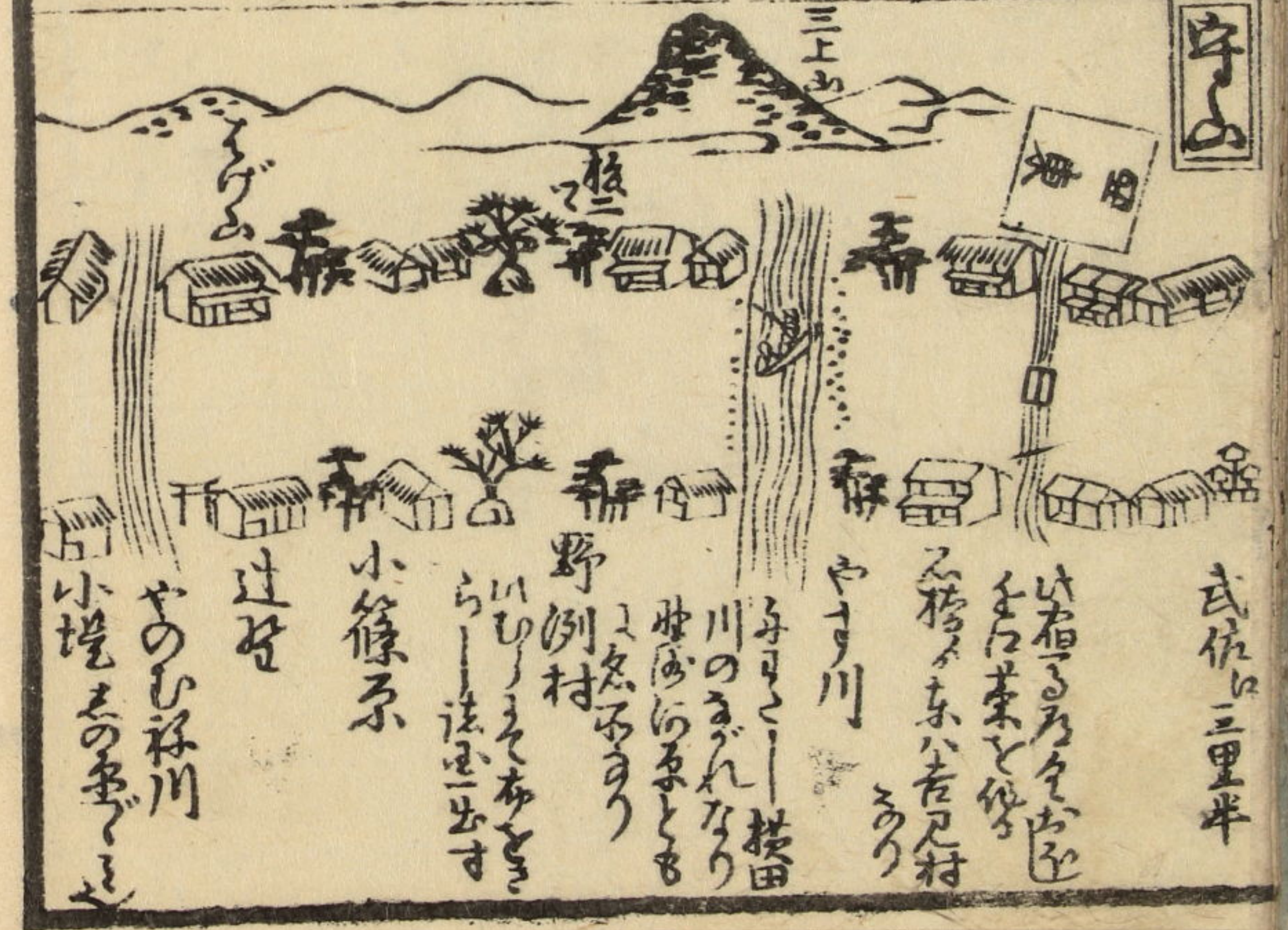
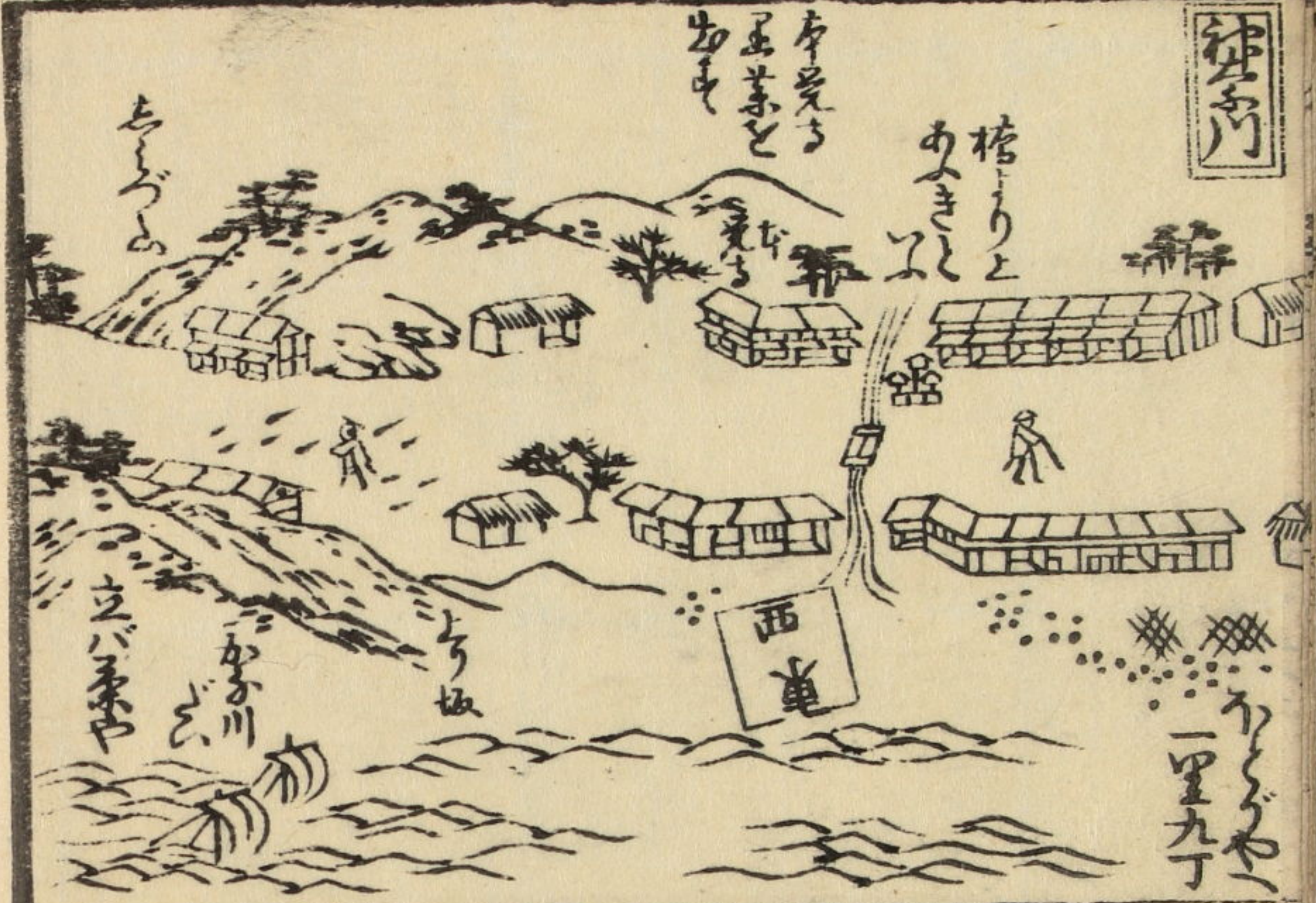
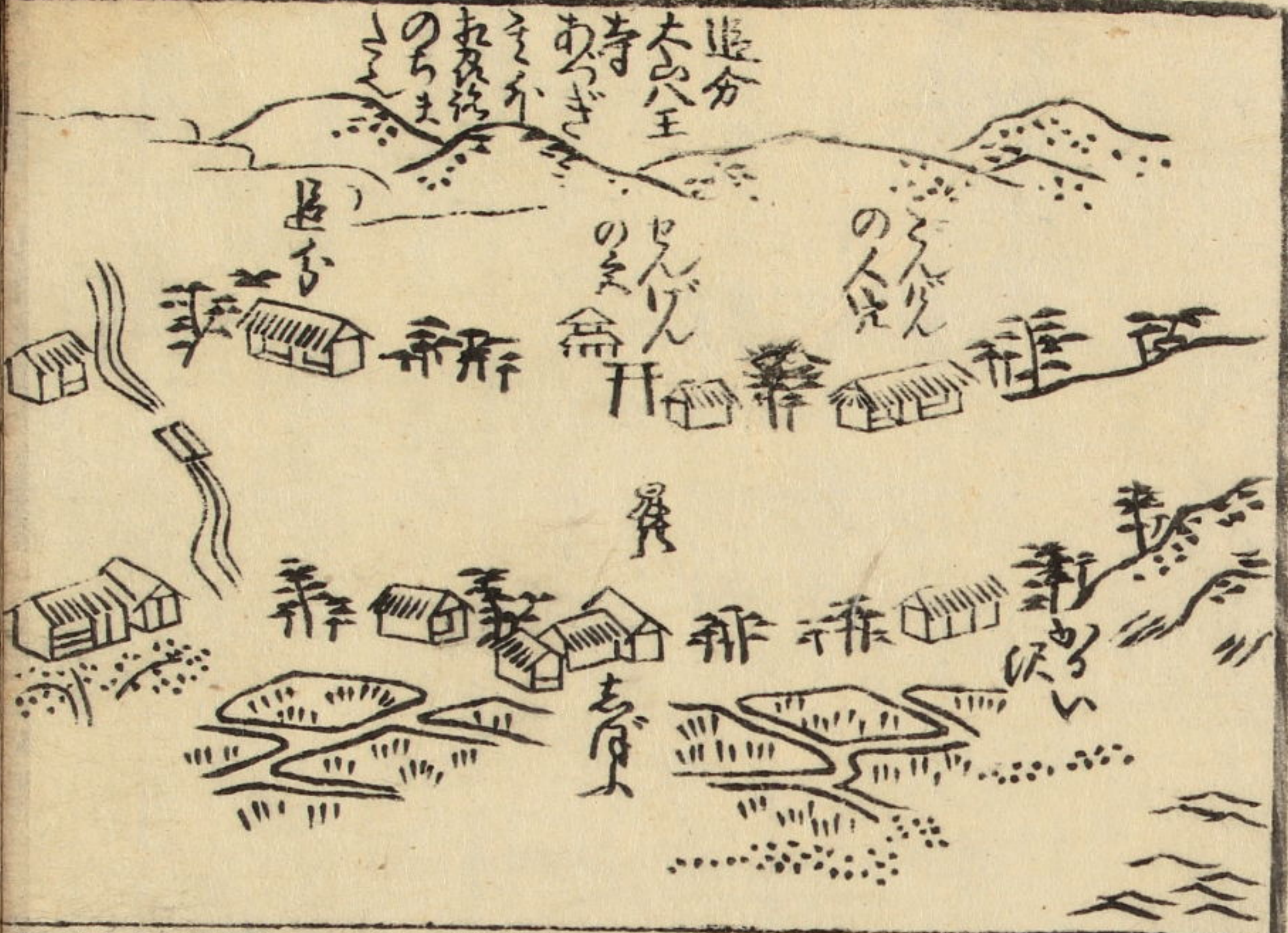
四



川
西海



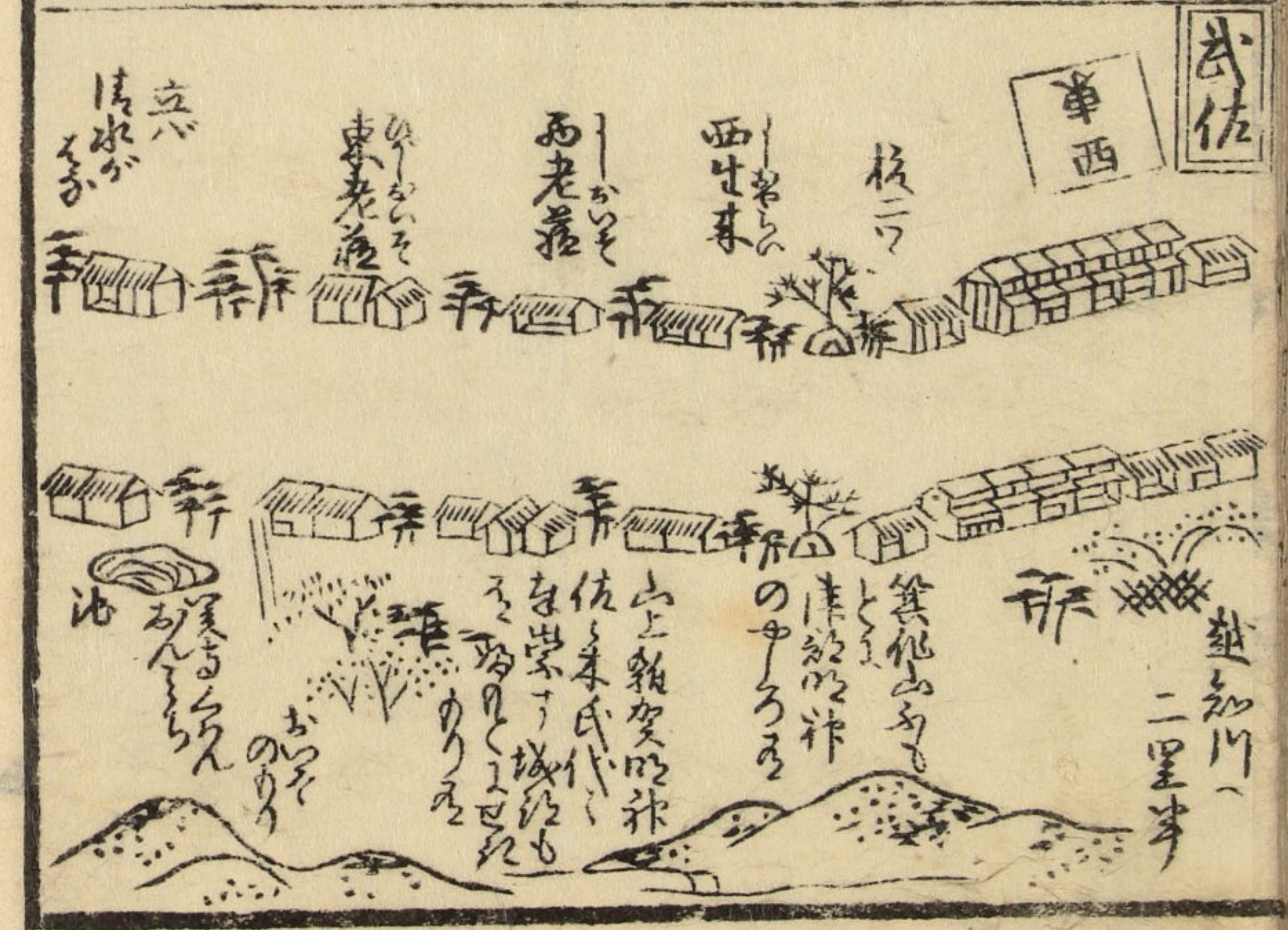
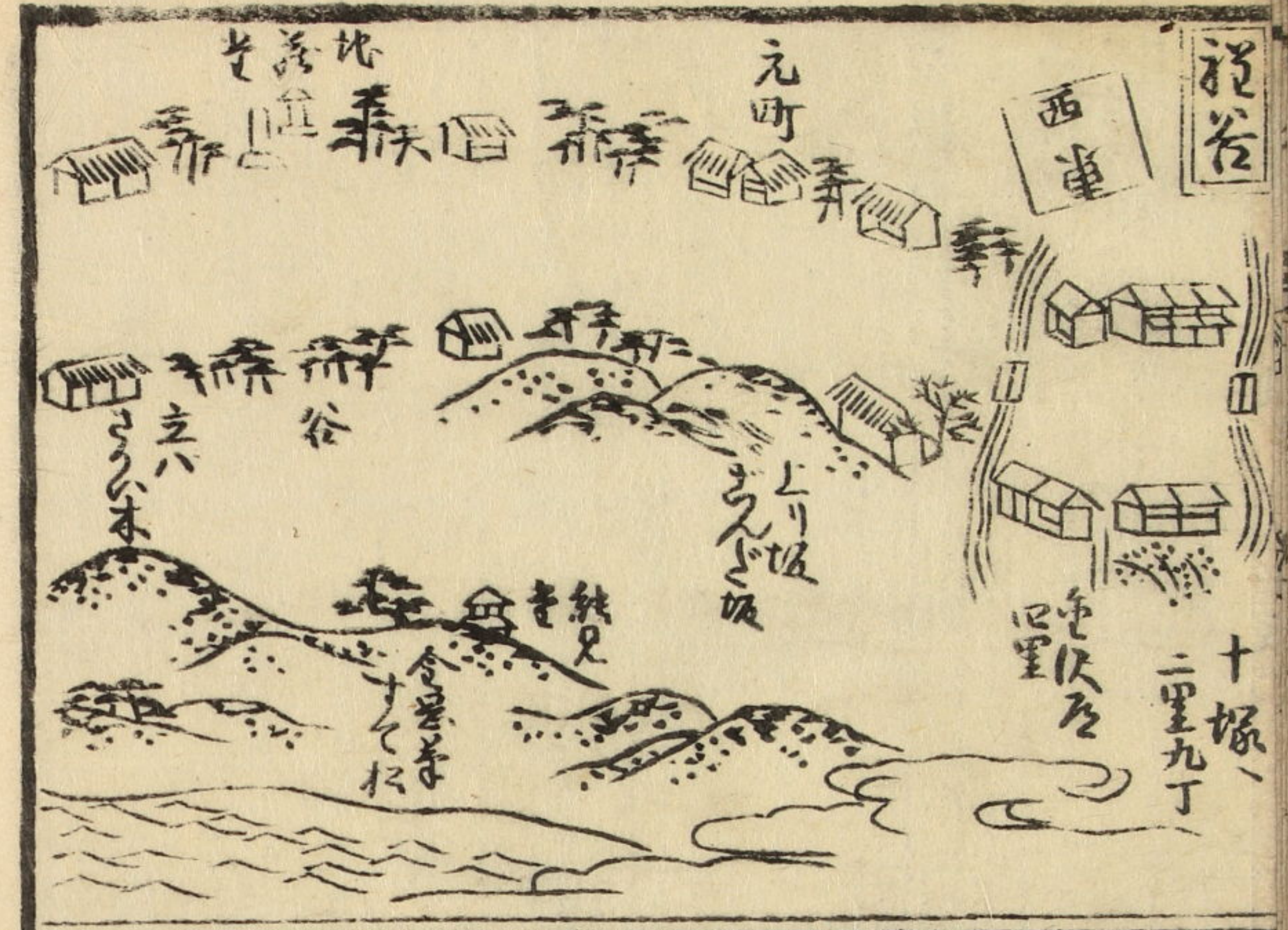
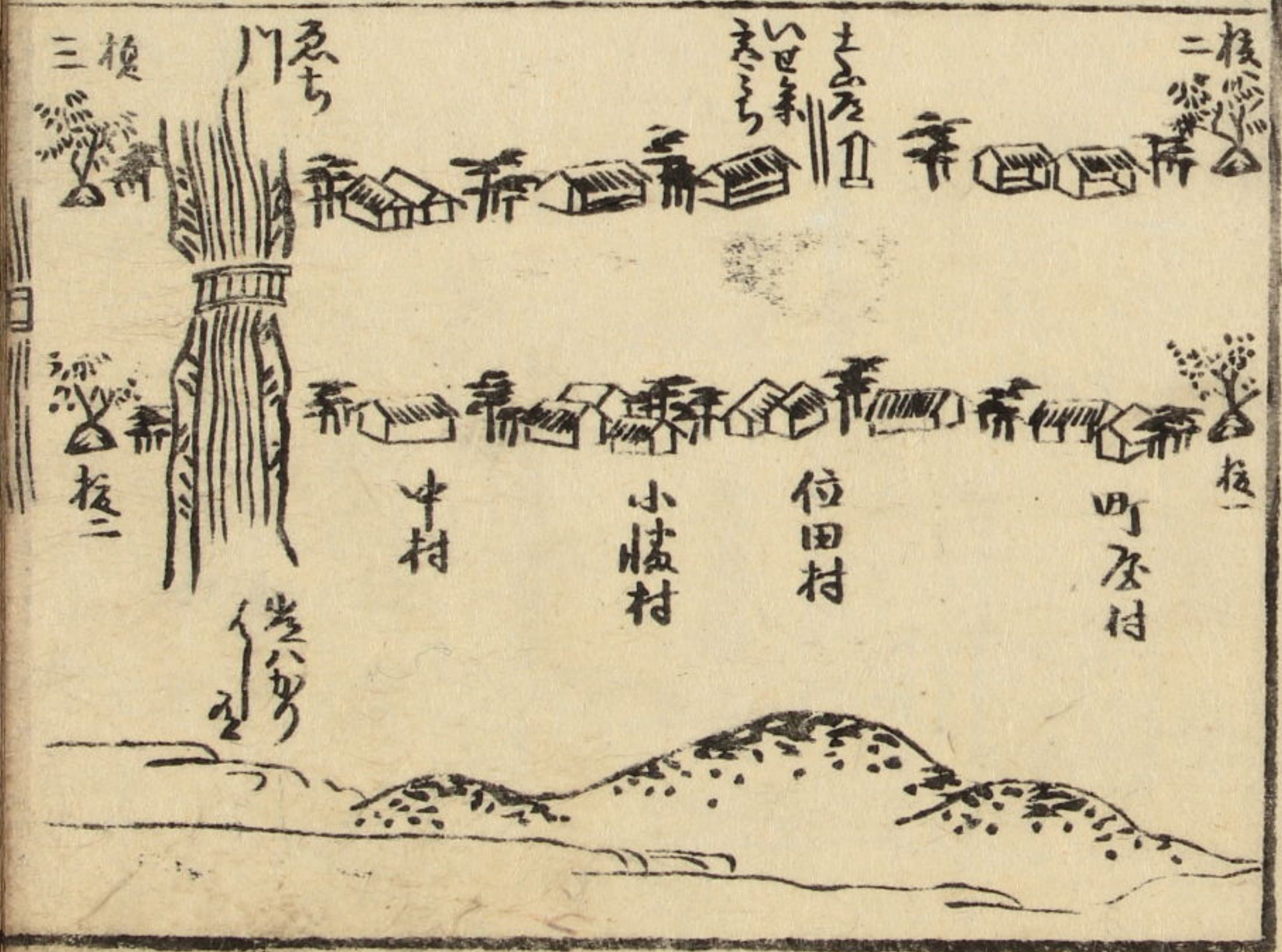
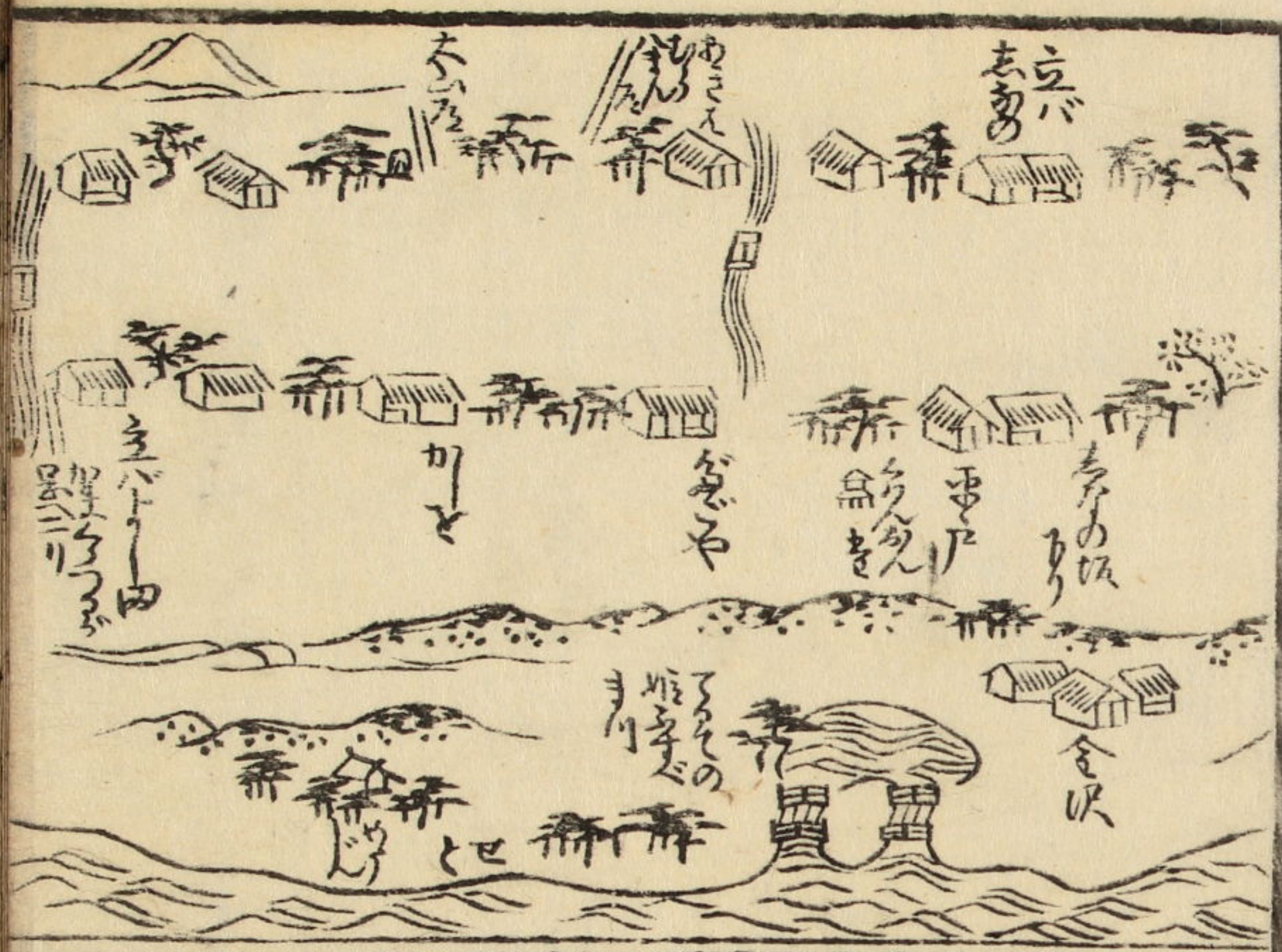
草津
車西
守山
五里

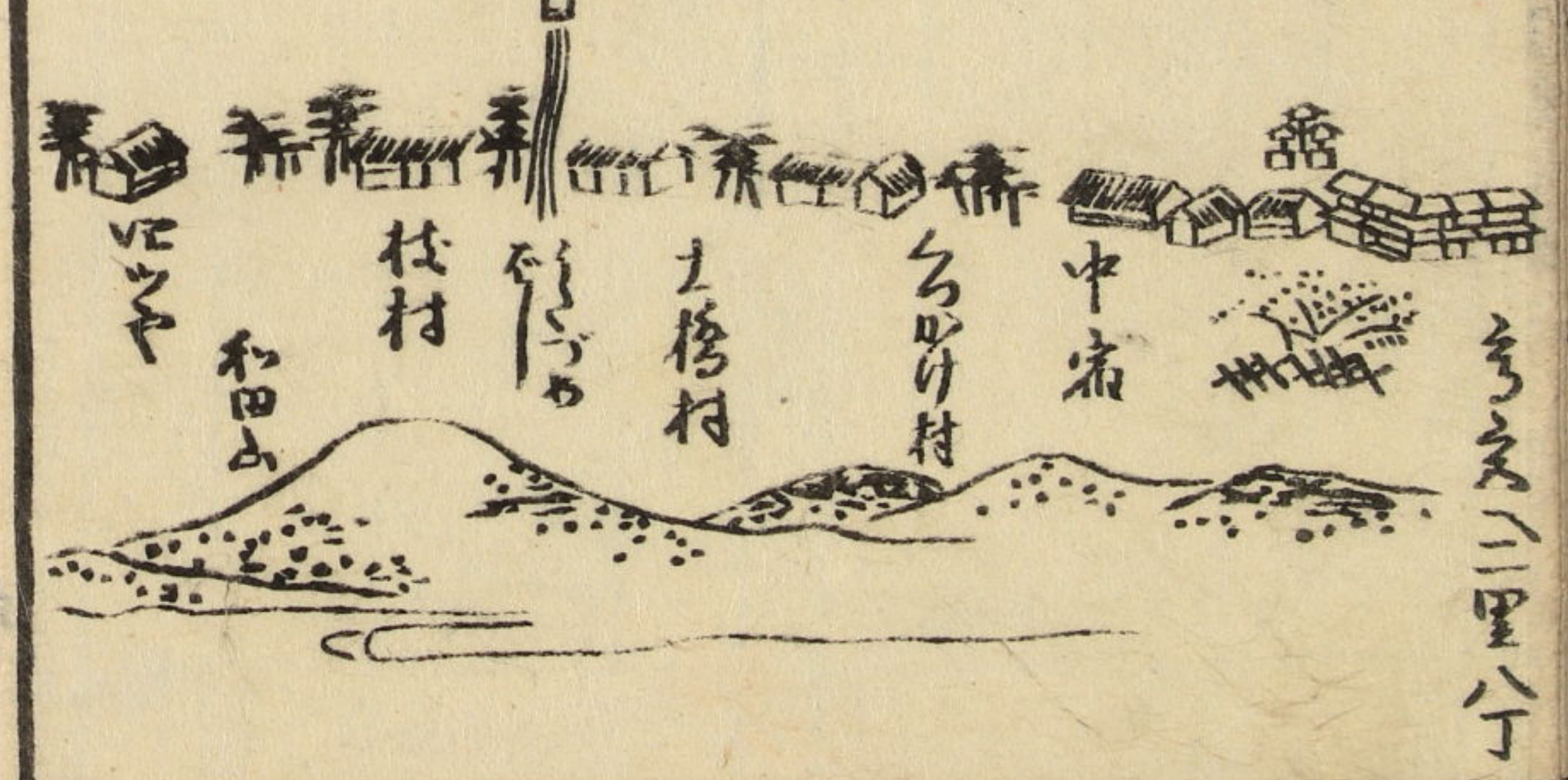
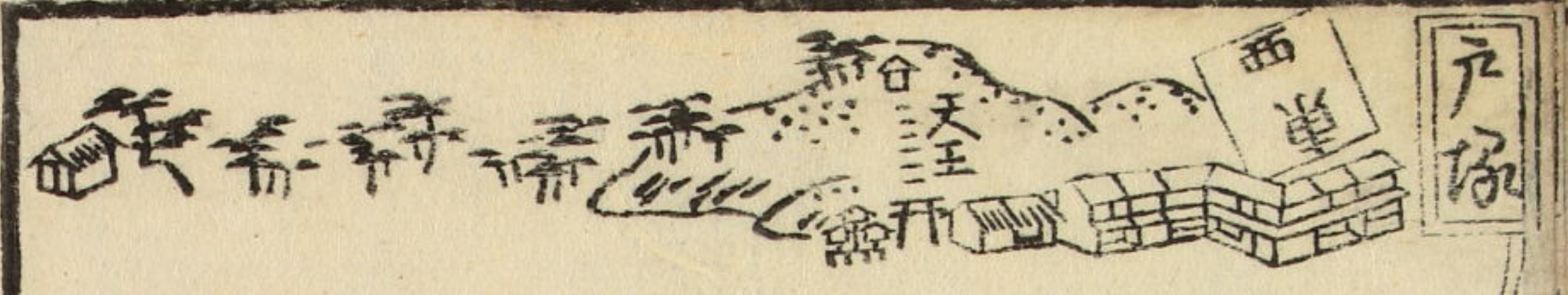
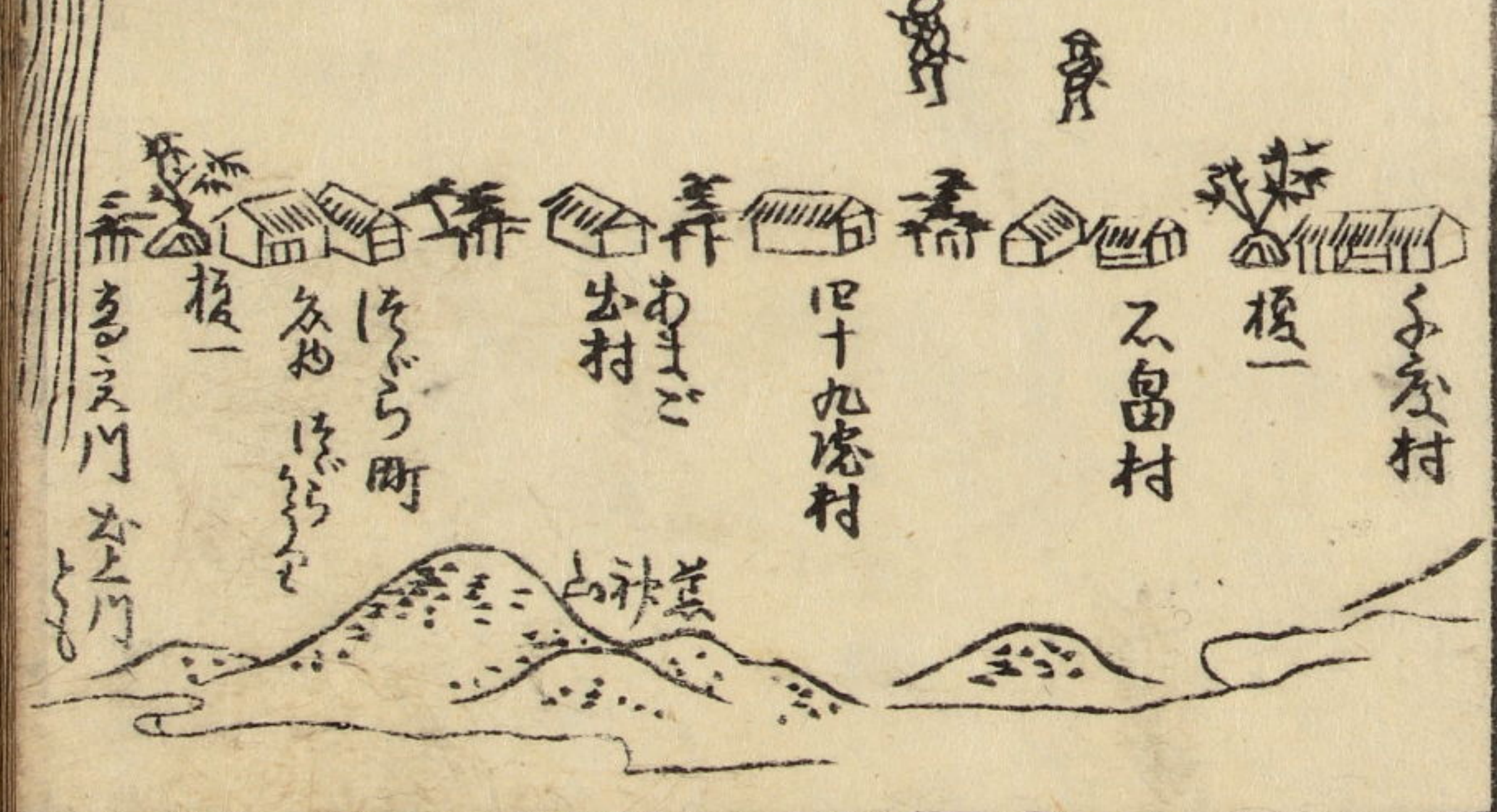


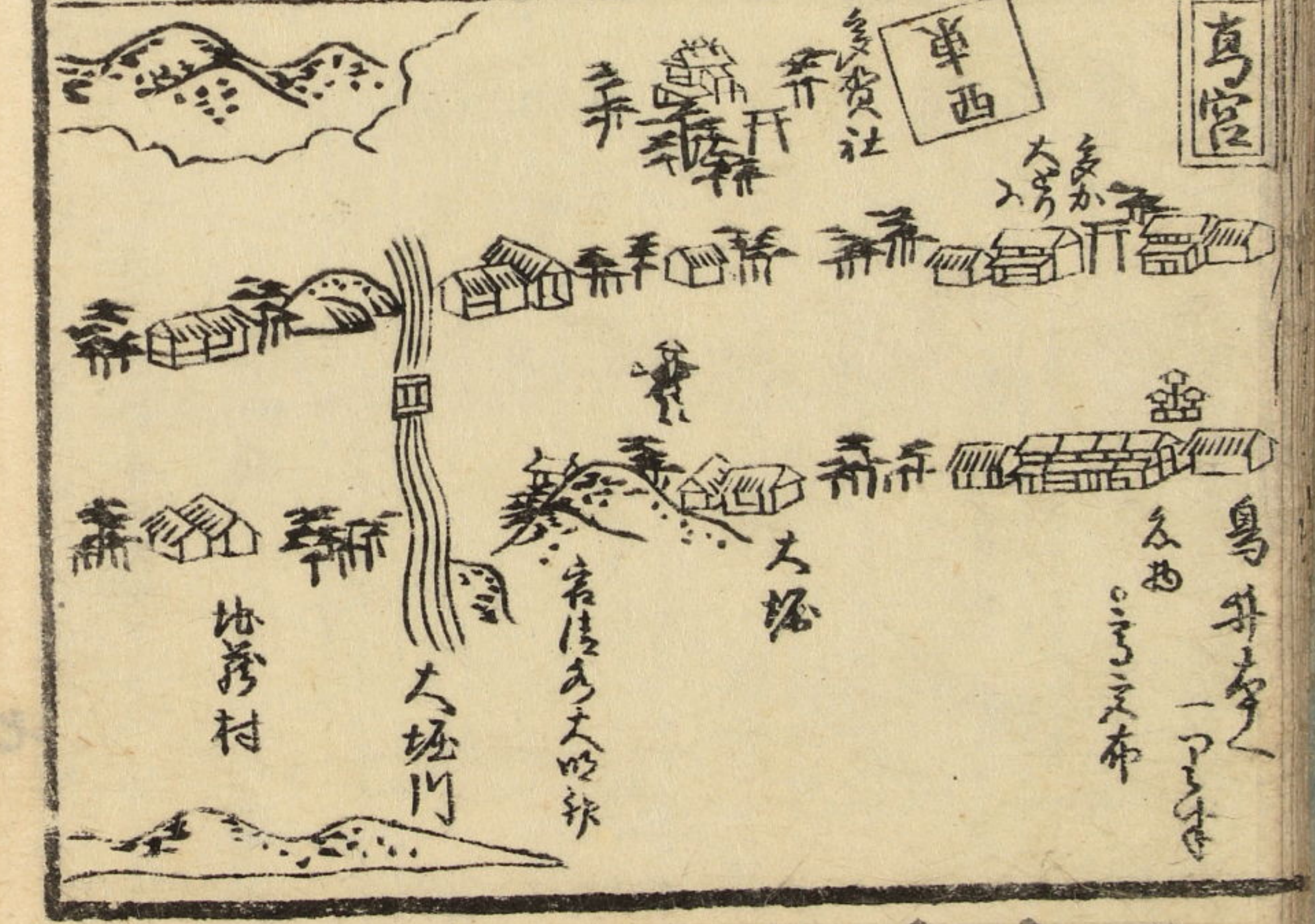
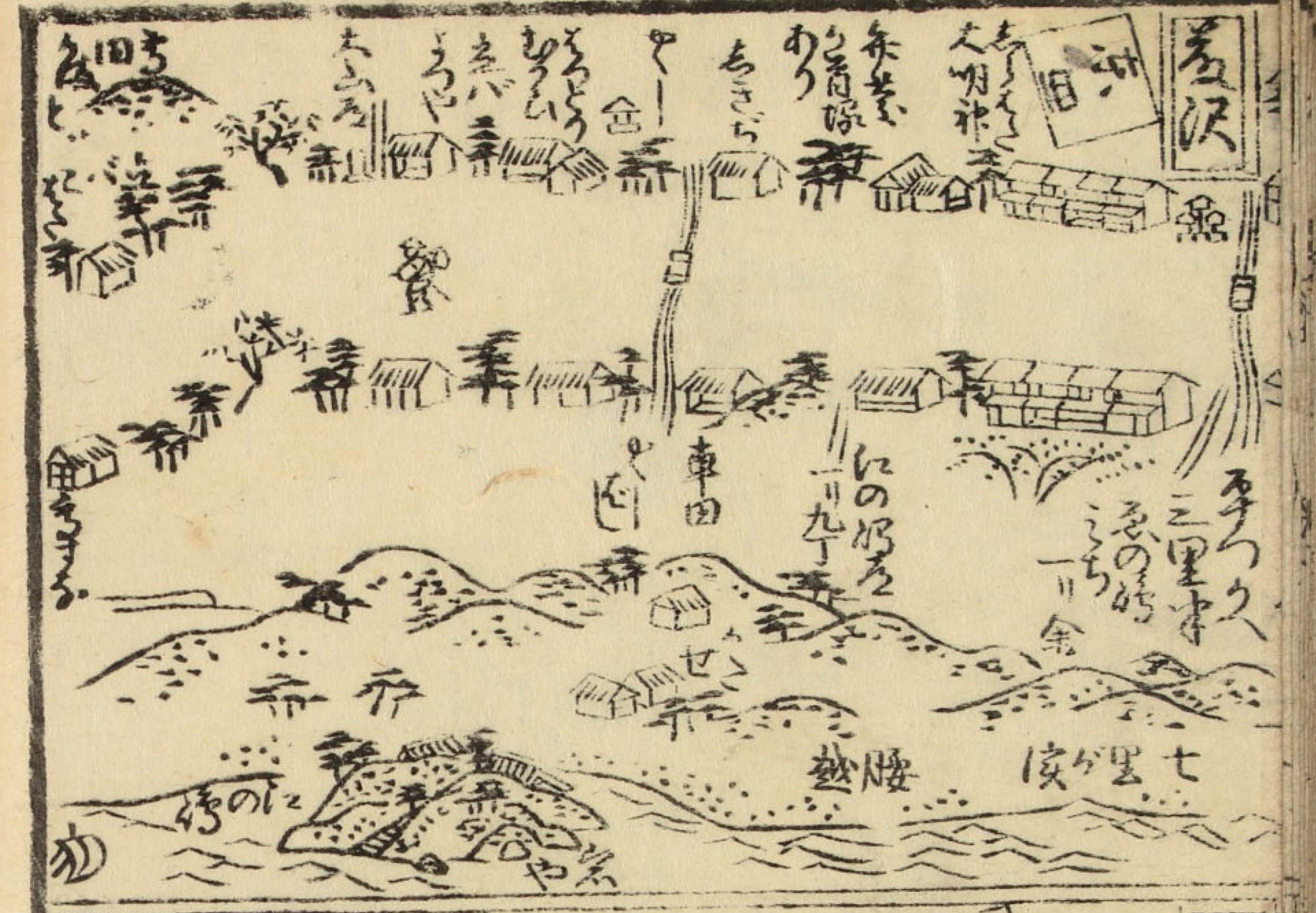
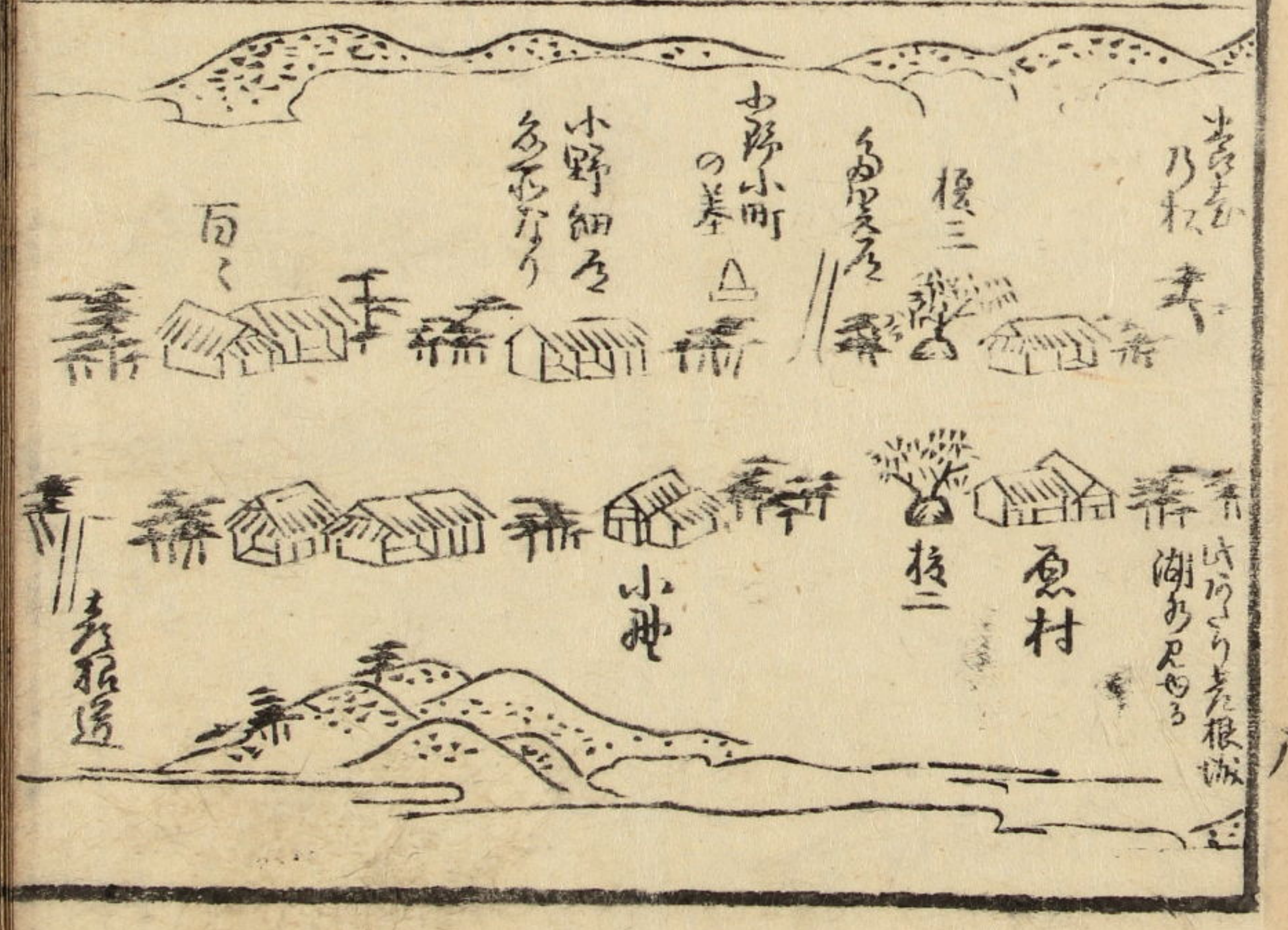
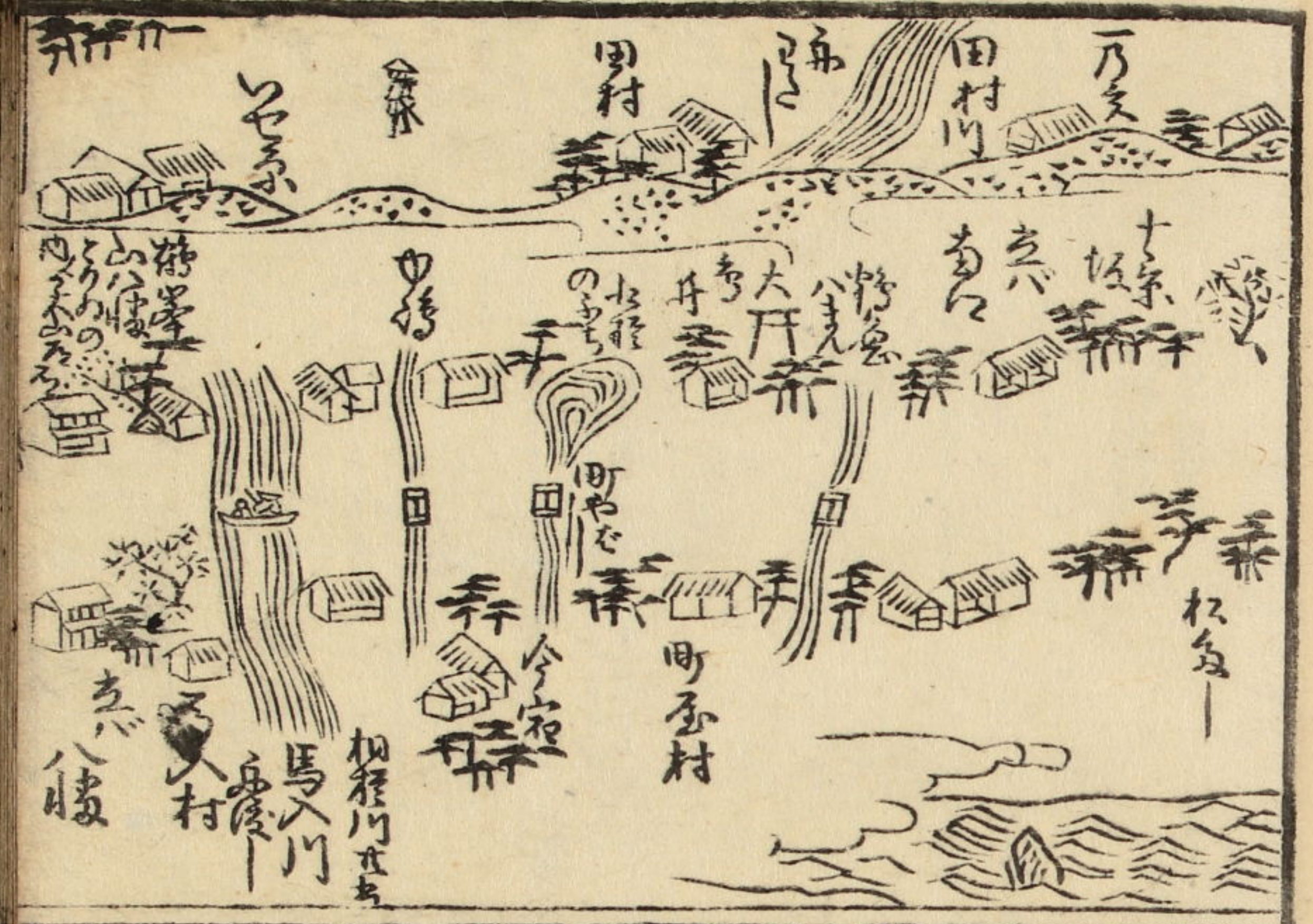
津島

守山

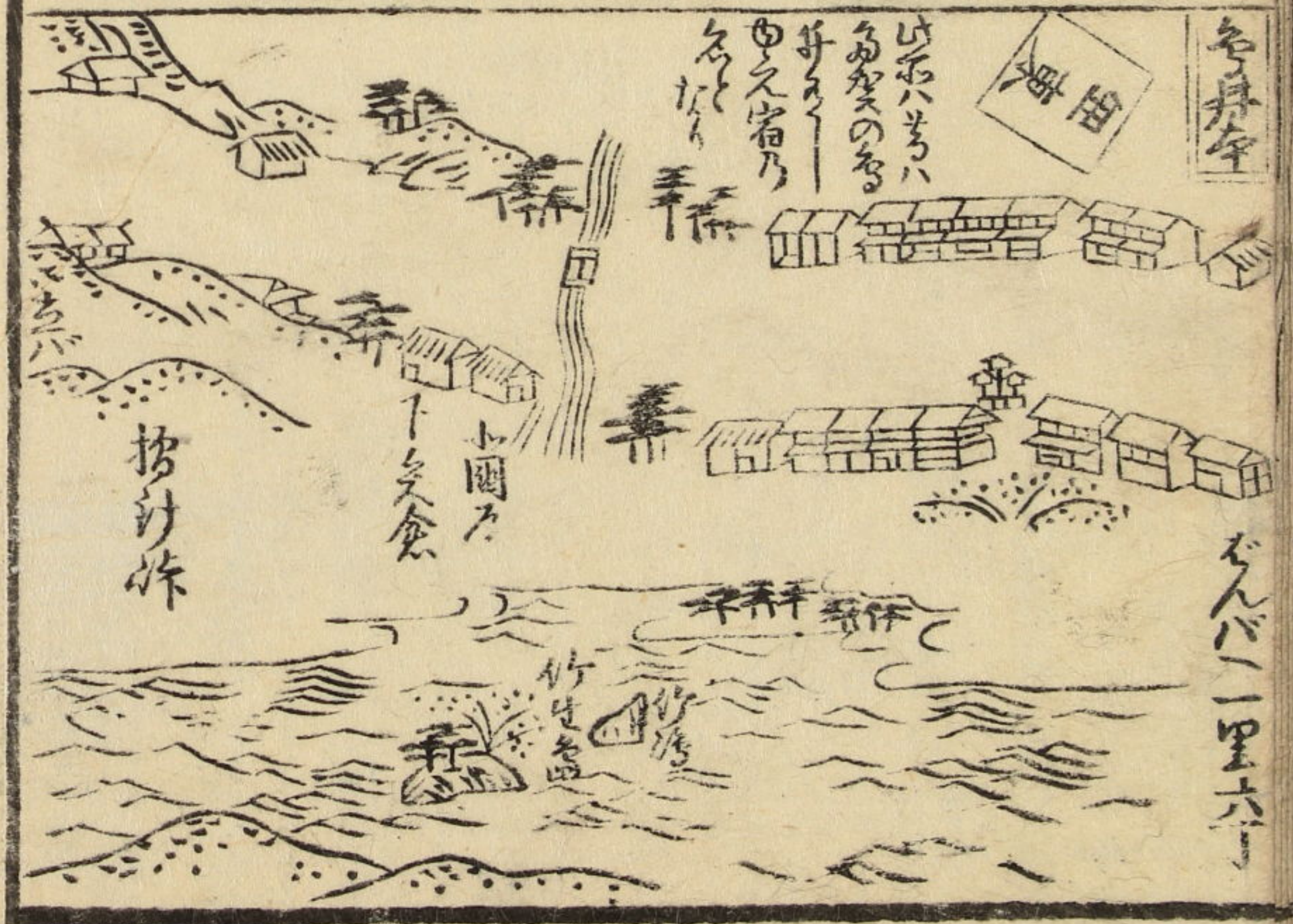
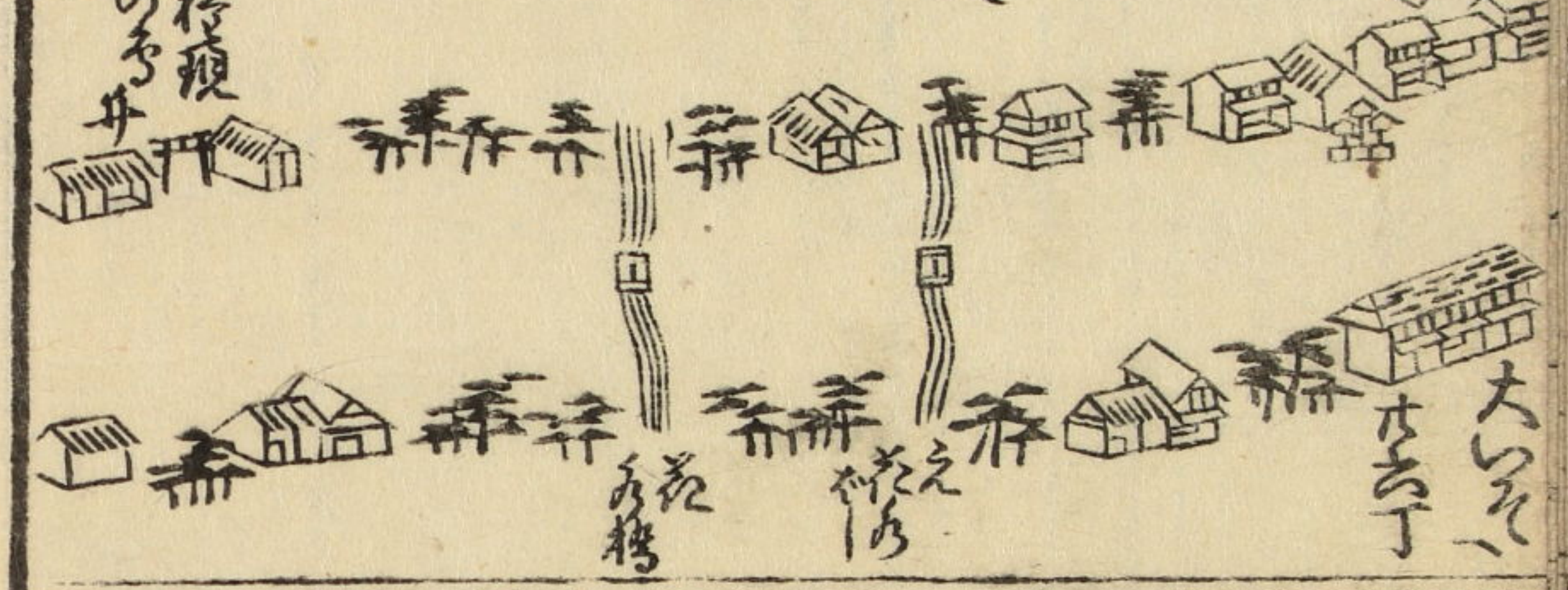
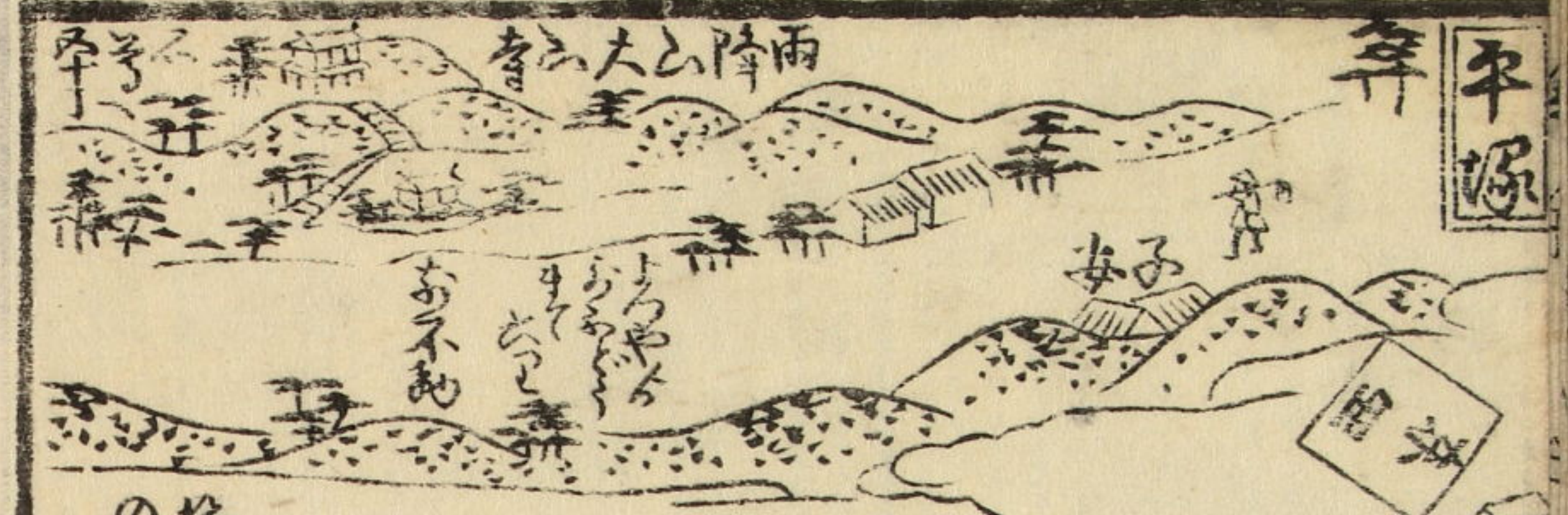
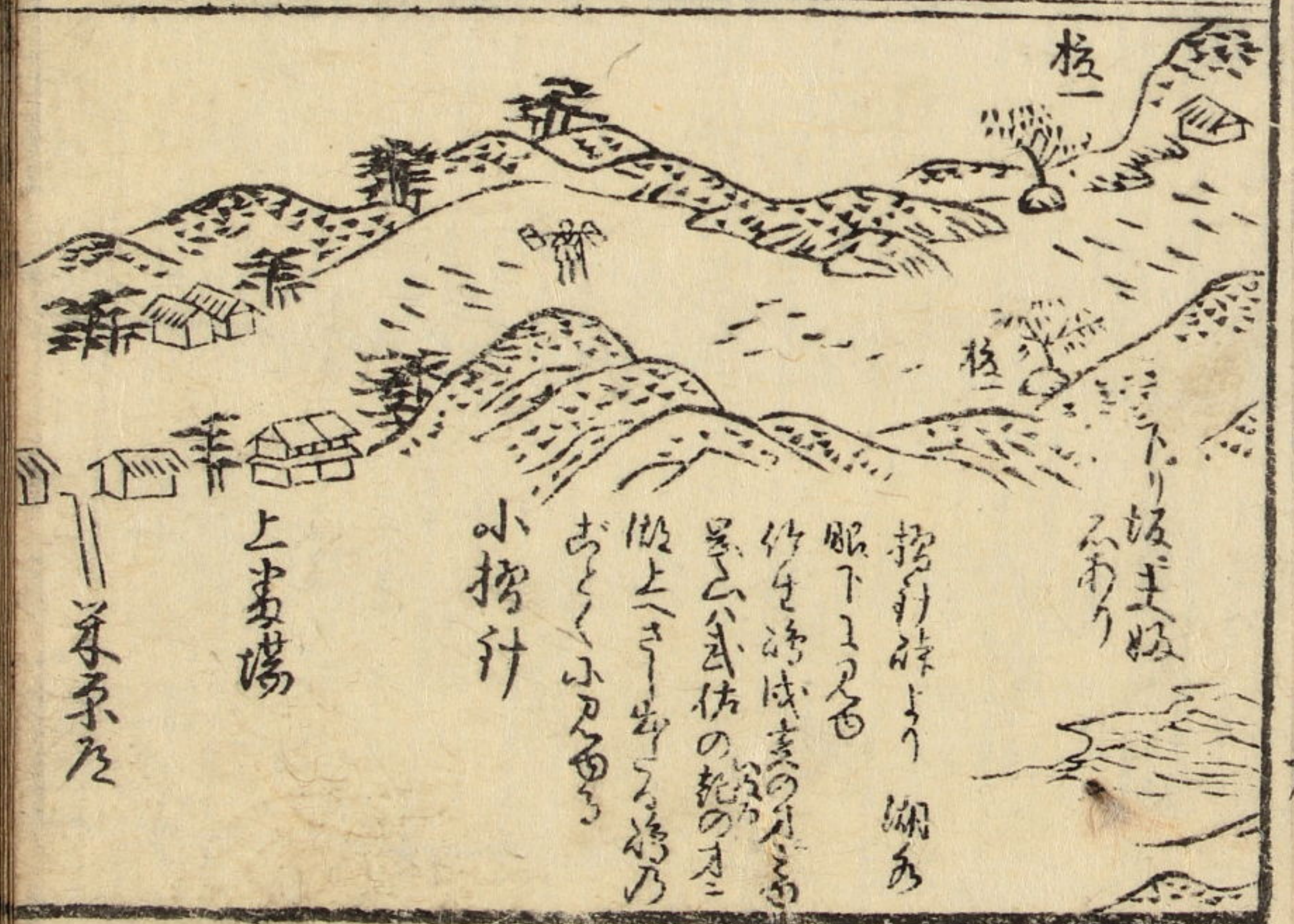
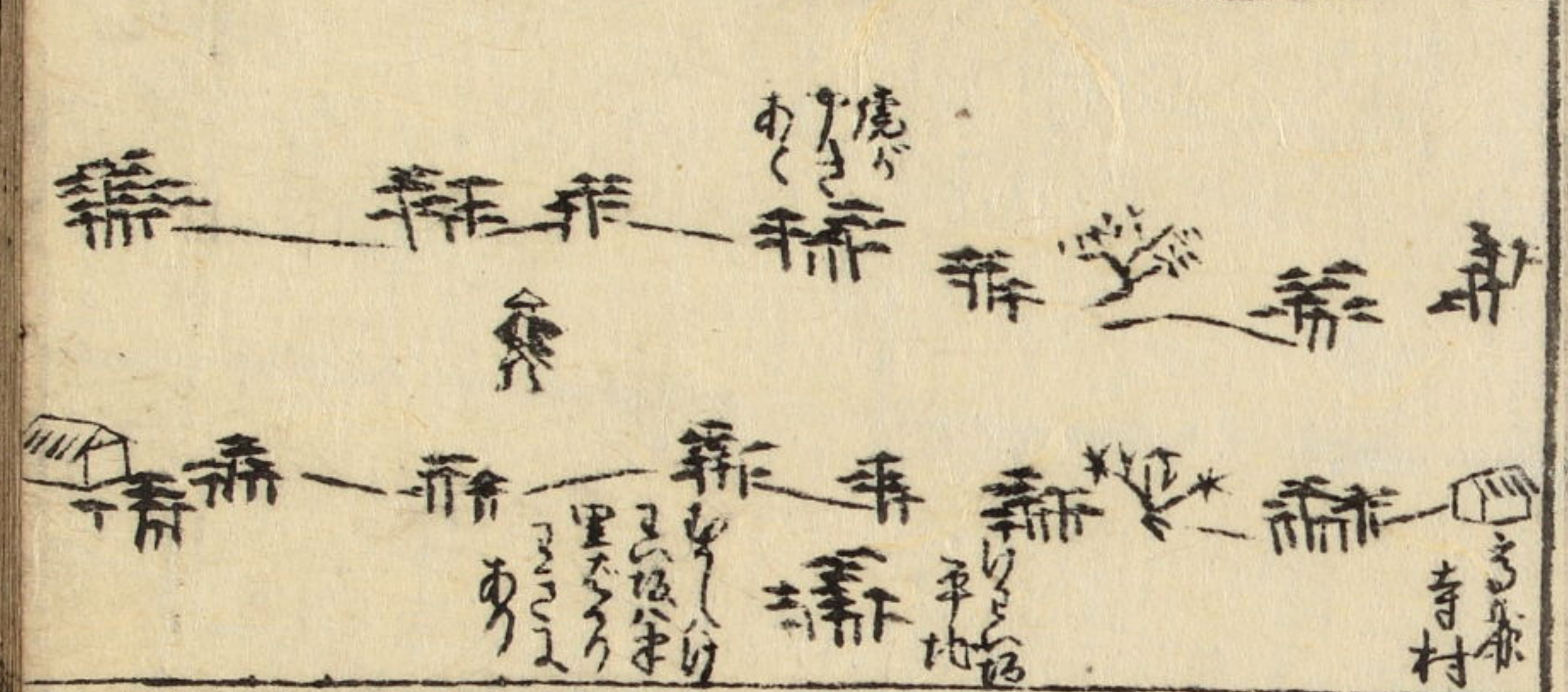
武佐三里半

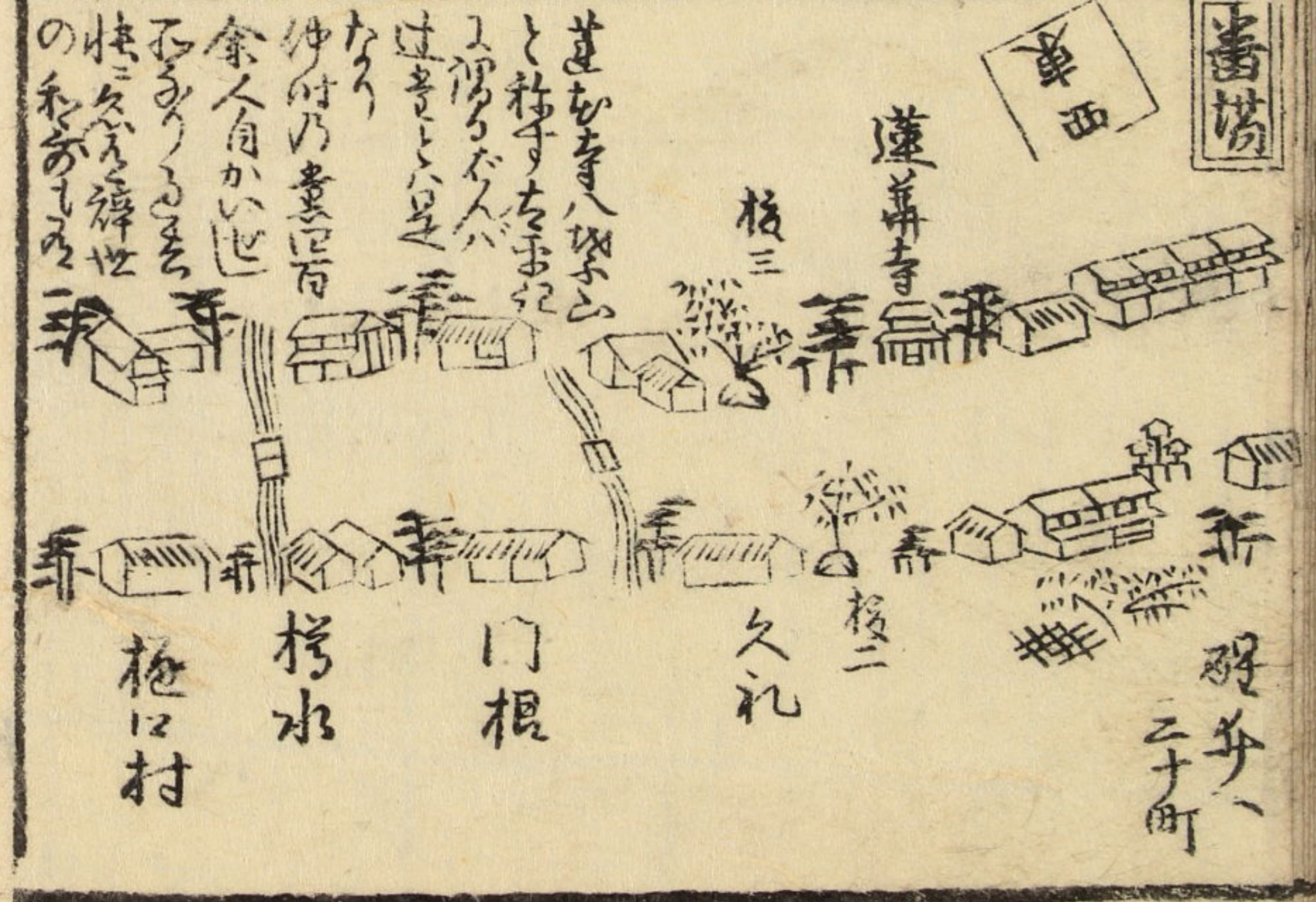
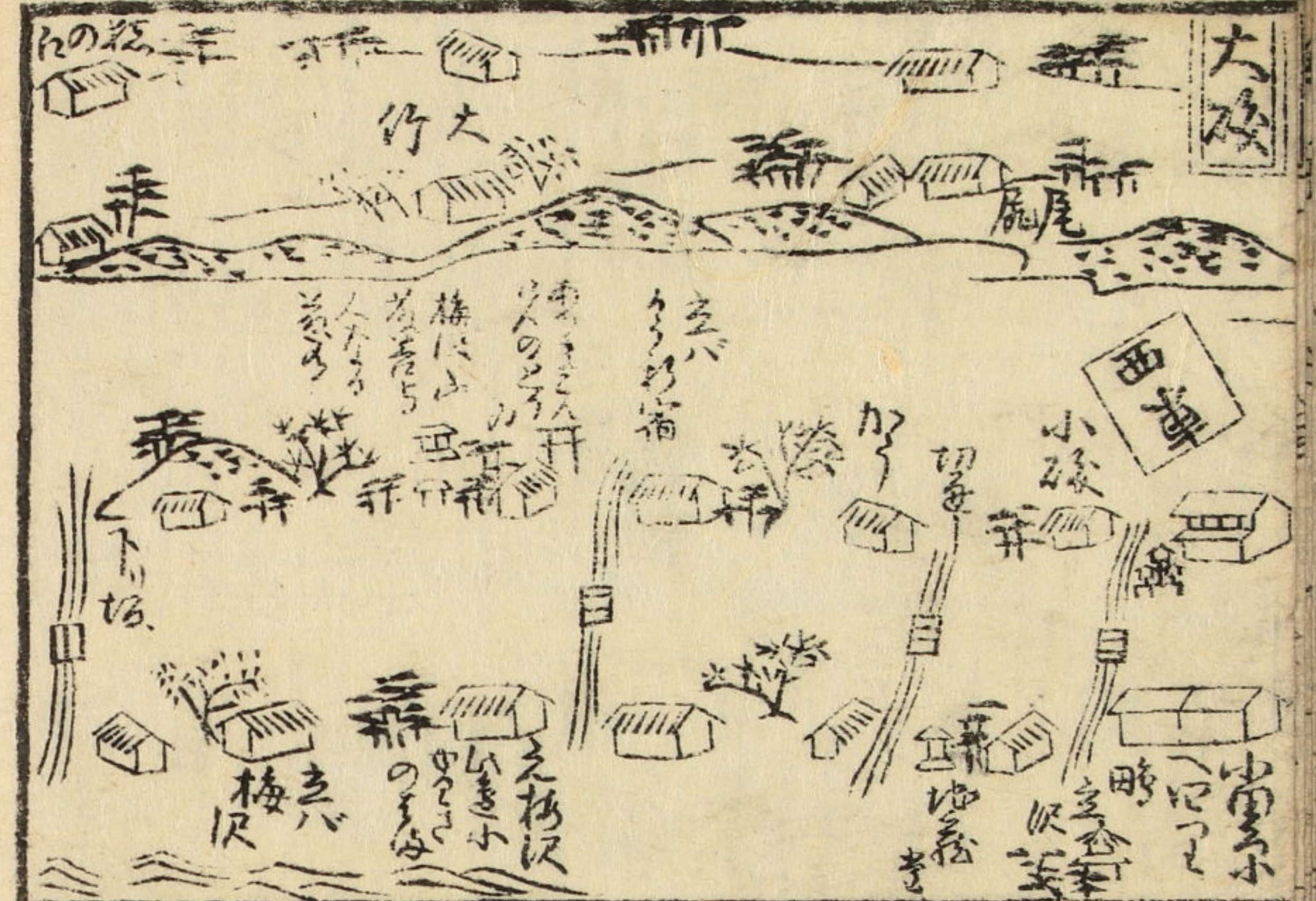
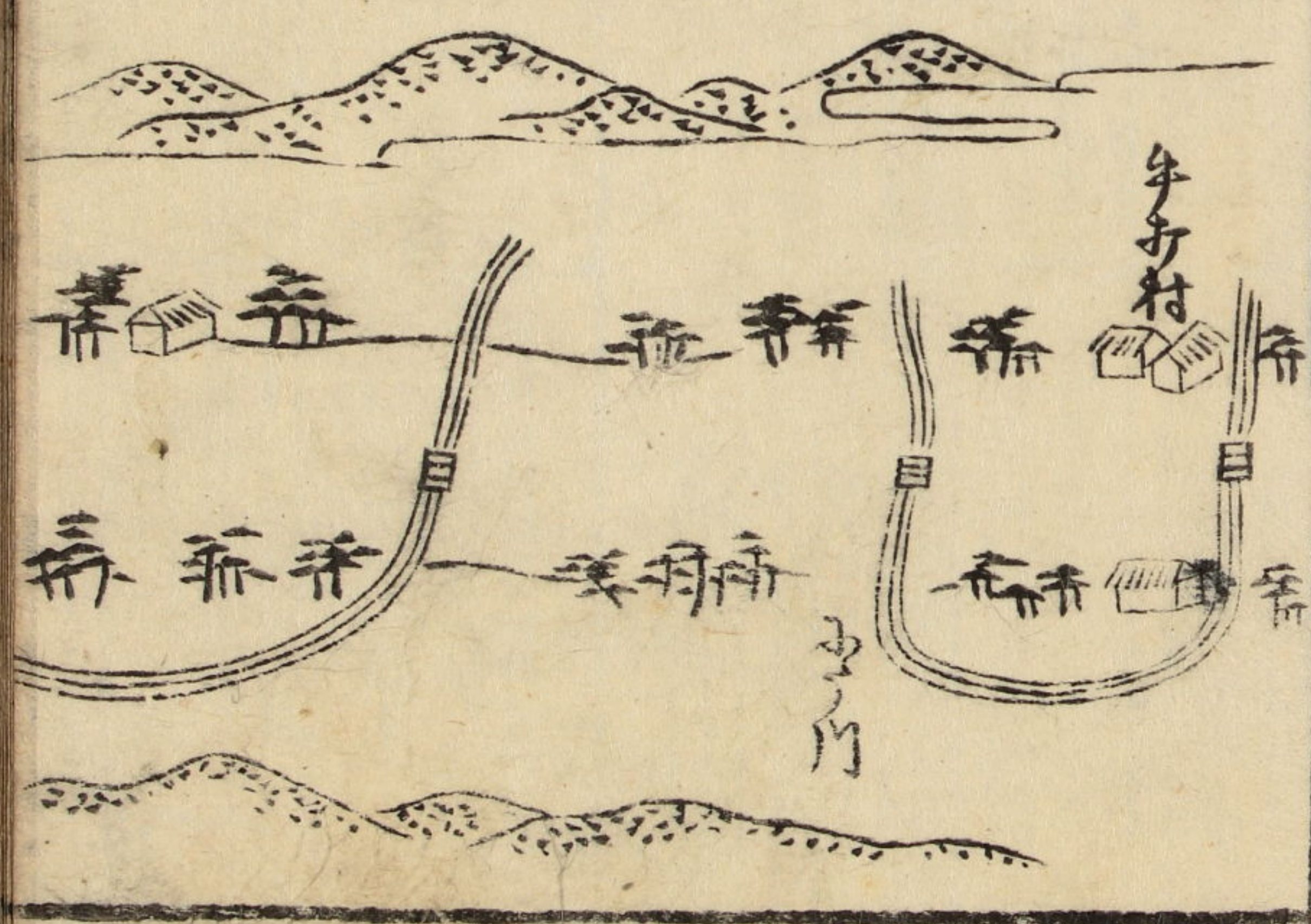
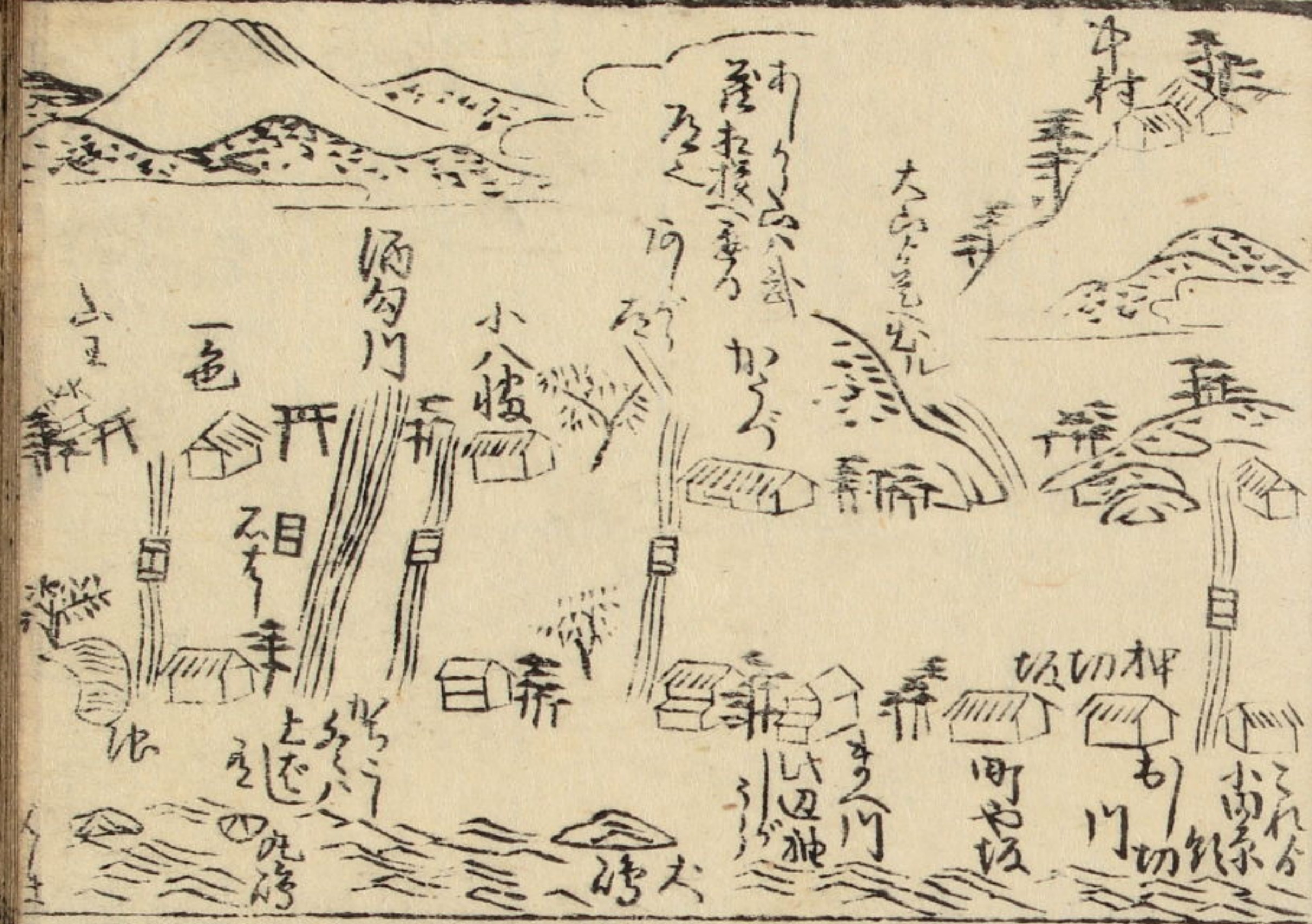


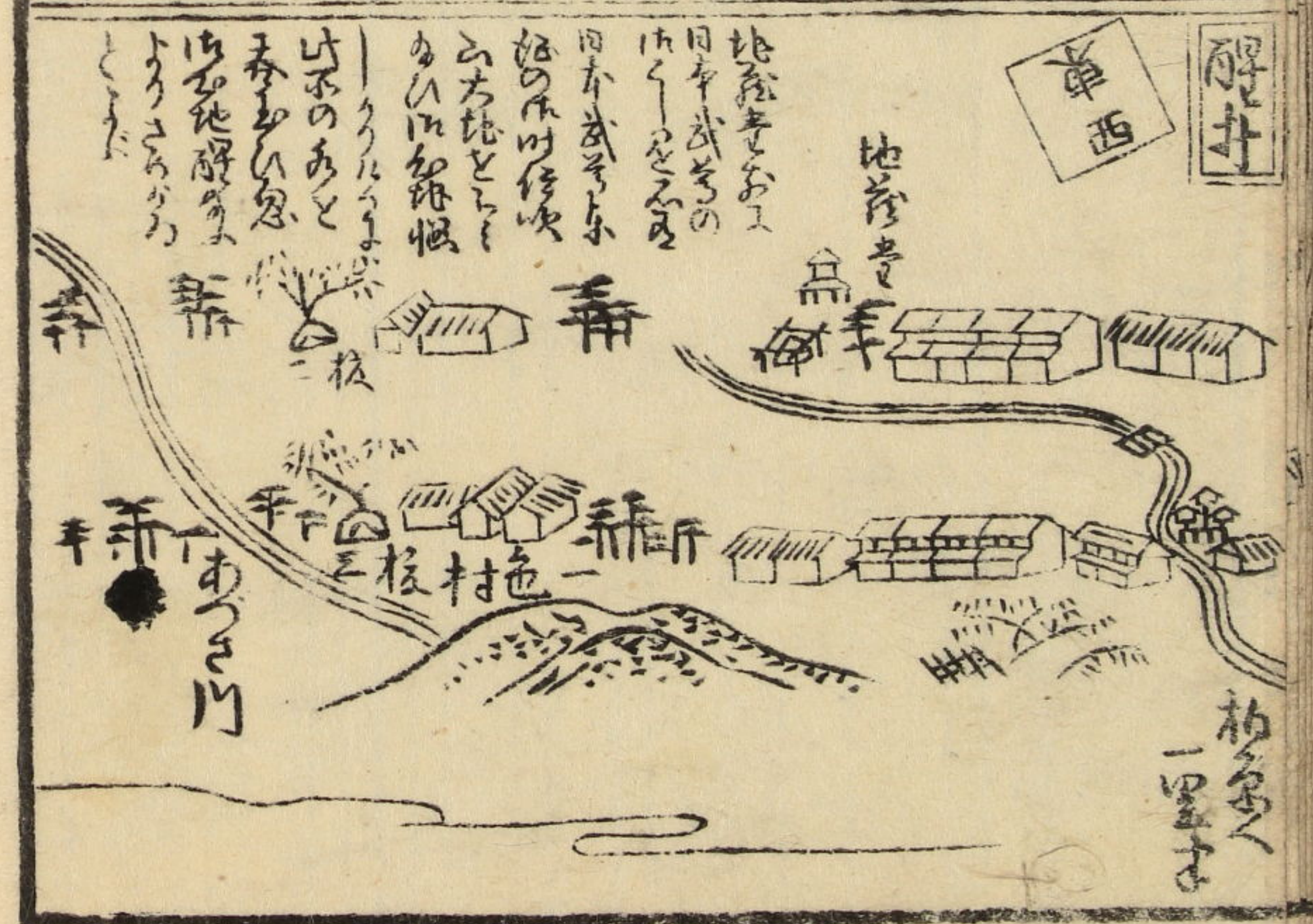
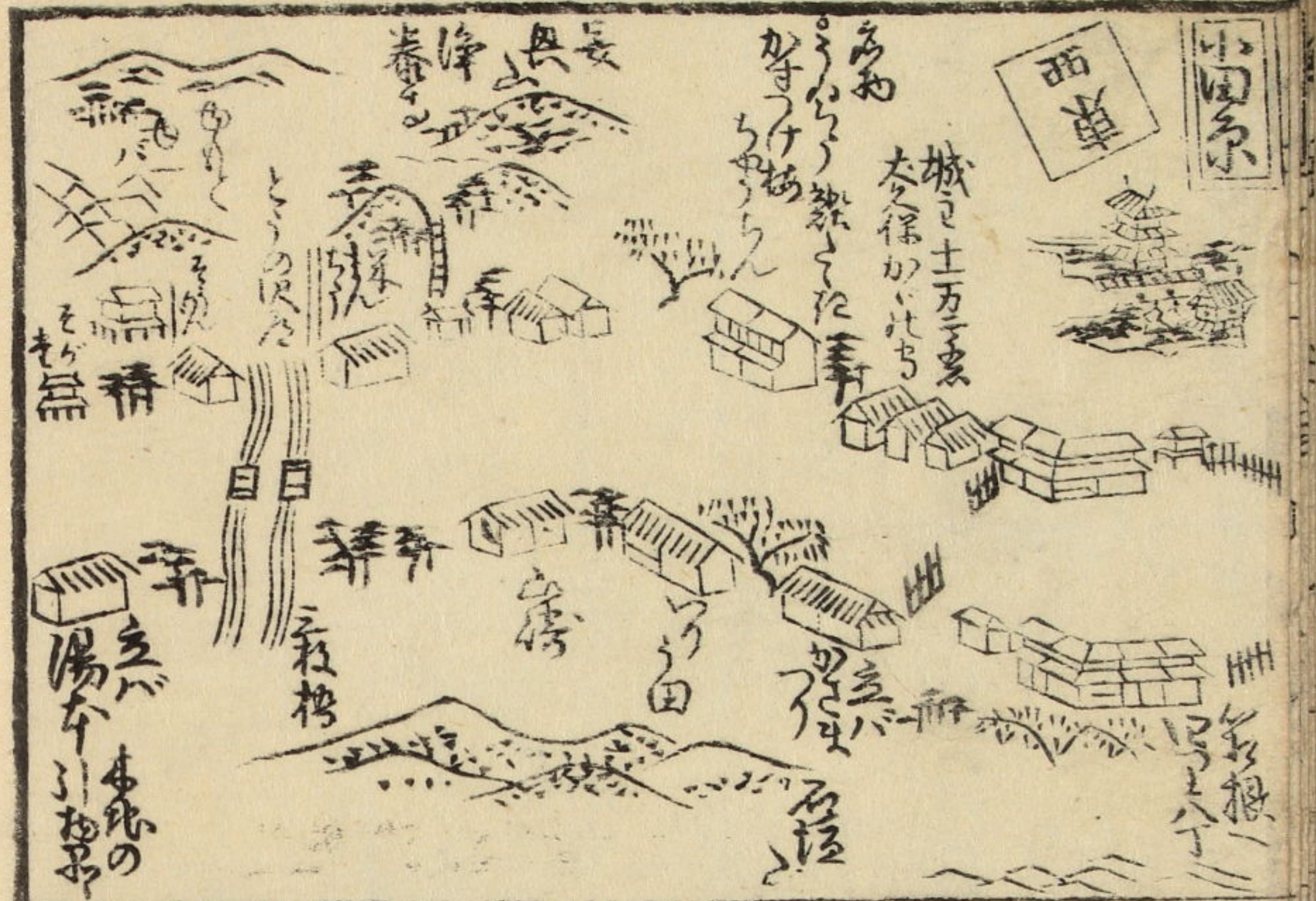
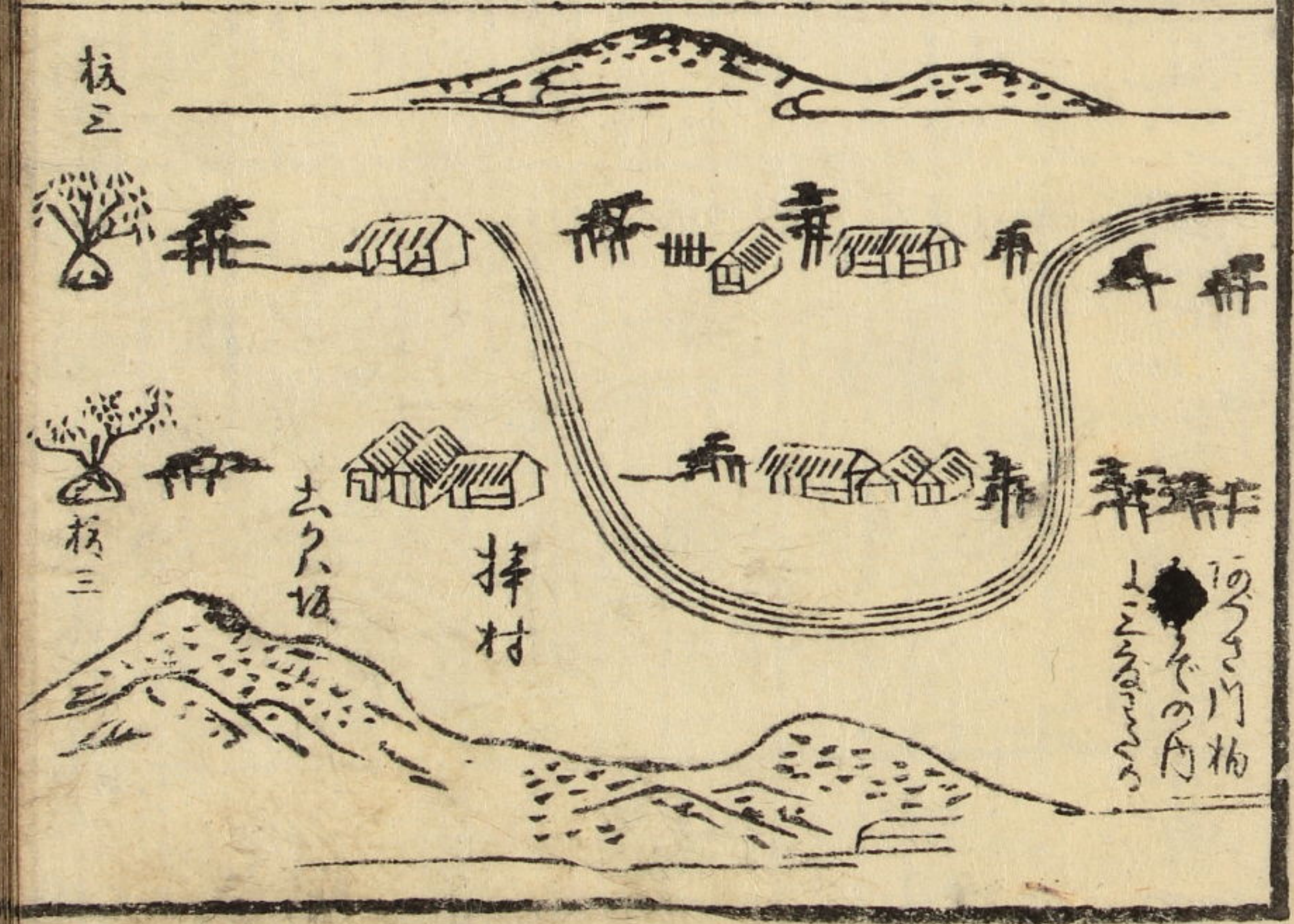
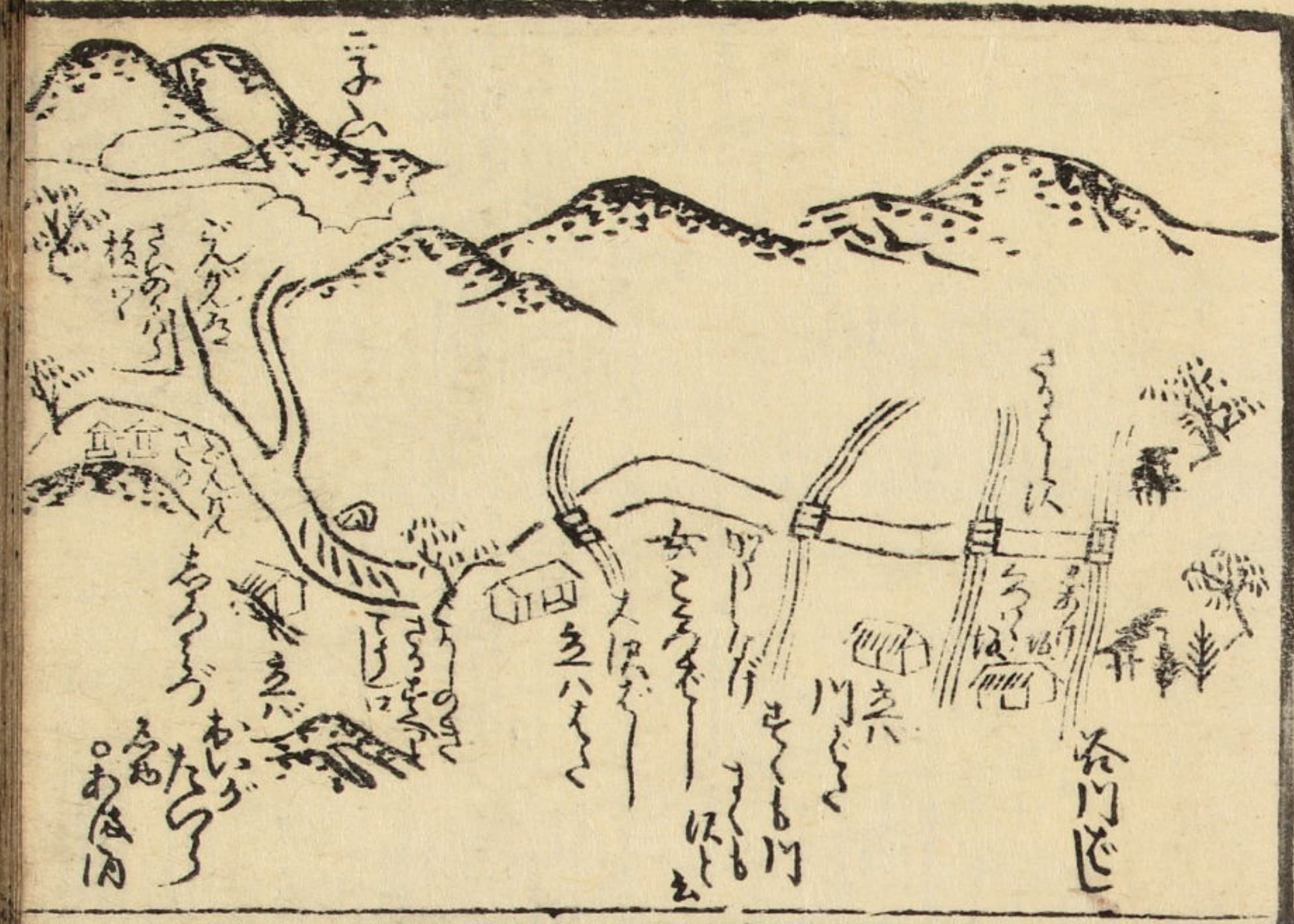




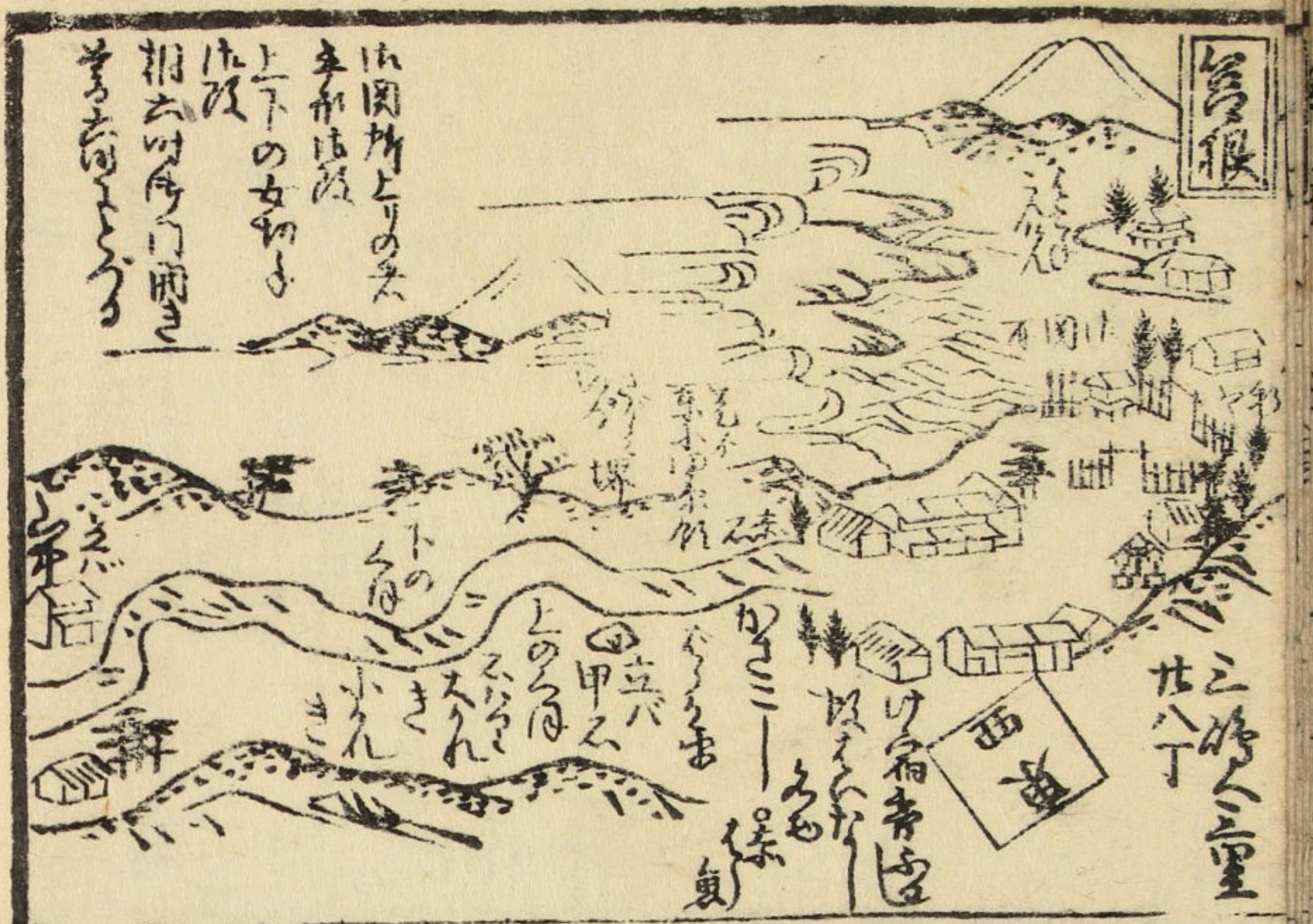
鳥宮
鳥井







信濃



山岡所とりの
 本所は
 上下の女
 相六の
 昔の

之修人
 廿八丁

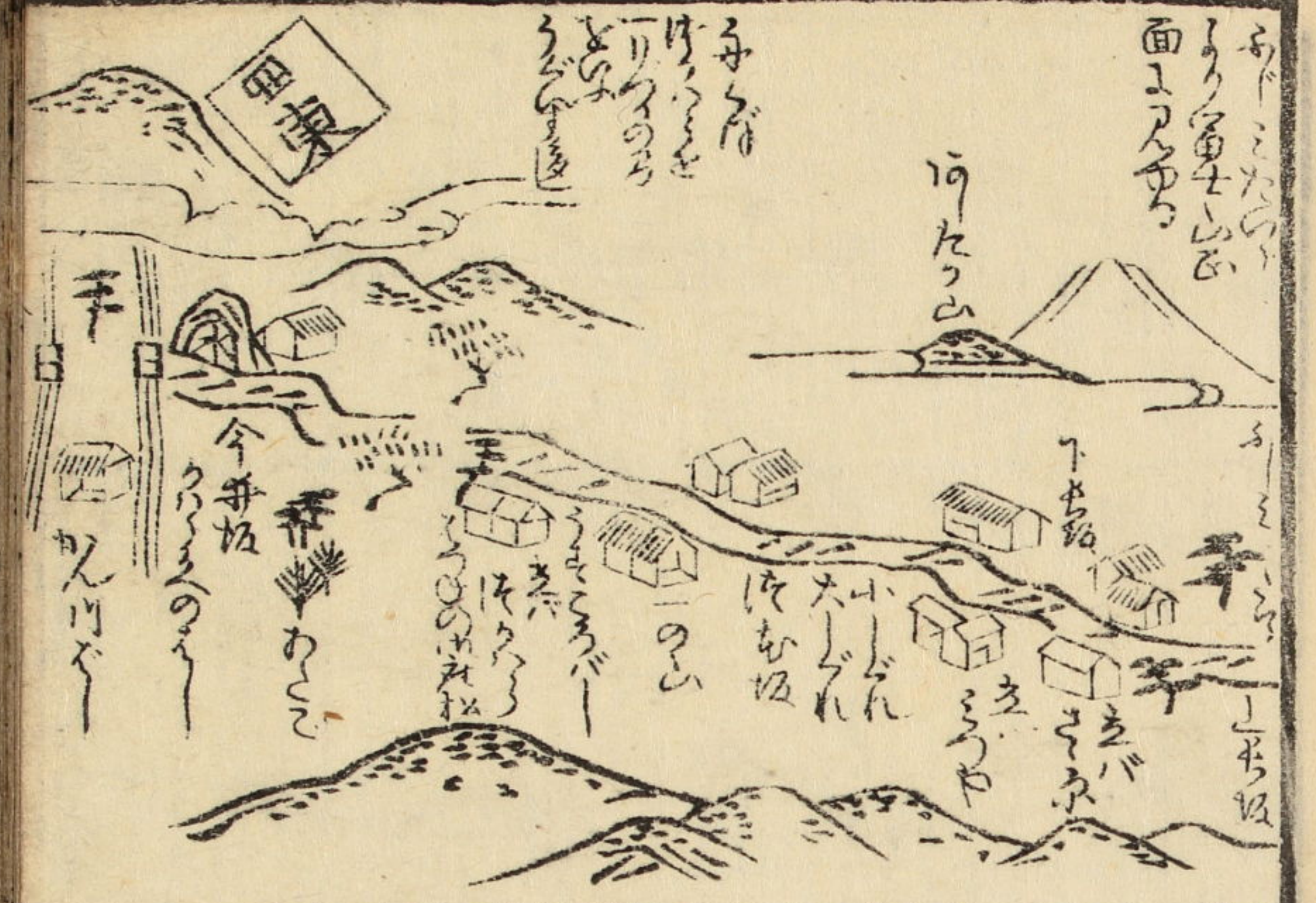
柏原



今修人
 一里

柏原の
 小谷の
 入る

甲斐



甲斐の
 山岡所
 面より

河たう

今
 甲斐

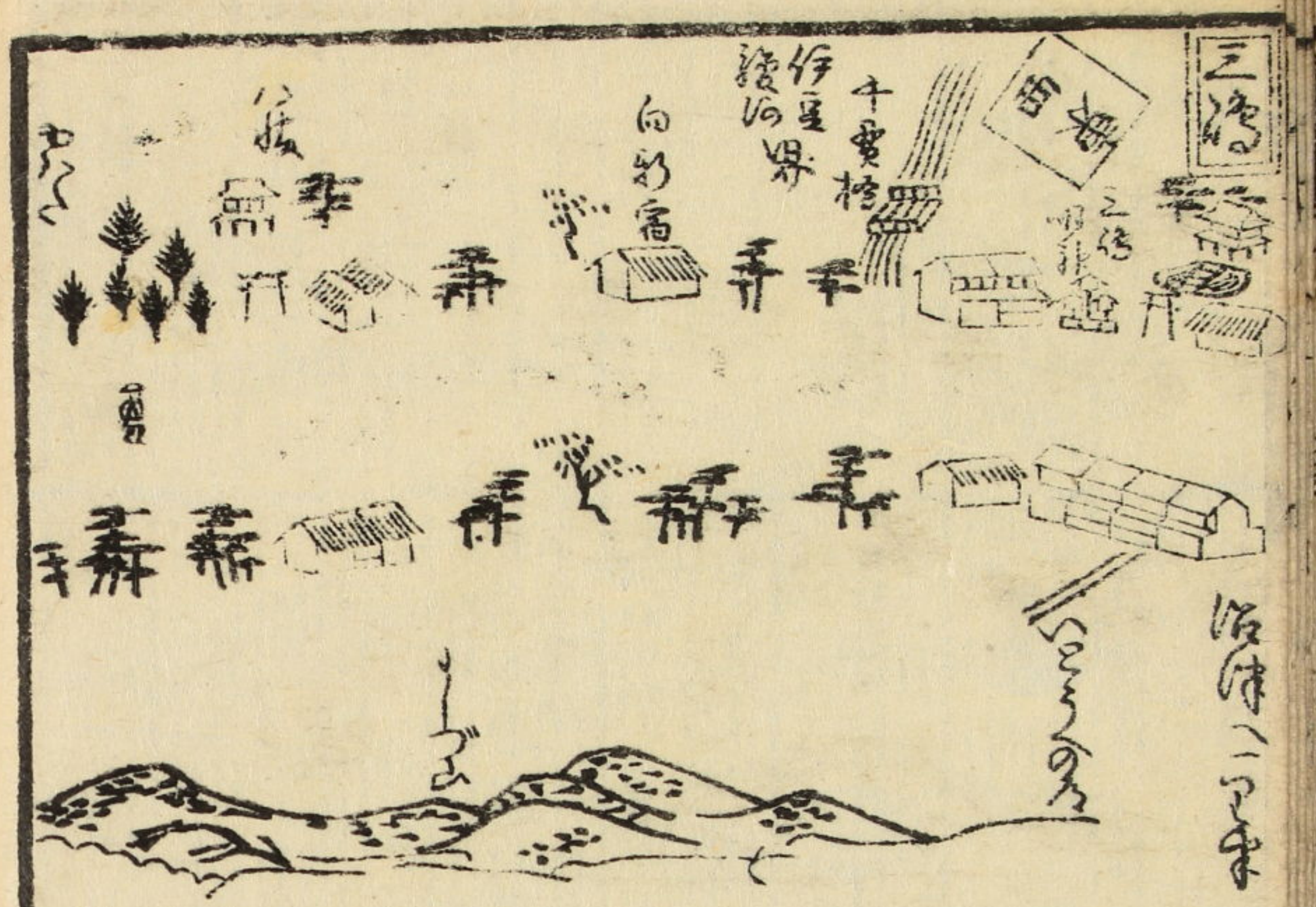
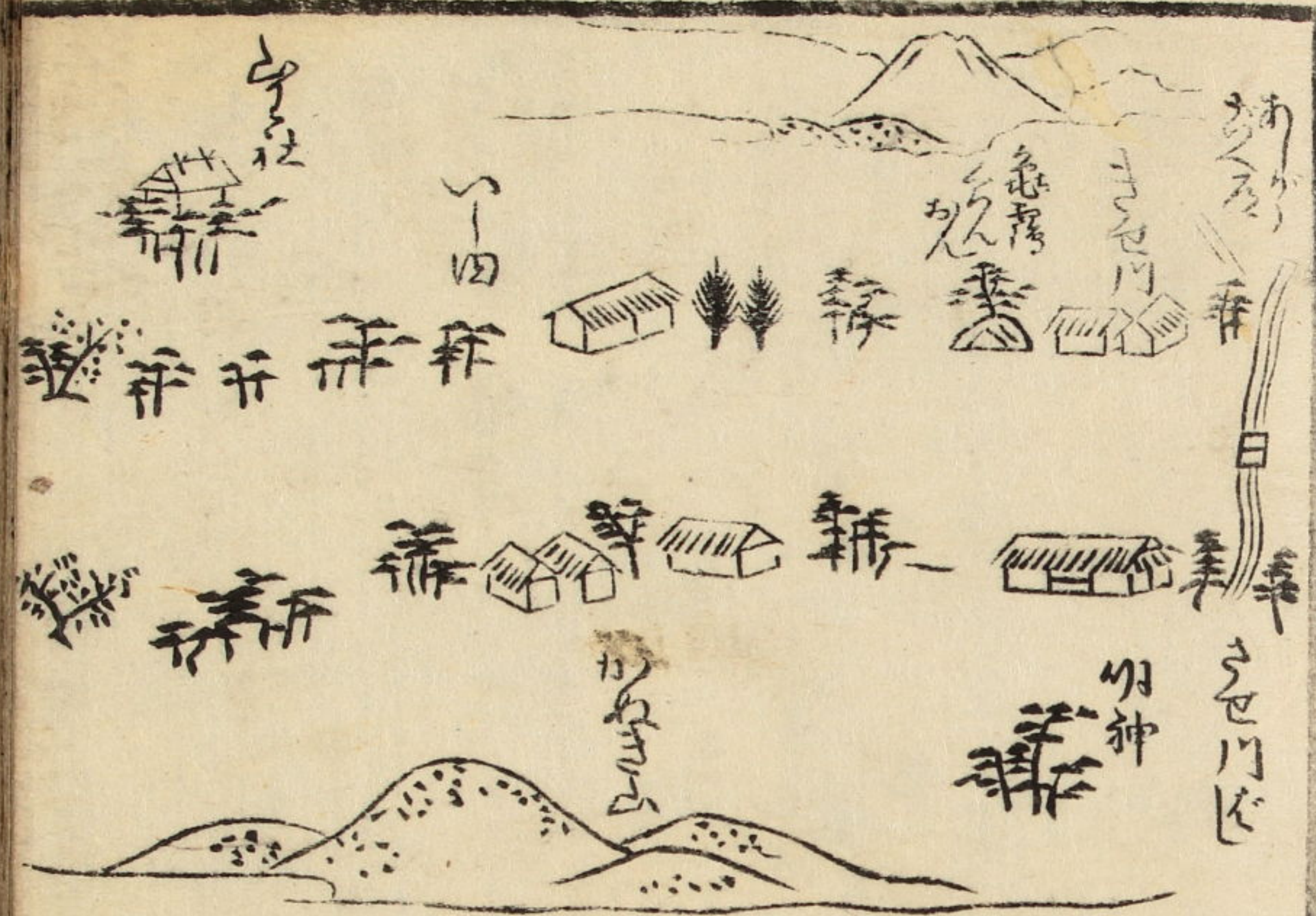
下
 小
 大
 今
 甲斐

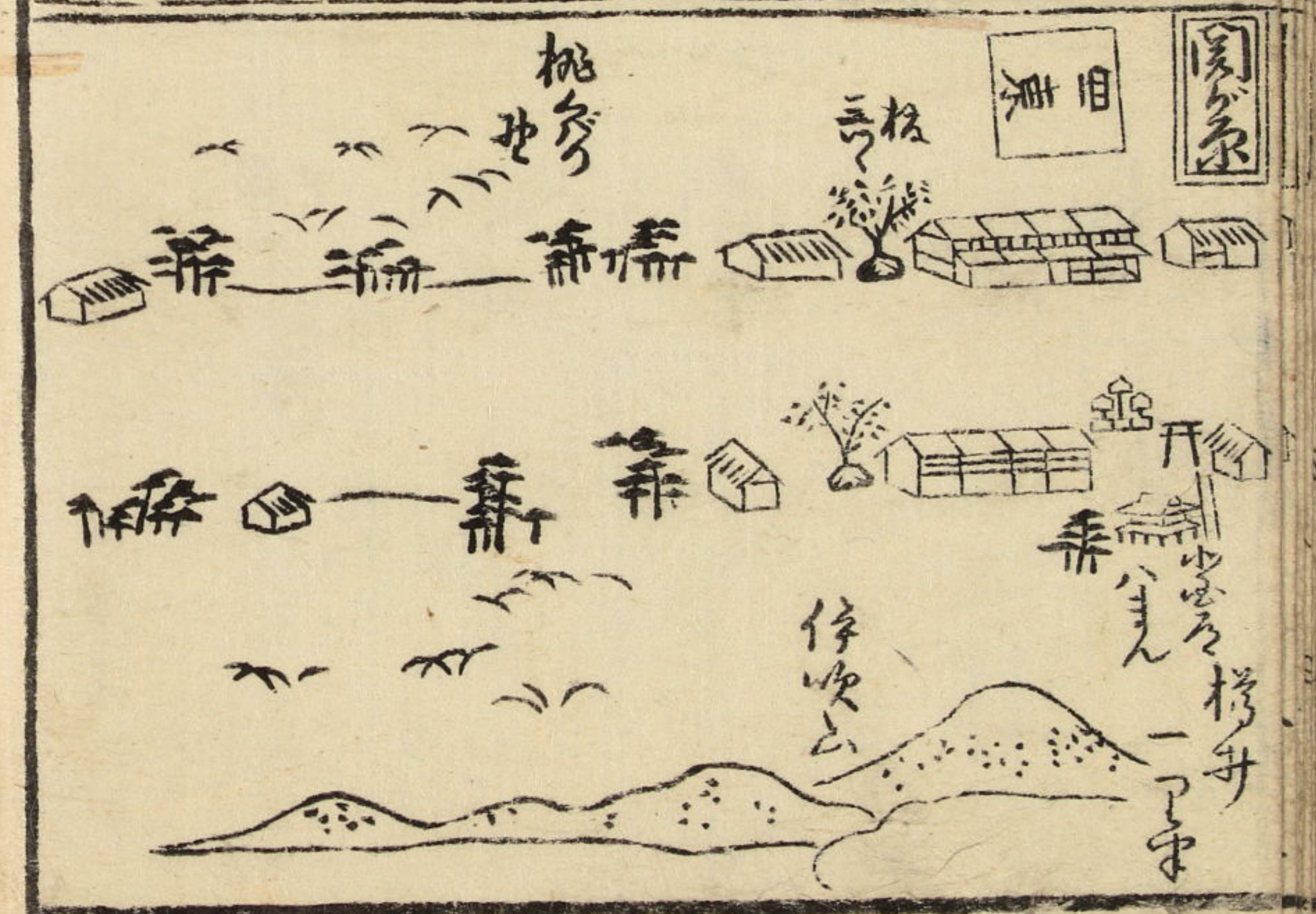
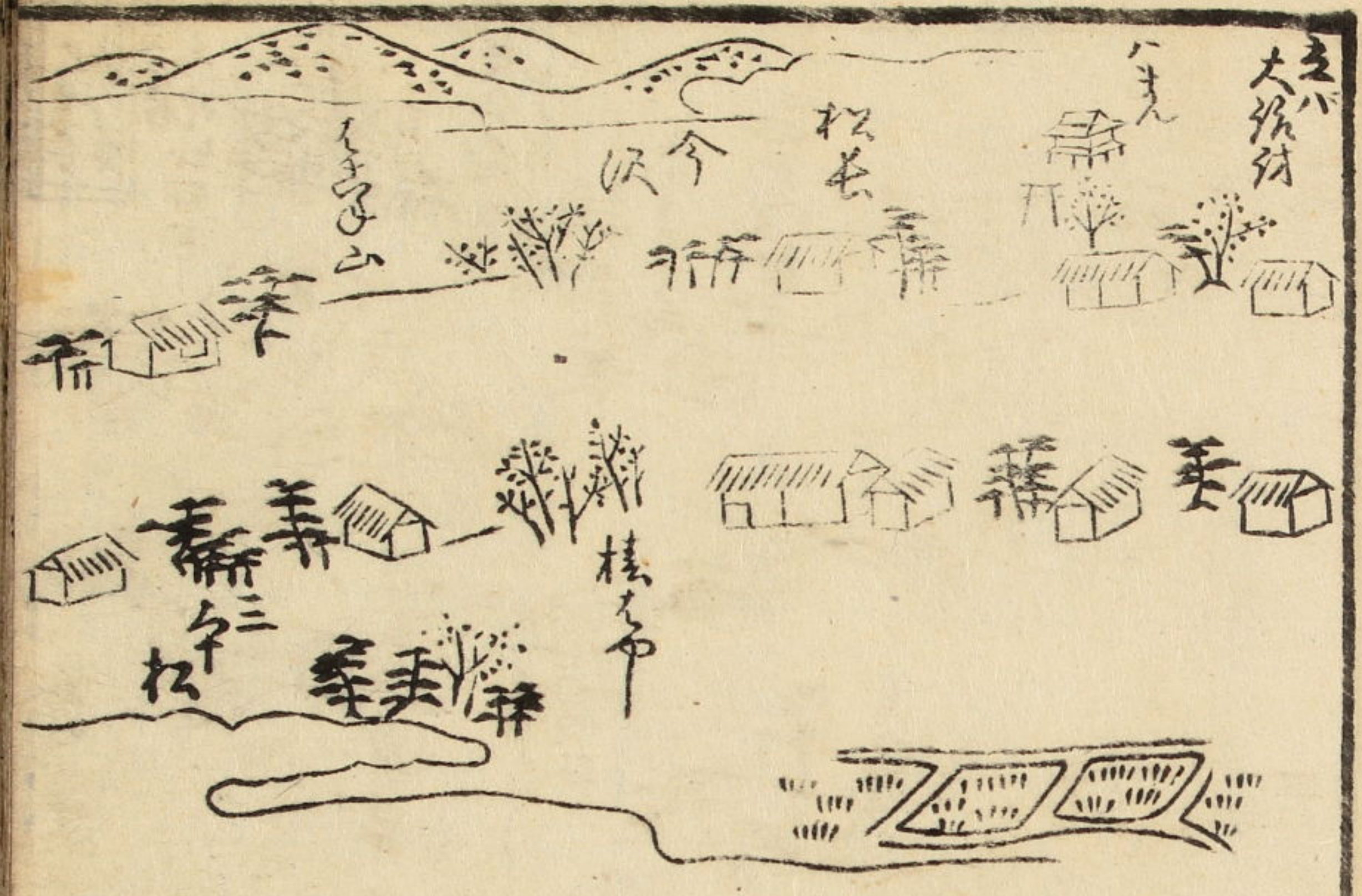


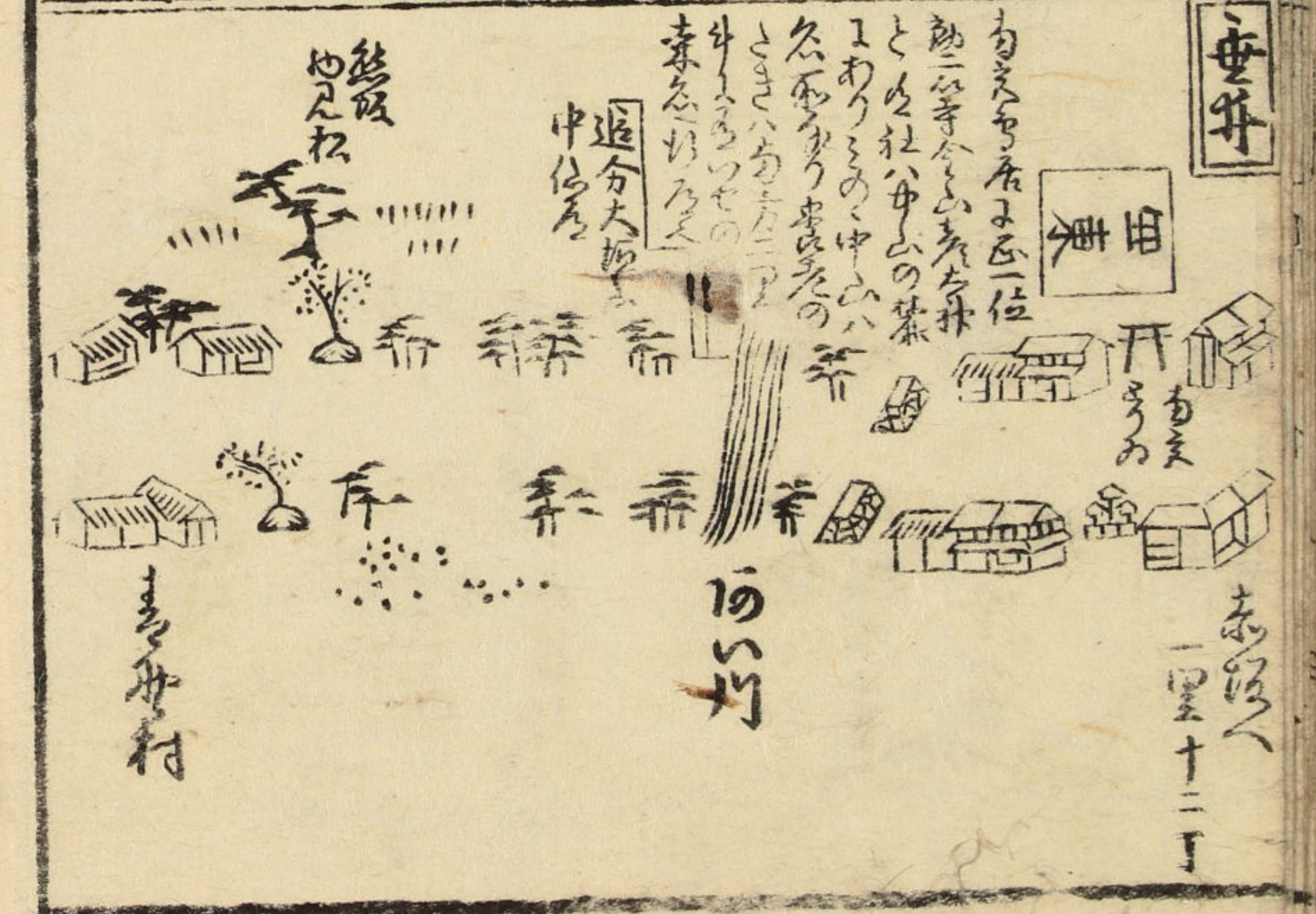
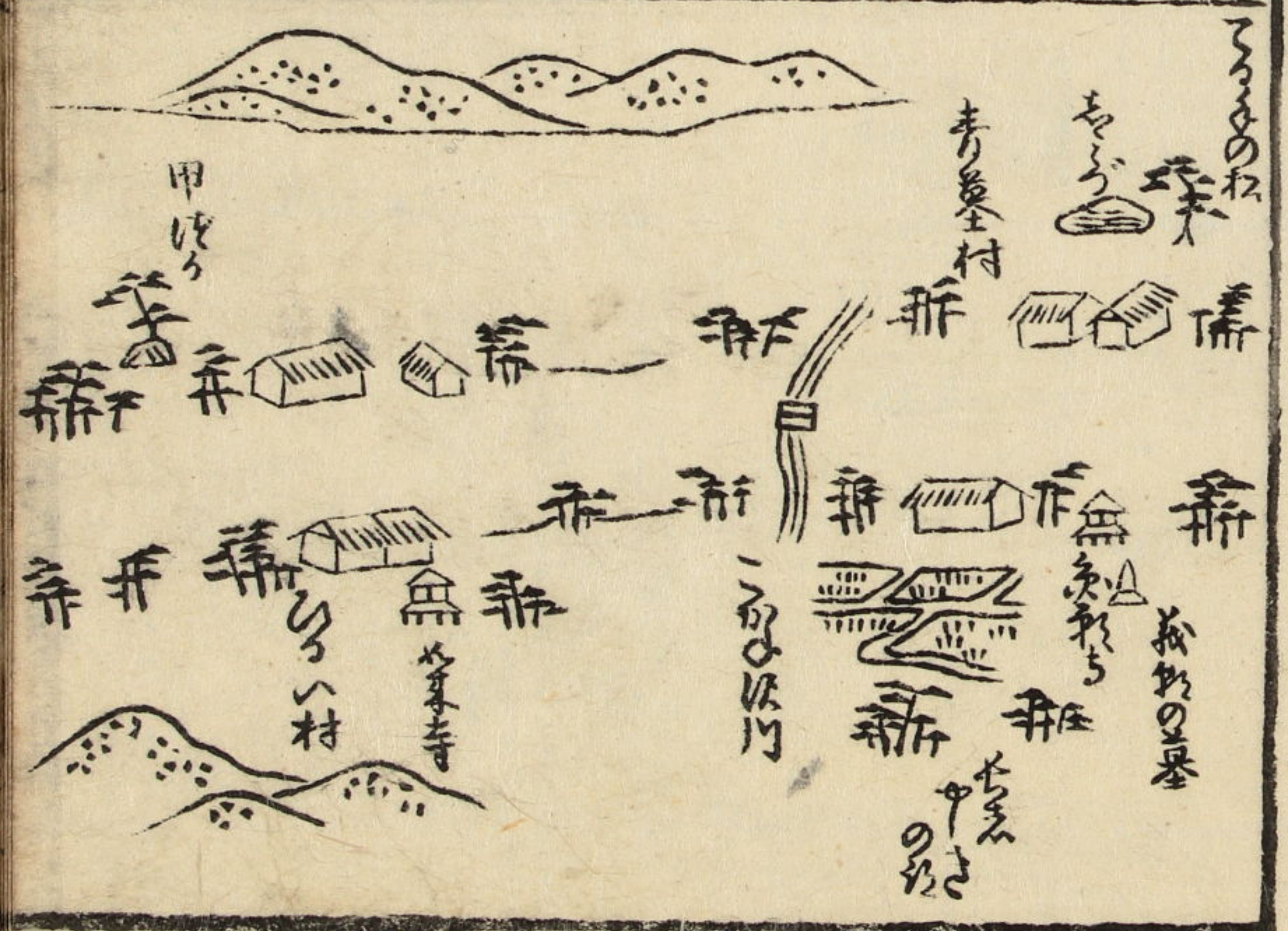
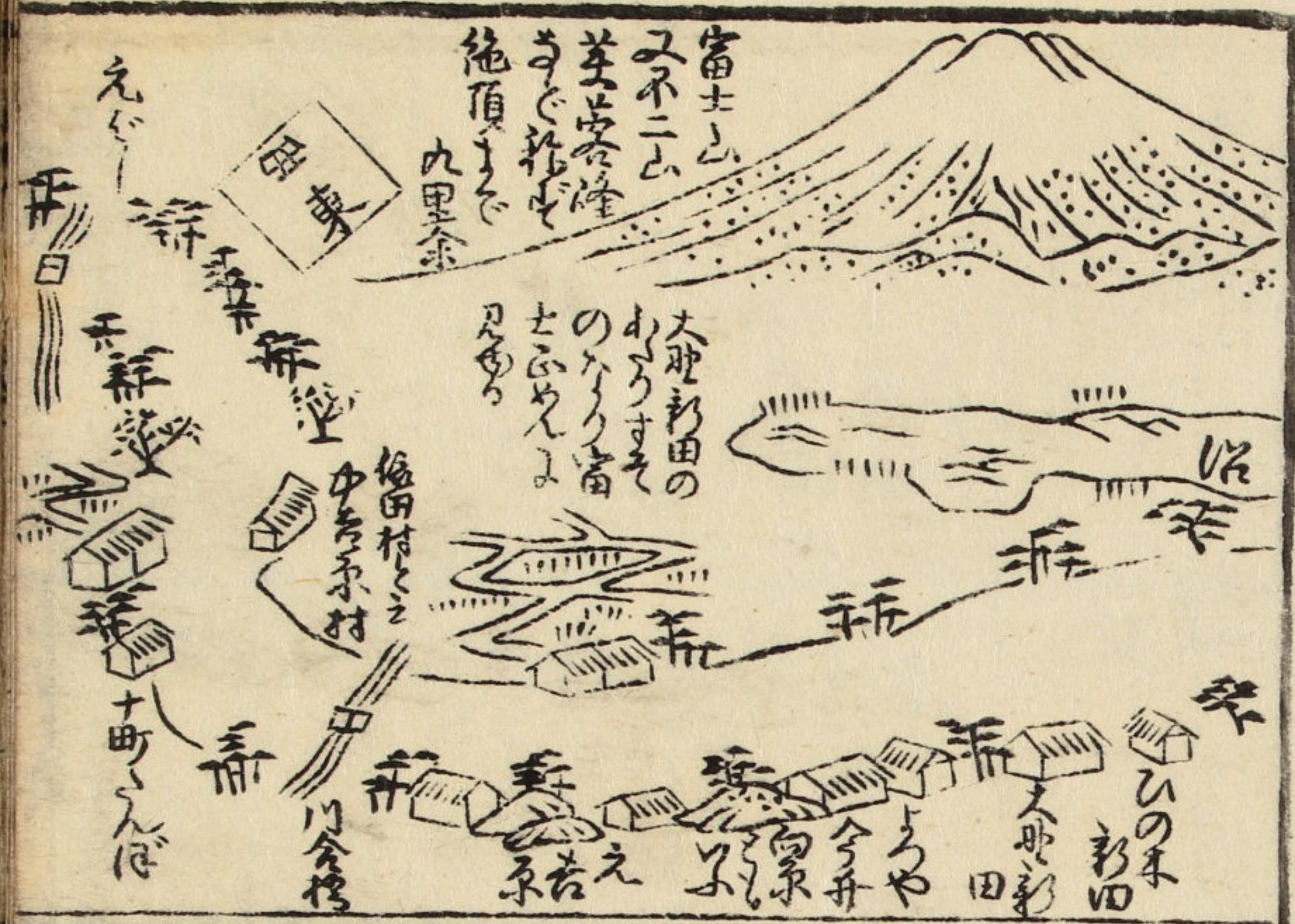
長久寺村

今修人

此の
 東
 一里

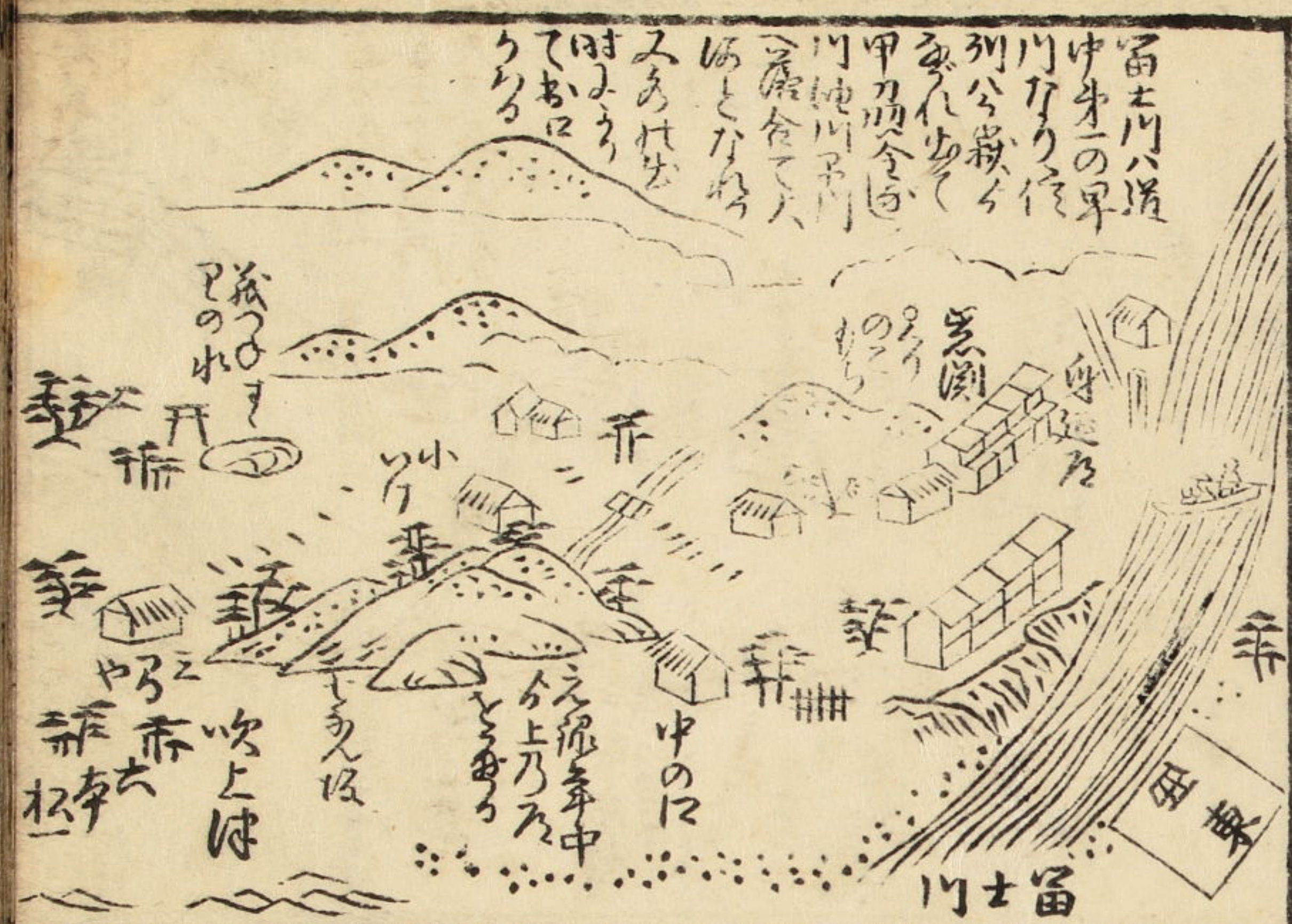




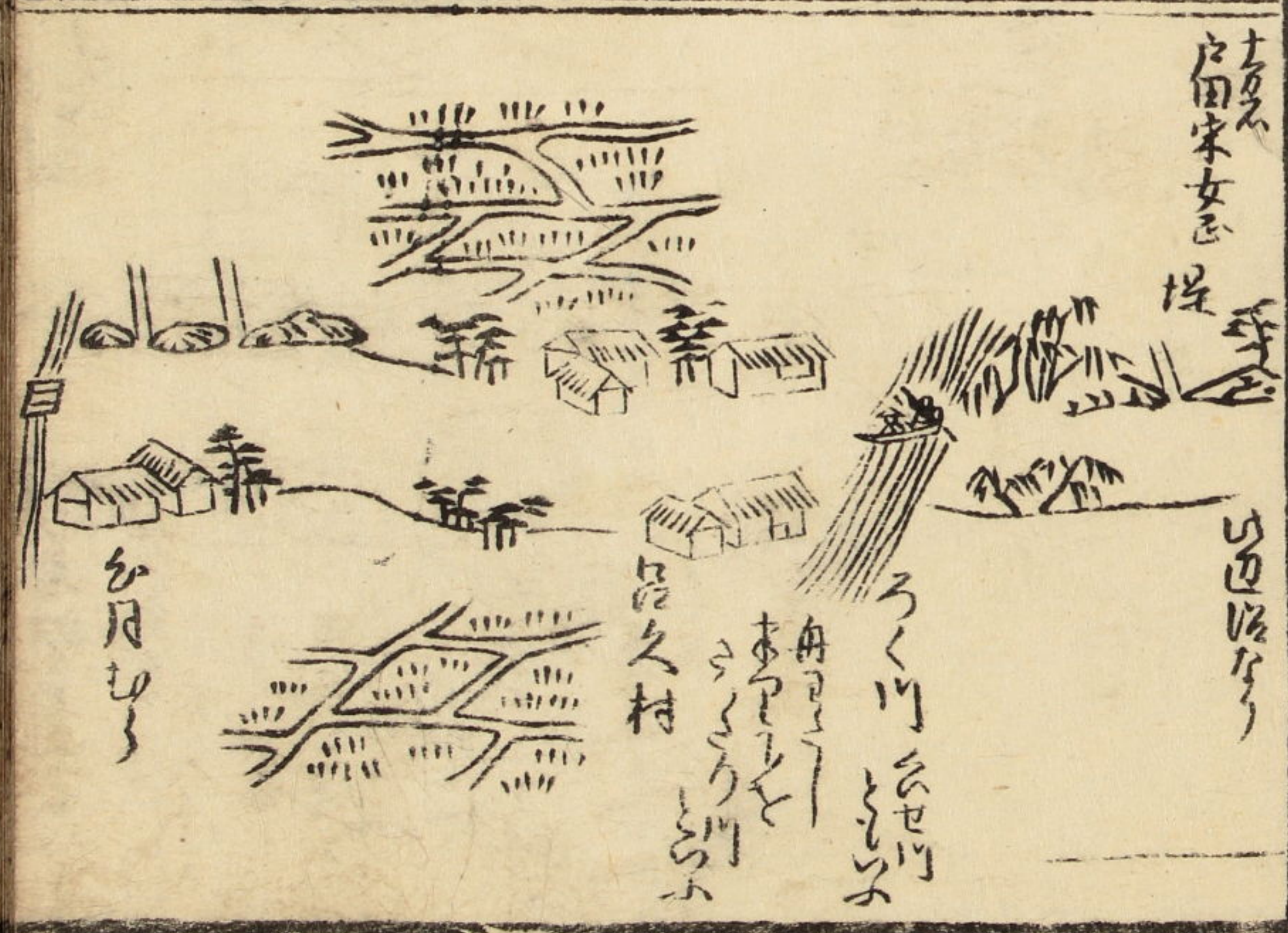


原

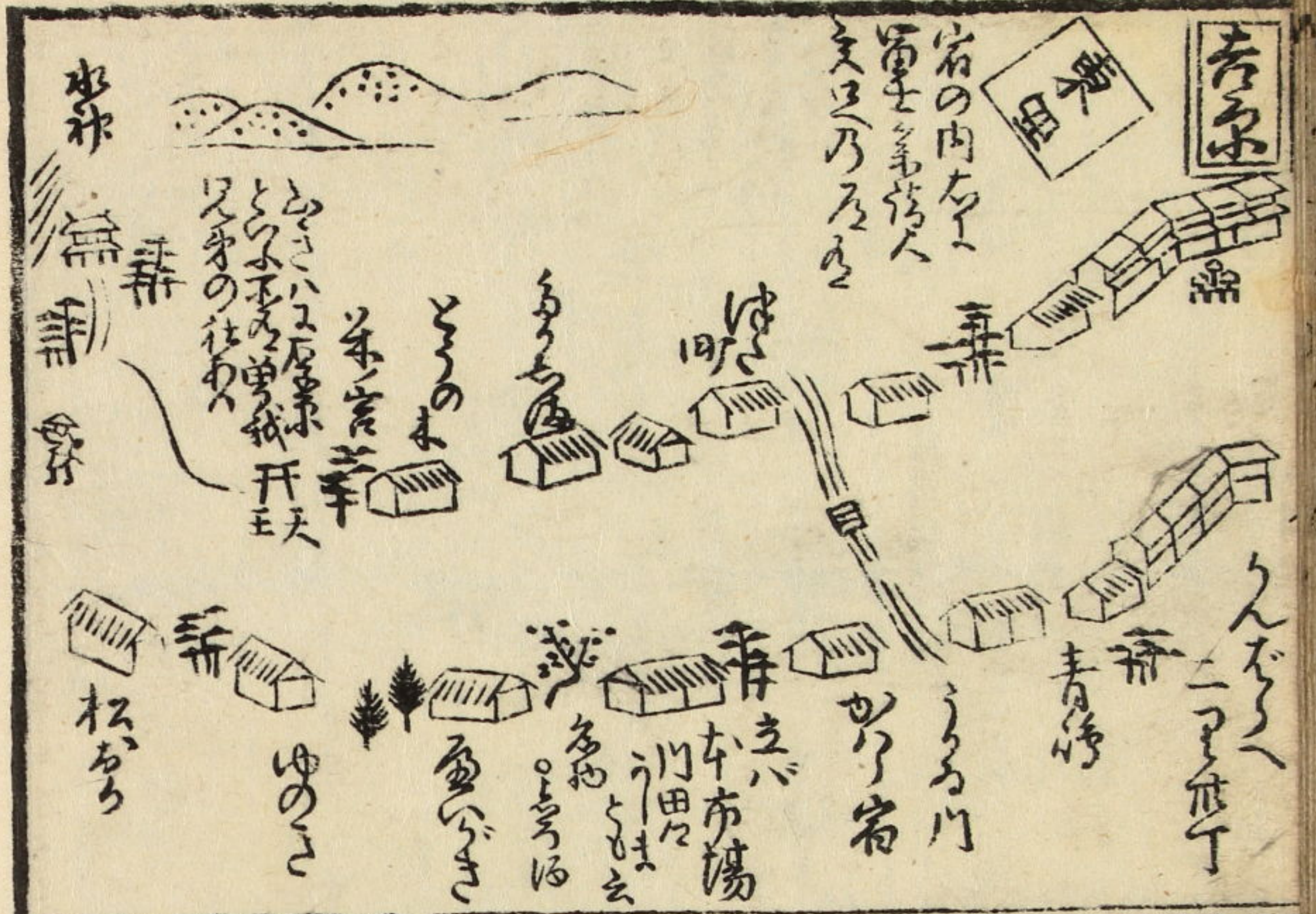
新田



富土門八道
 中の口の早
 川なりけ
 列分敷々
 多んあ
 甲乃西令
 川地川
 合合
 何とな
 入あれ
 時よ
 てお
 うり

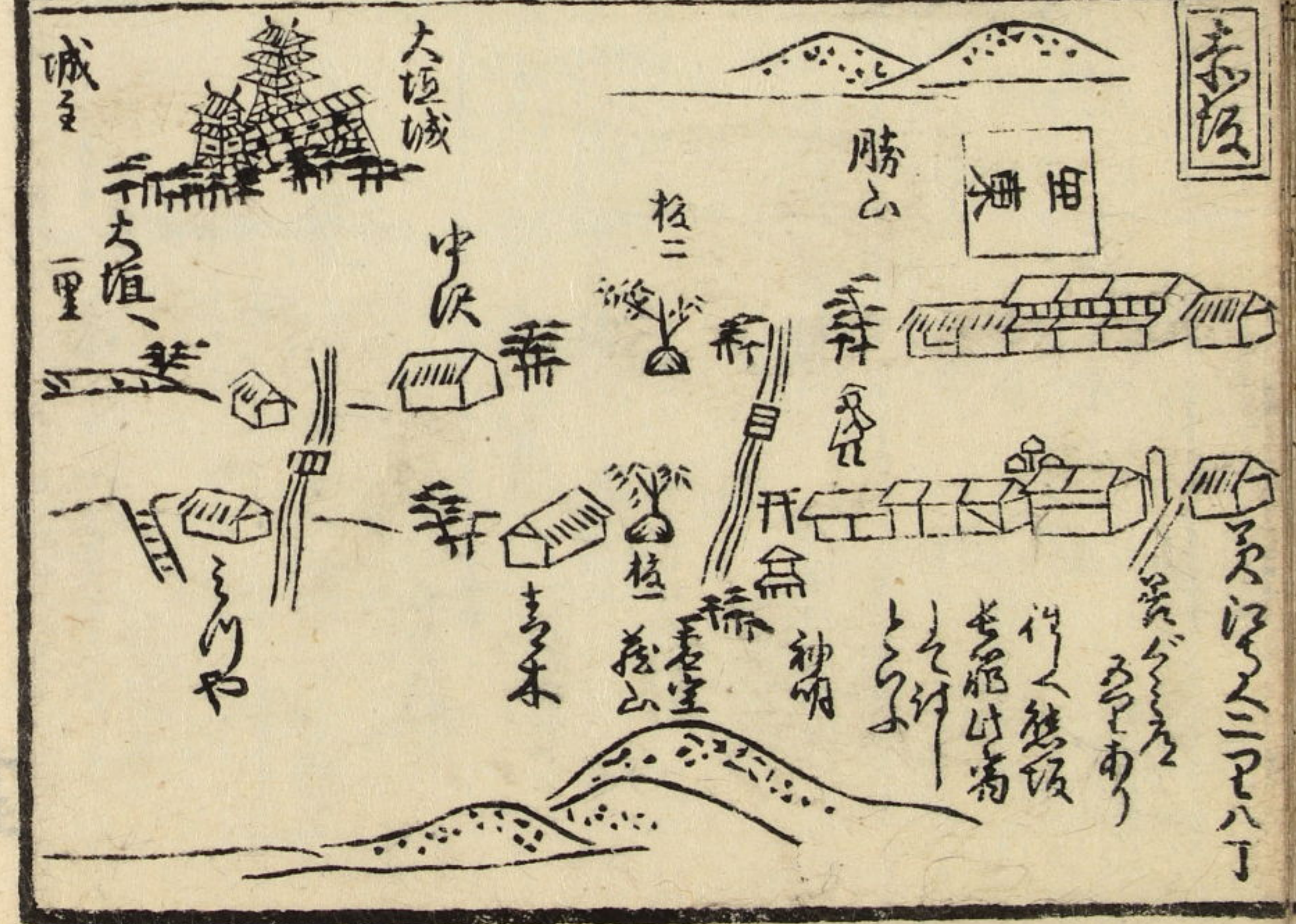


戸田末女正
 松久村

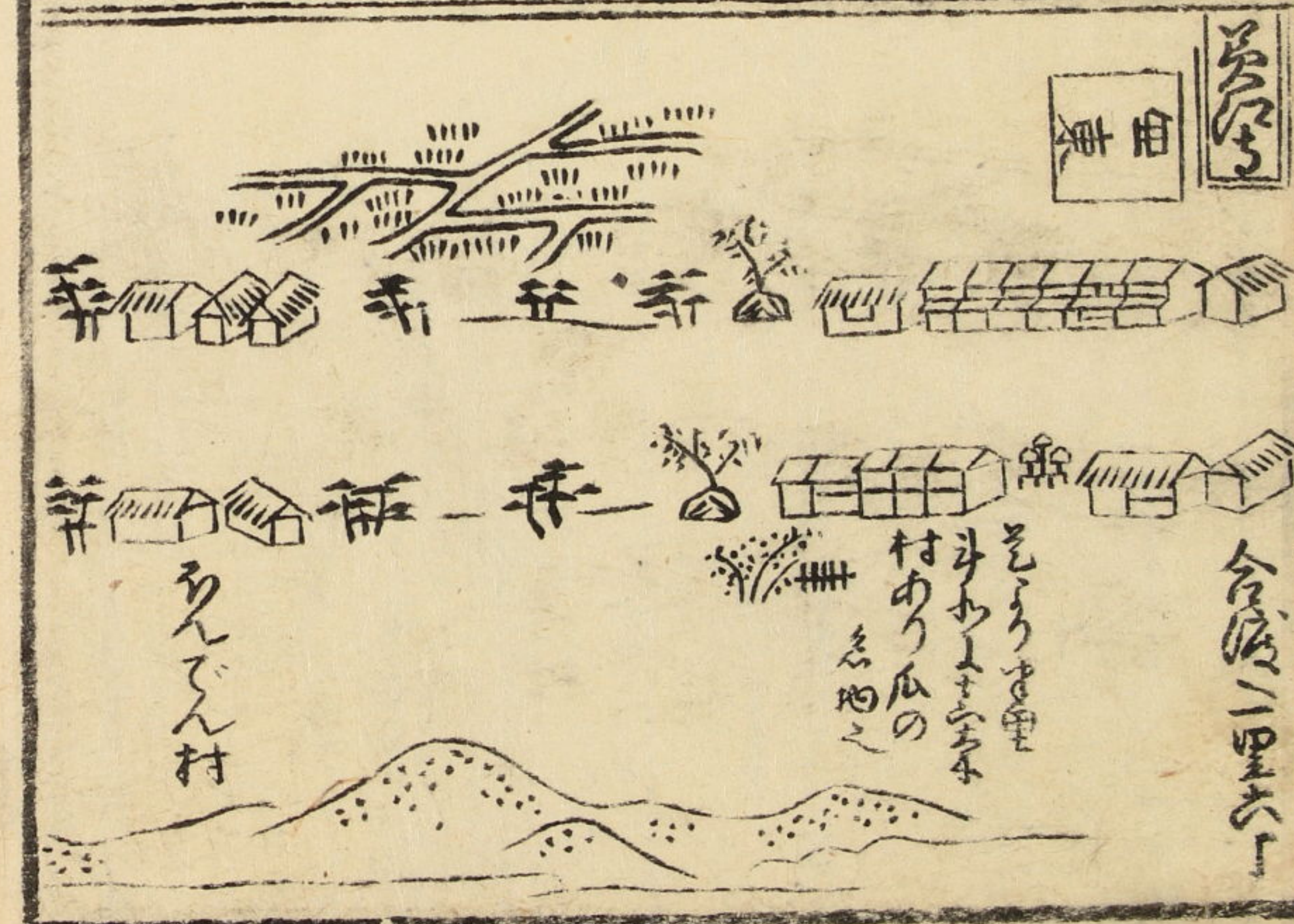
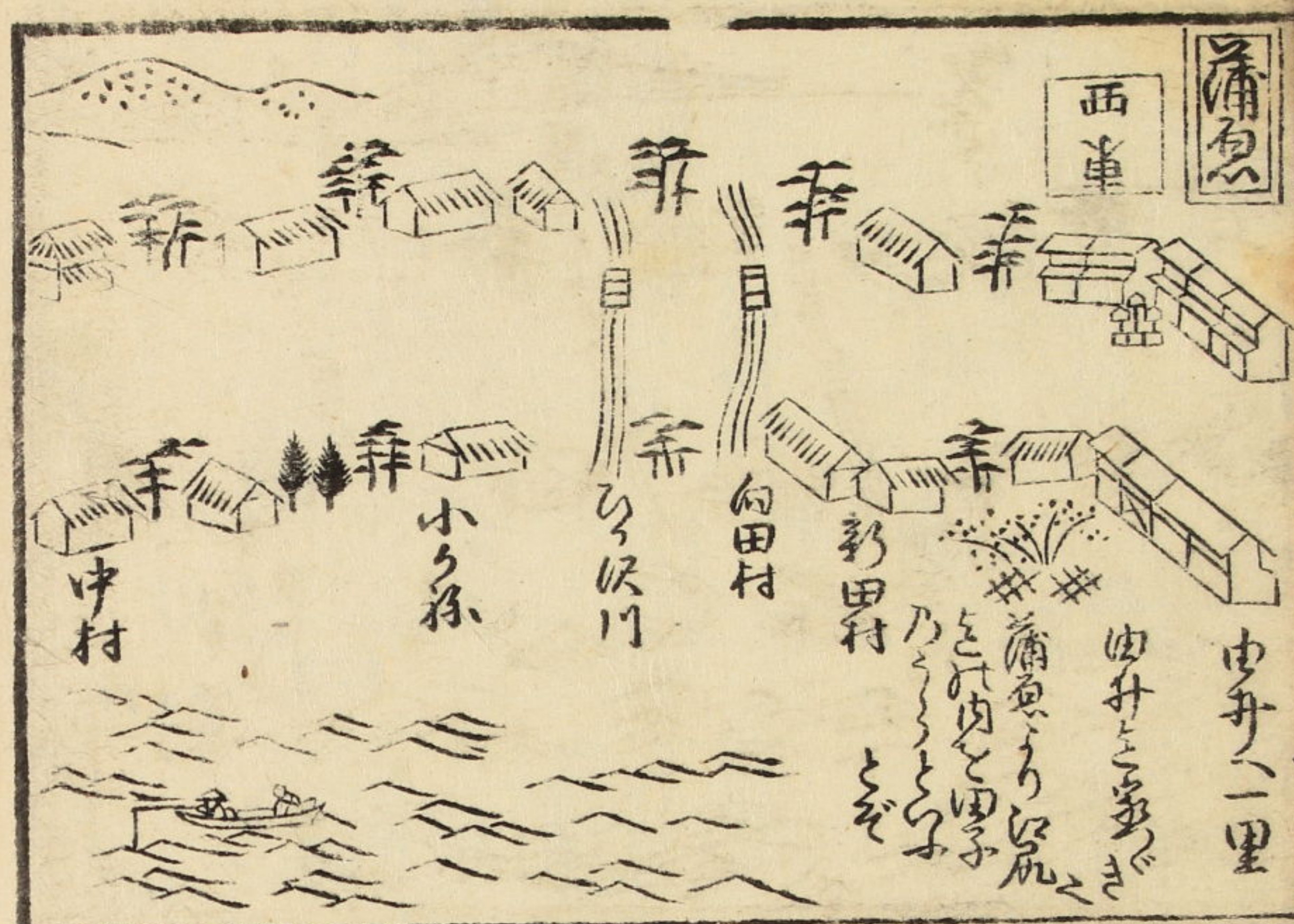
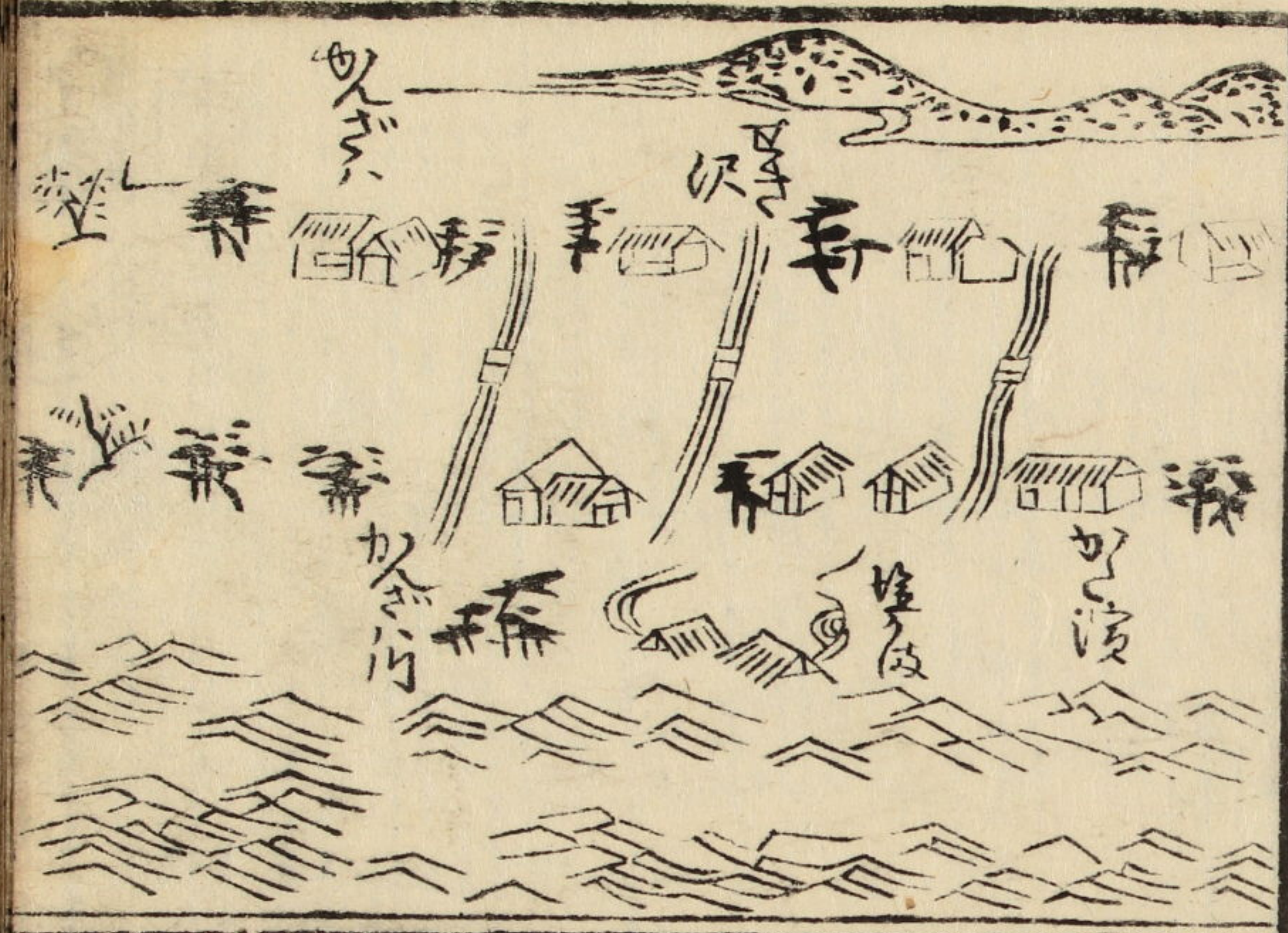


京都
 省の内
 軍士
 多乃乃

京都
 無
 無
 無



堺
 大垣城
 中伏
 松本
 吹上村



浦島

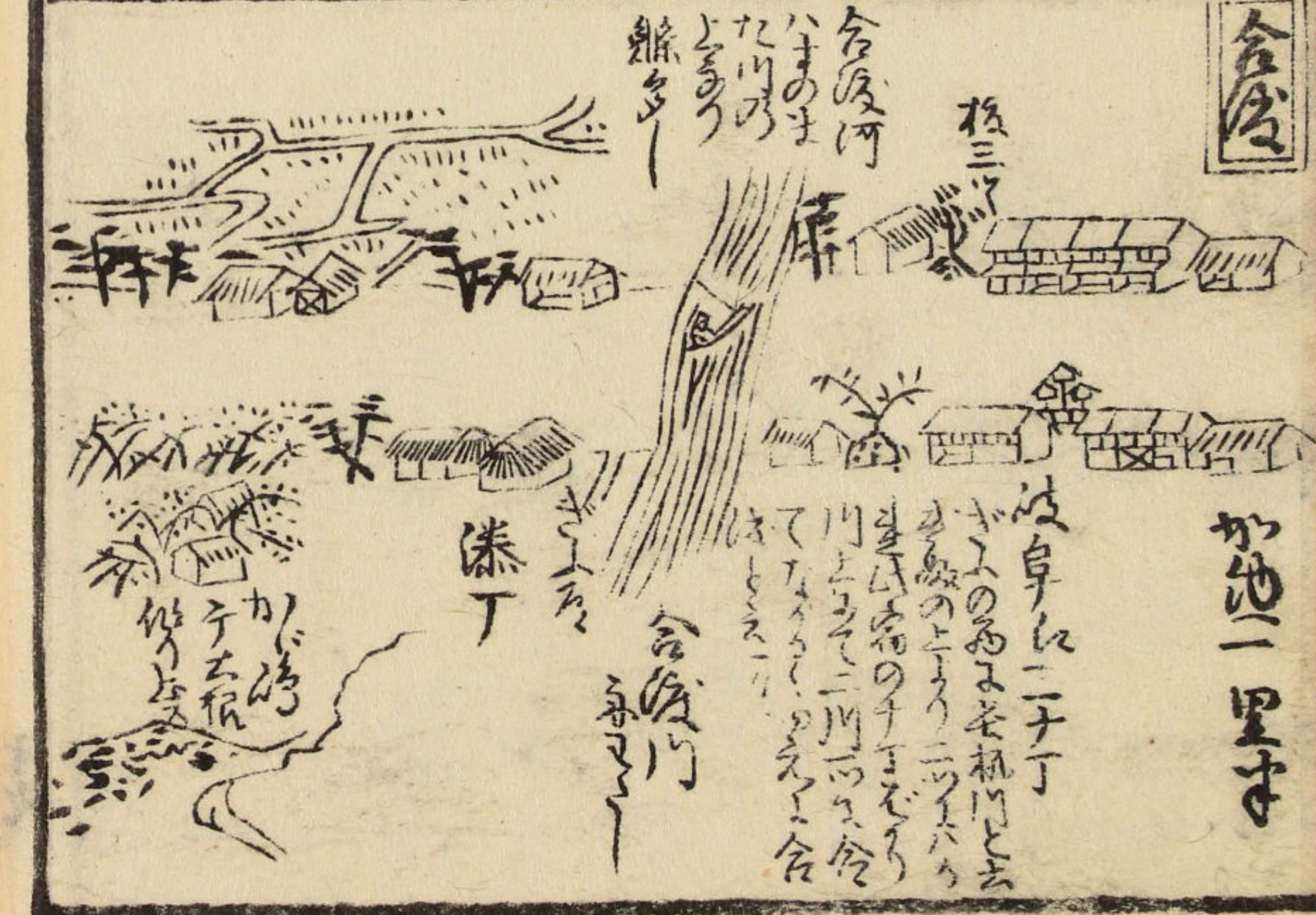
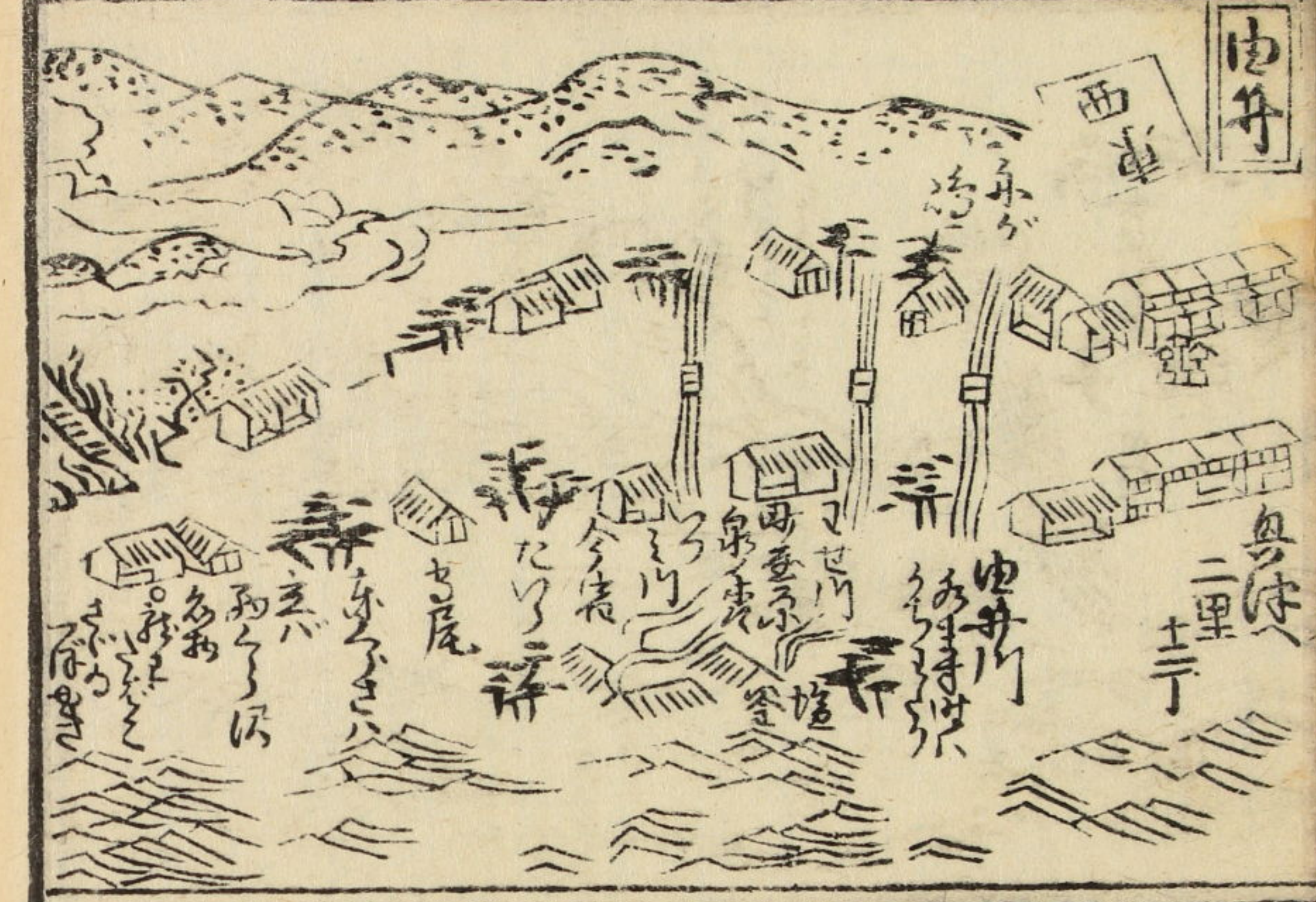
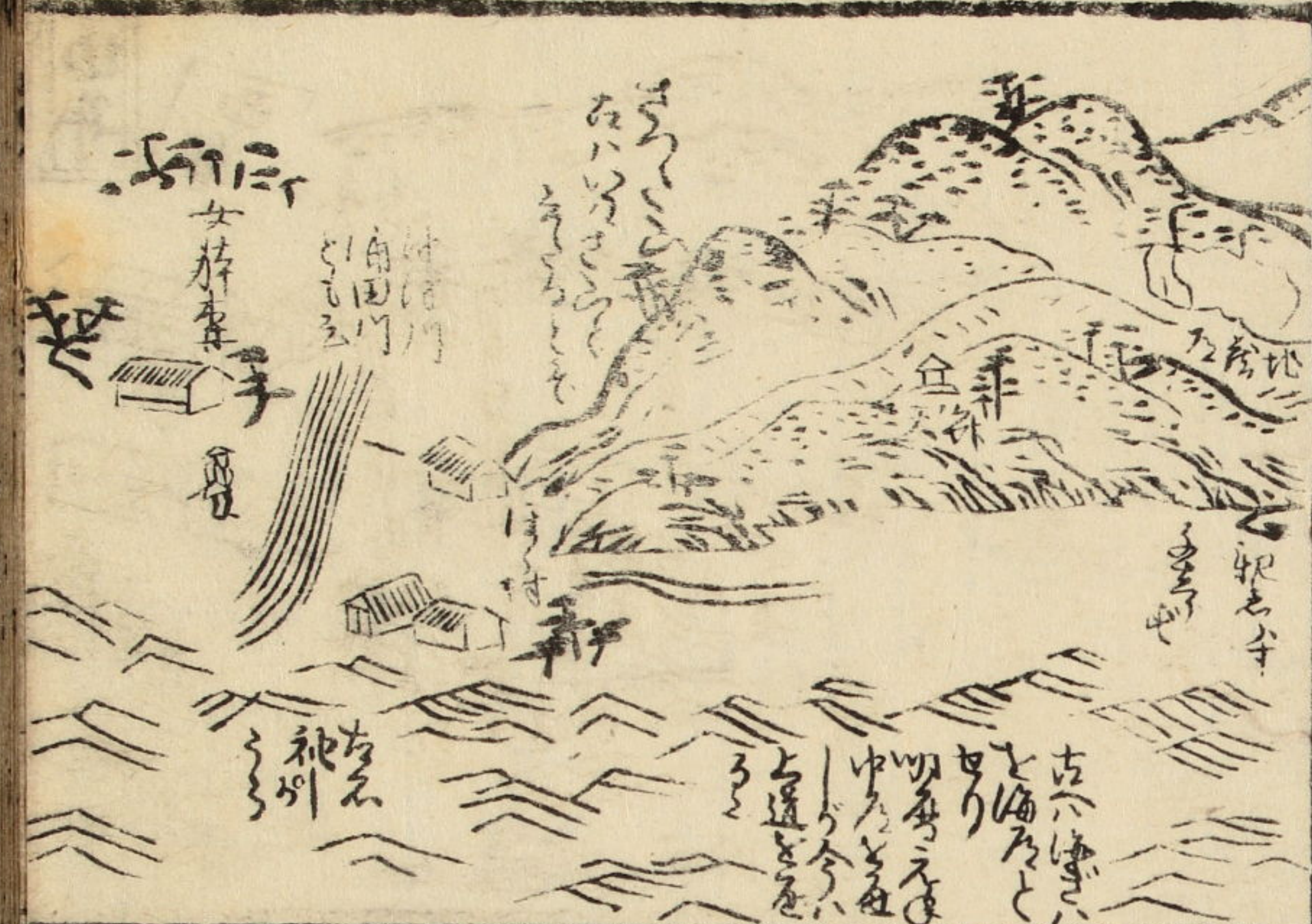
西車

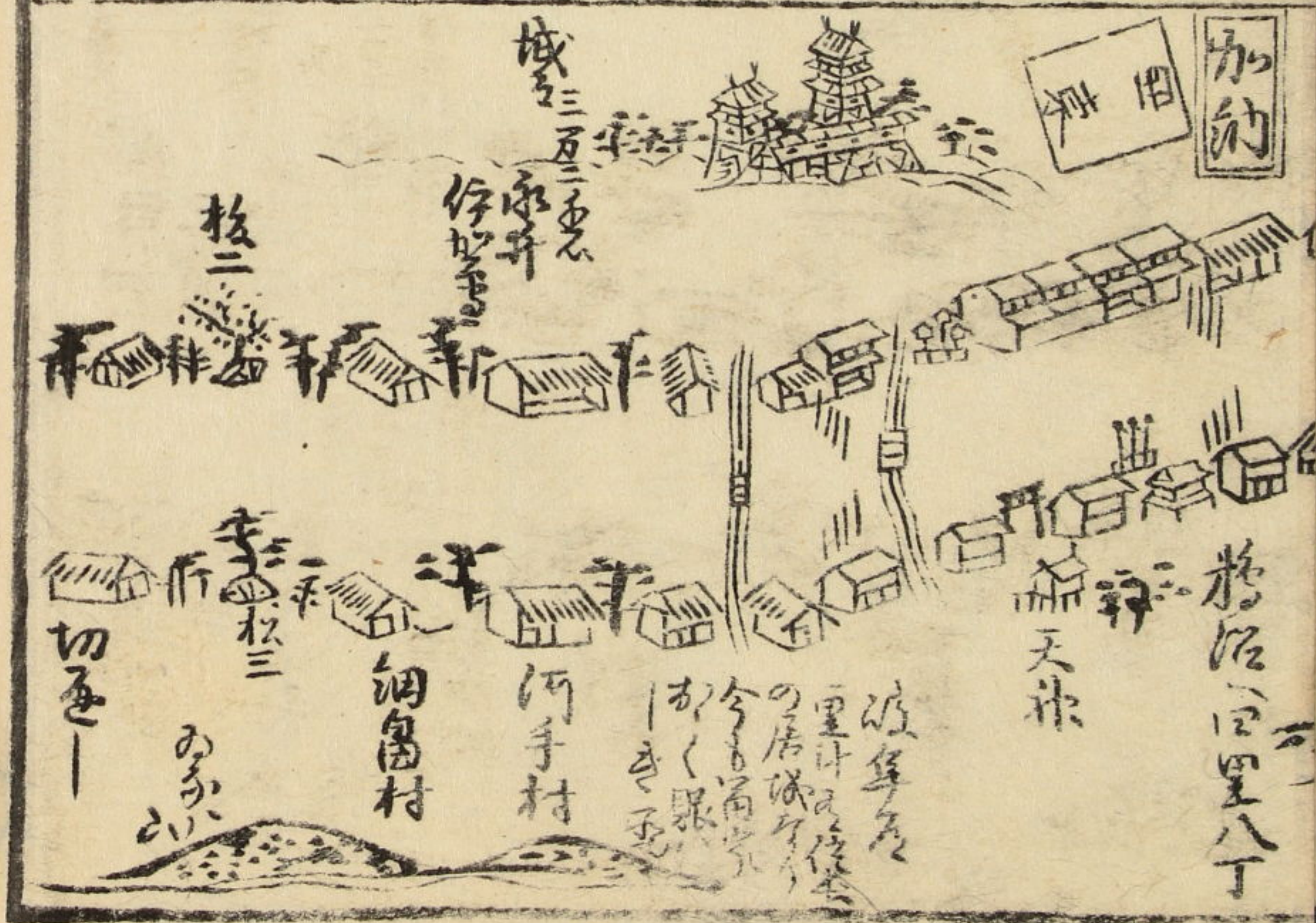
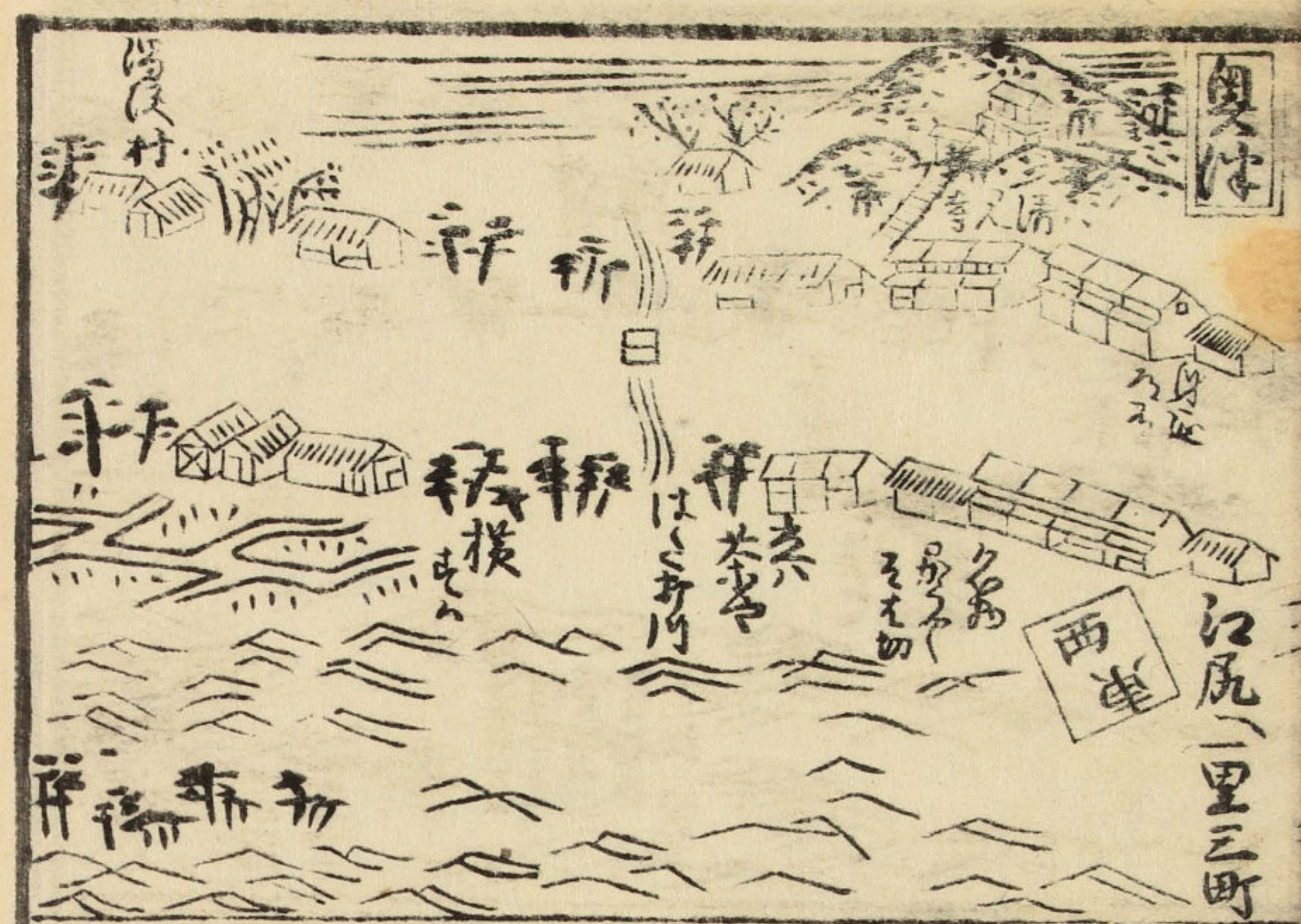
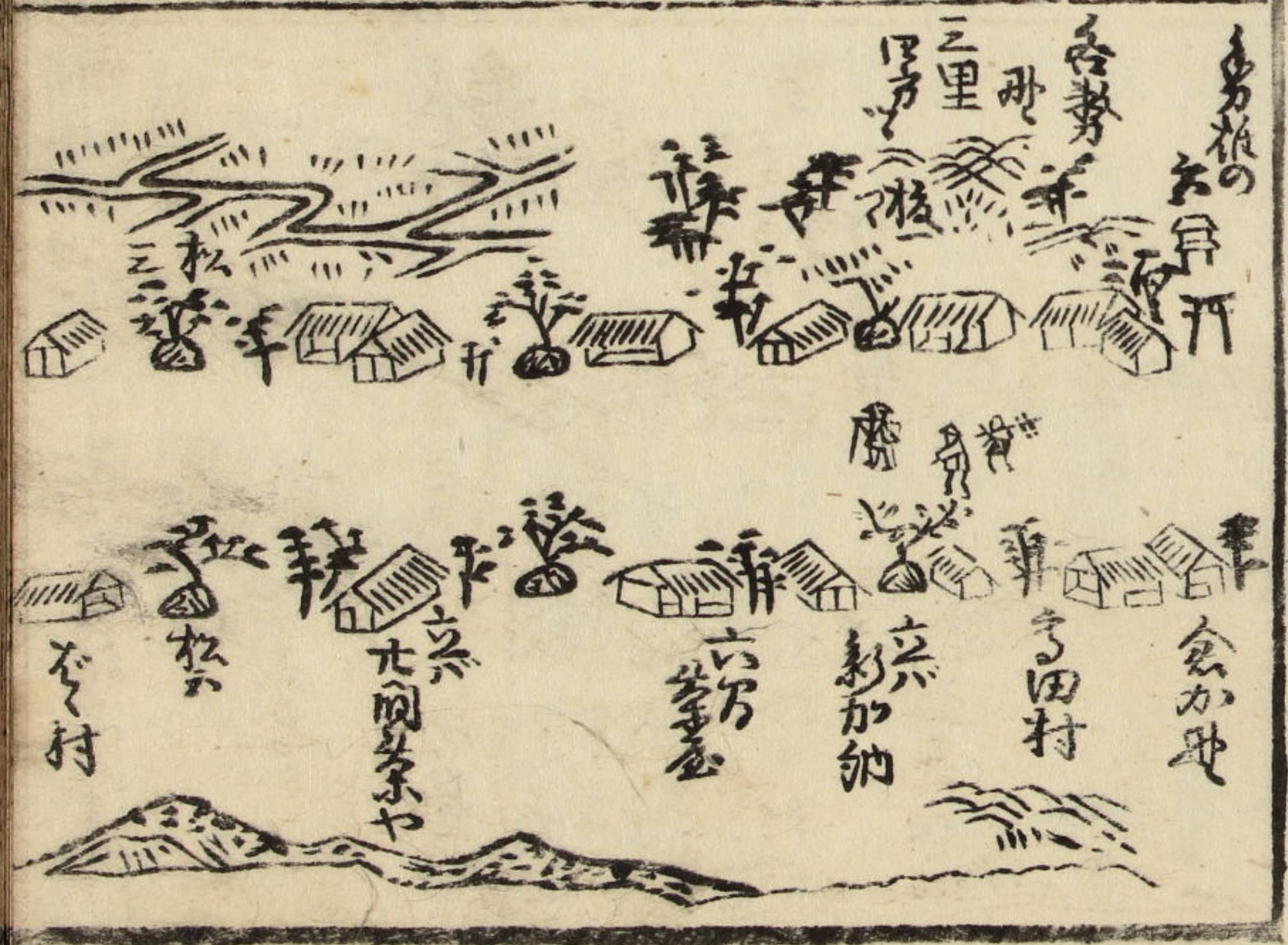
由舟一里

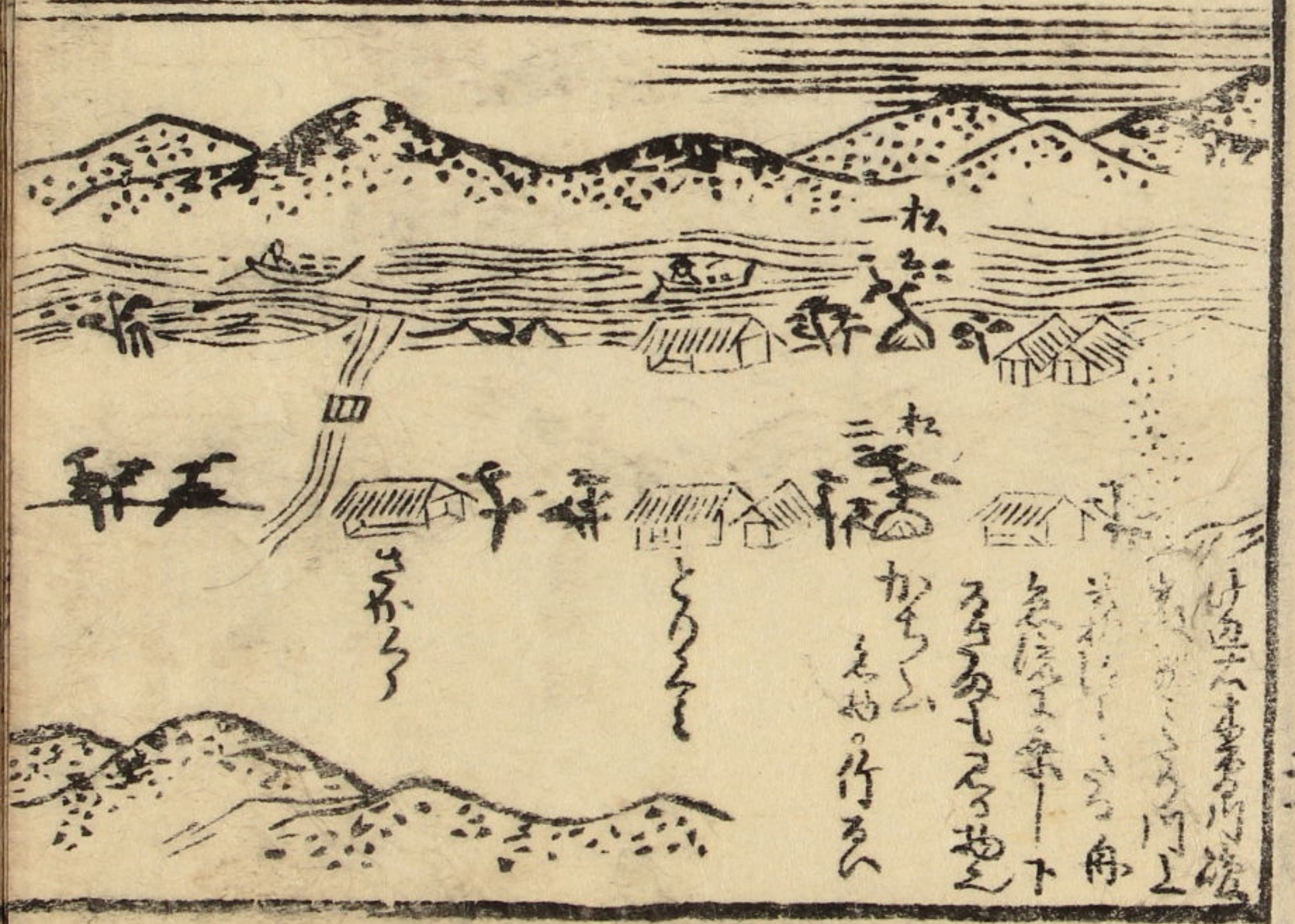
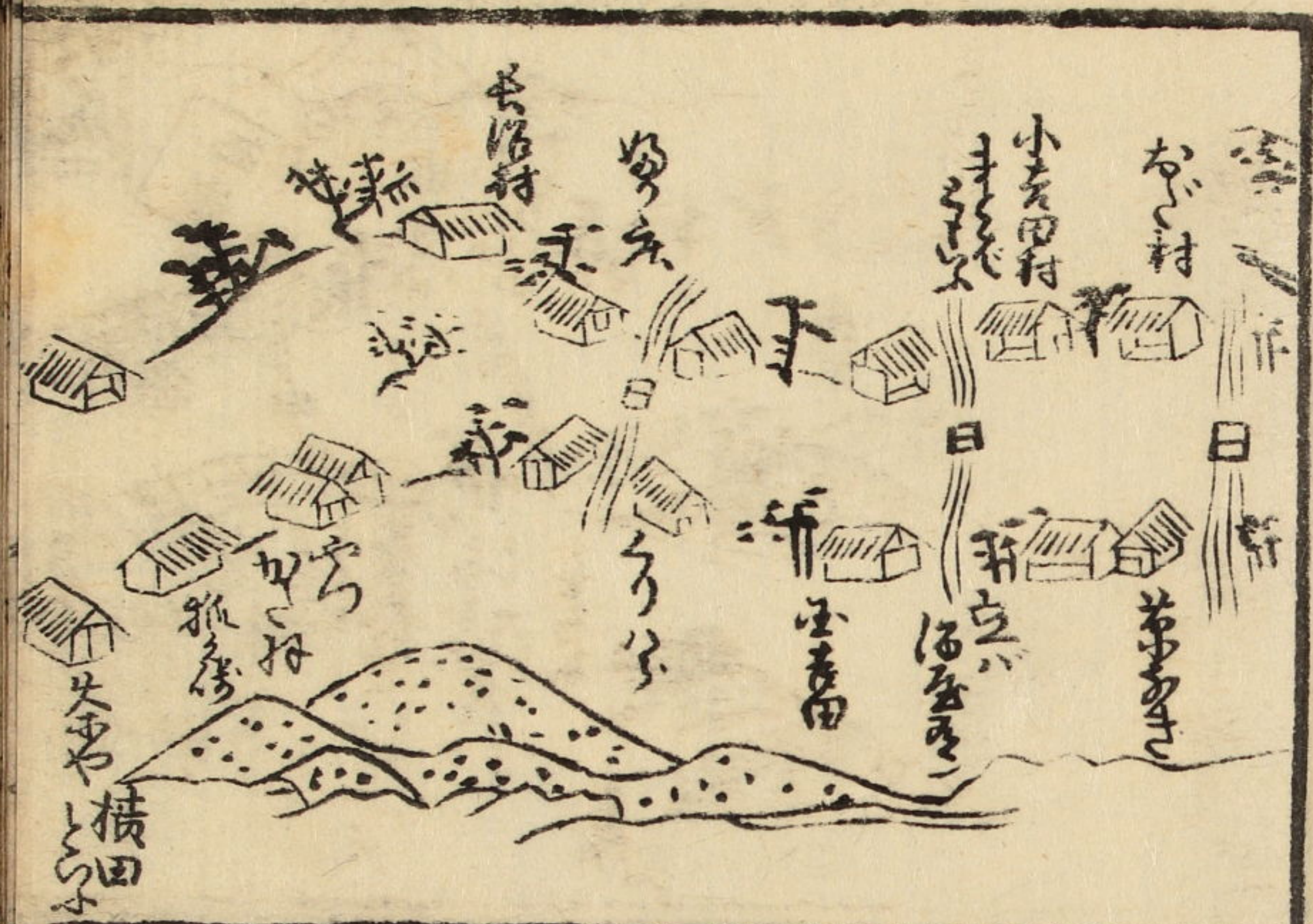
長江

舟用

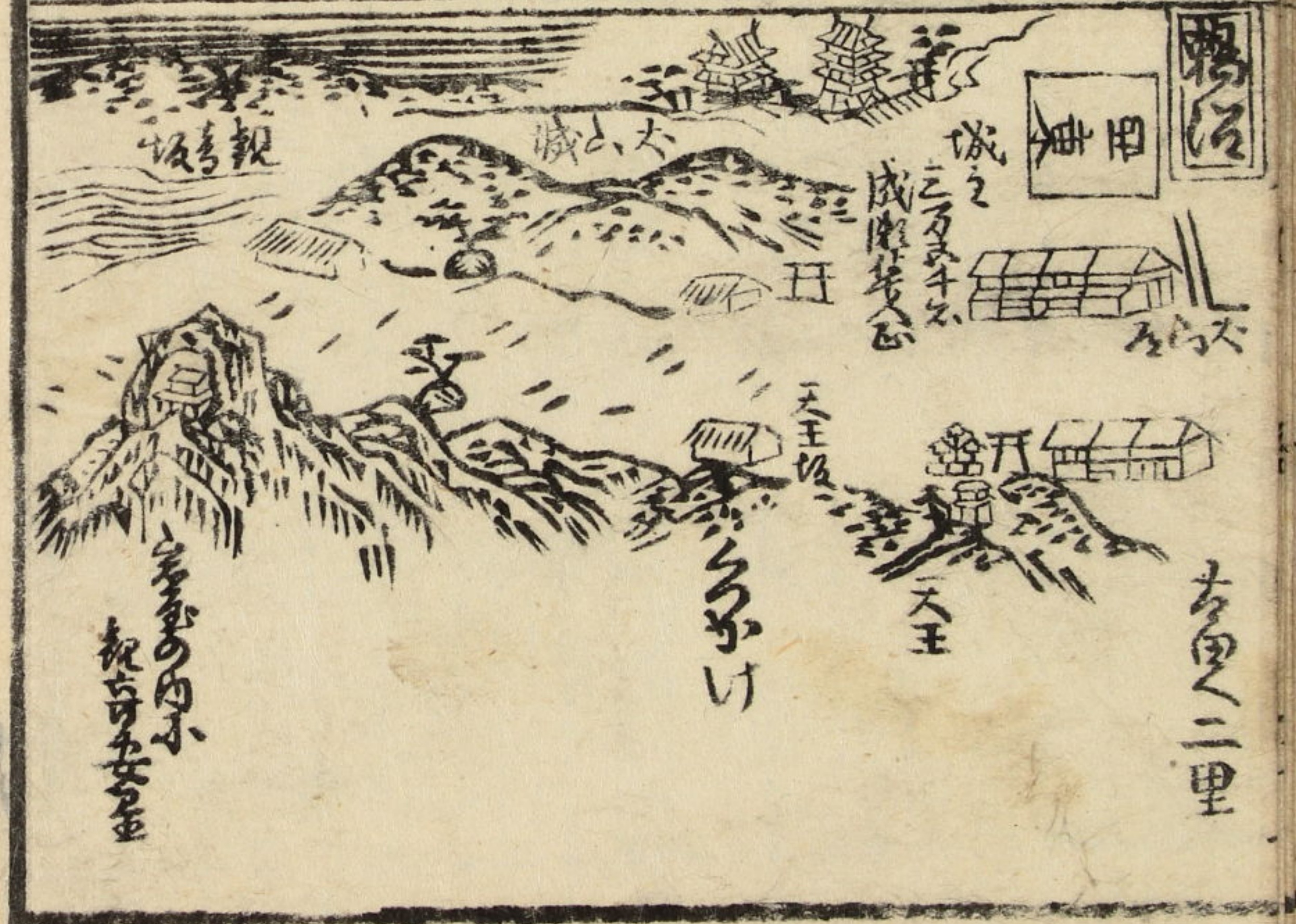
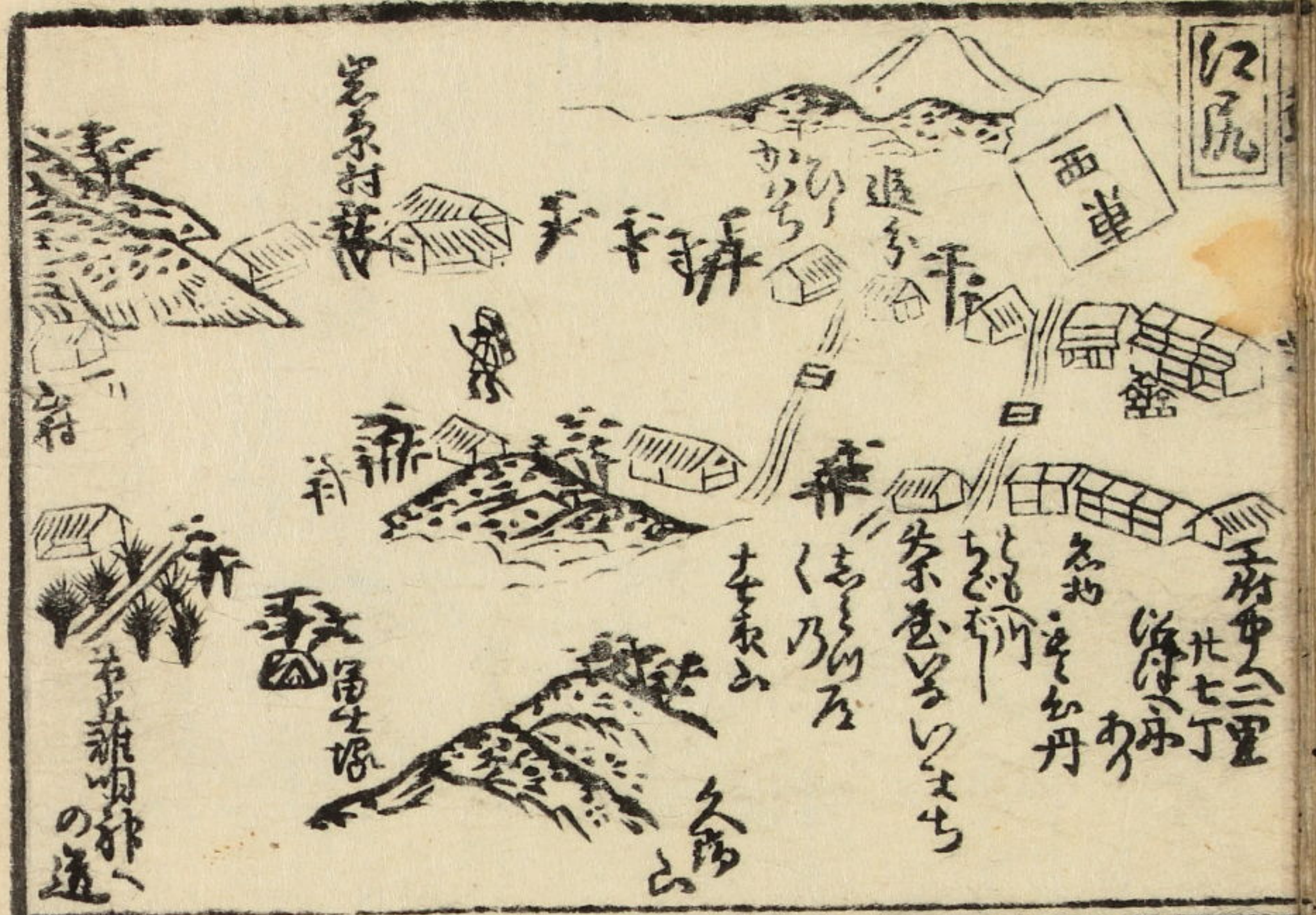
合渡二里六丁

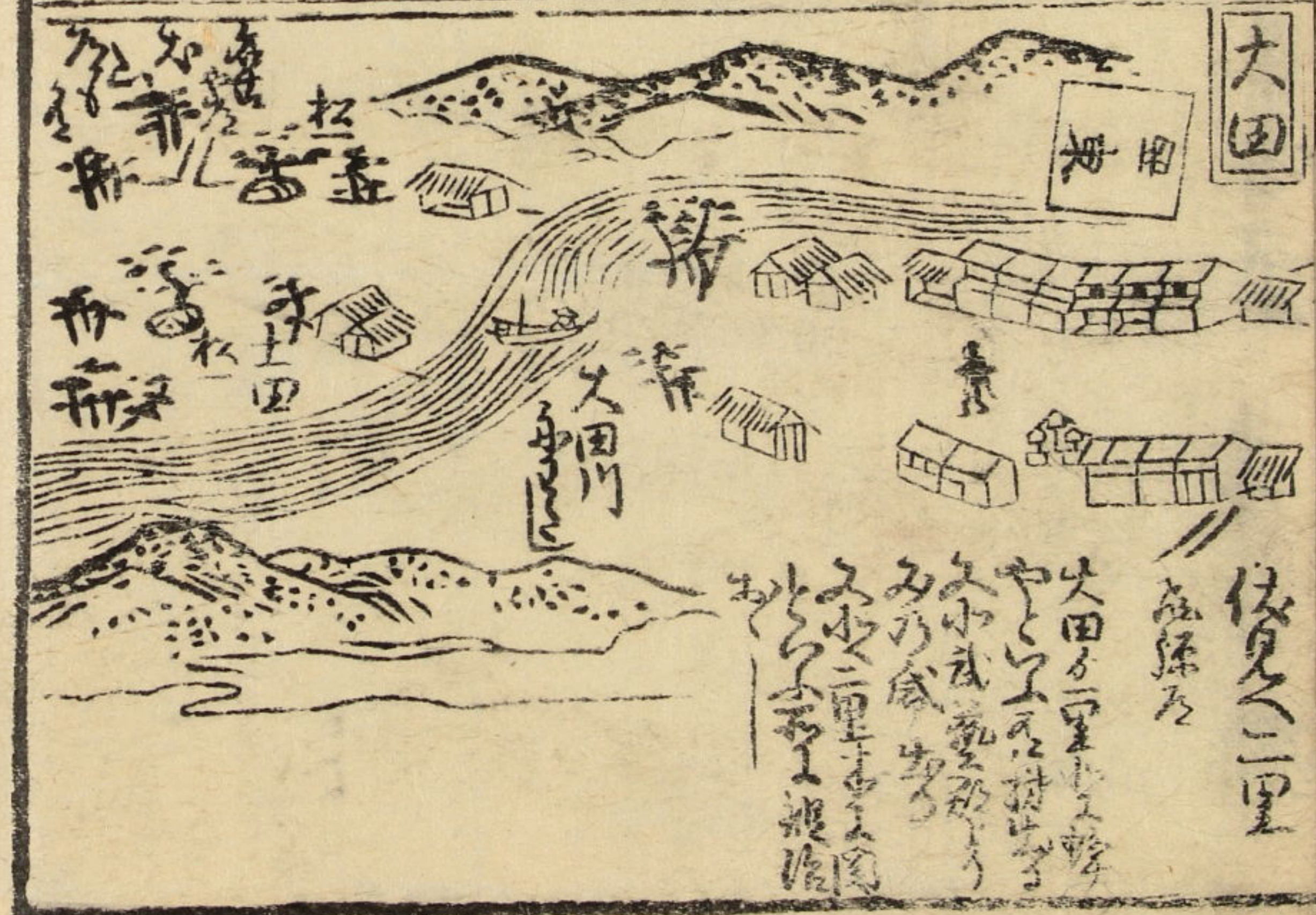
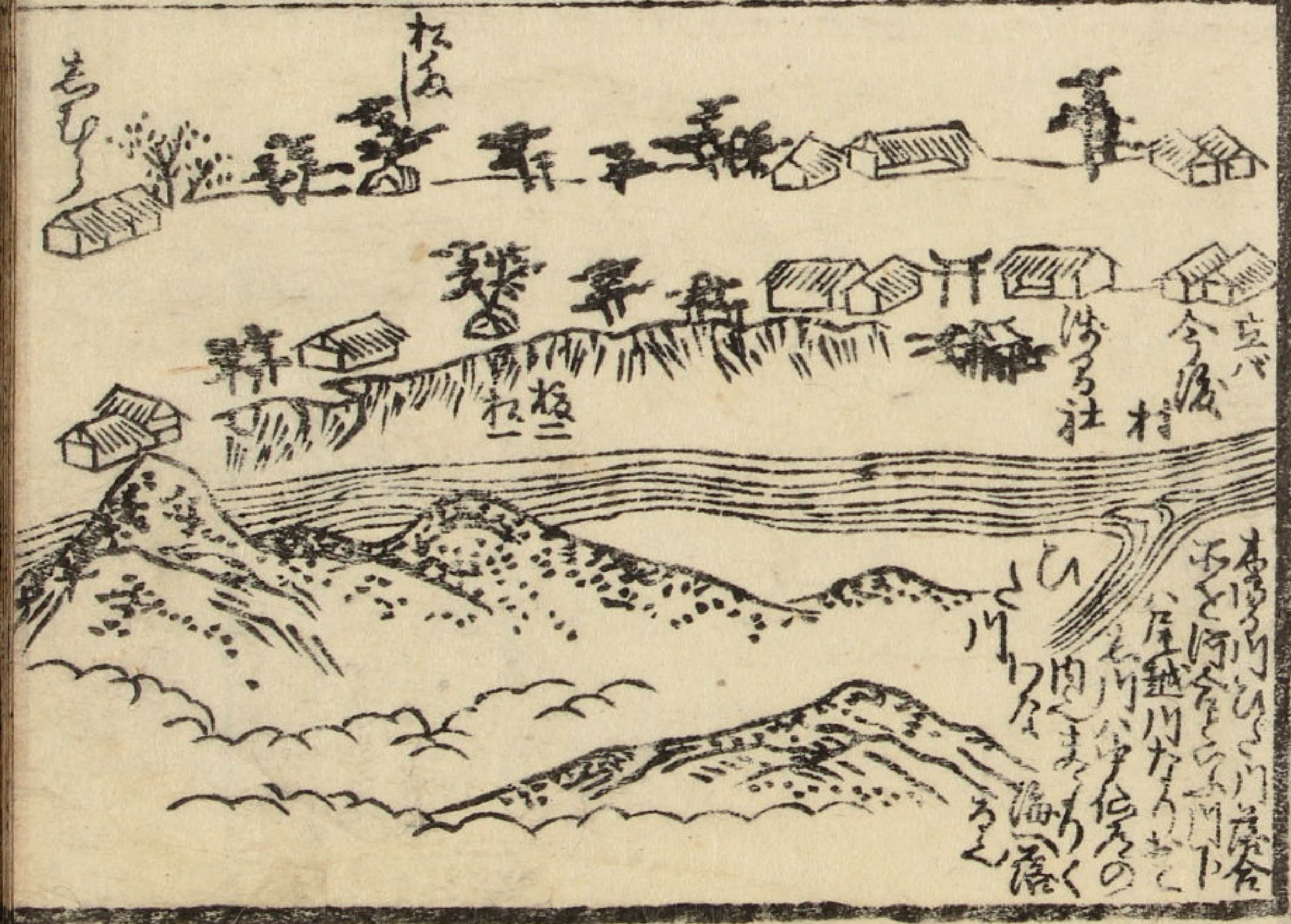
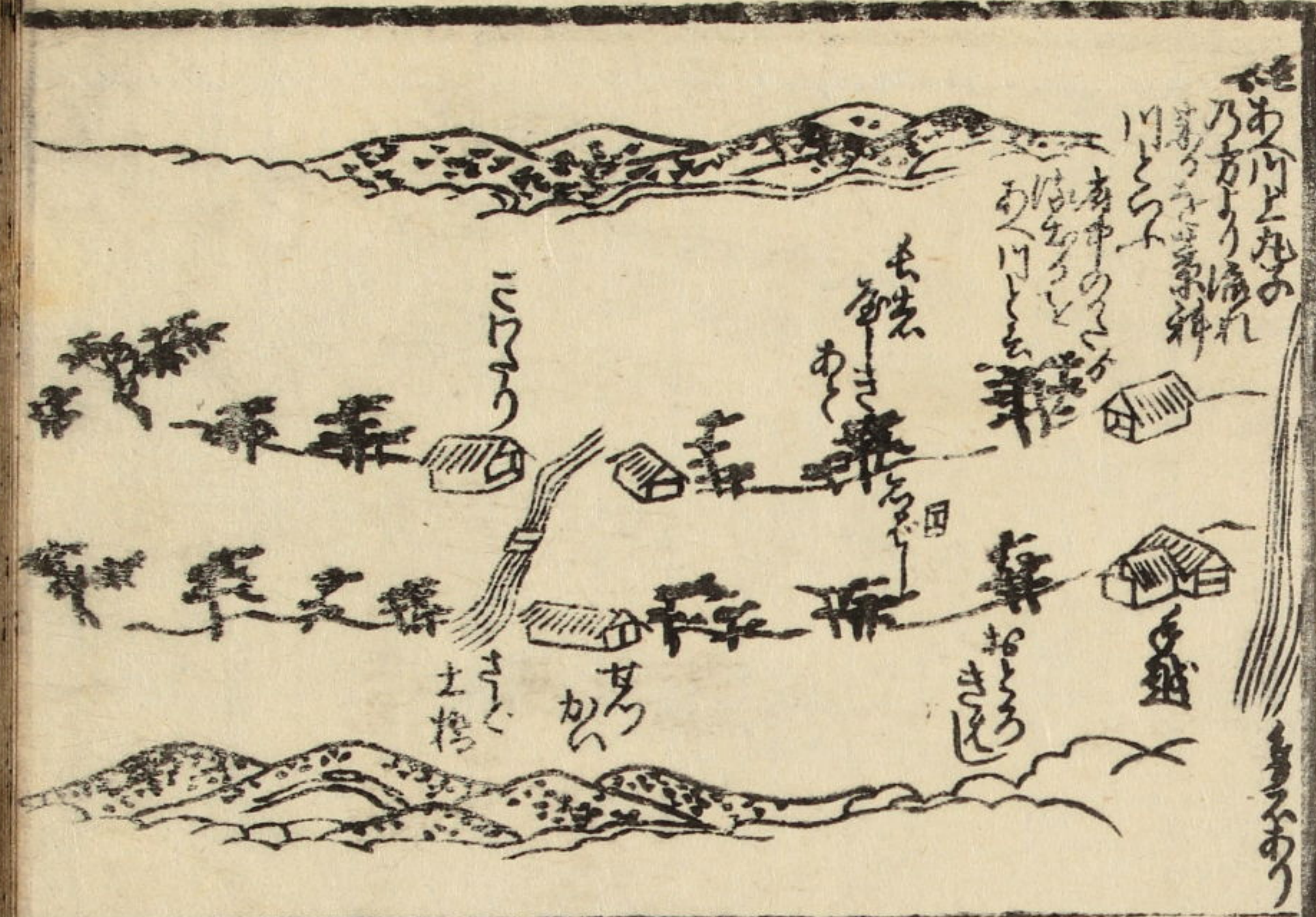


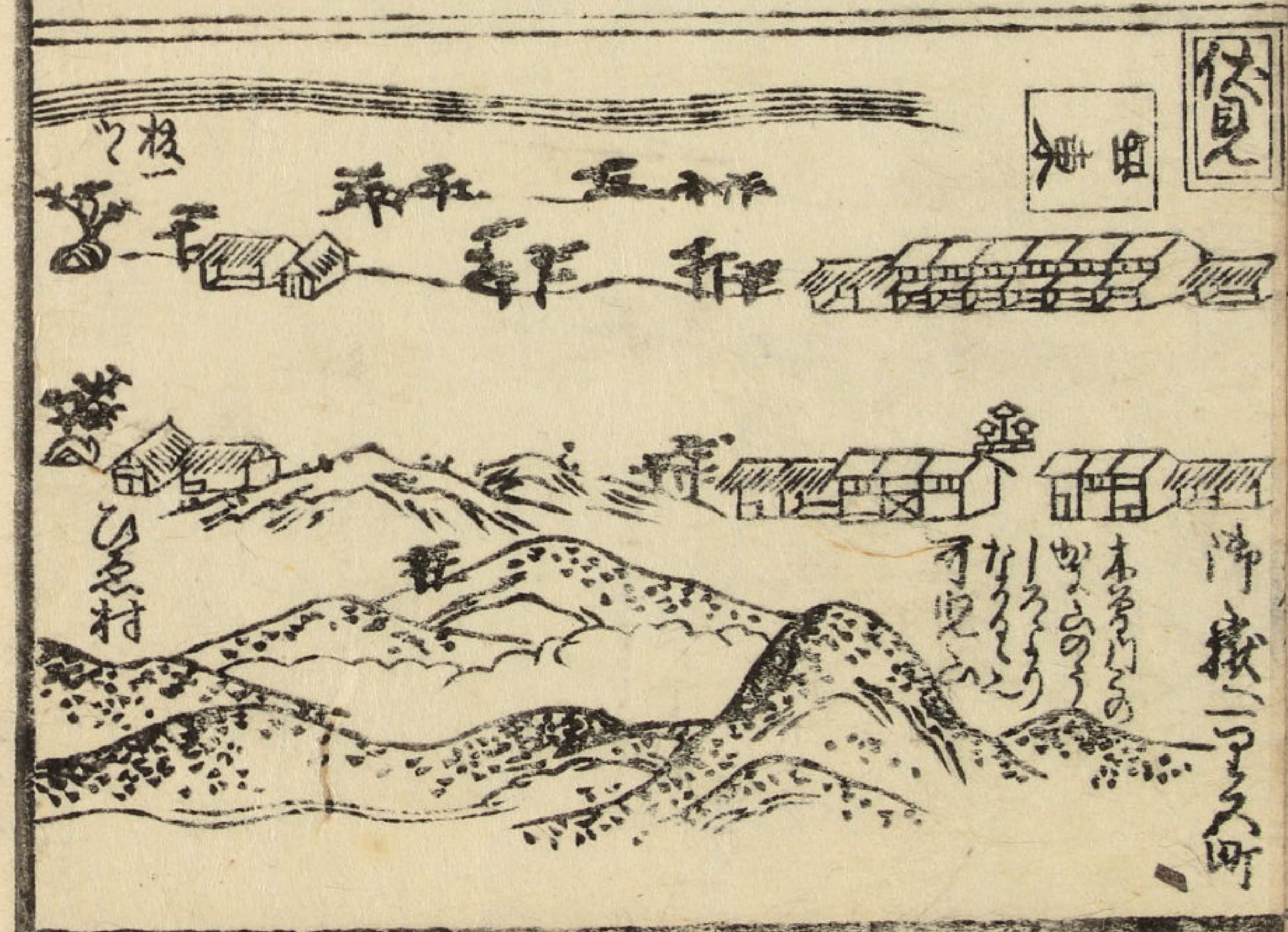
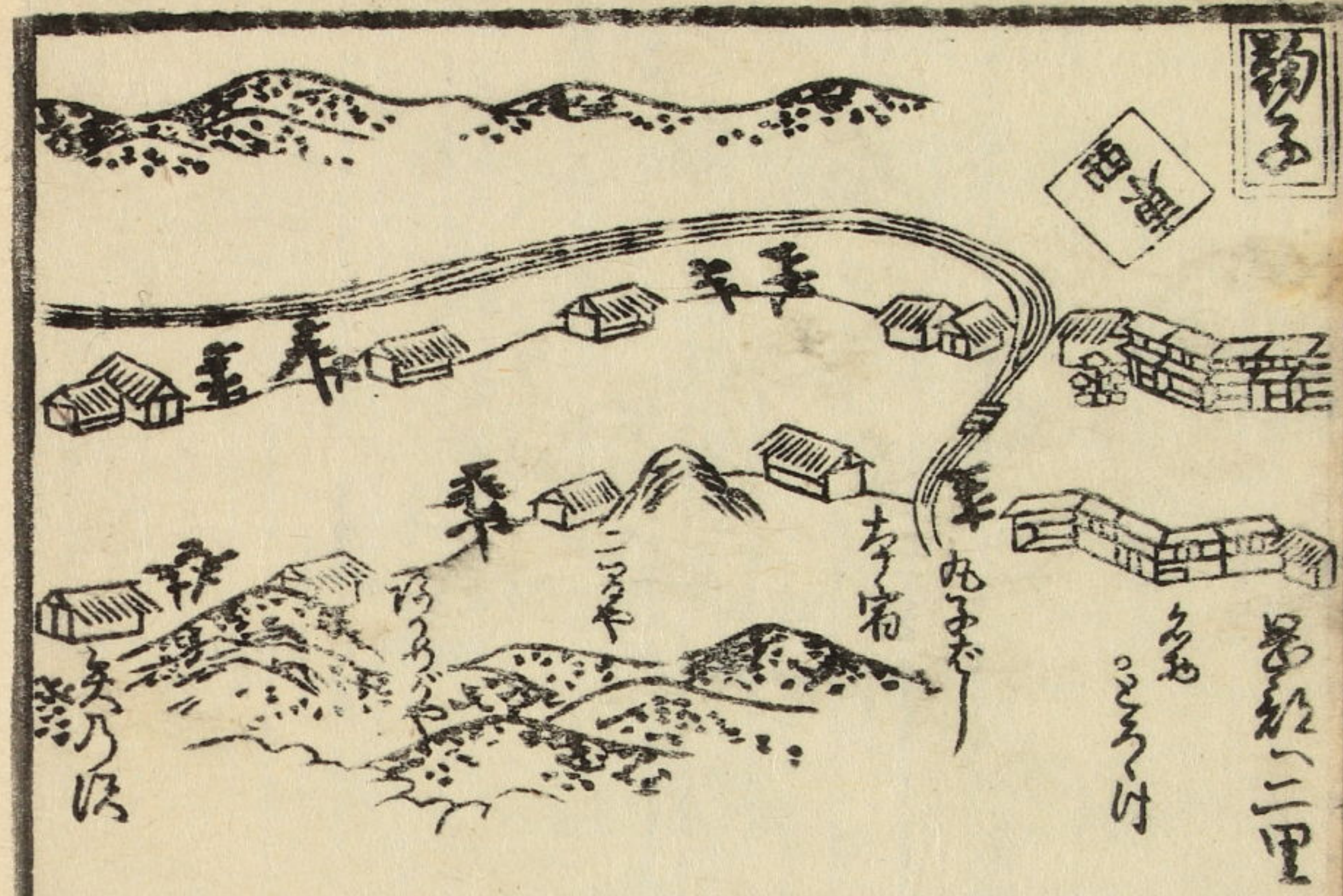
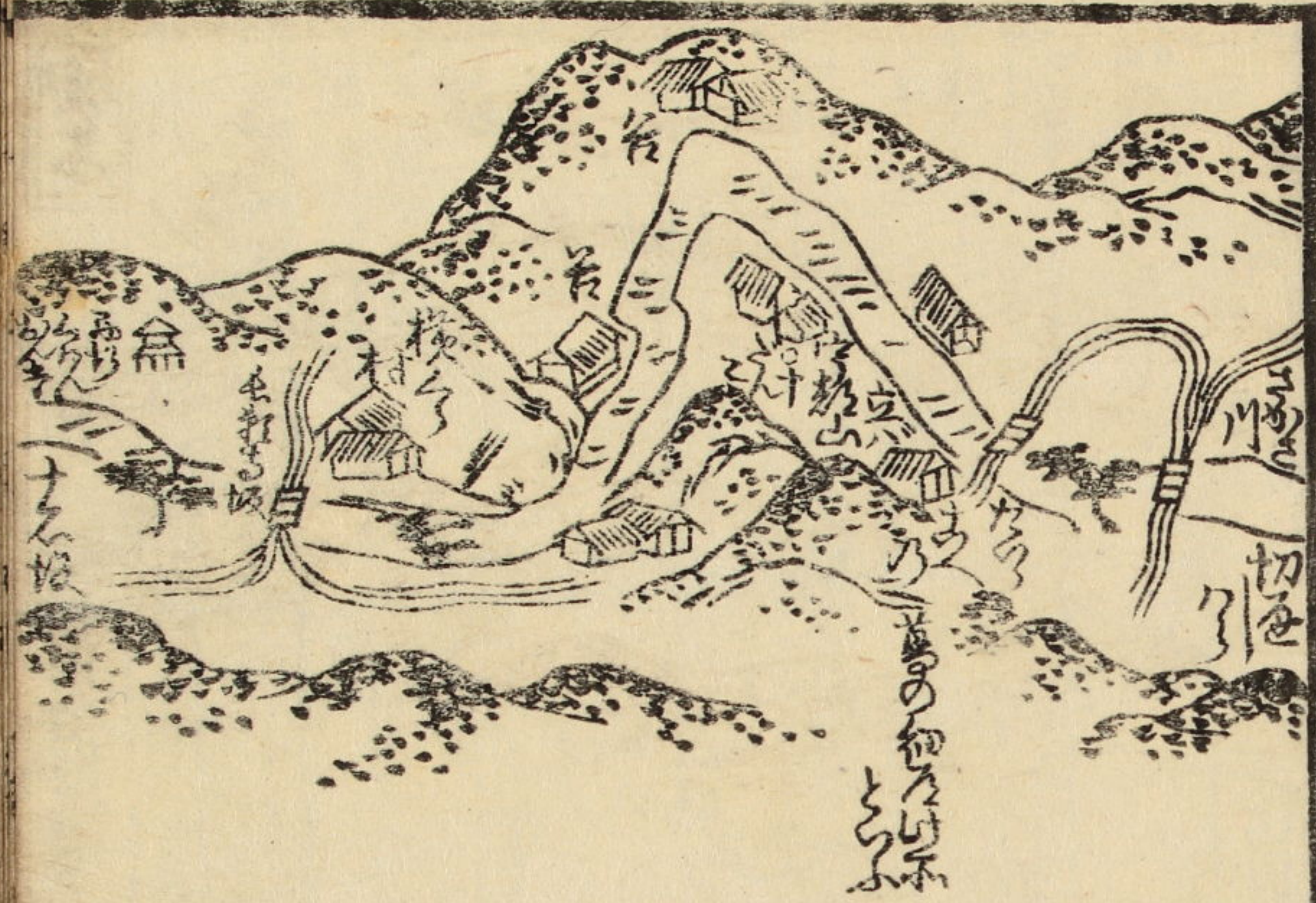


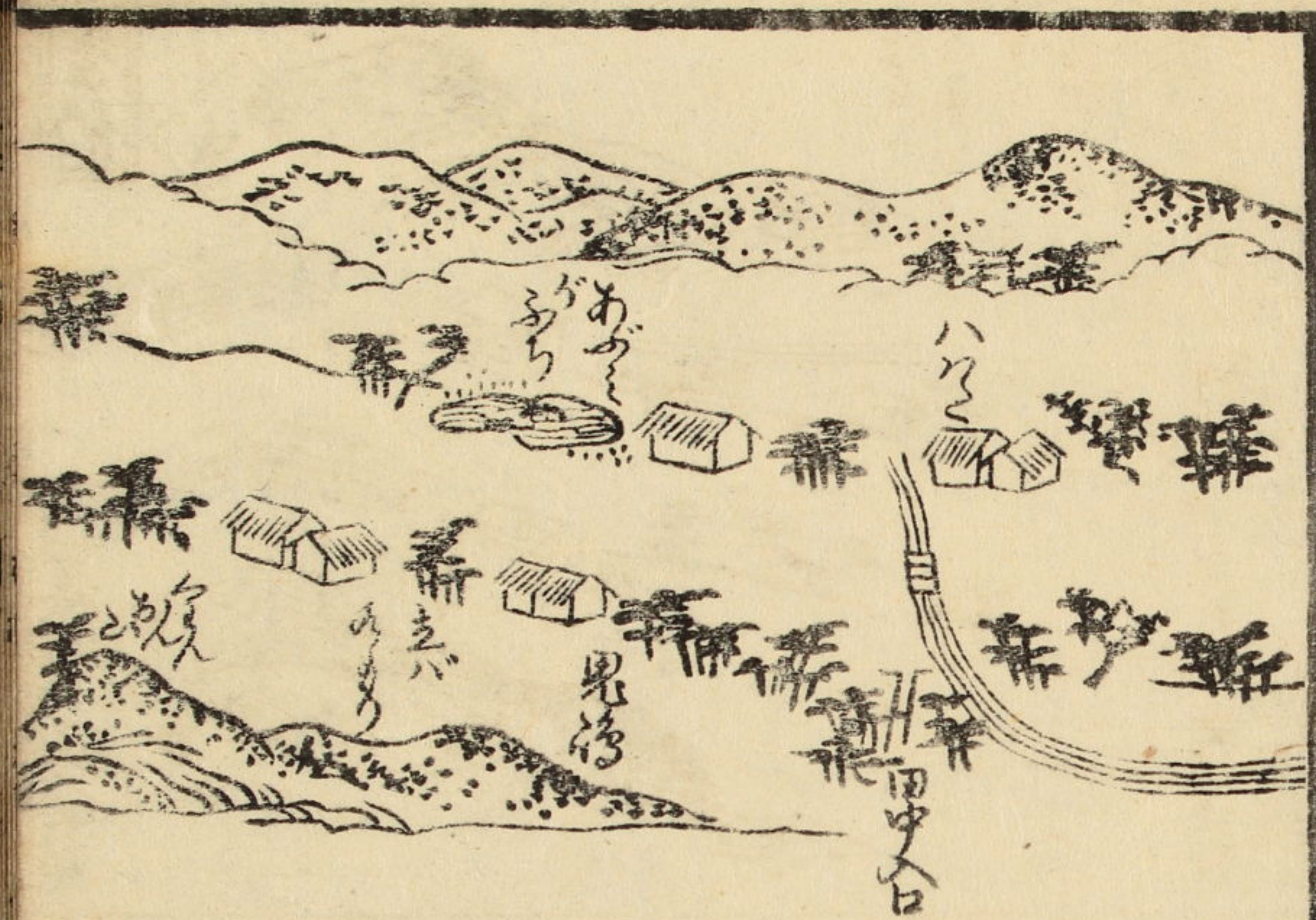


二十

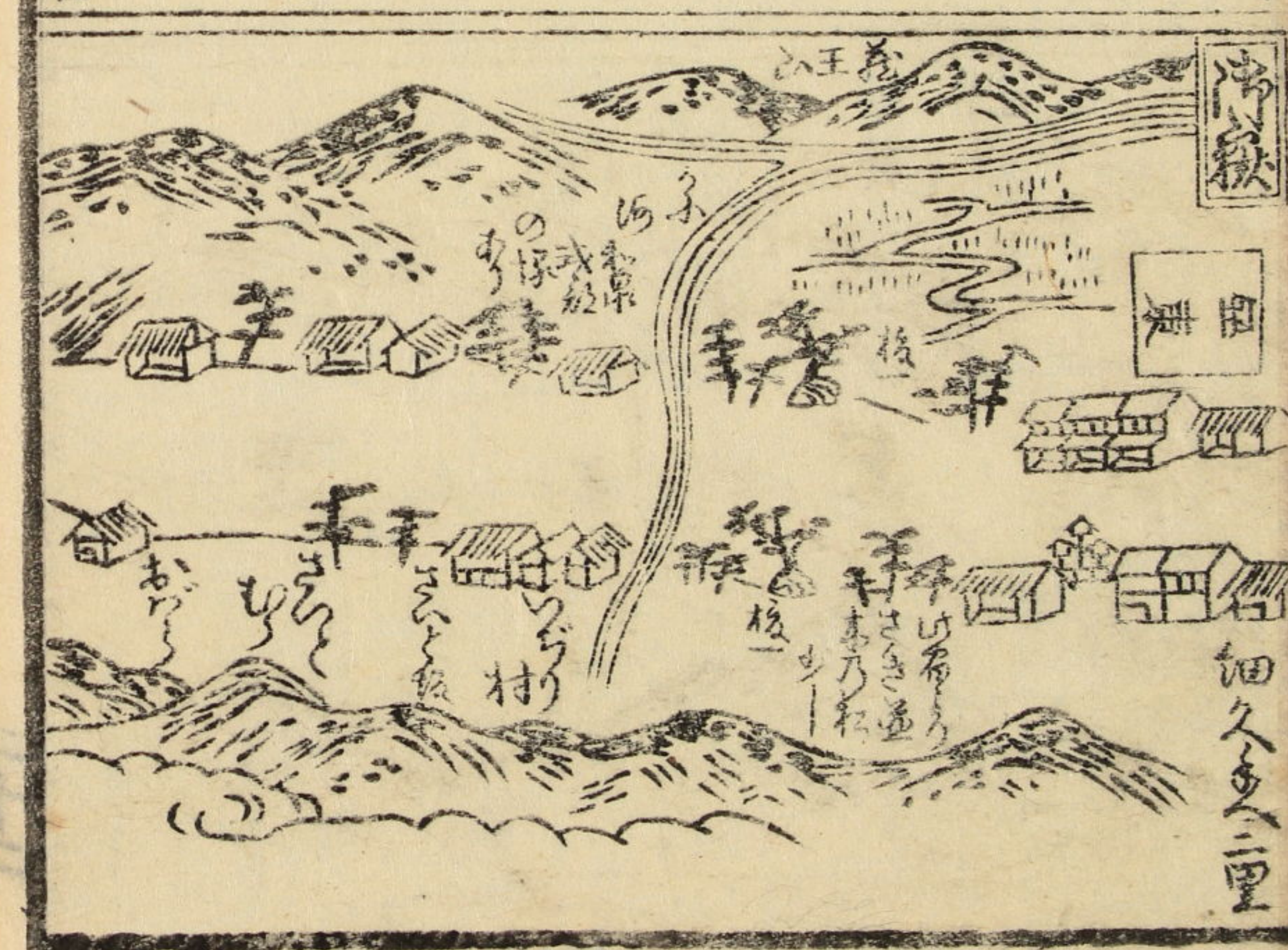
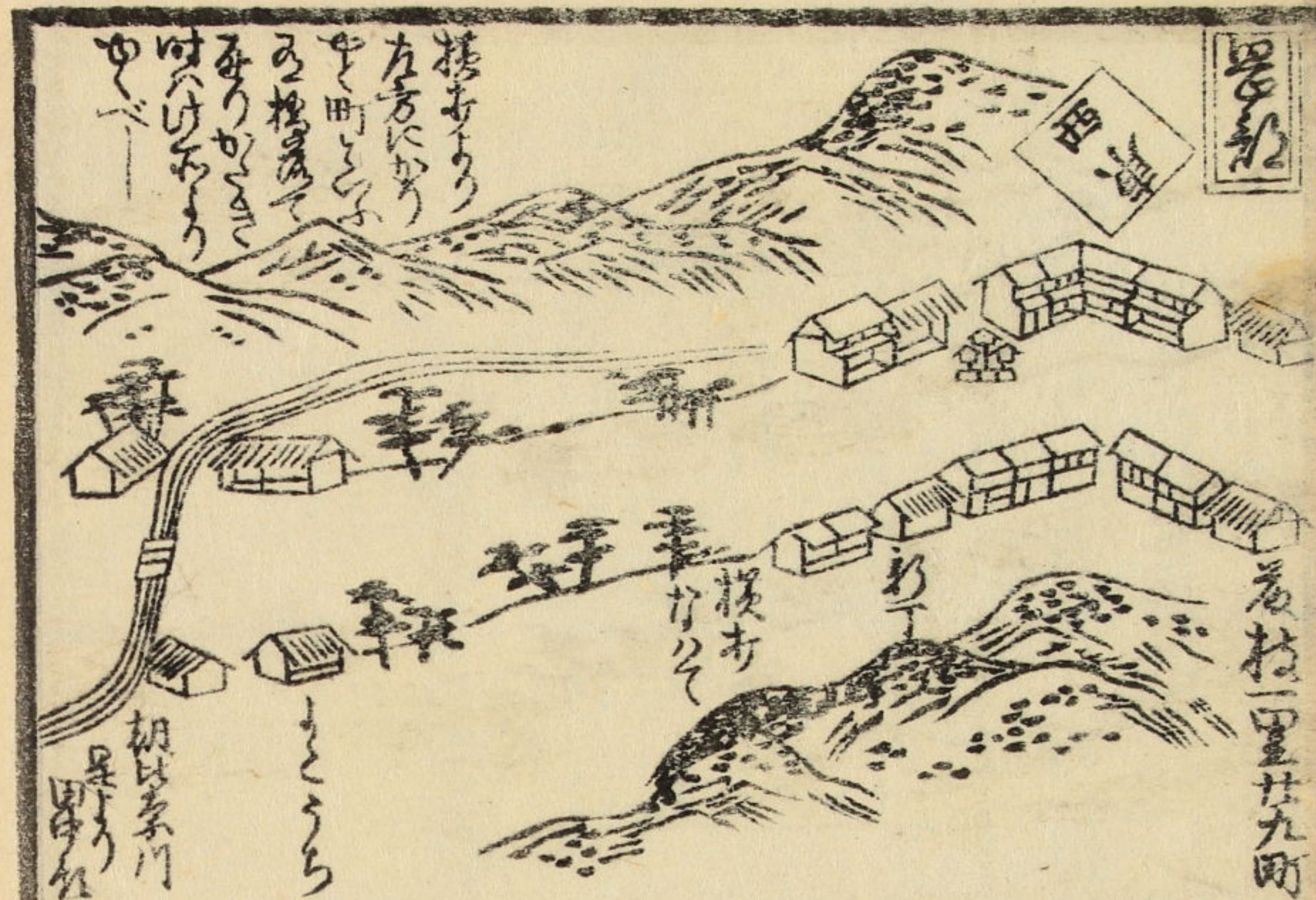








二十五



田海

長村一里廿九町

河

田

細久多二里

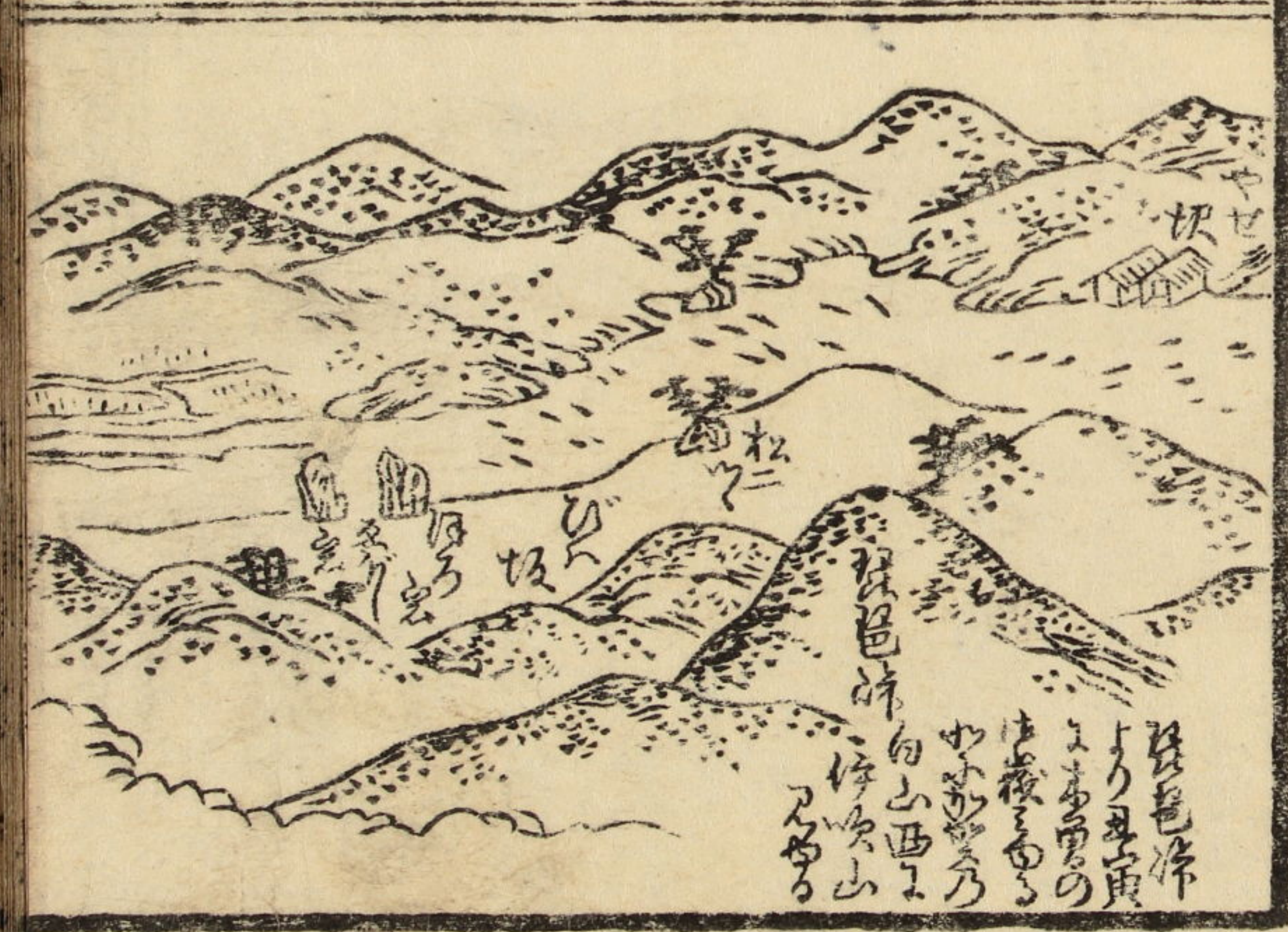
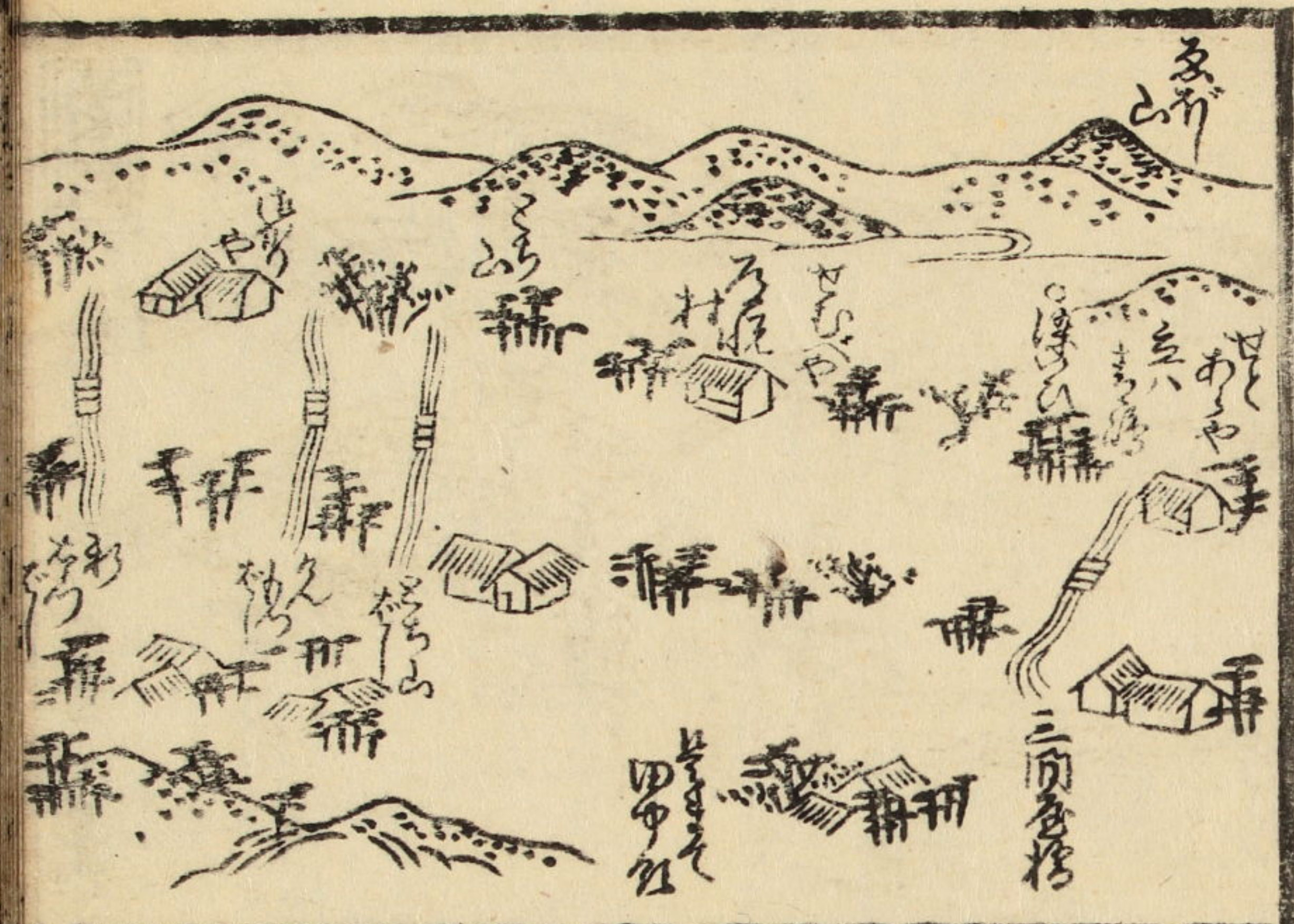
橋あり
左方にあり
中川といふ
る橋あり
なりかき
ついであり
や

胡比奈川
是なり
田

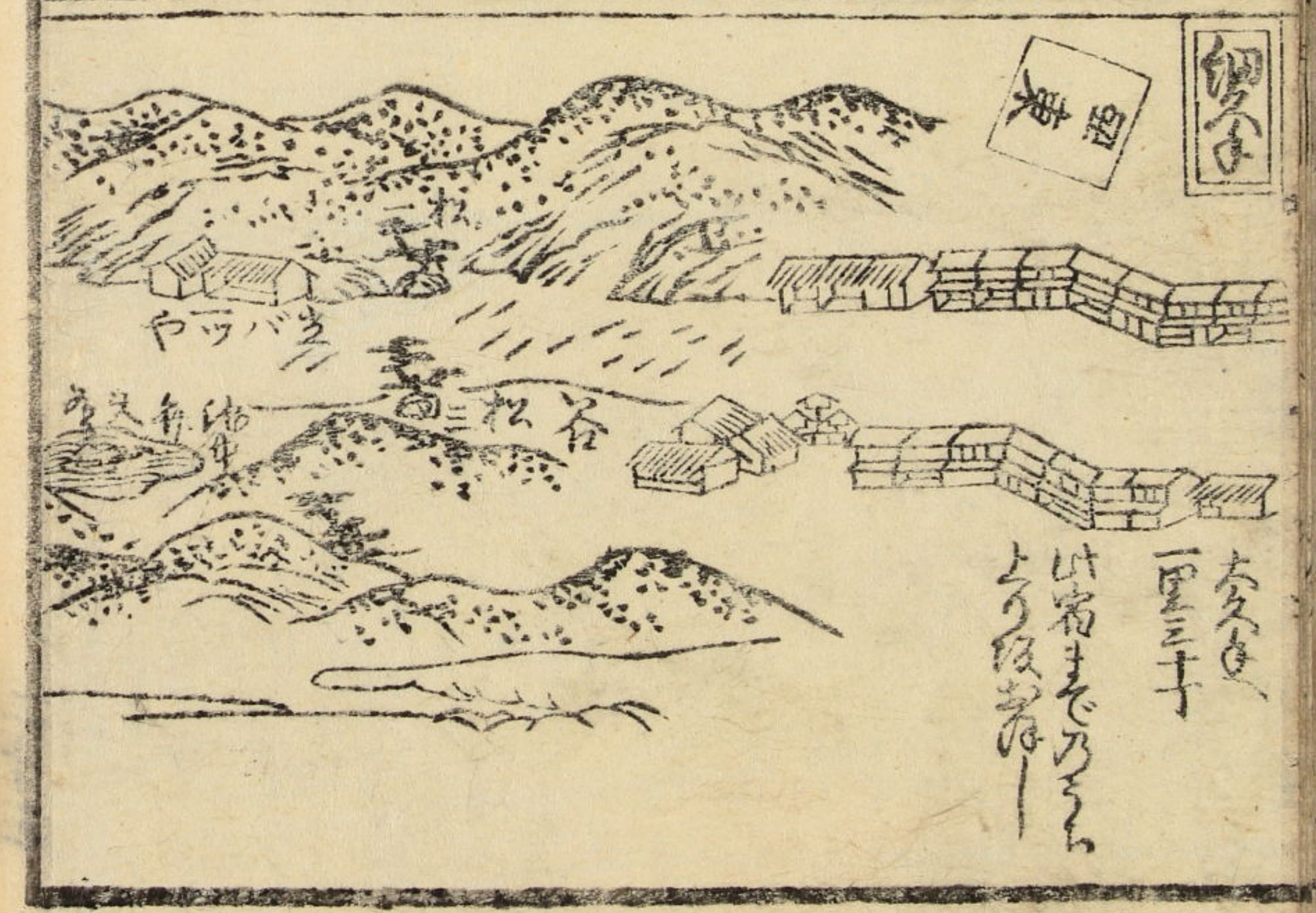
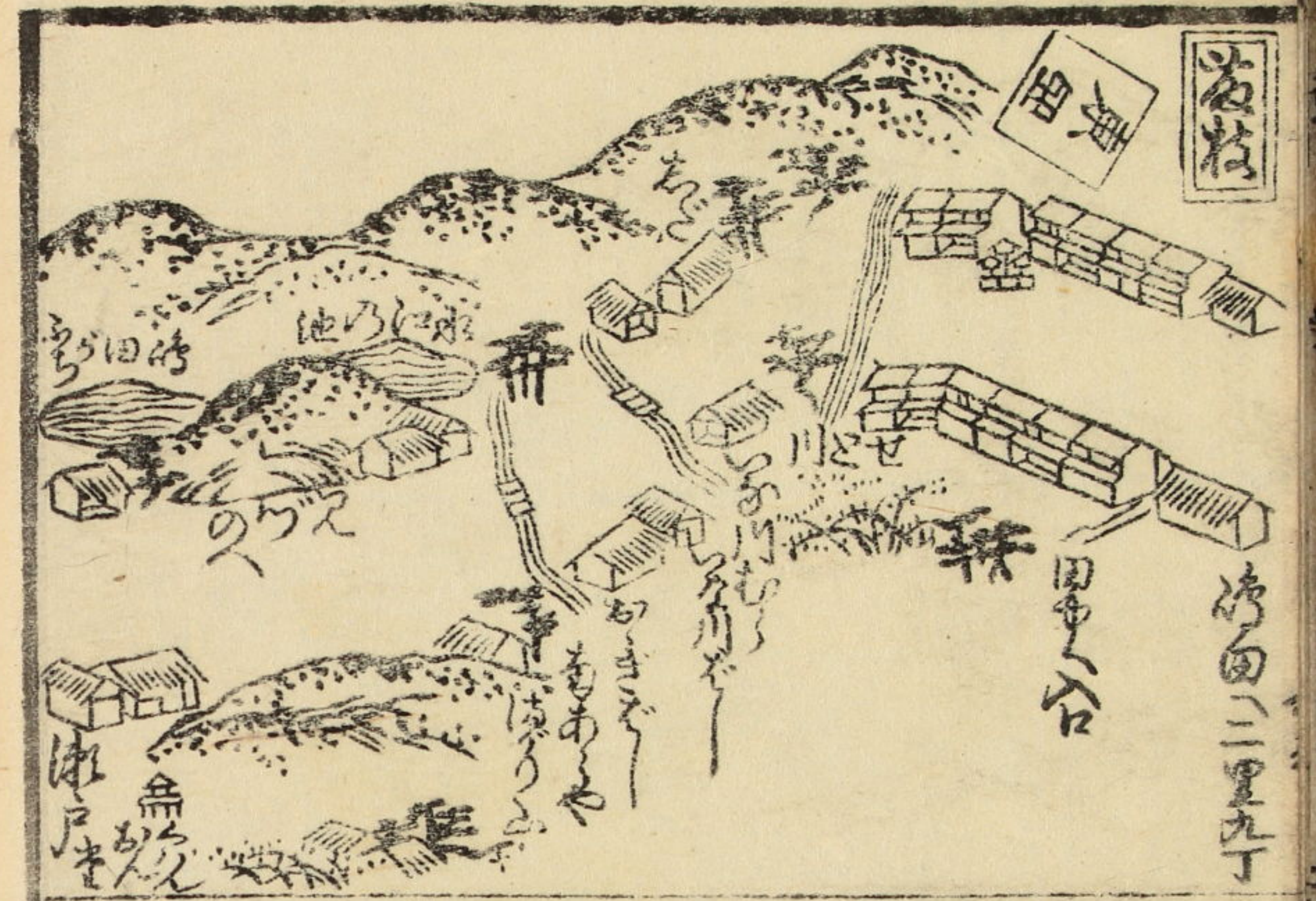
長村
長村
長村

河
の
長村
長村

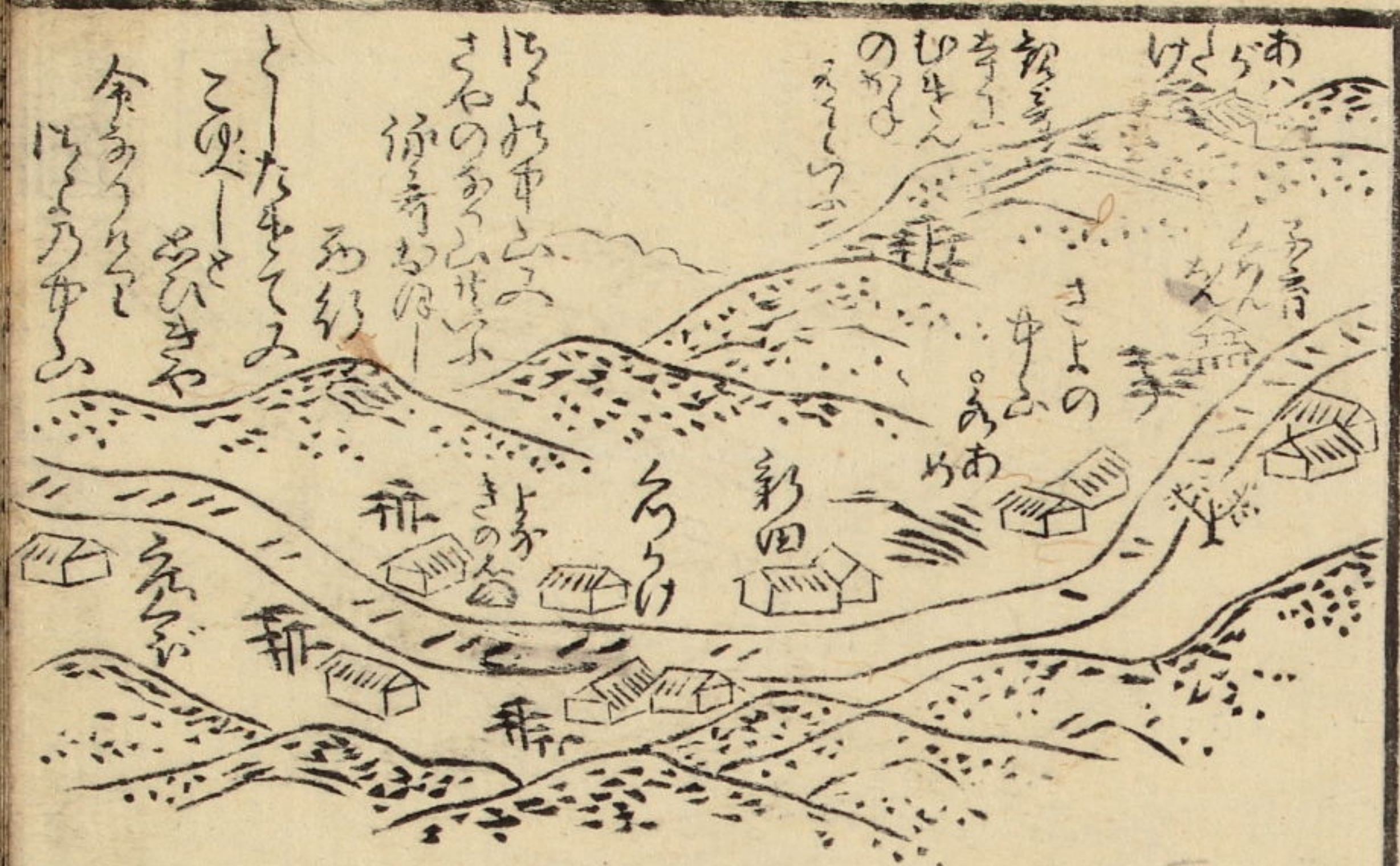
長村
長村
長村



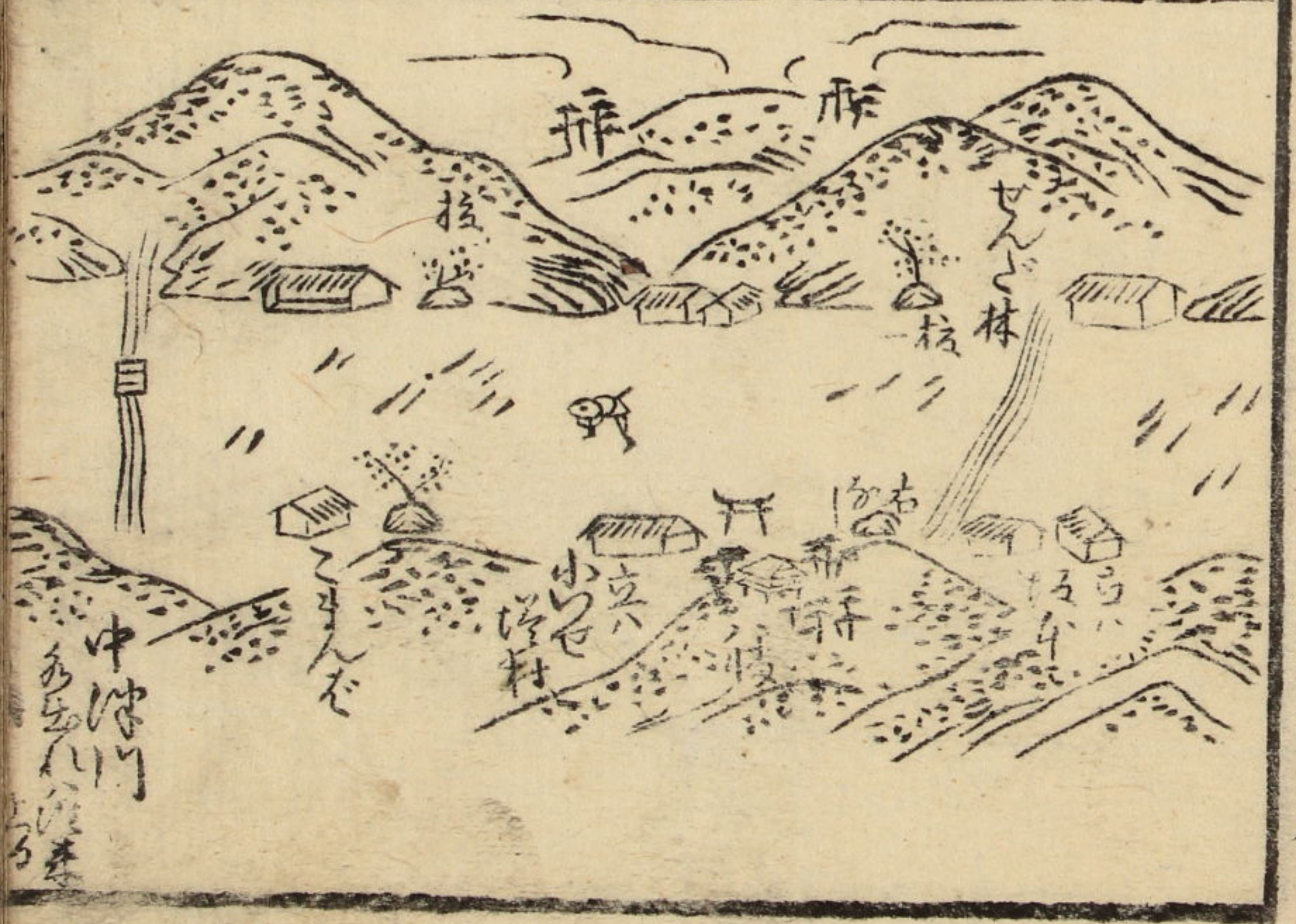
二十四



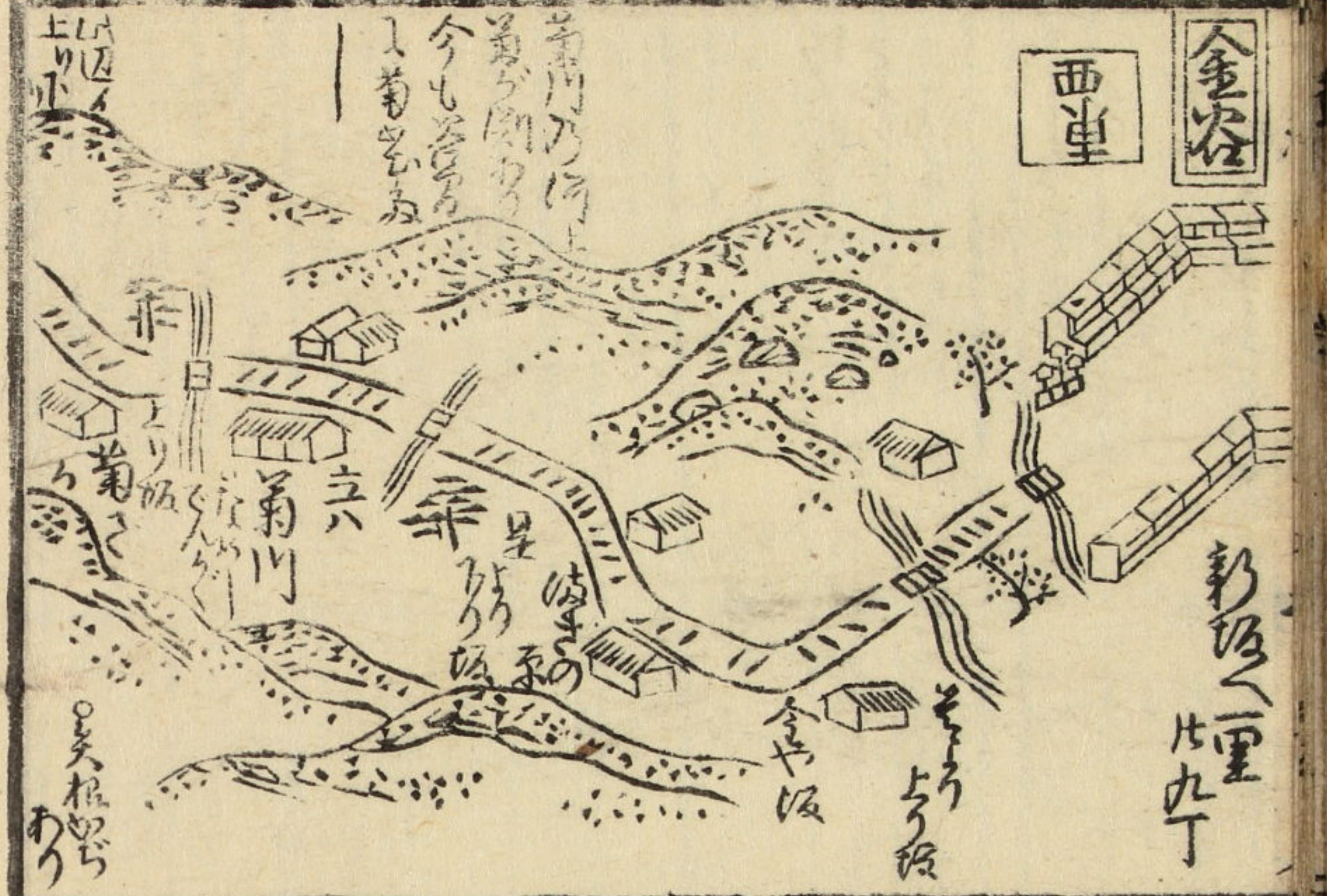
大
一
山
山
山
山



けとがわ
 今もさるる
 一もさるる
 今もさるる
 一もさるる
 今もさるる
 一もさるる
 今もさるる
 一もさるる



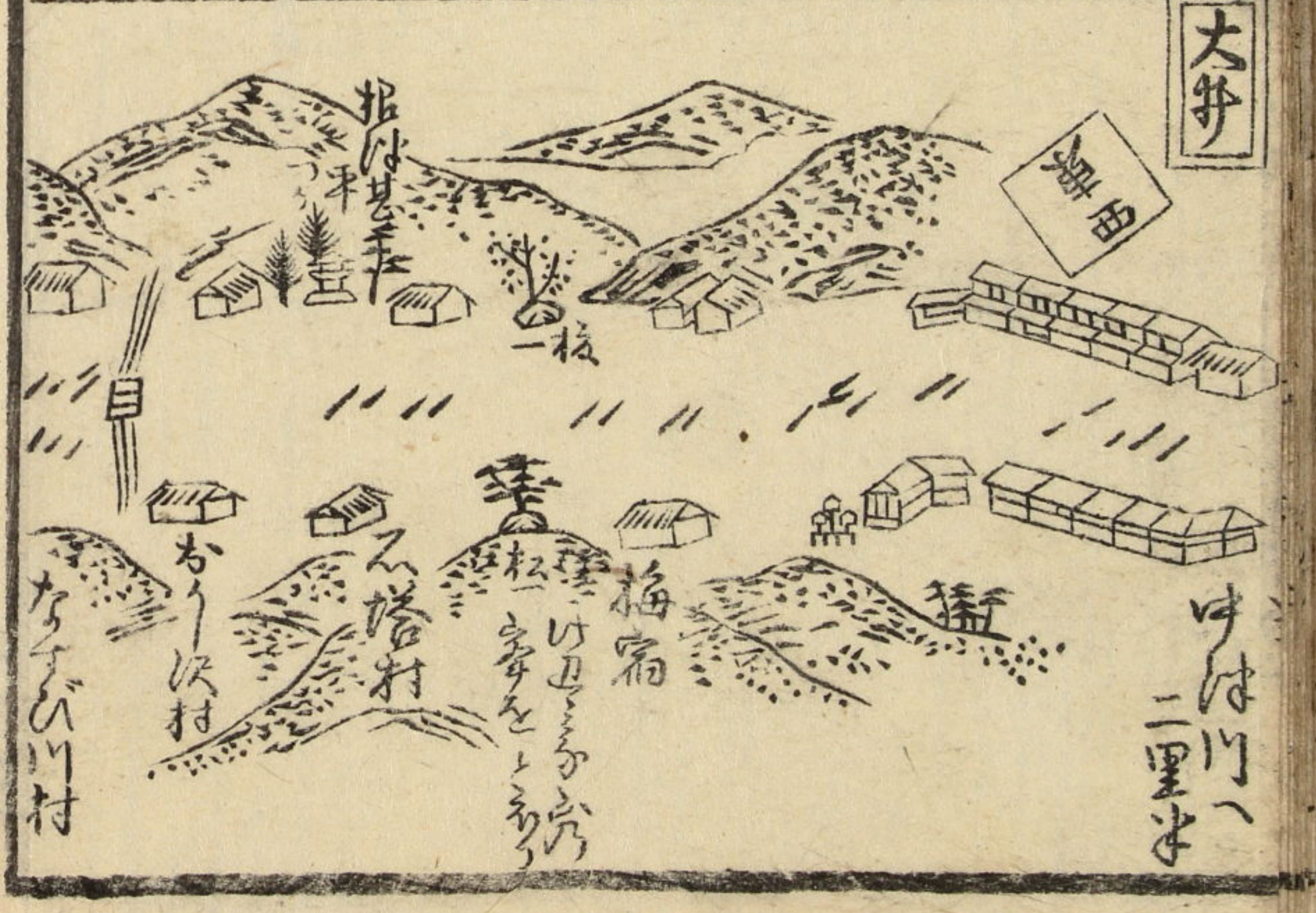
中津川
 多田八郎
 多田八郎



上り
 上り
 上り
 上り
 上り
 上り
 上り
 上り

西車
 金谷

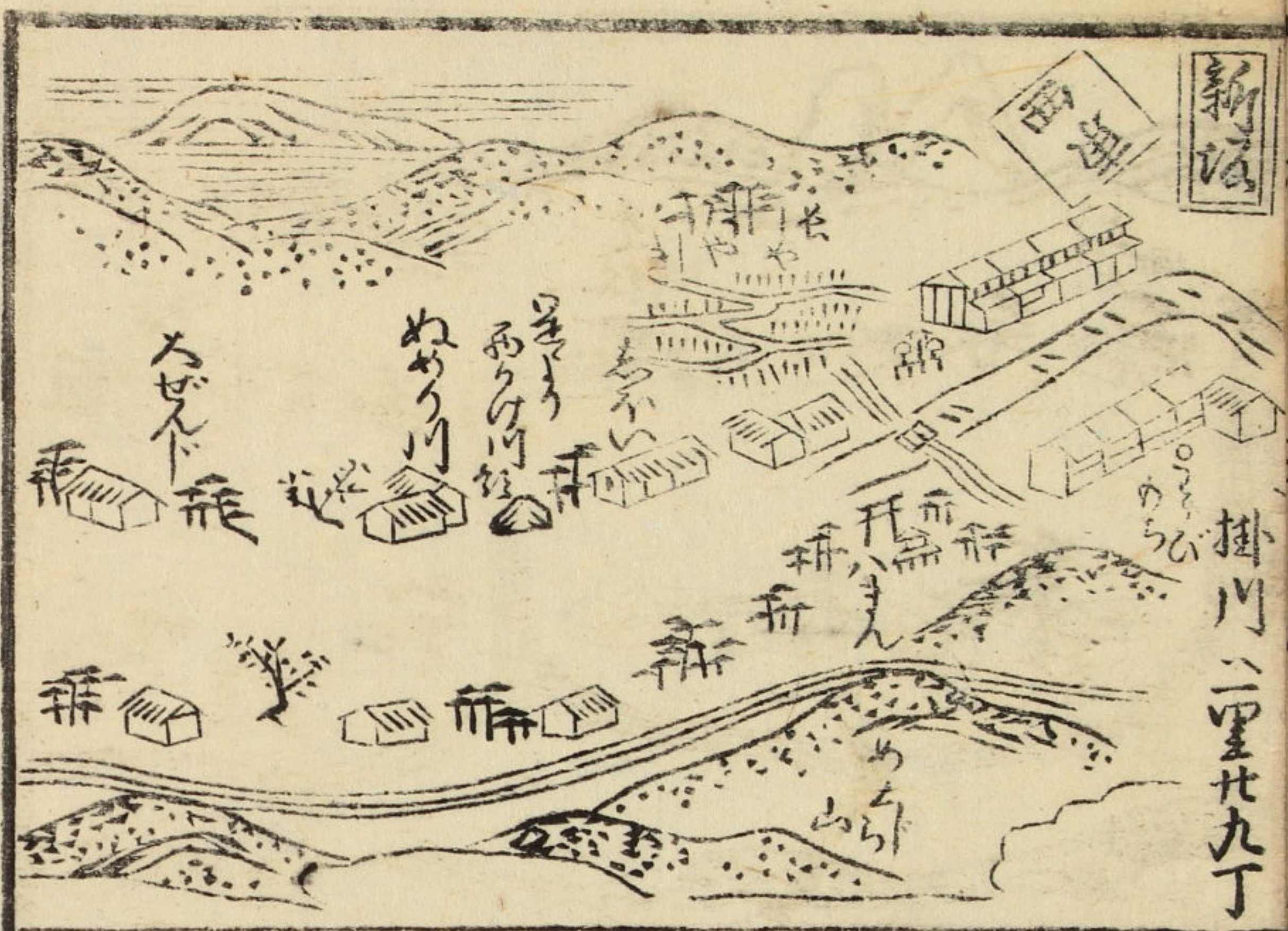
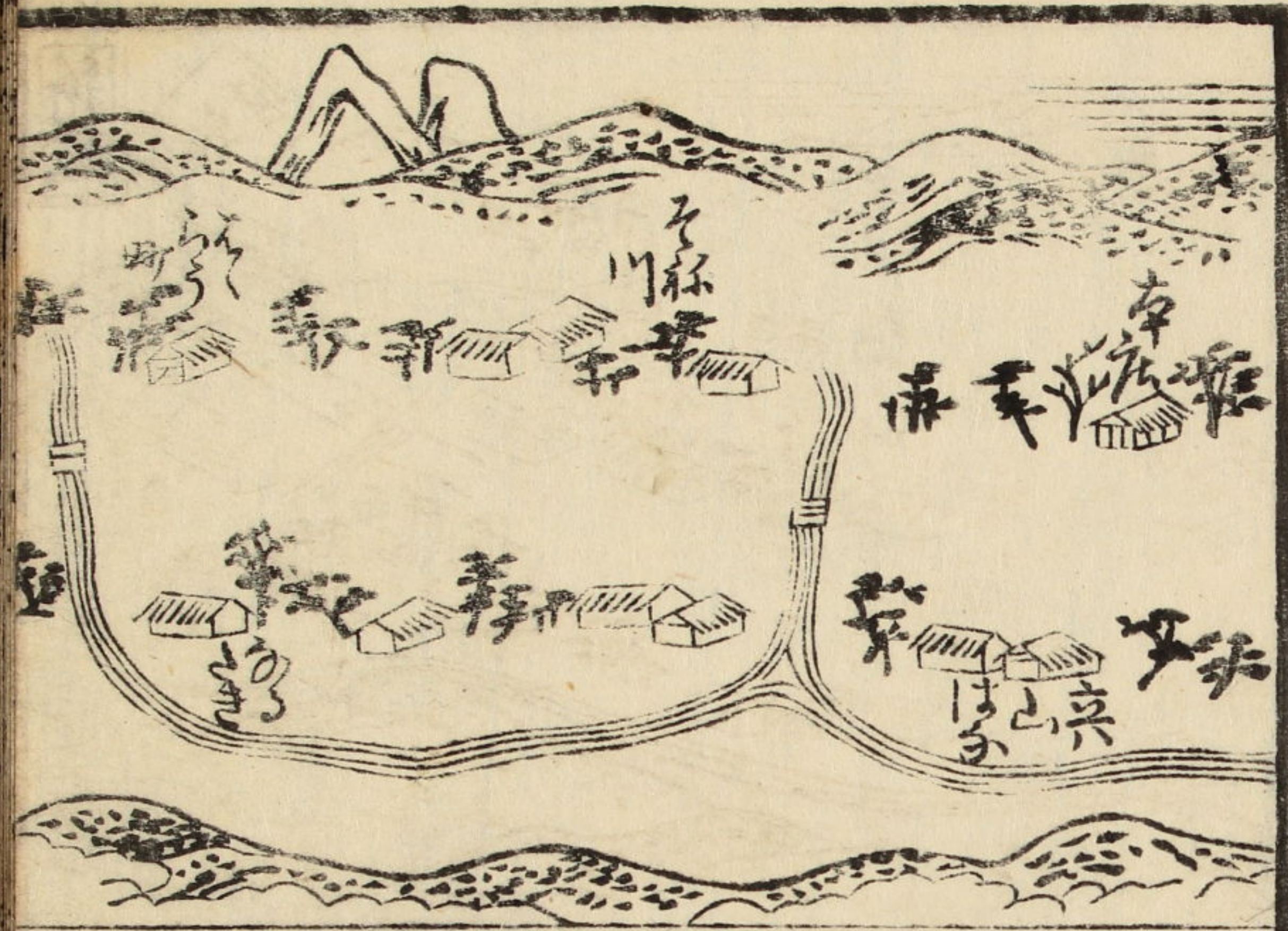
新坂
 七九丁



大井

海田

中津川
 二里半







成金
の村

馬の川

立八
天神所

松

松

松

松

松

松

松

松

三十一



打石

石

石

石

石

石

石

石

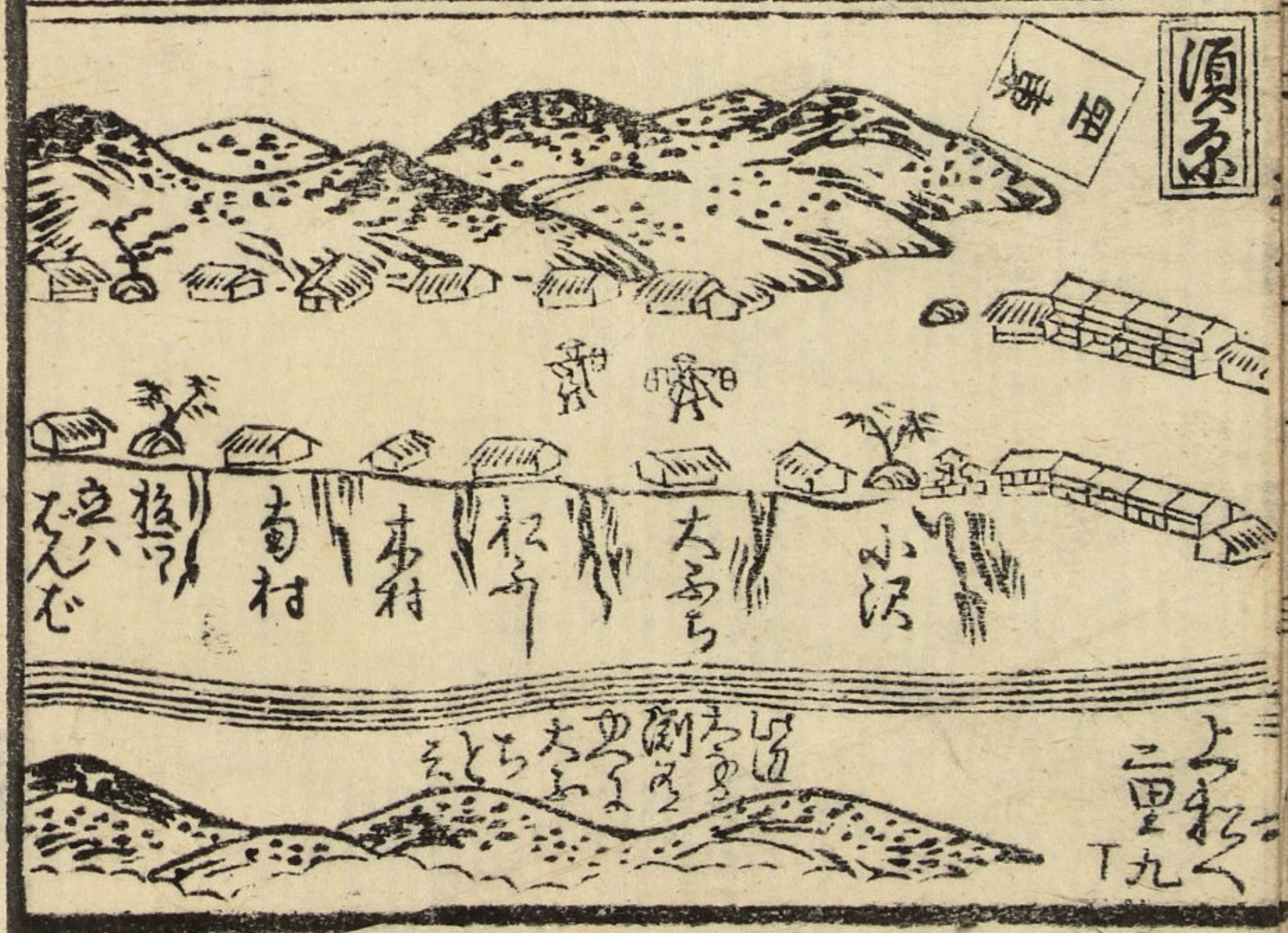
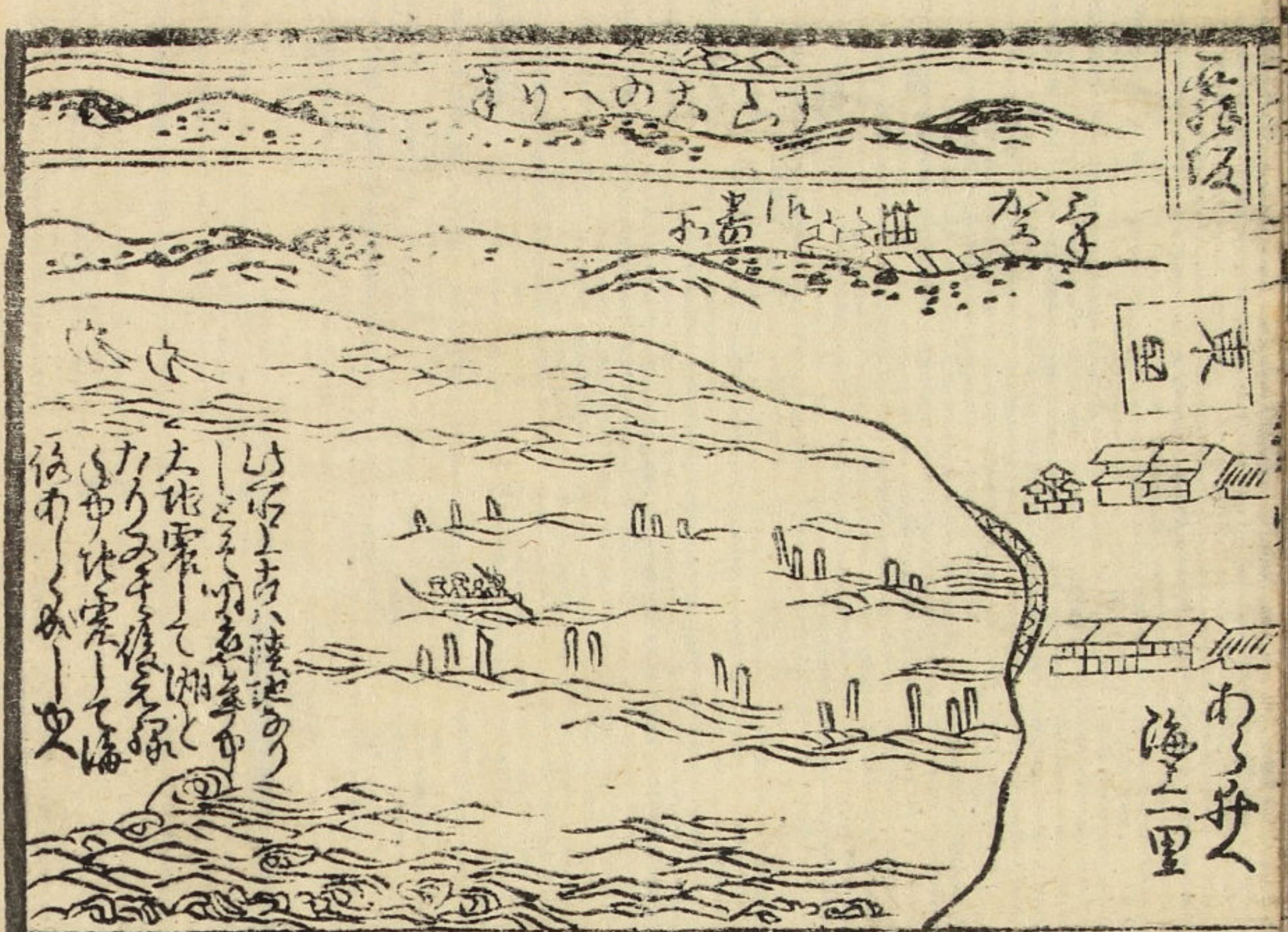
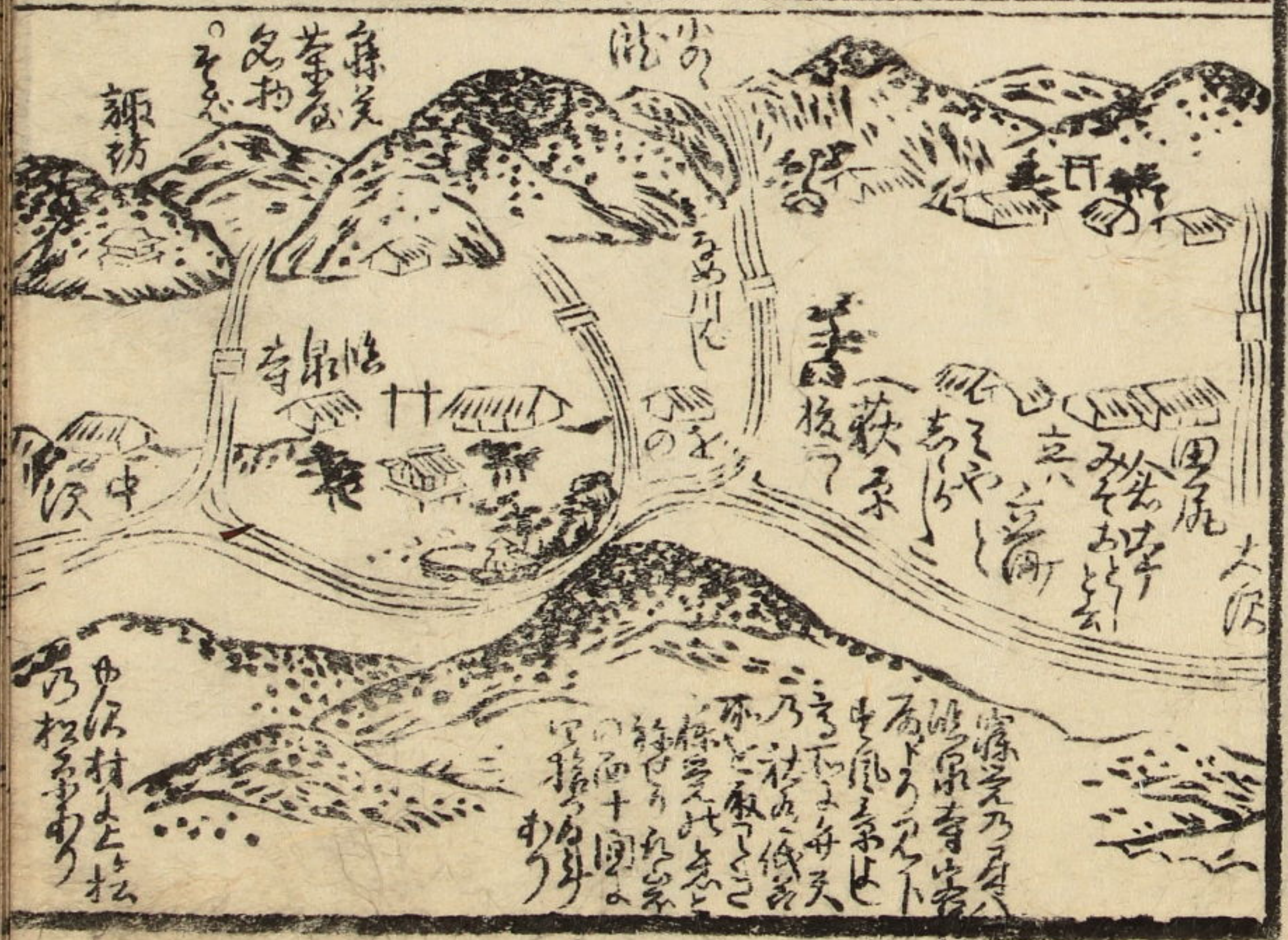
石

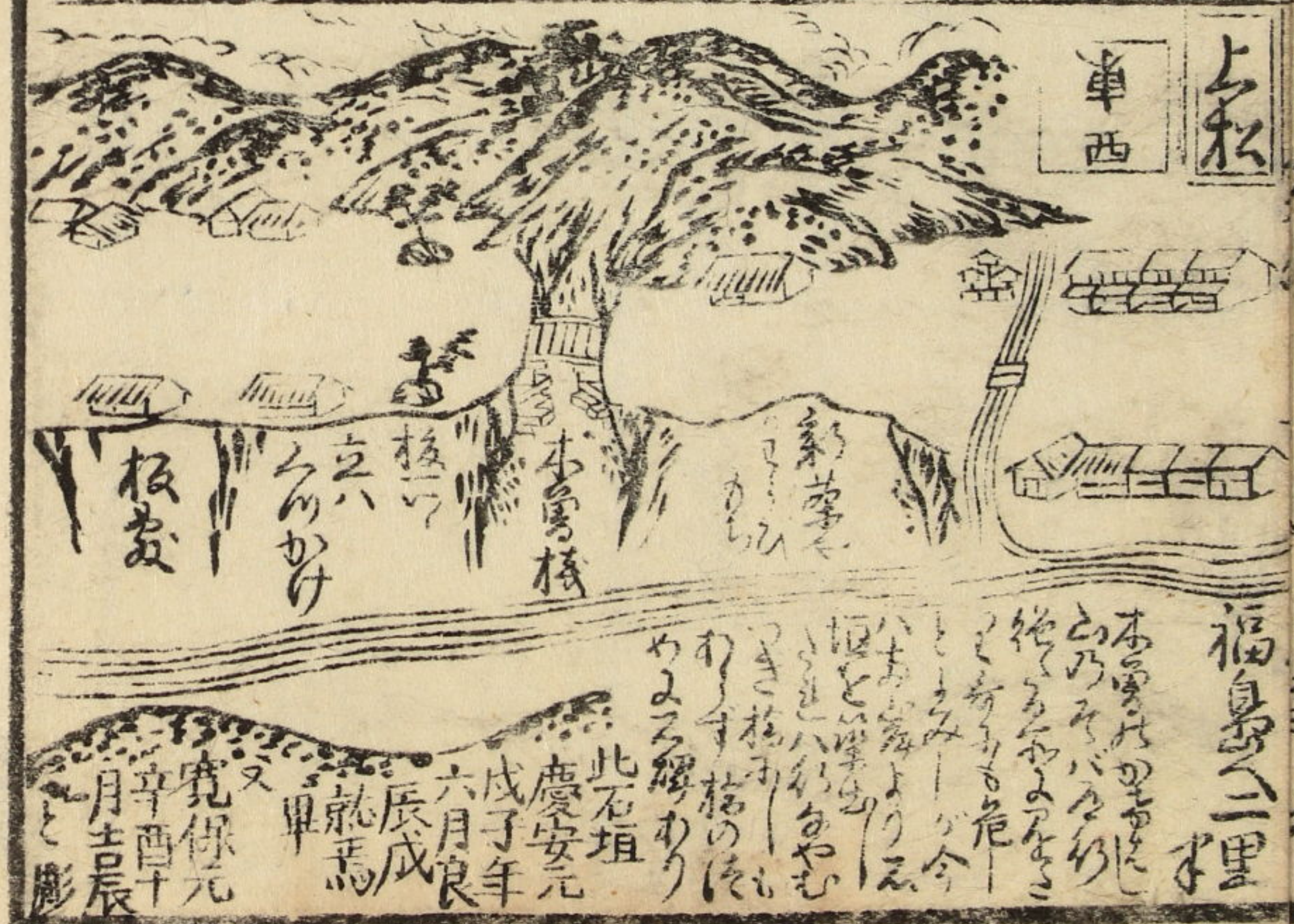
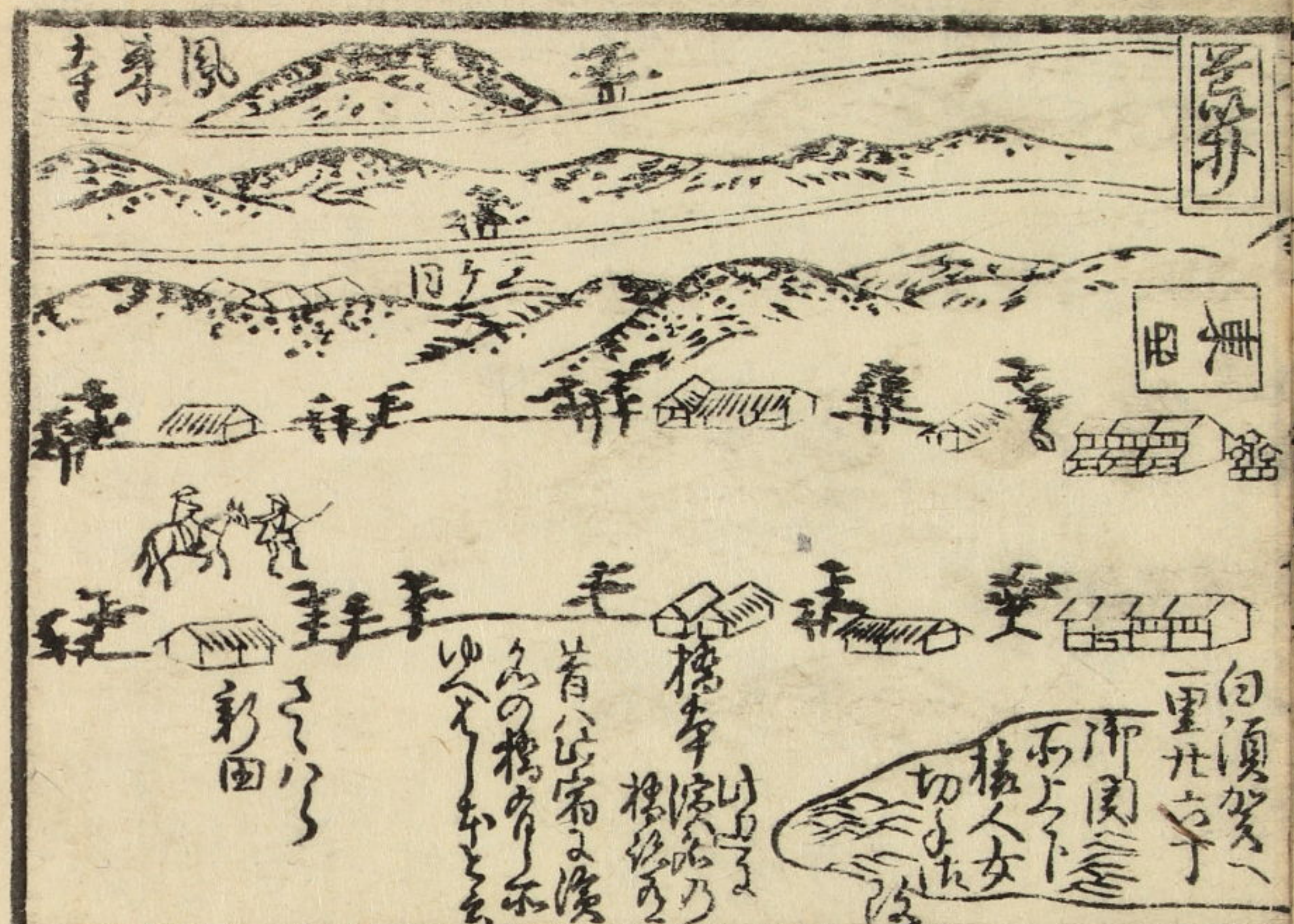
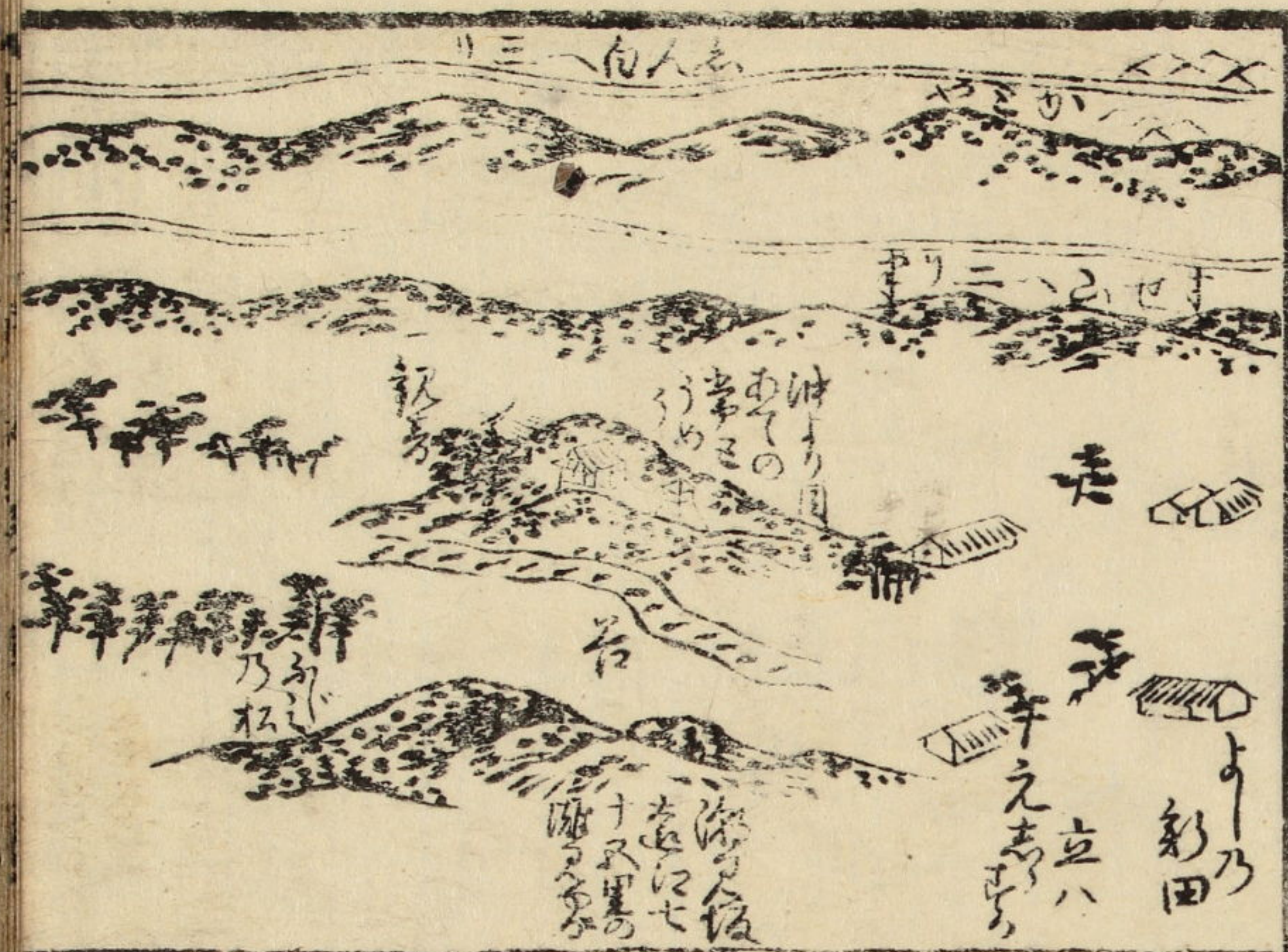
石

石



須原
三丁





白入

白入

赤田

立八

年元志

赤田

寺東風

白須賀

赤田

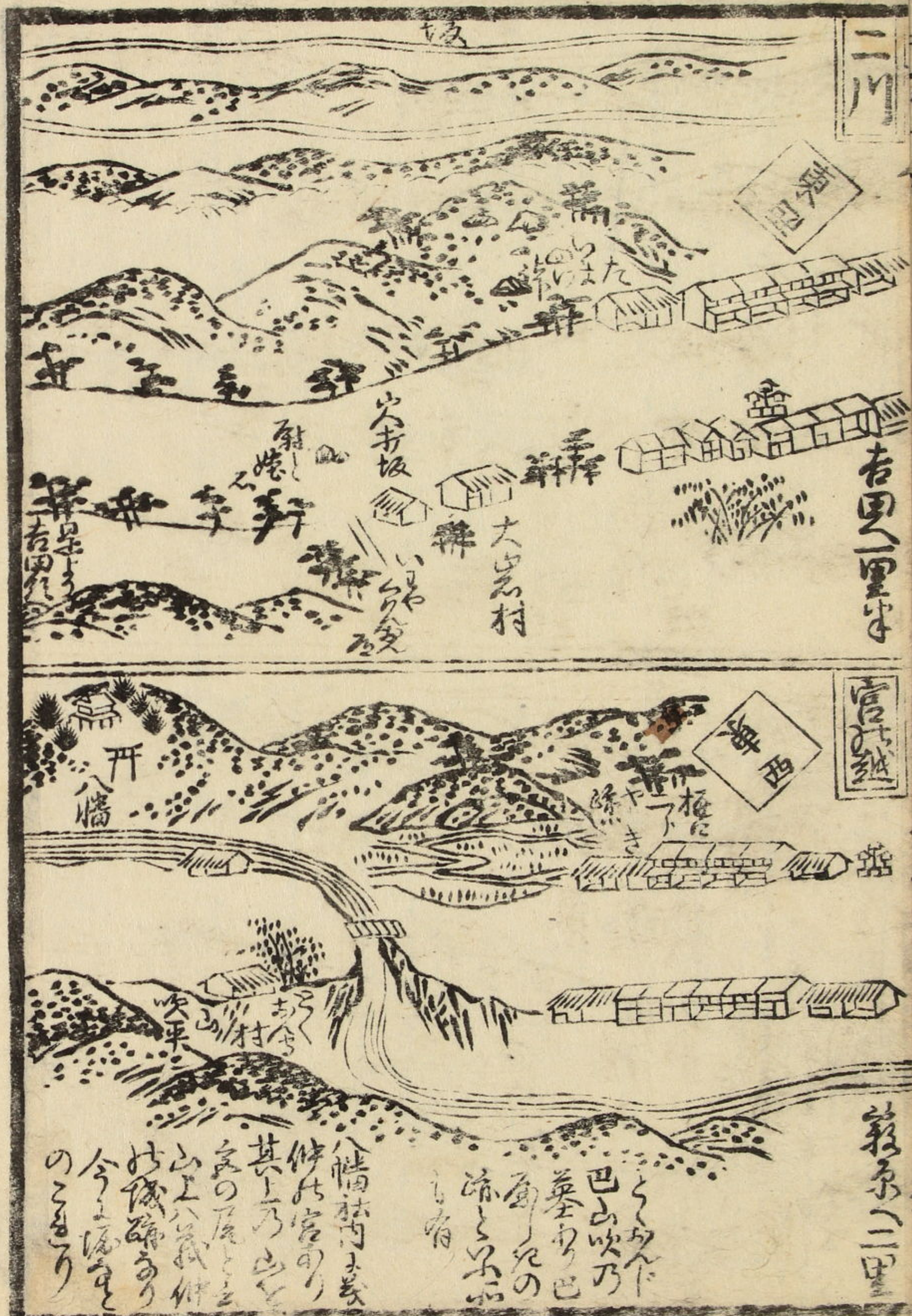
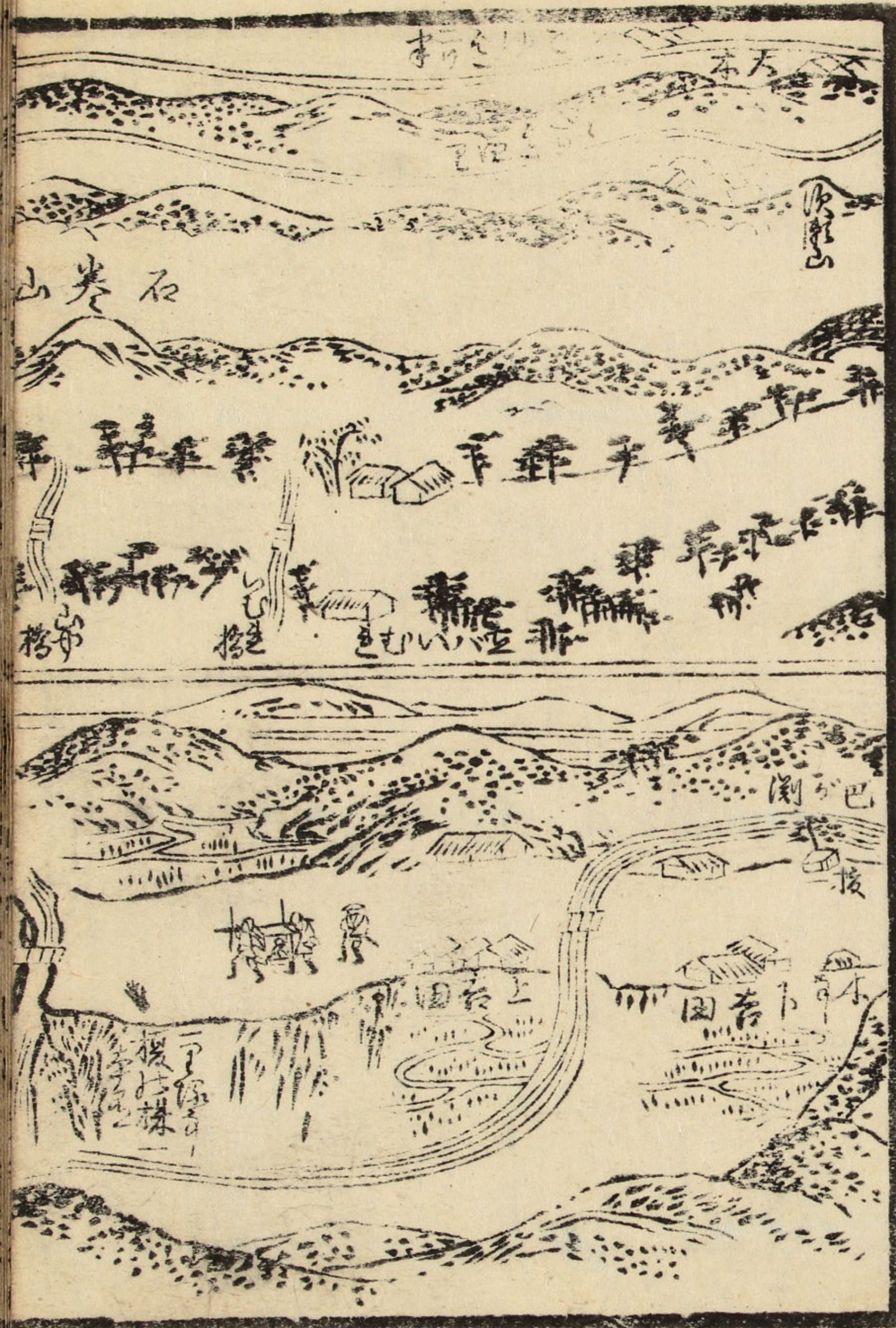
白須賀

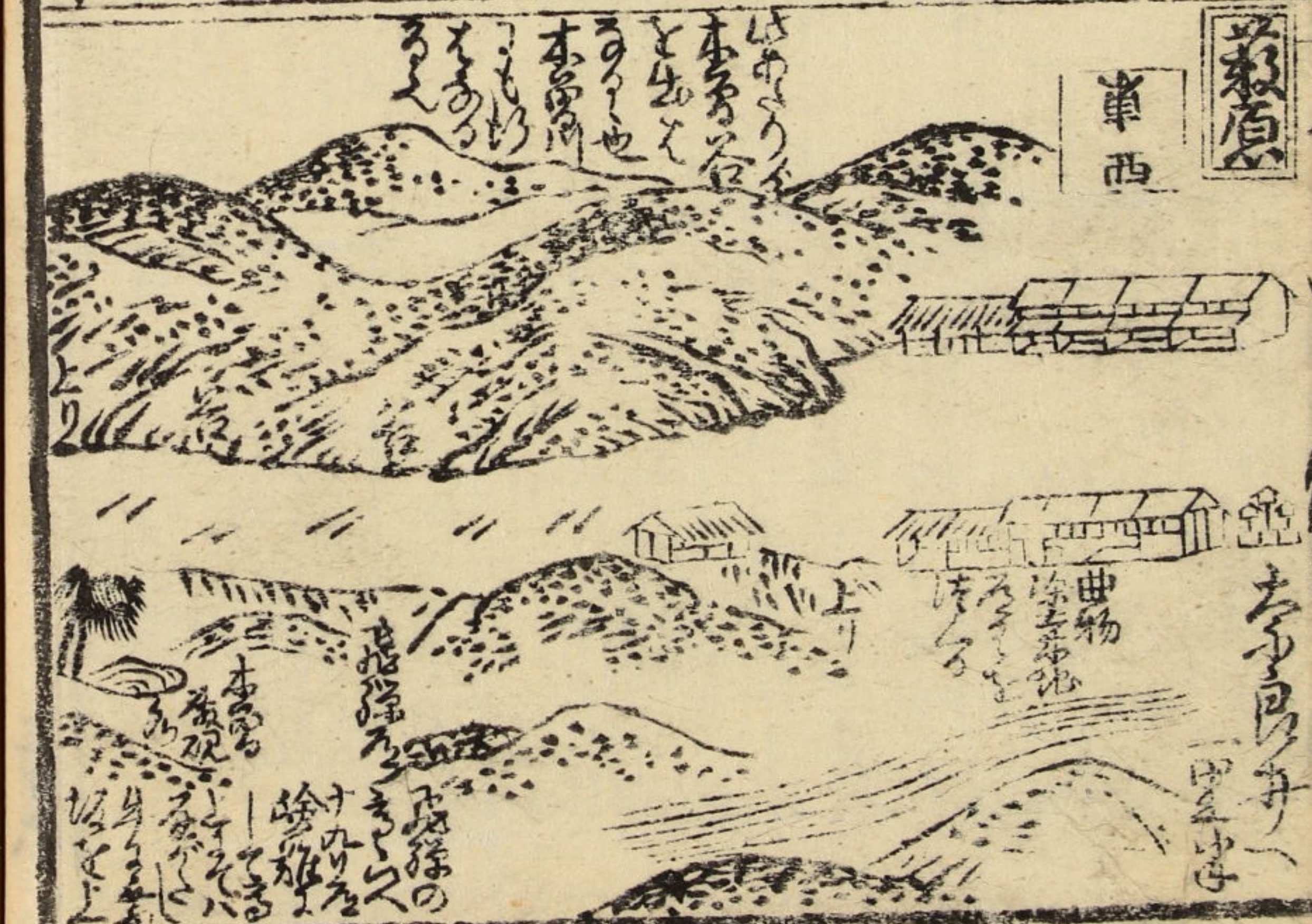
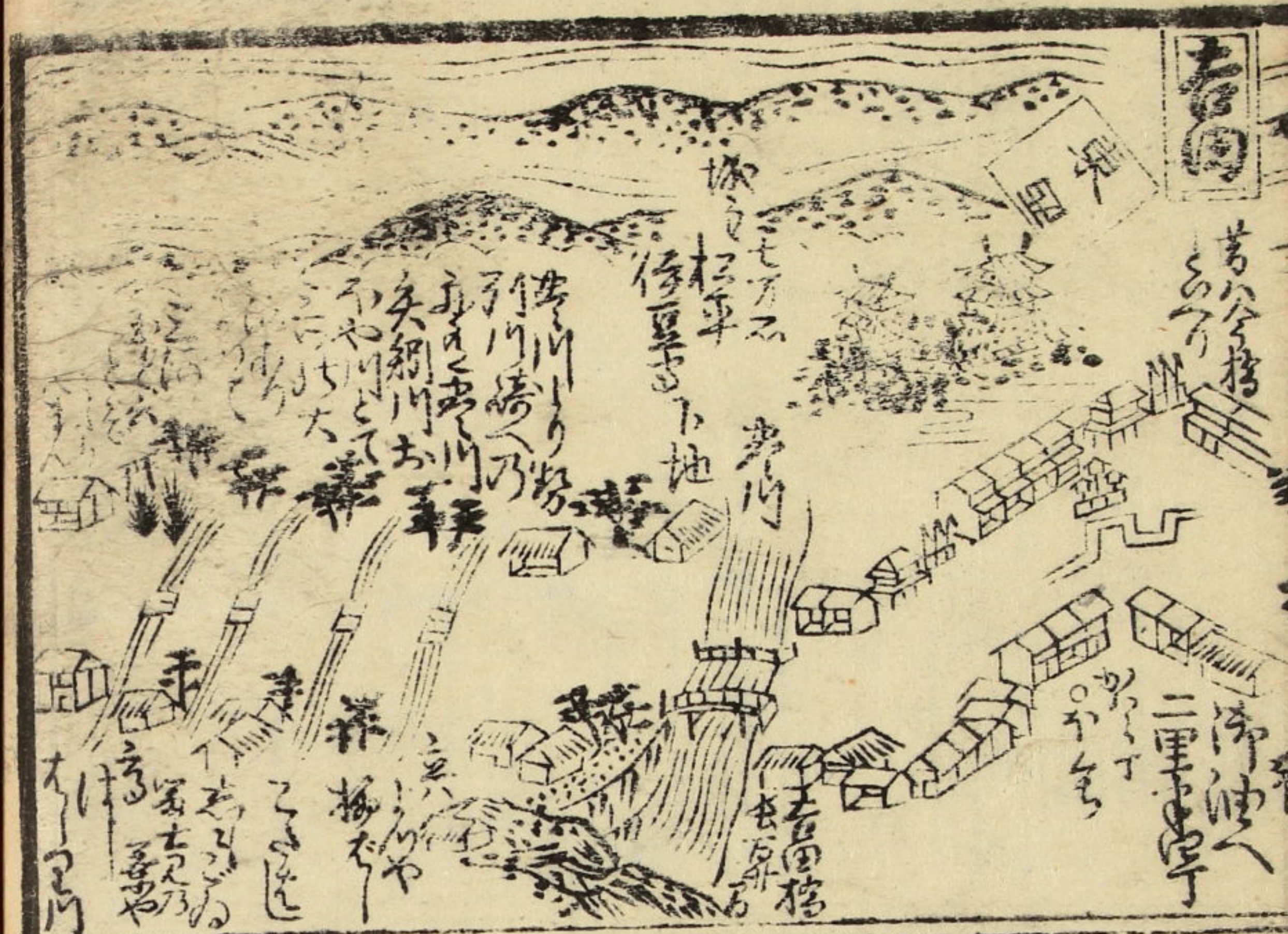
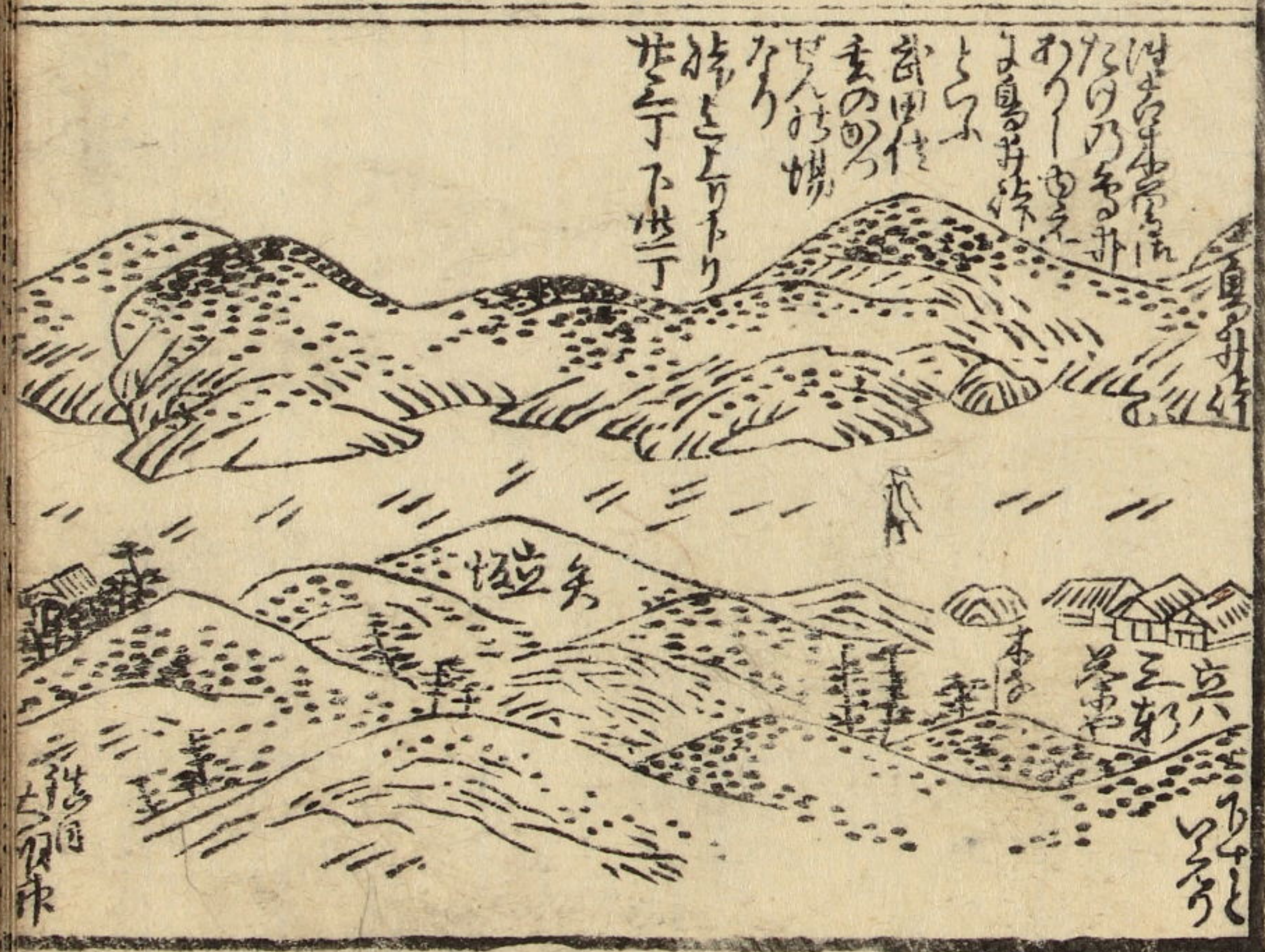
赤田

上松

赤田

福島二里





立八

立八

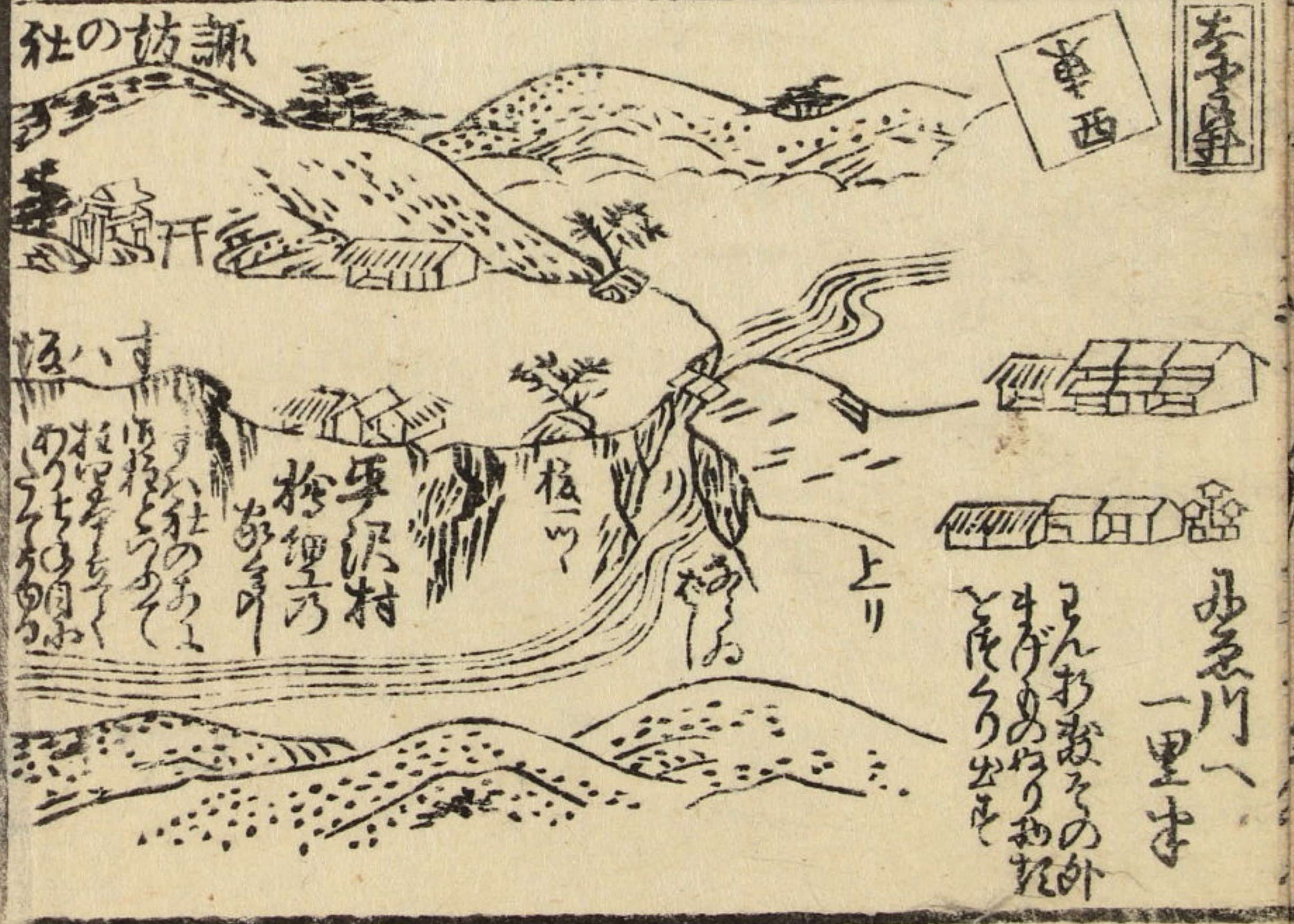
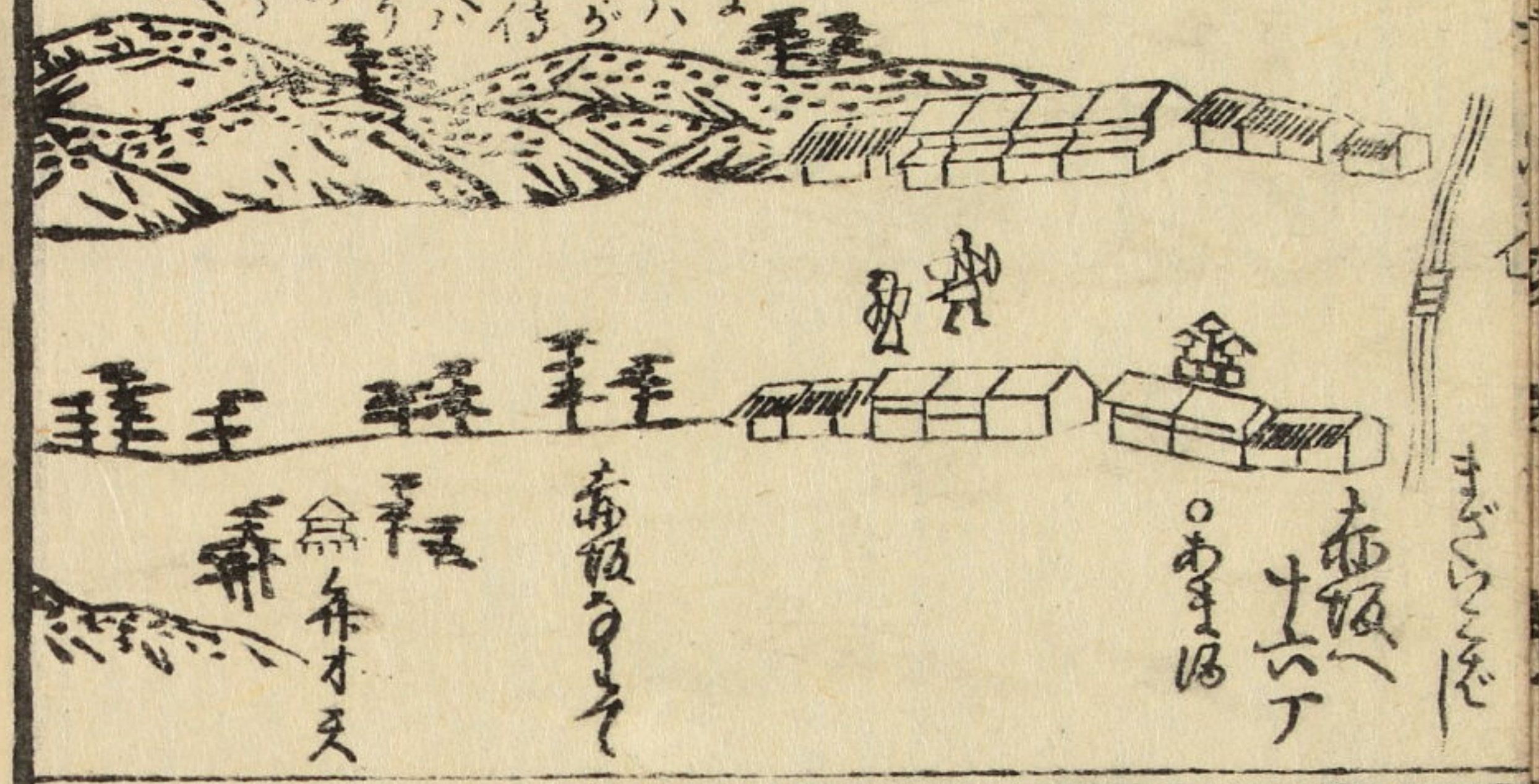
長明乃乃紀
 小多物...
 上は...
 宮...
 古...



長...
 医...
 の...

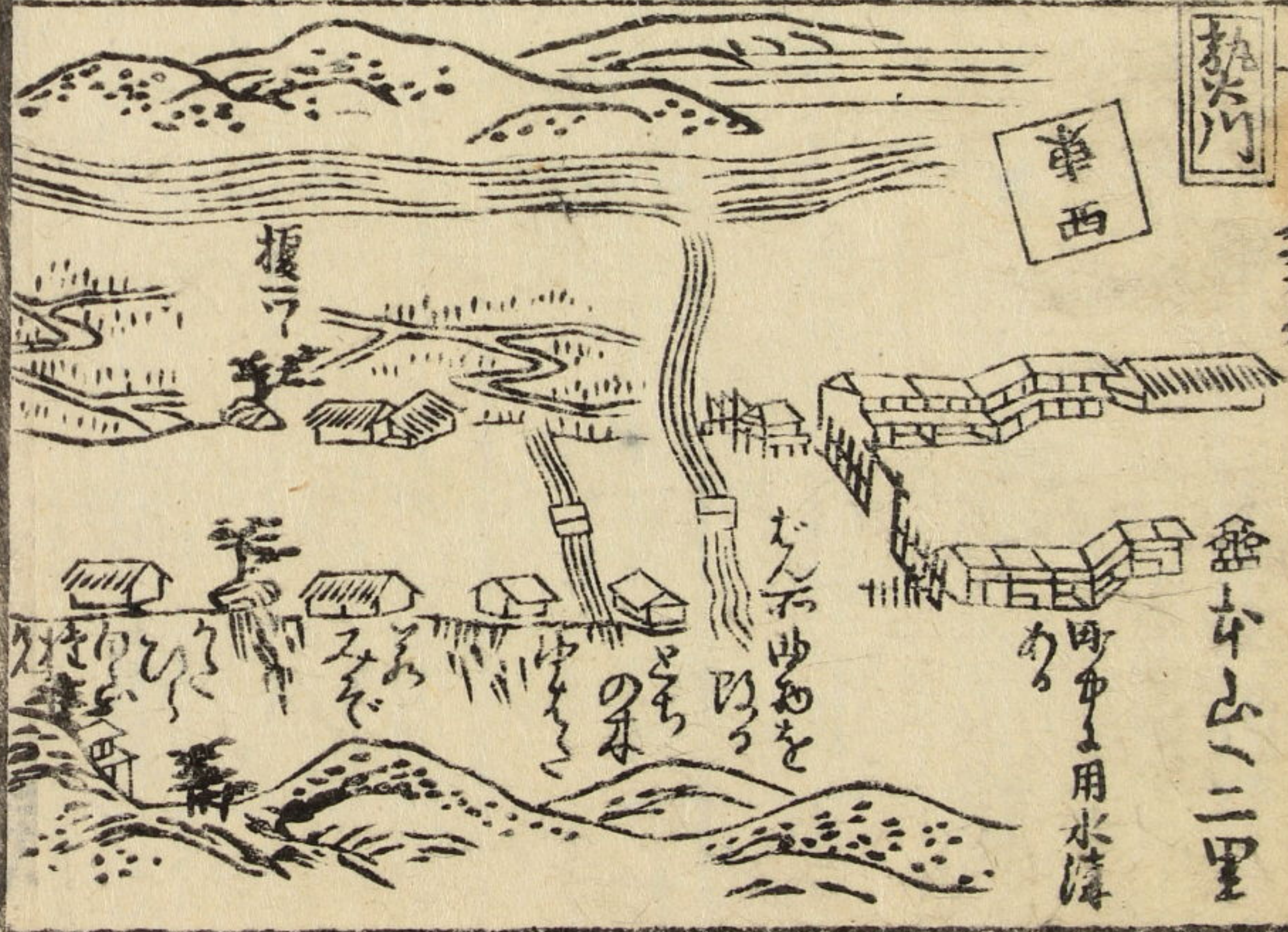
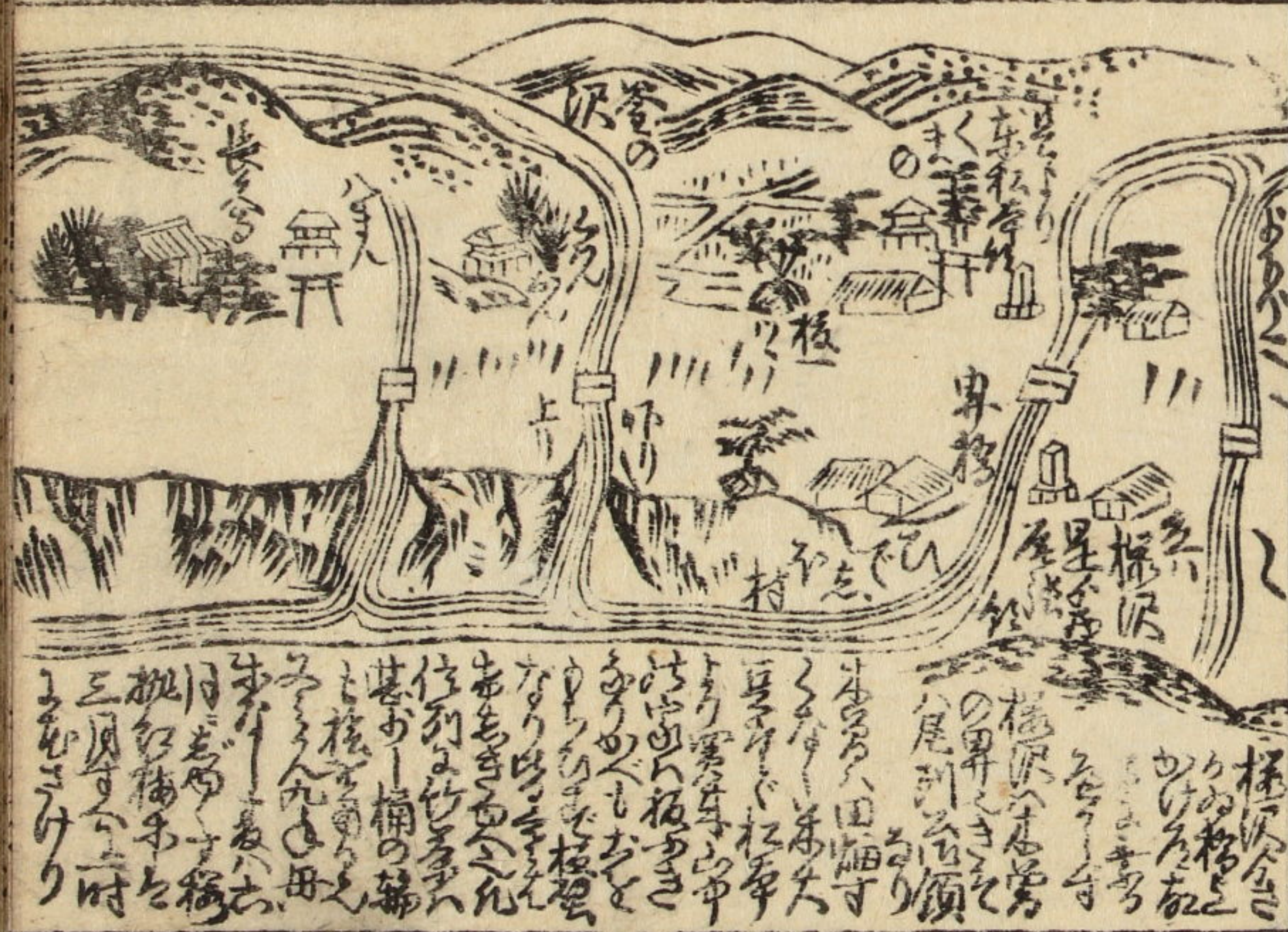
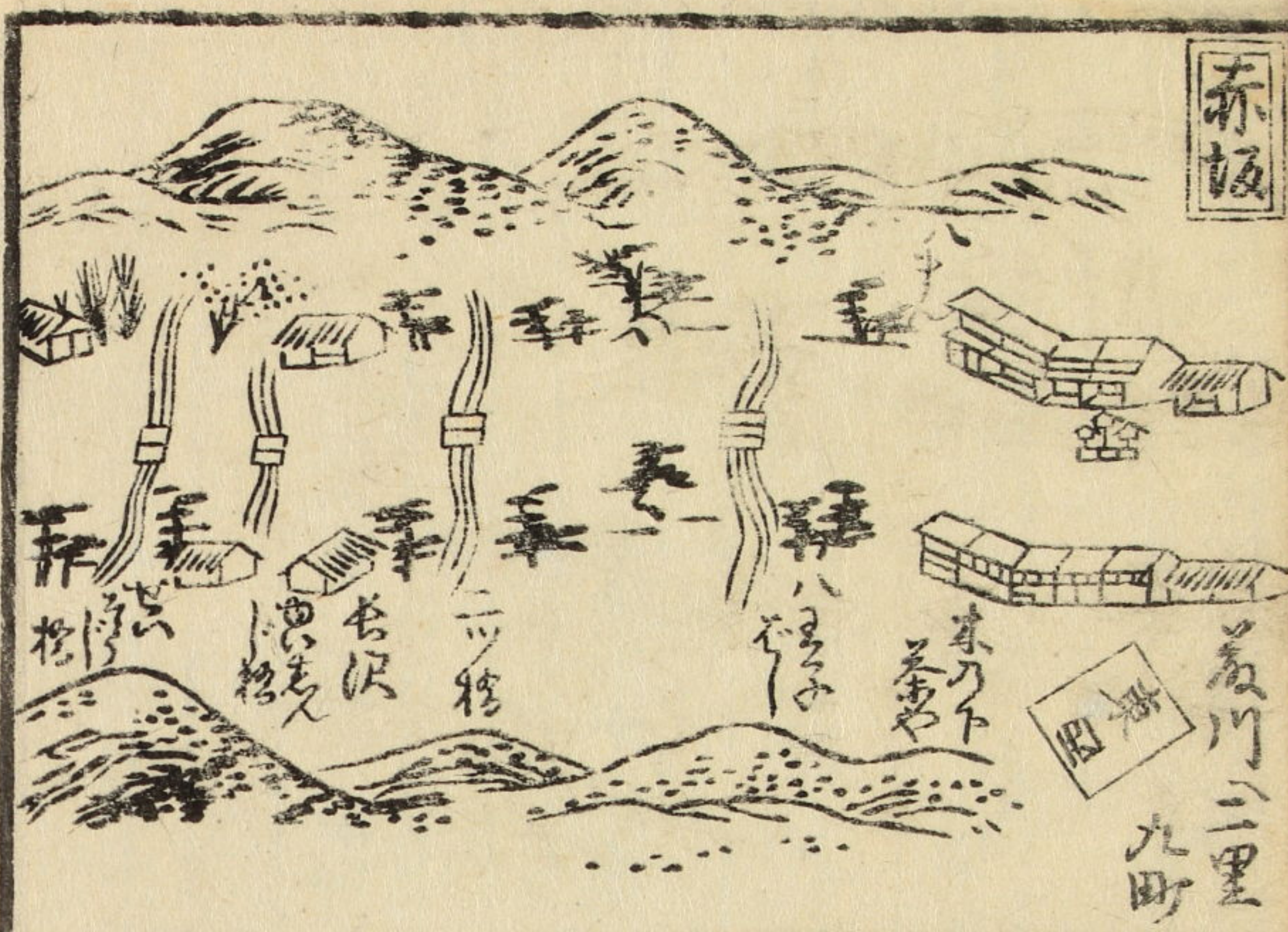
津油

津油...
 村...
 の...



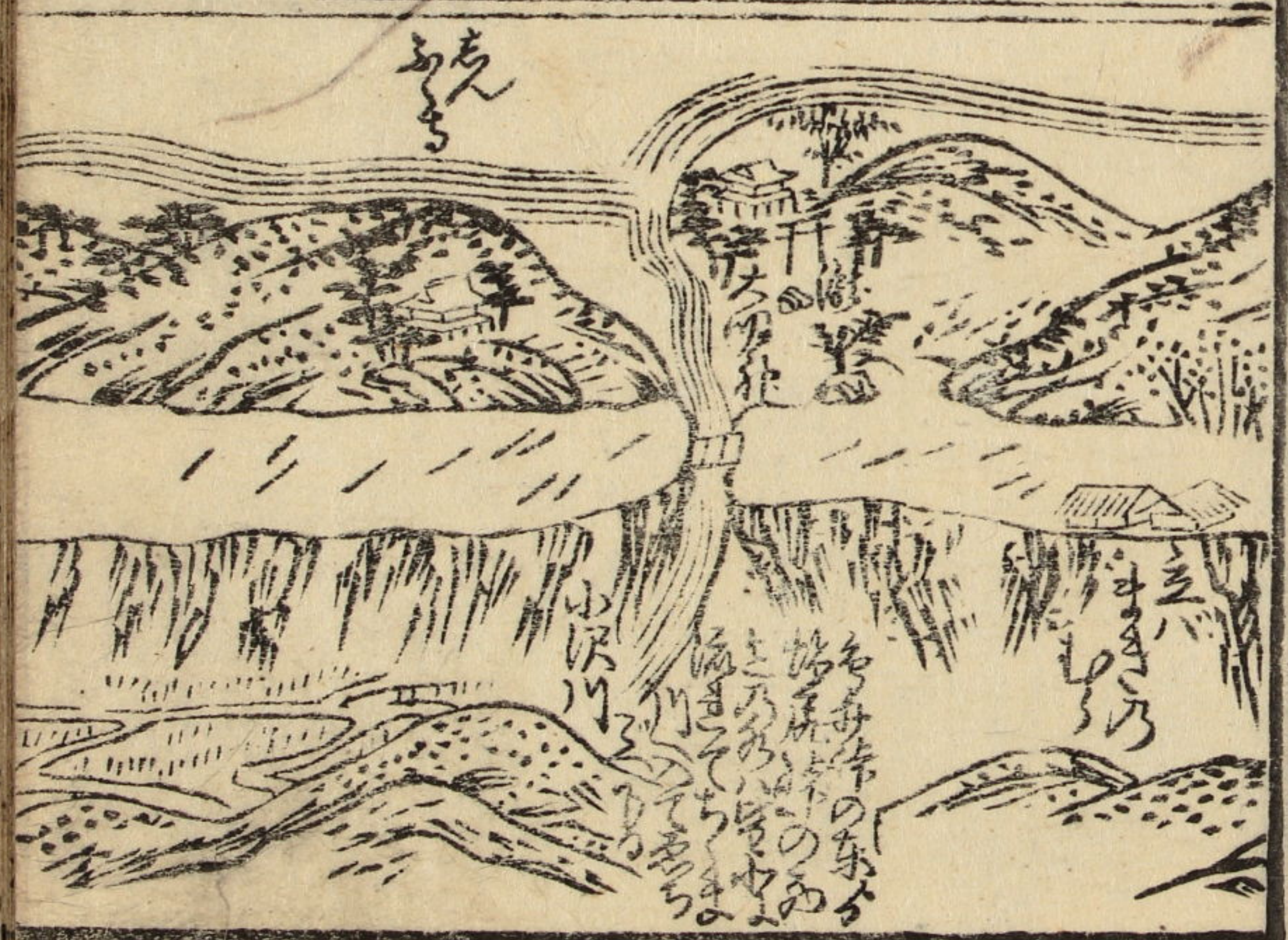
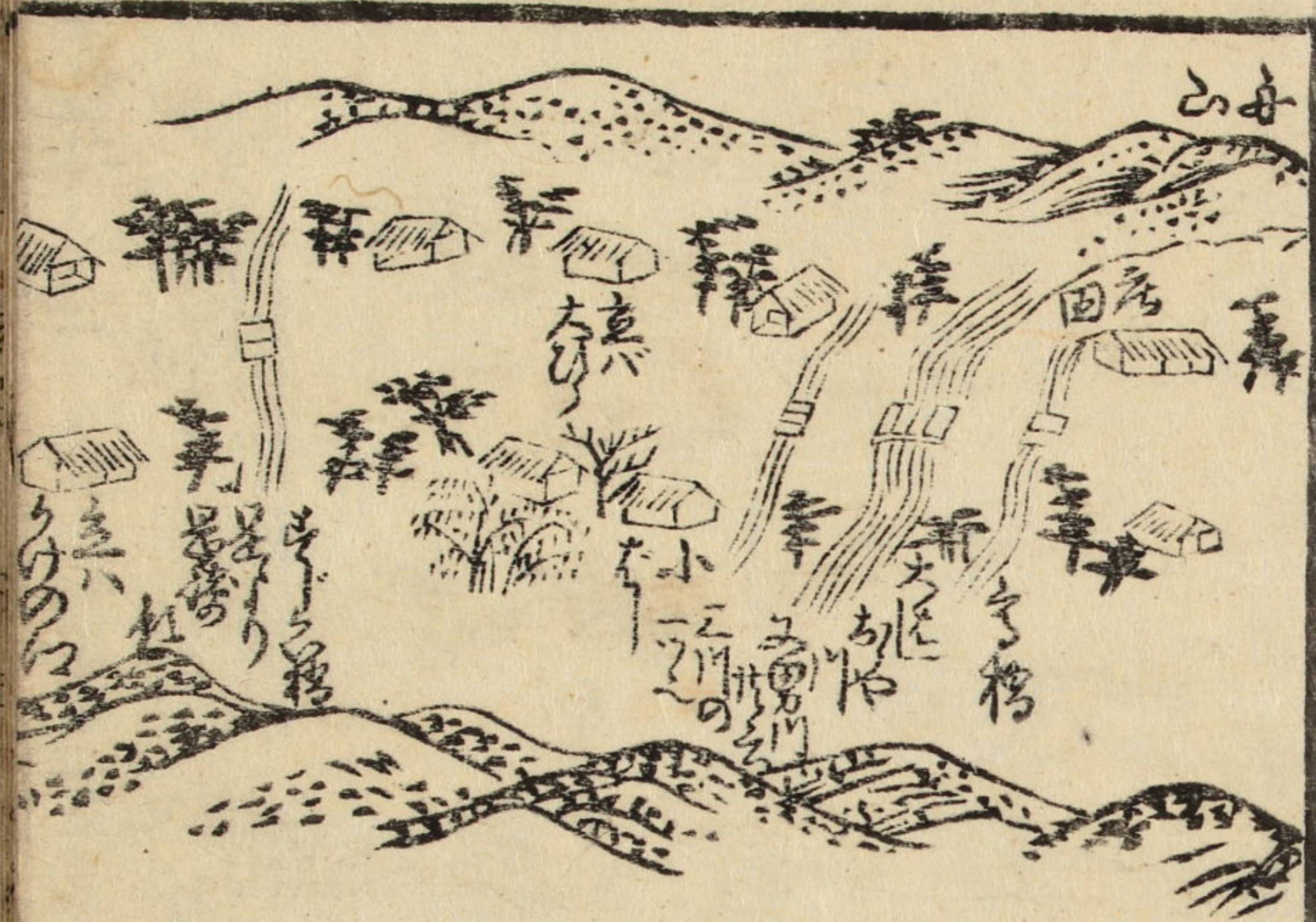
一里...
 外...

津西

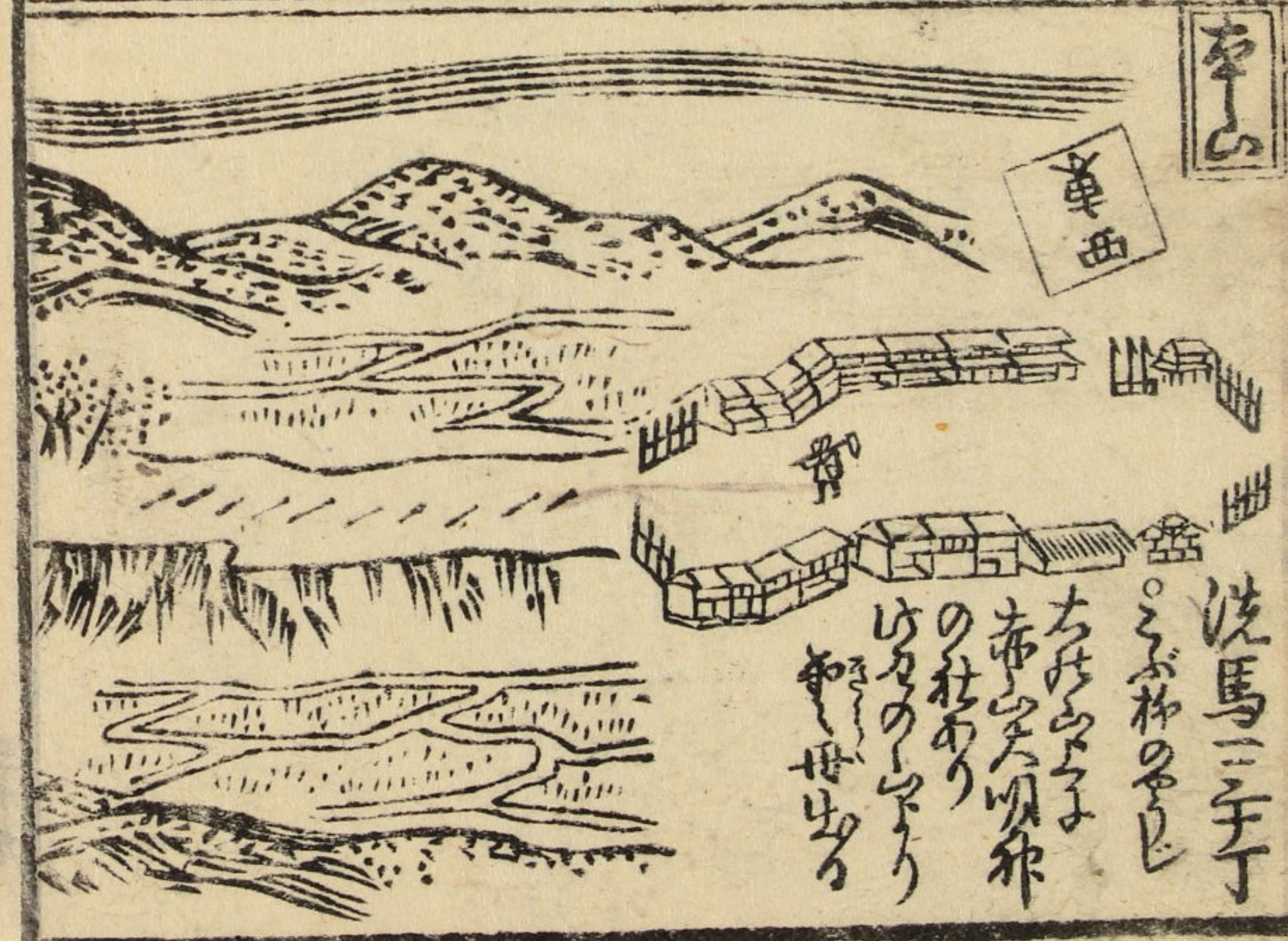
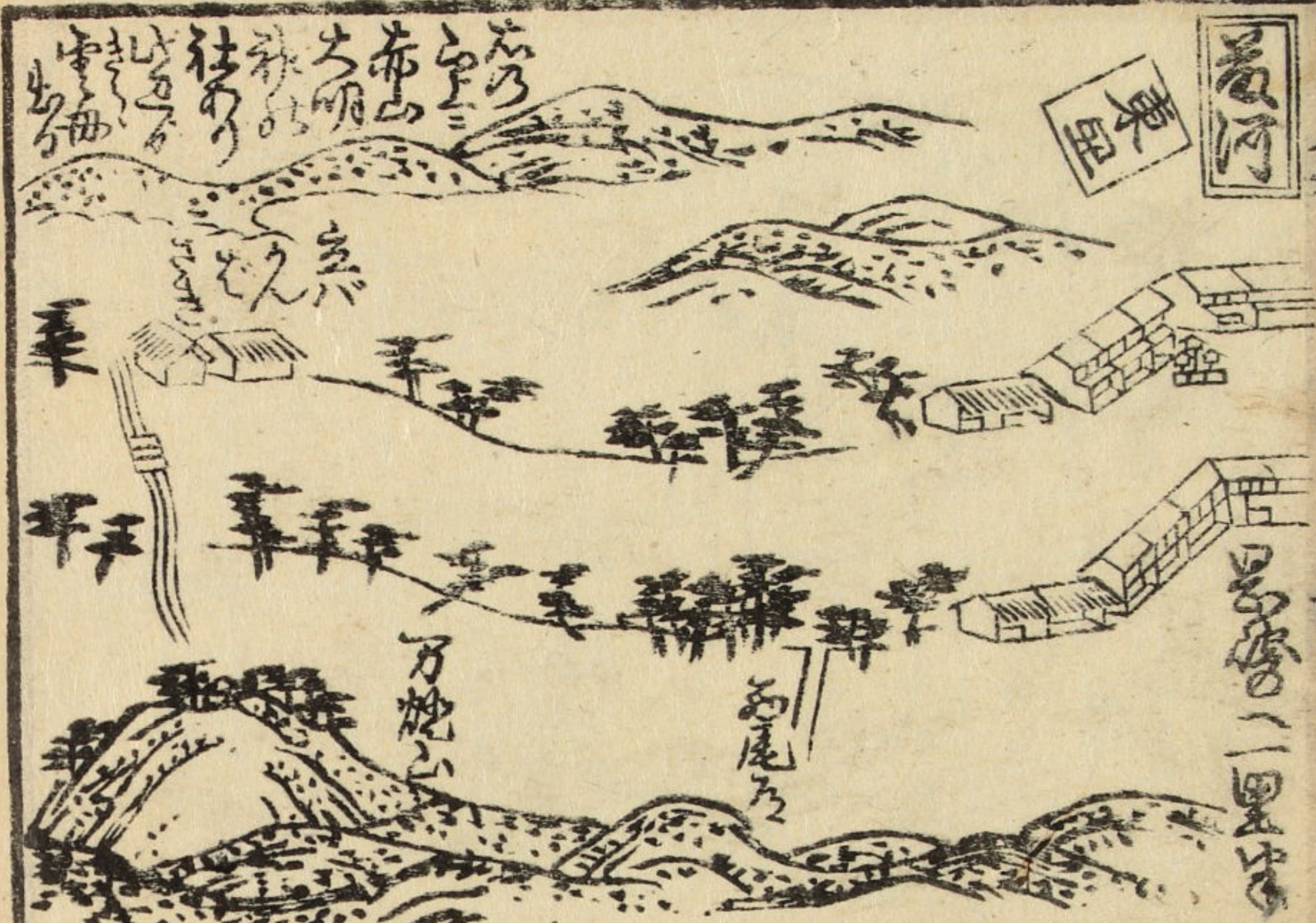


三十九
松坂村
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の

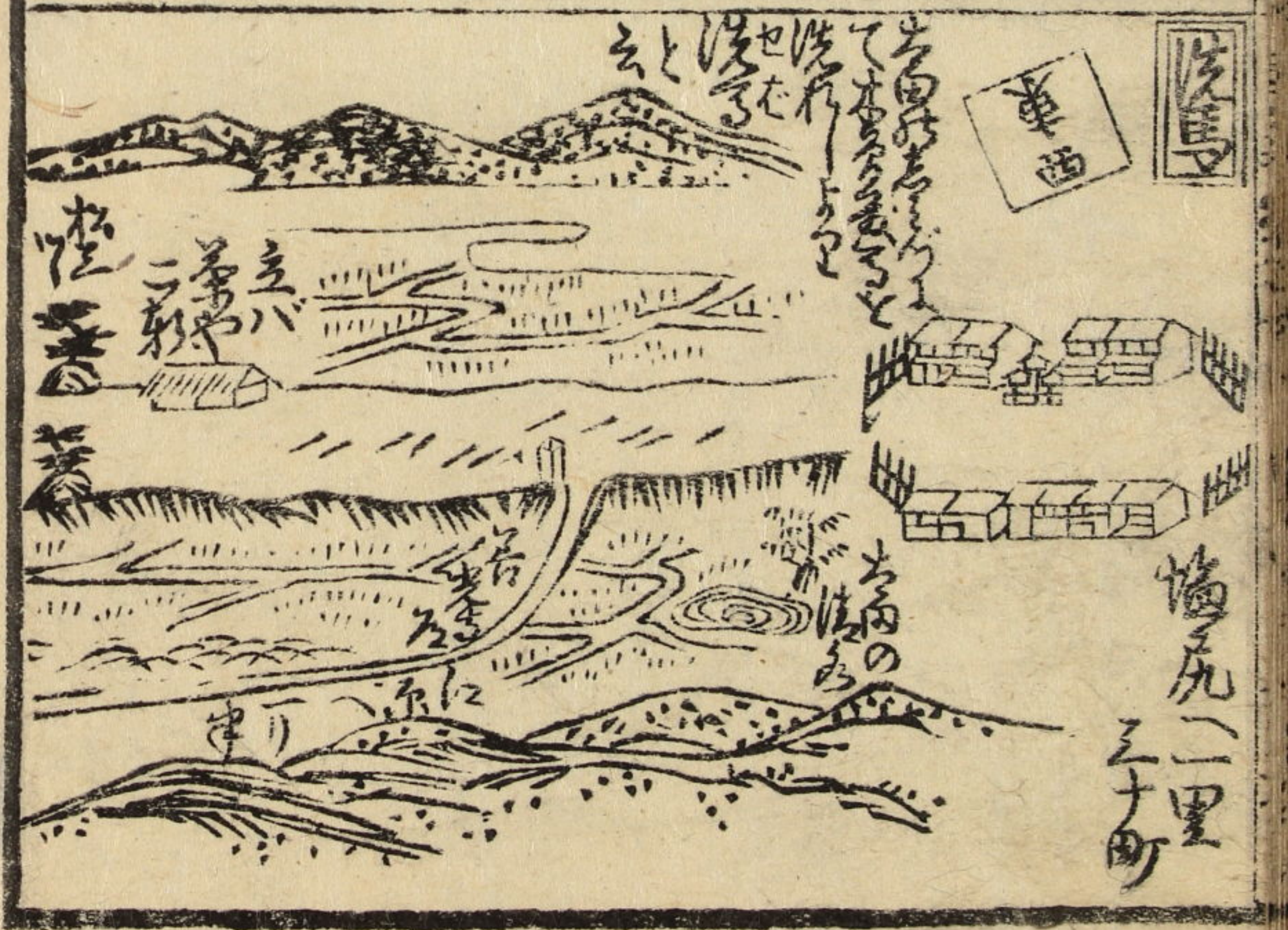
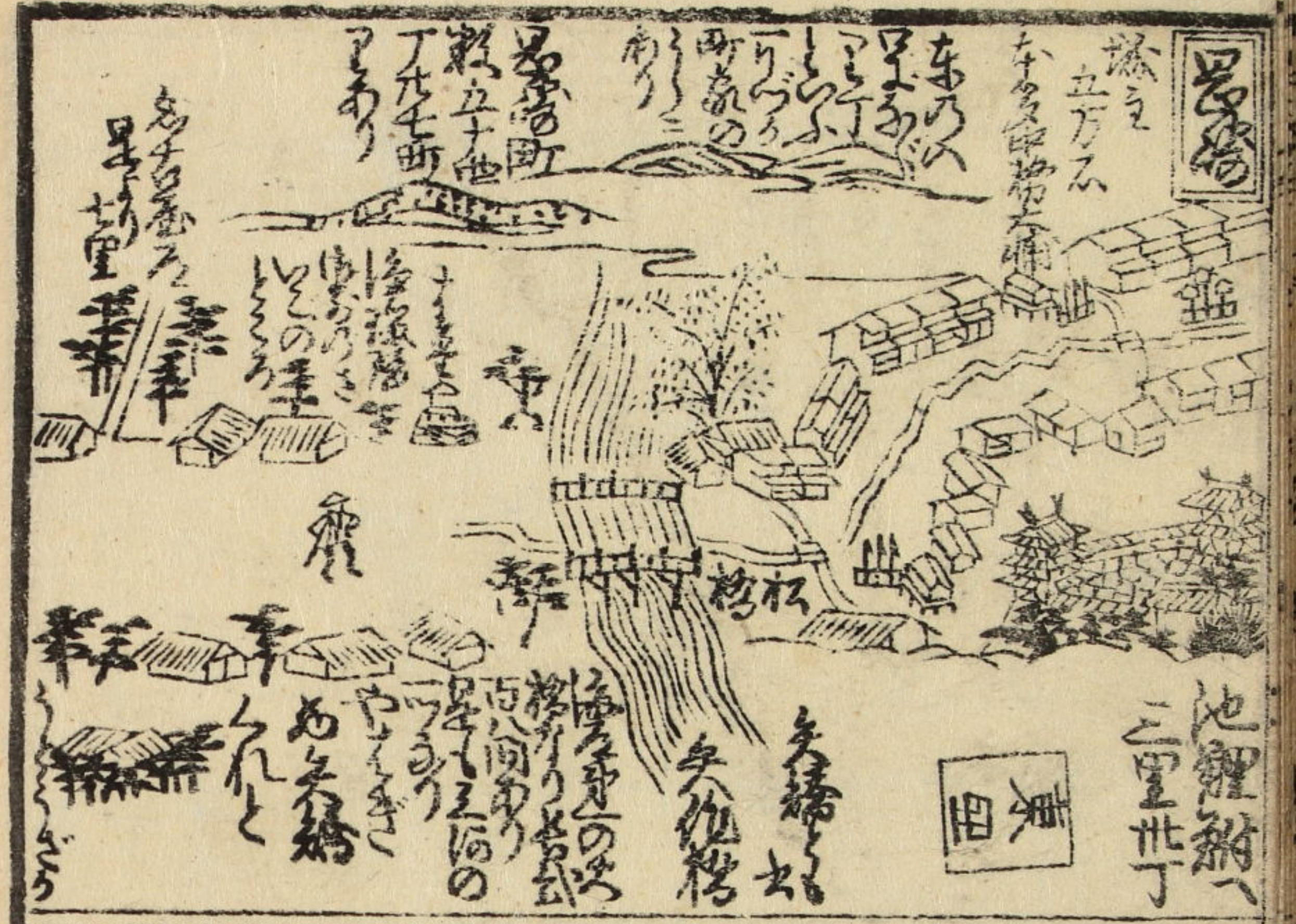
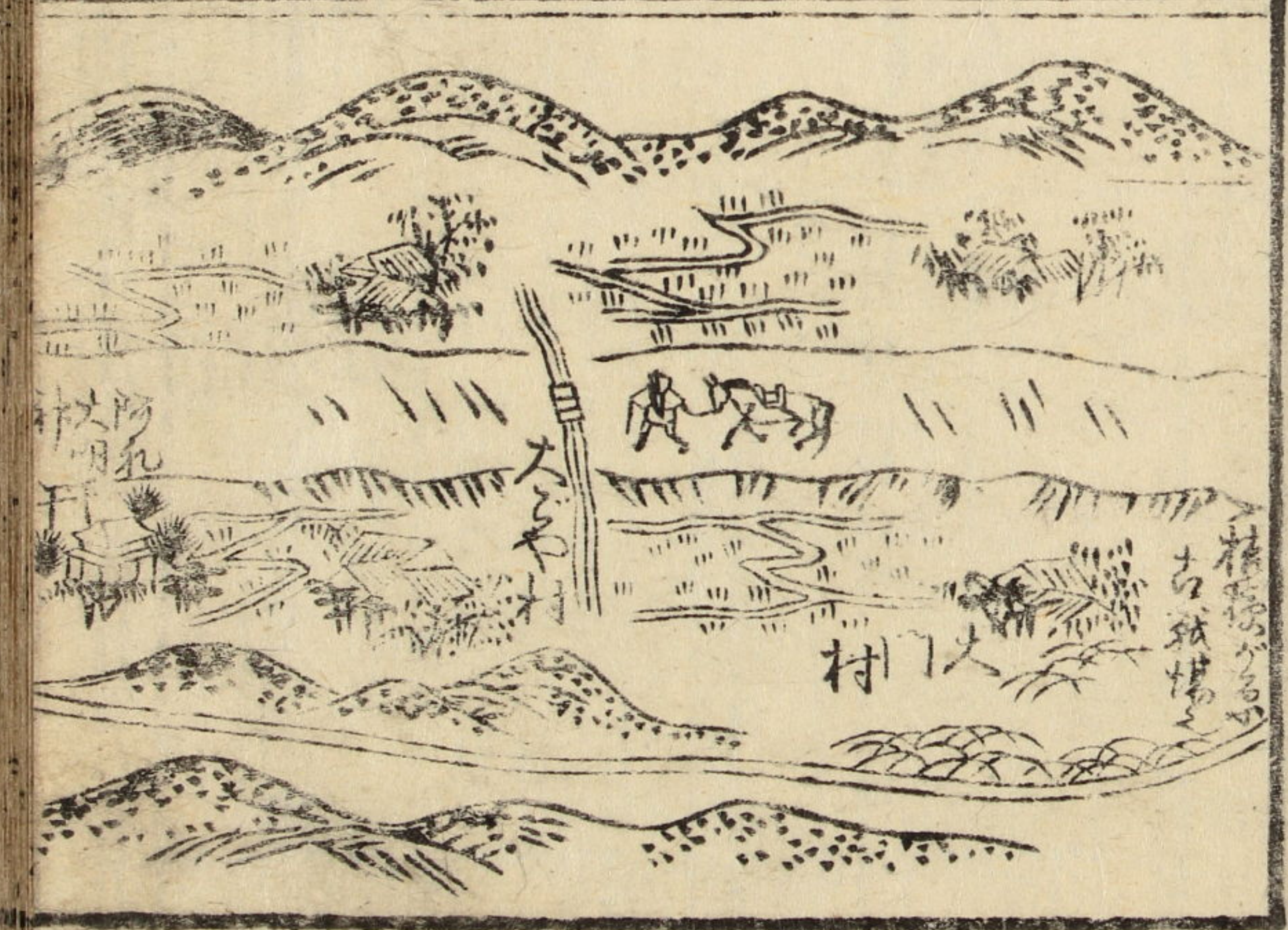
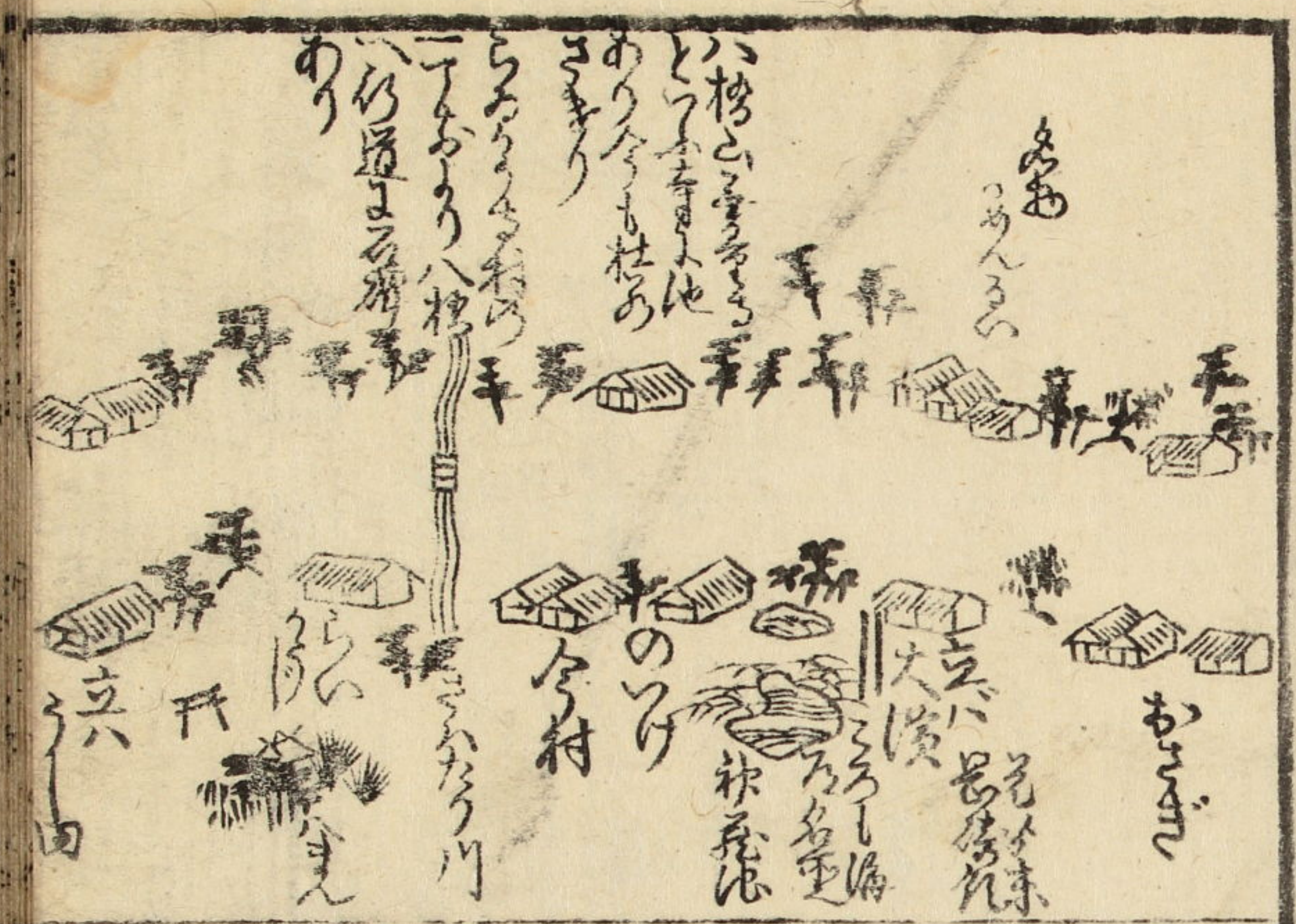
三十九
松坂村
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の
松坂村の

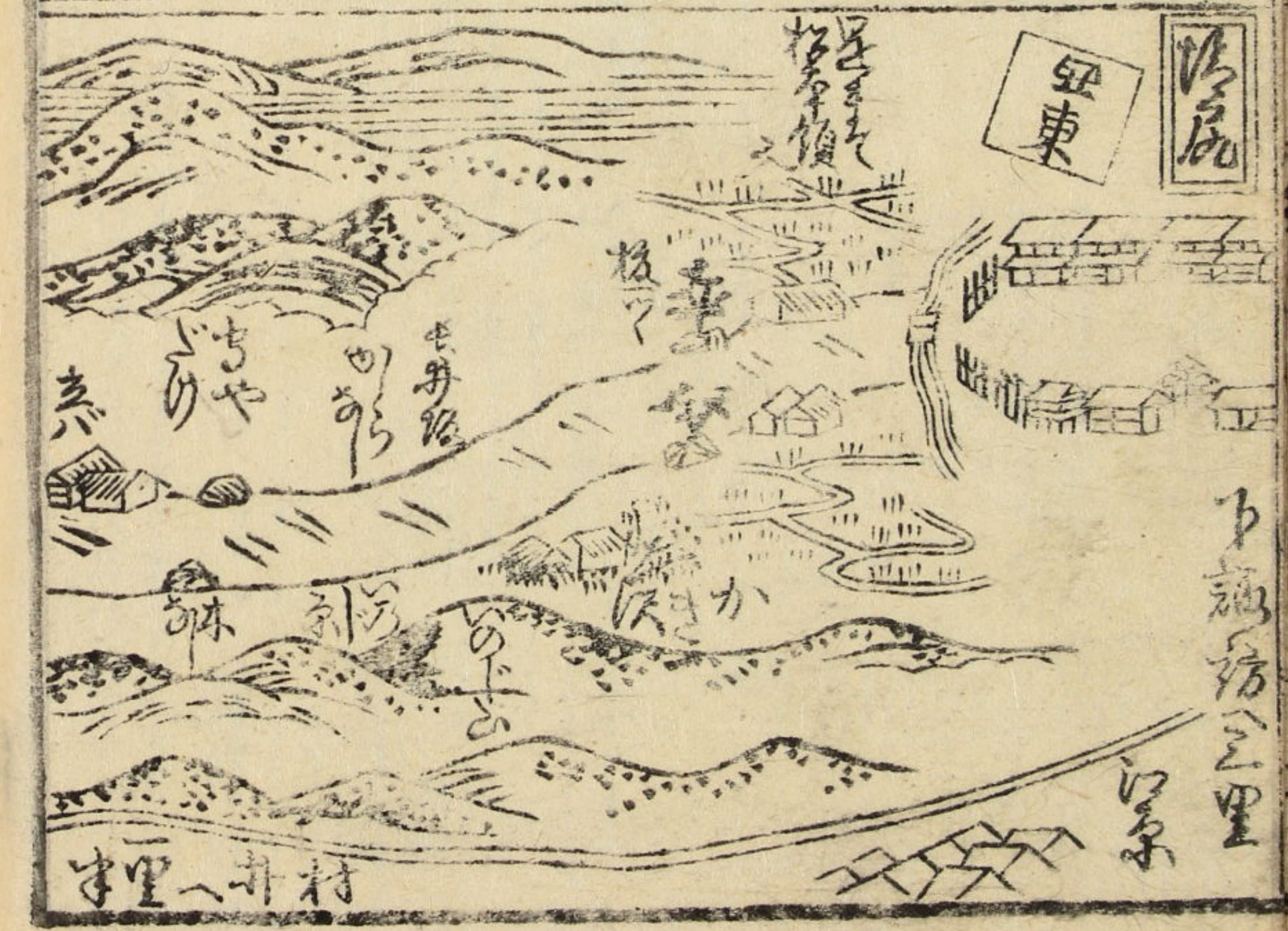
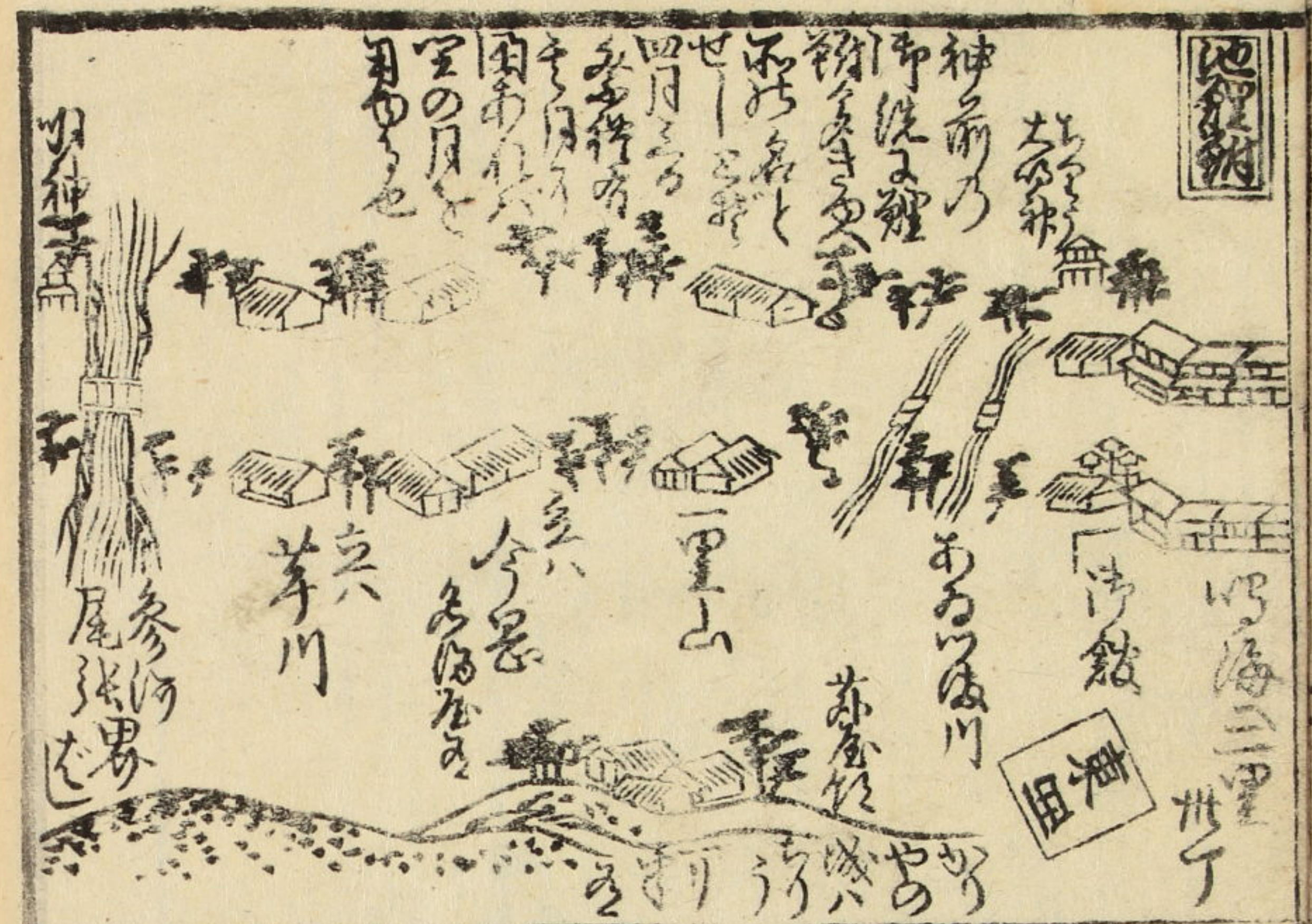
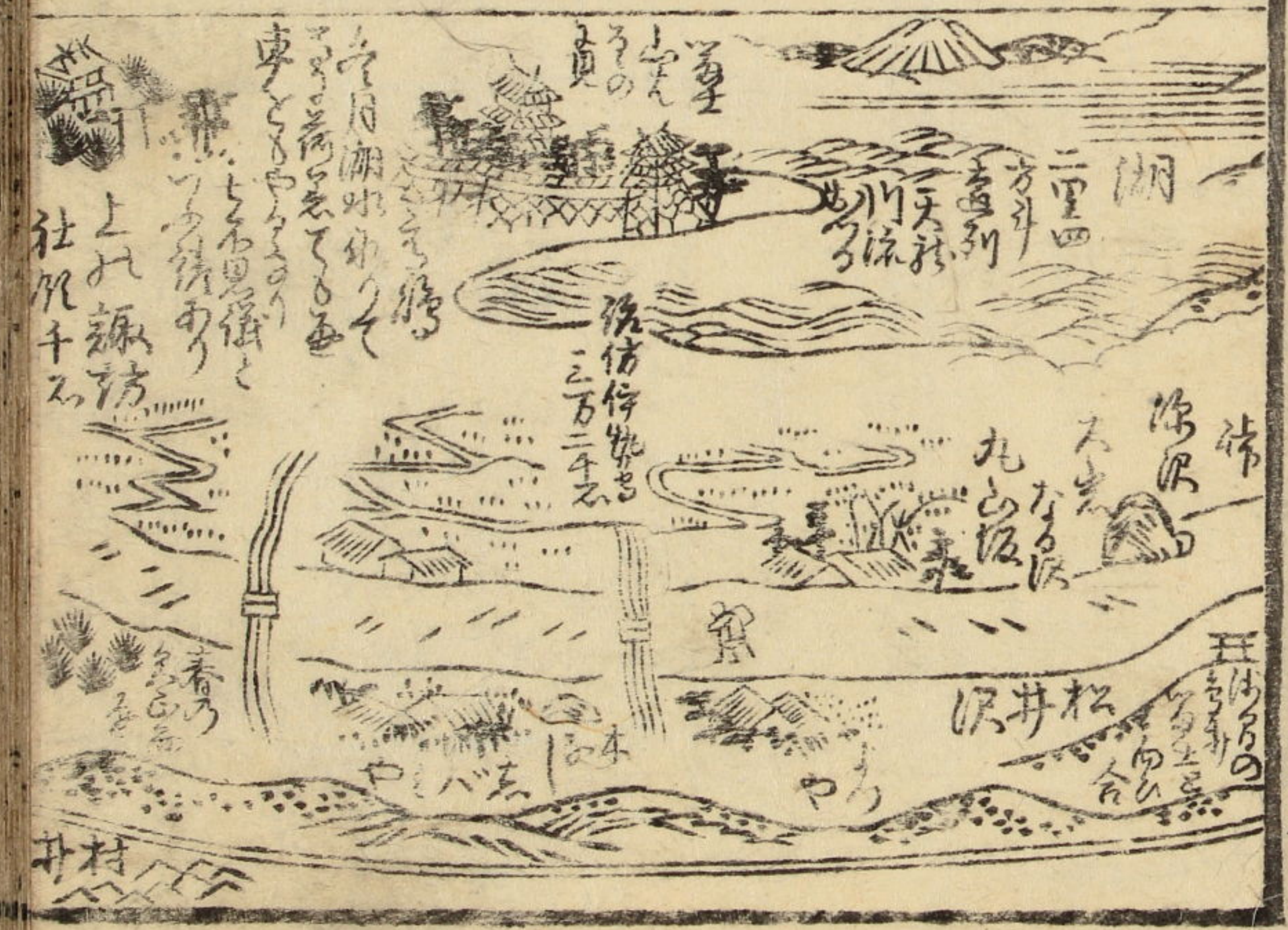
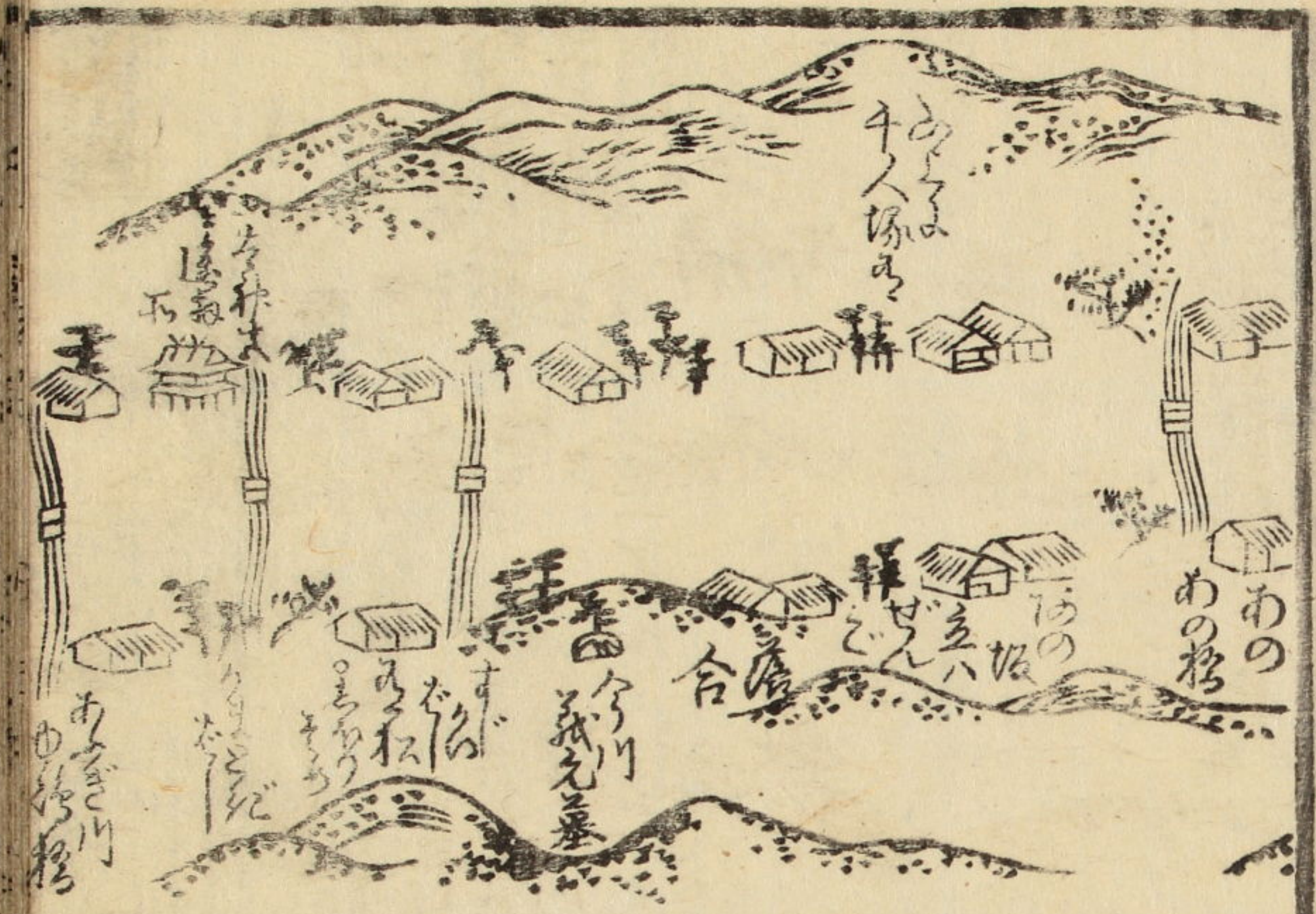


四十

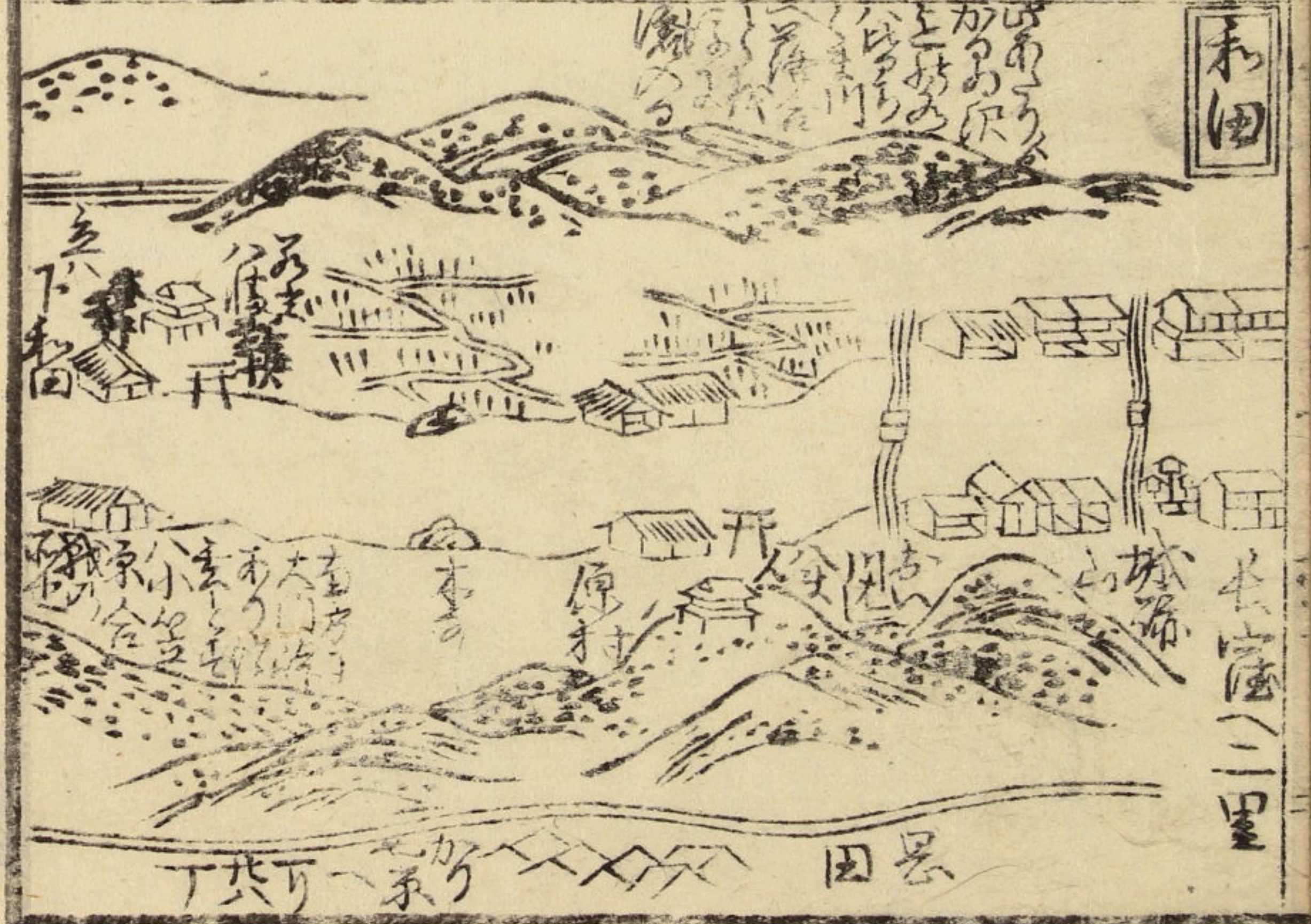
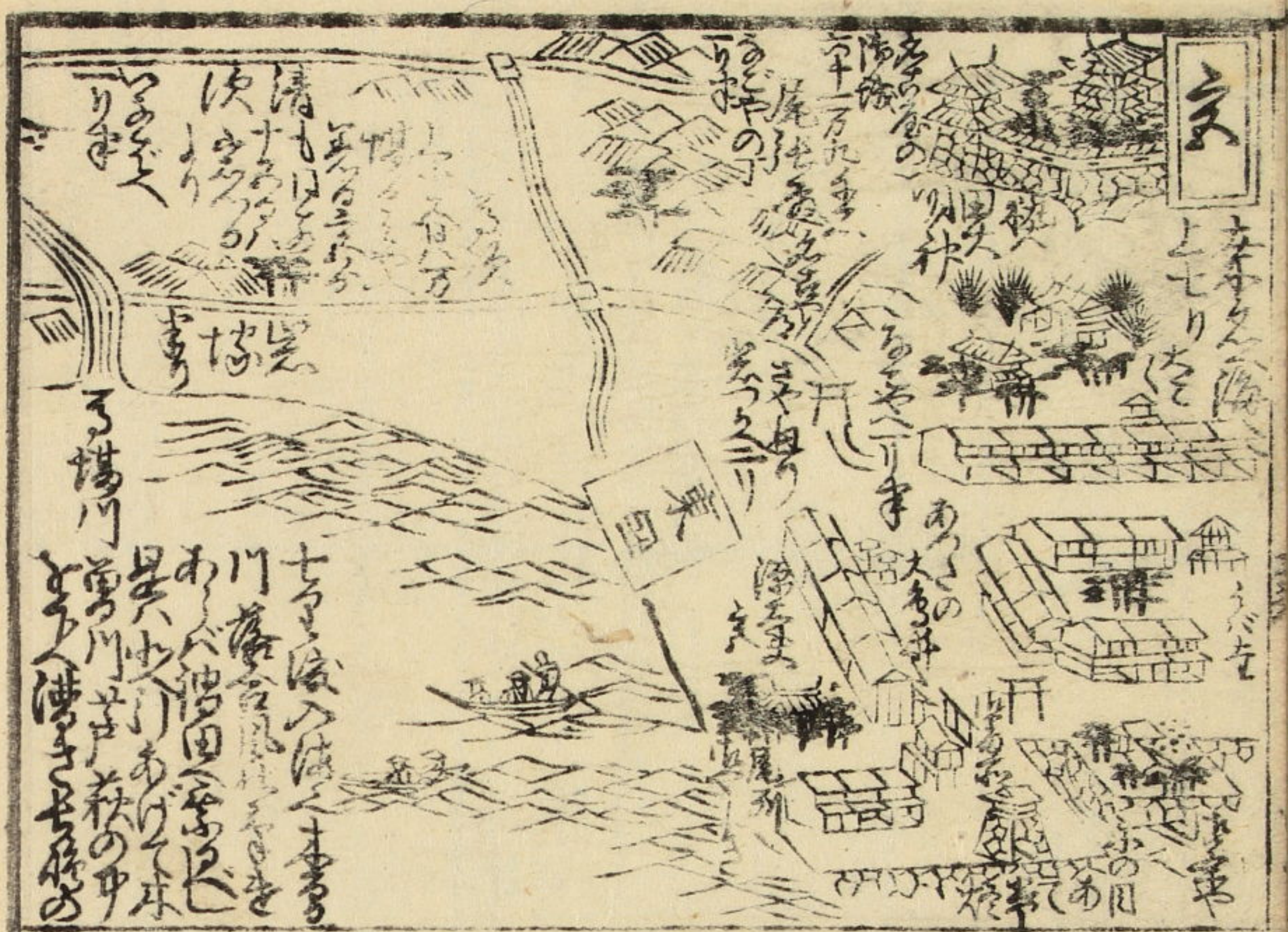
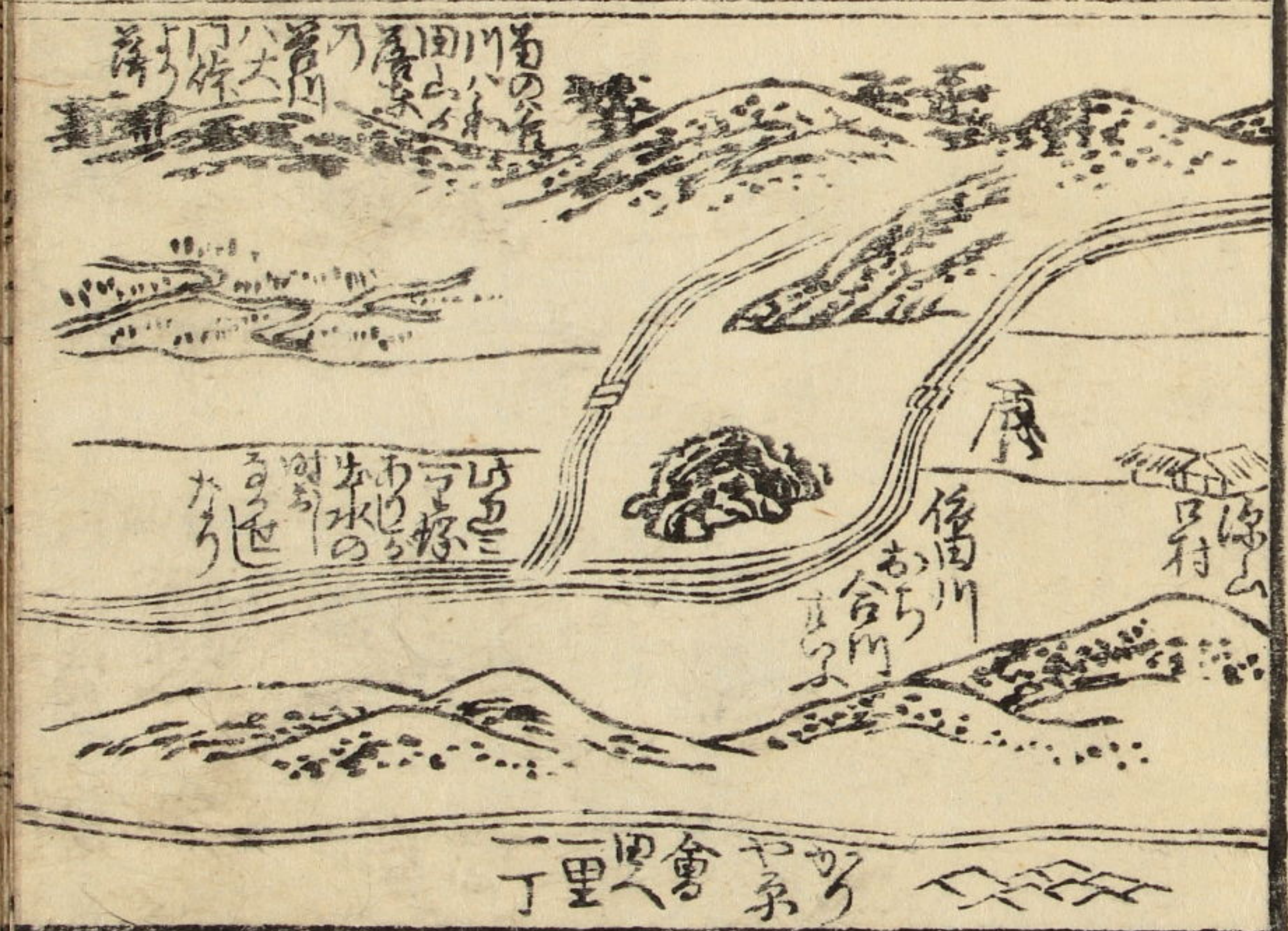
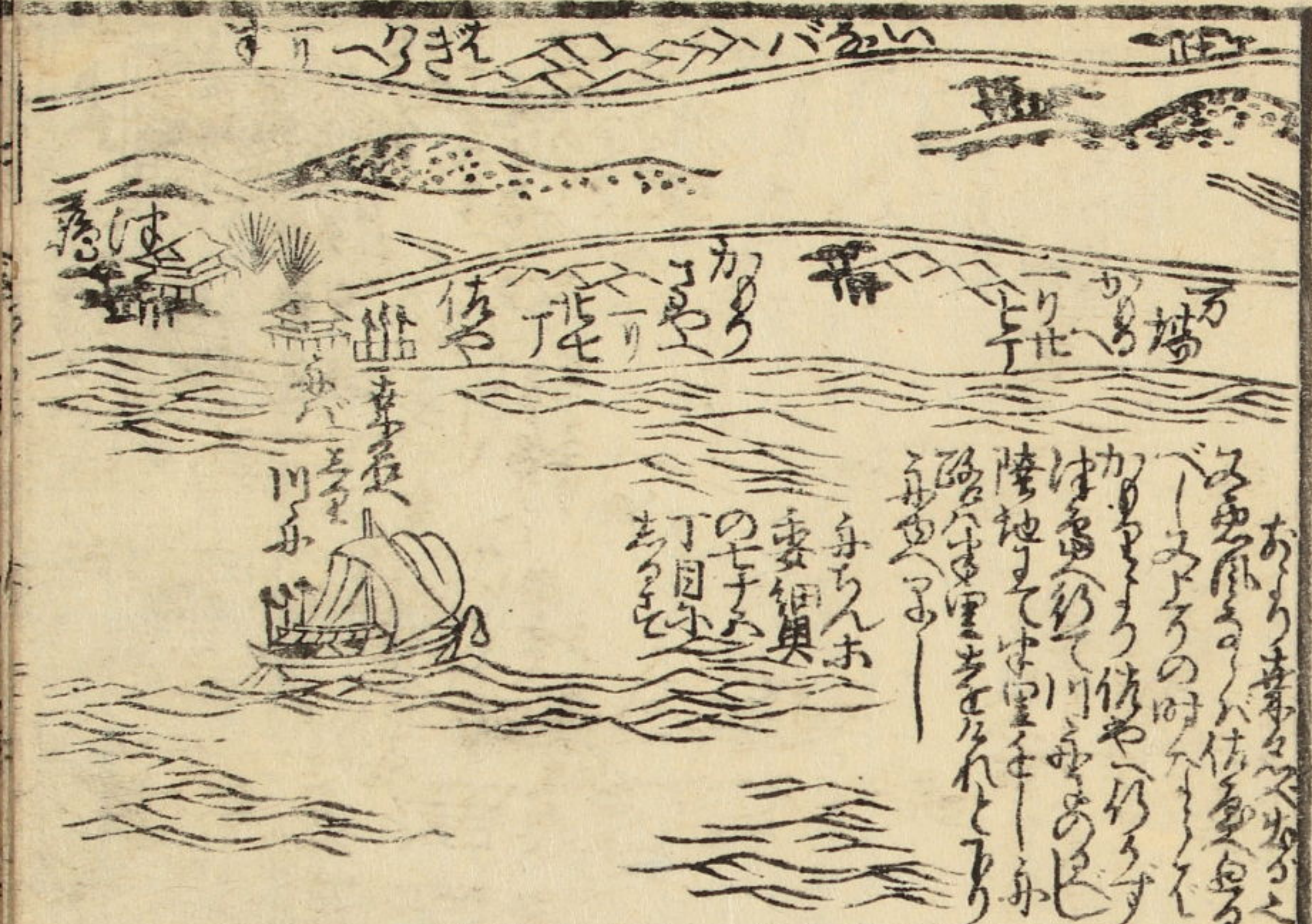


洗馬三子丁
 大井の舟
 舟の社あり
 舟の社あり
 舟の社あり

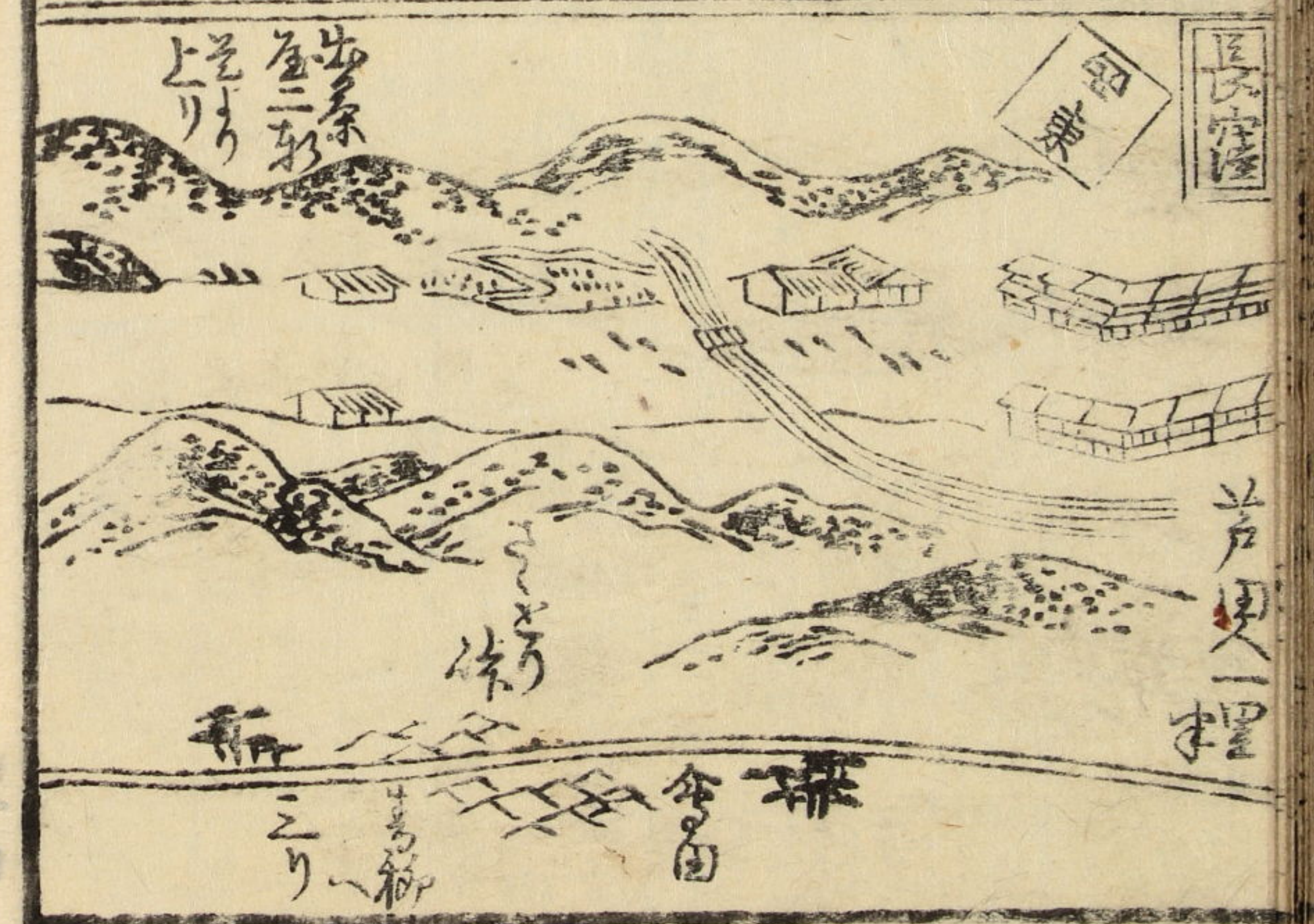
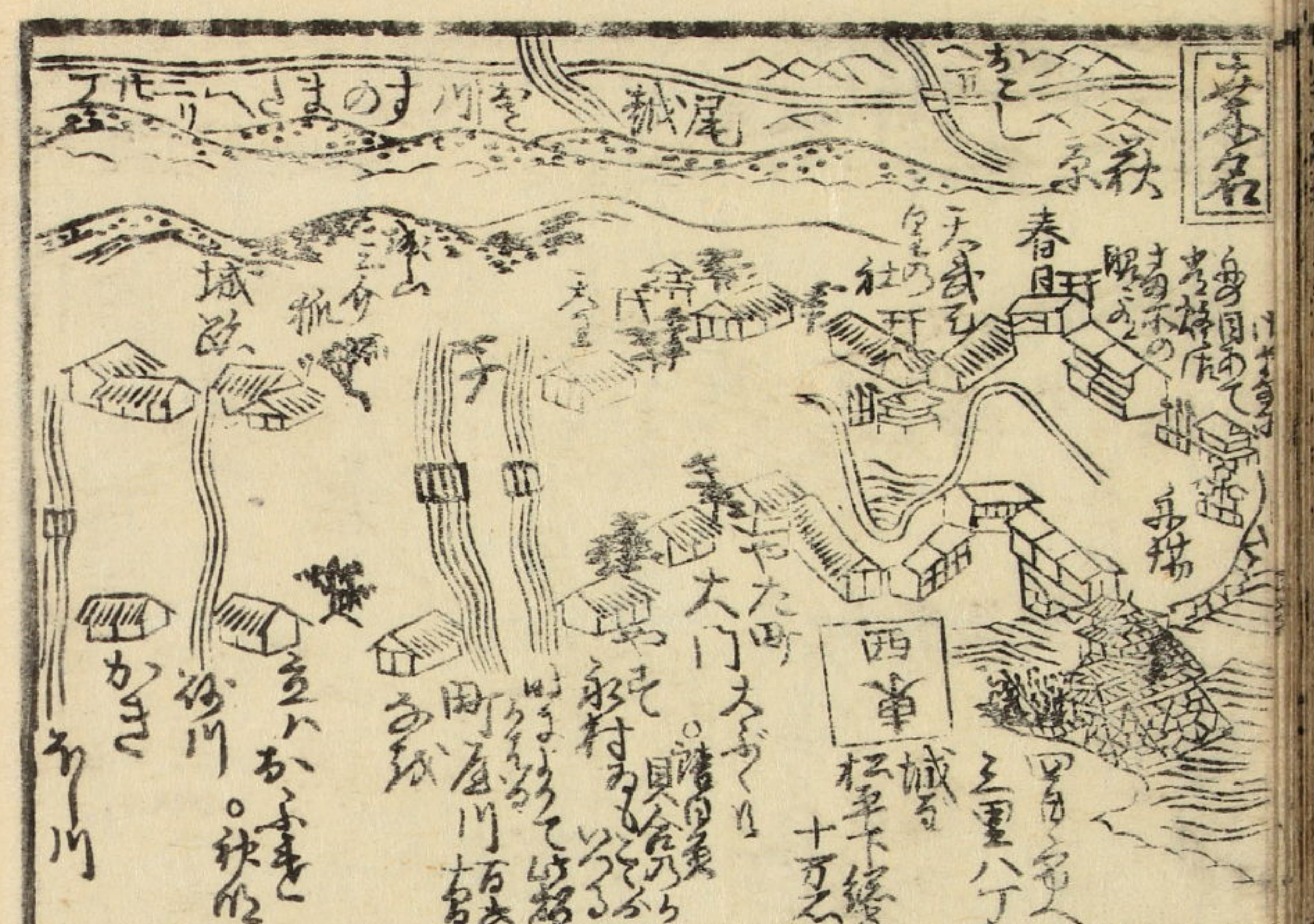
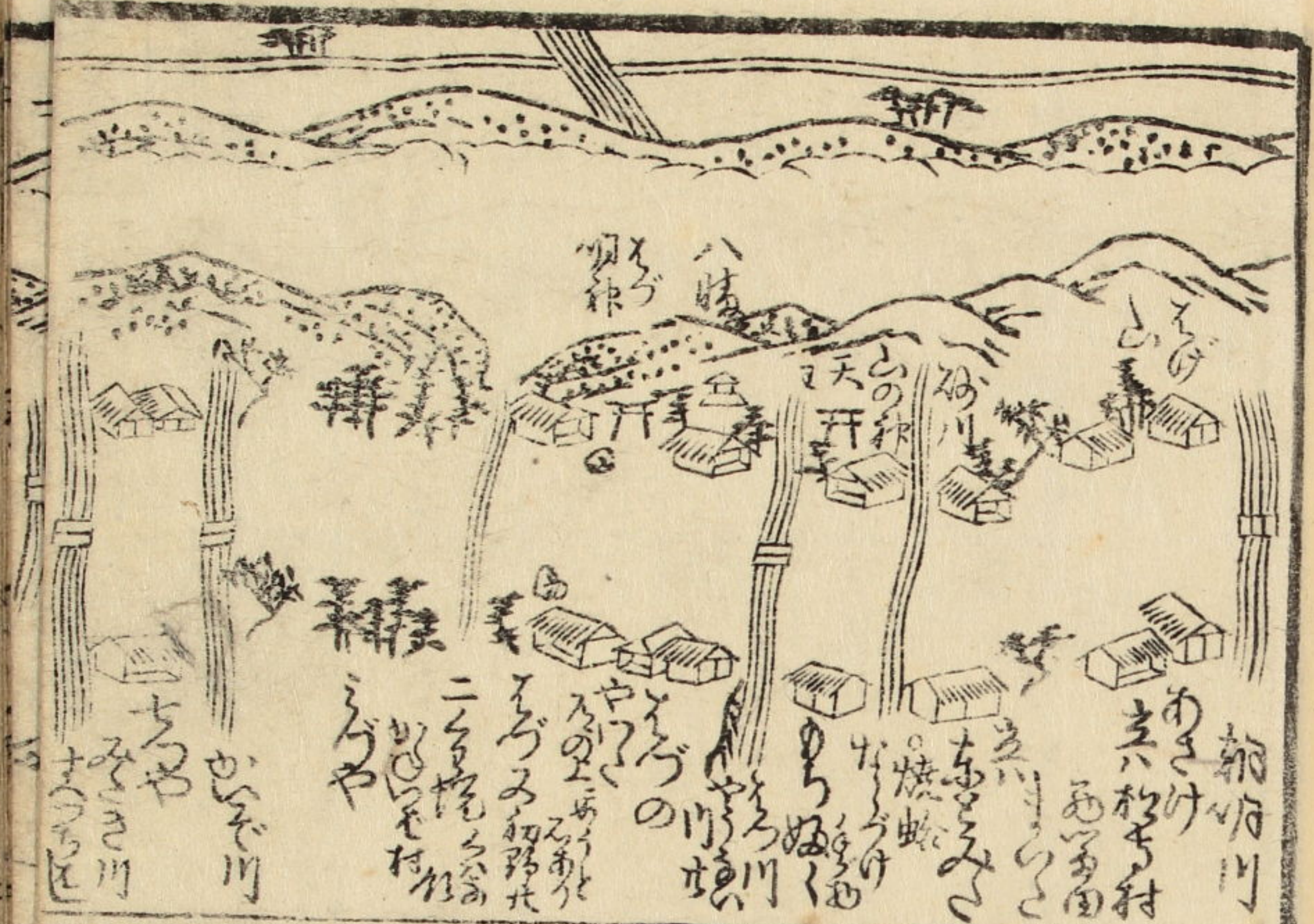




四十二



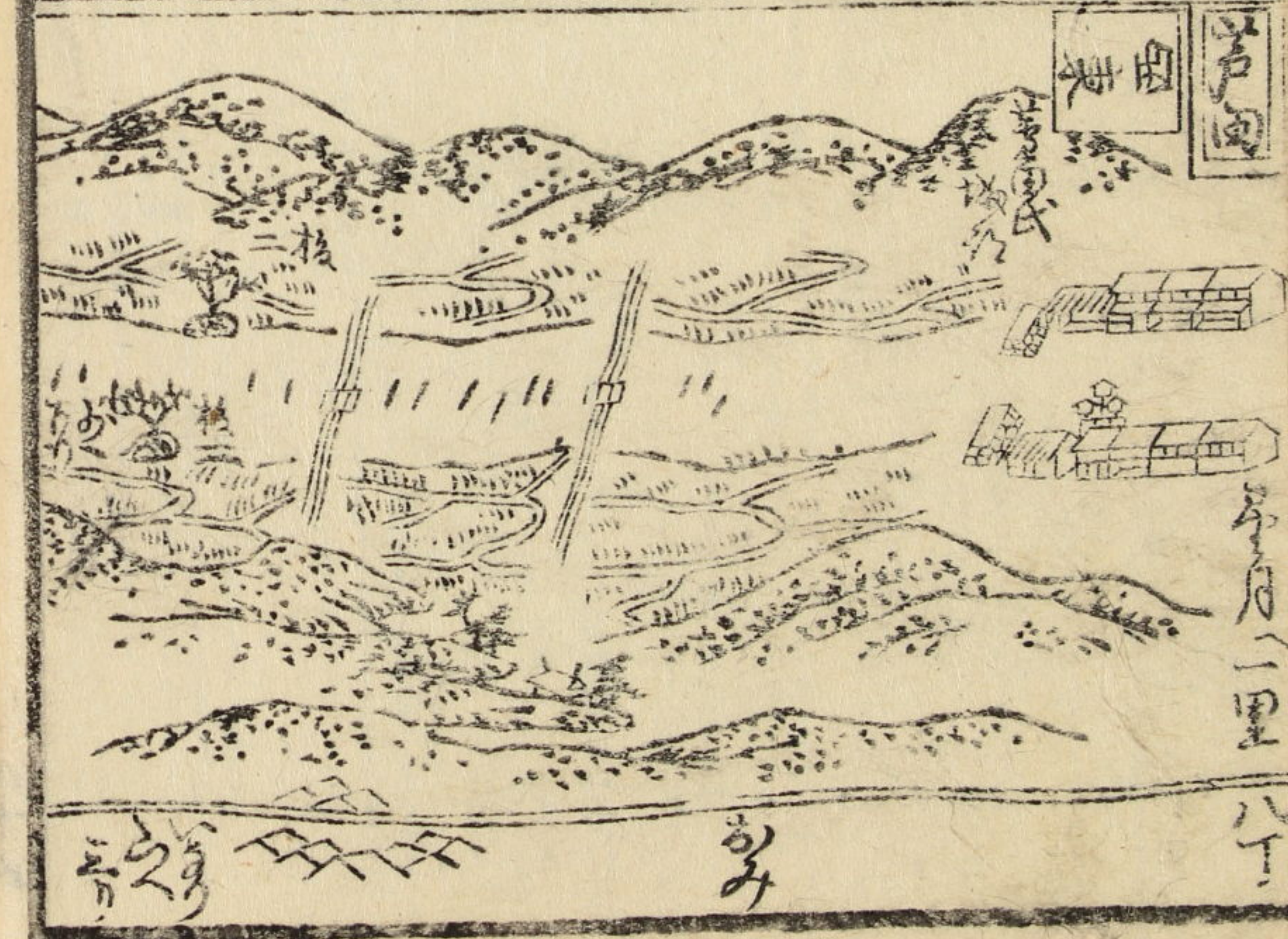
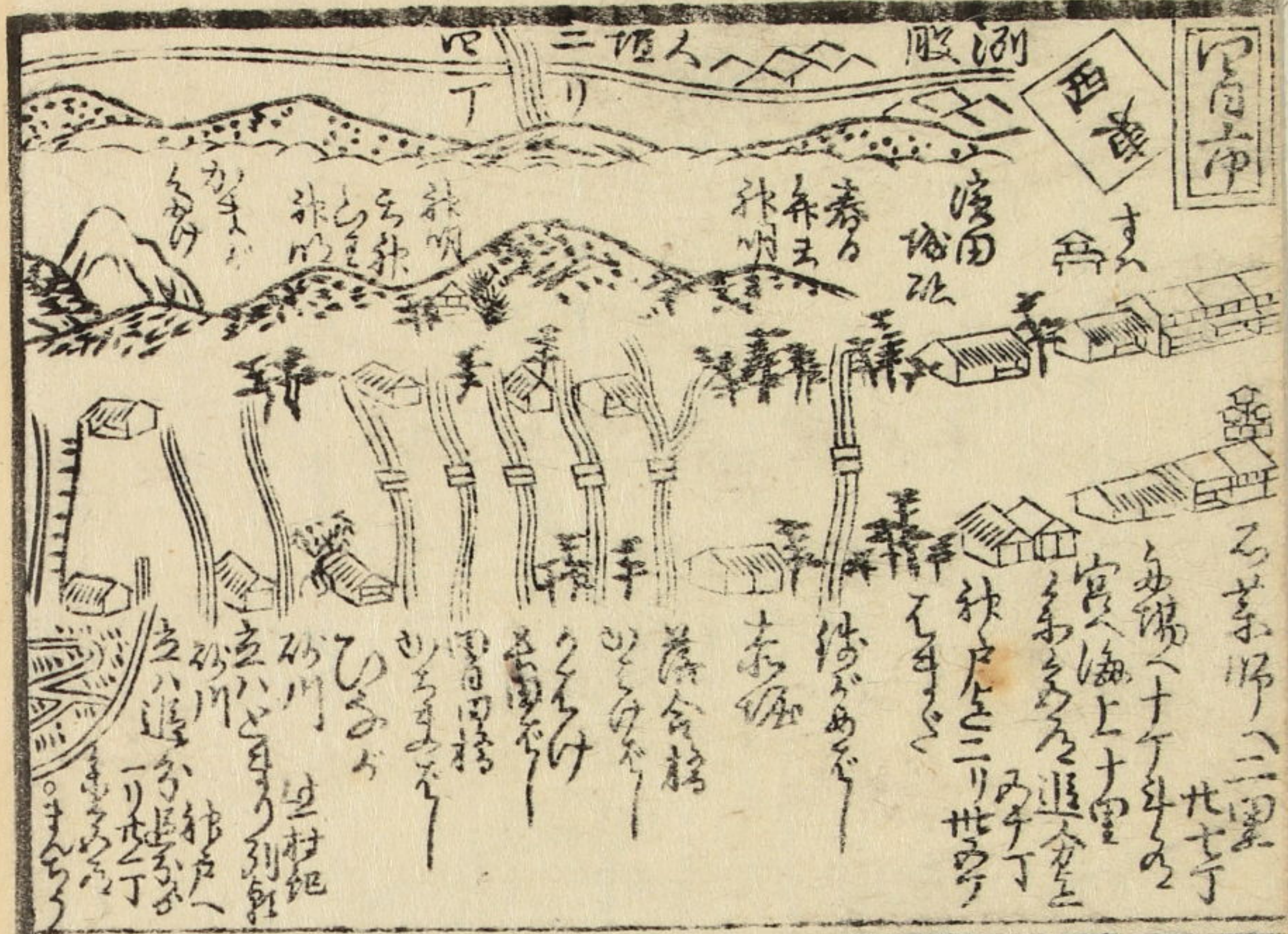
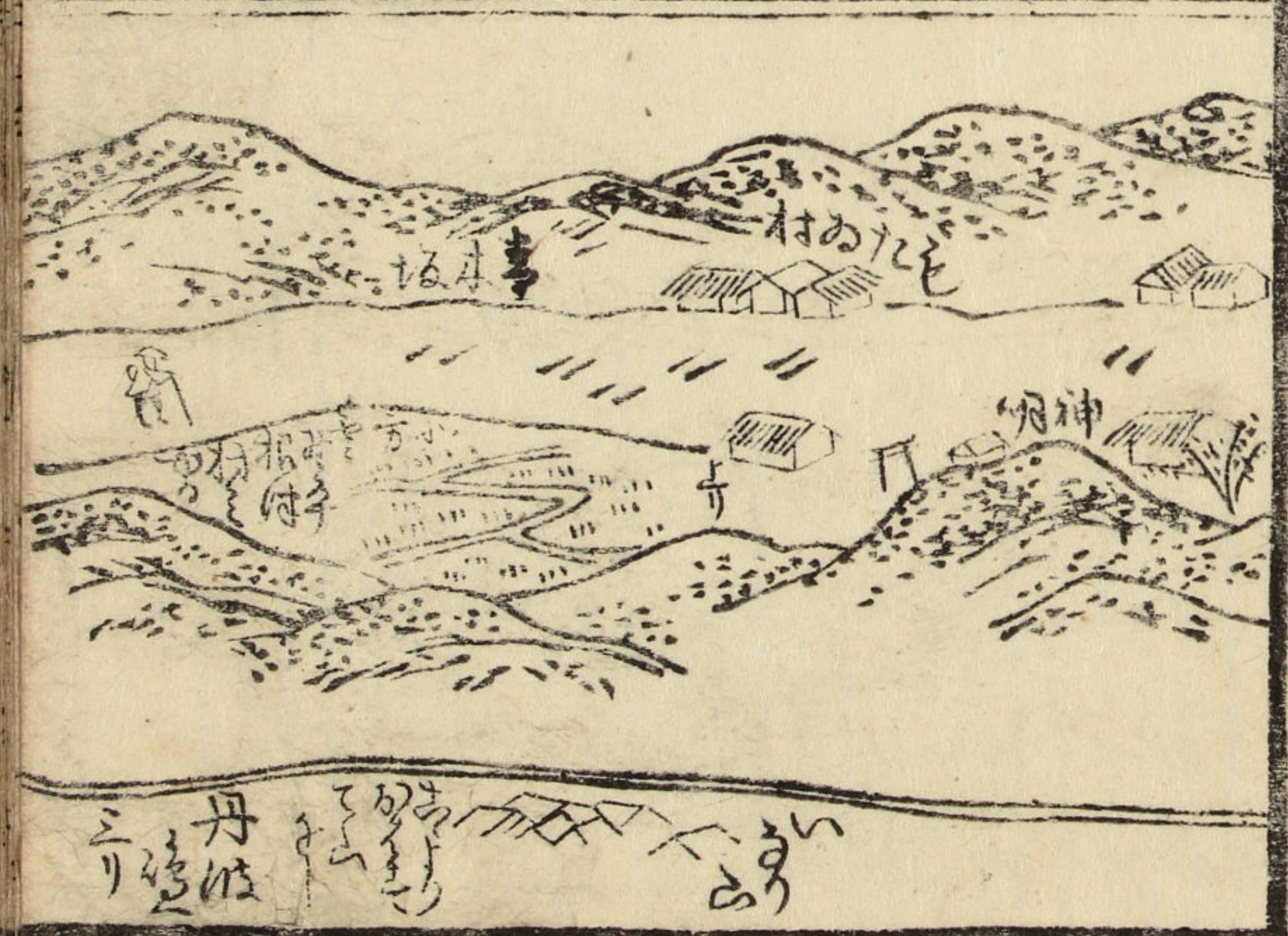
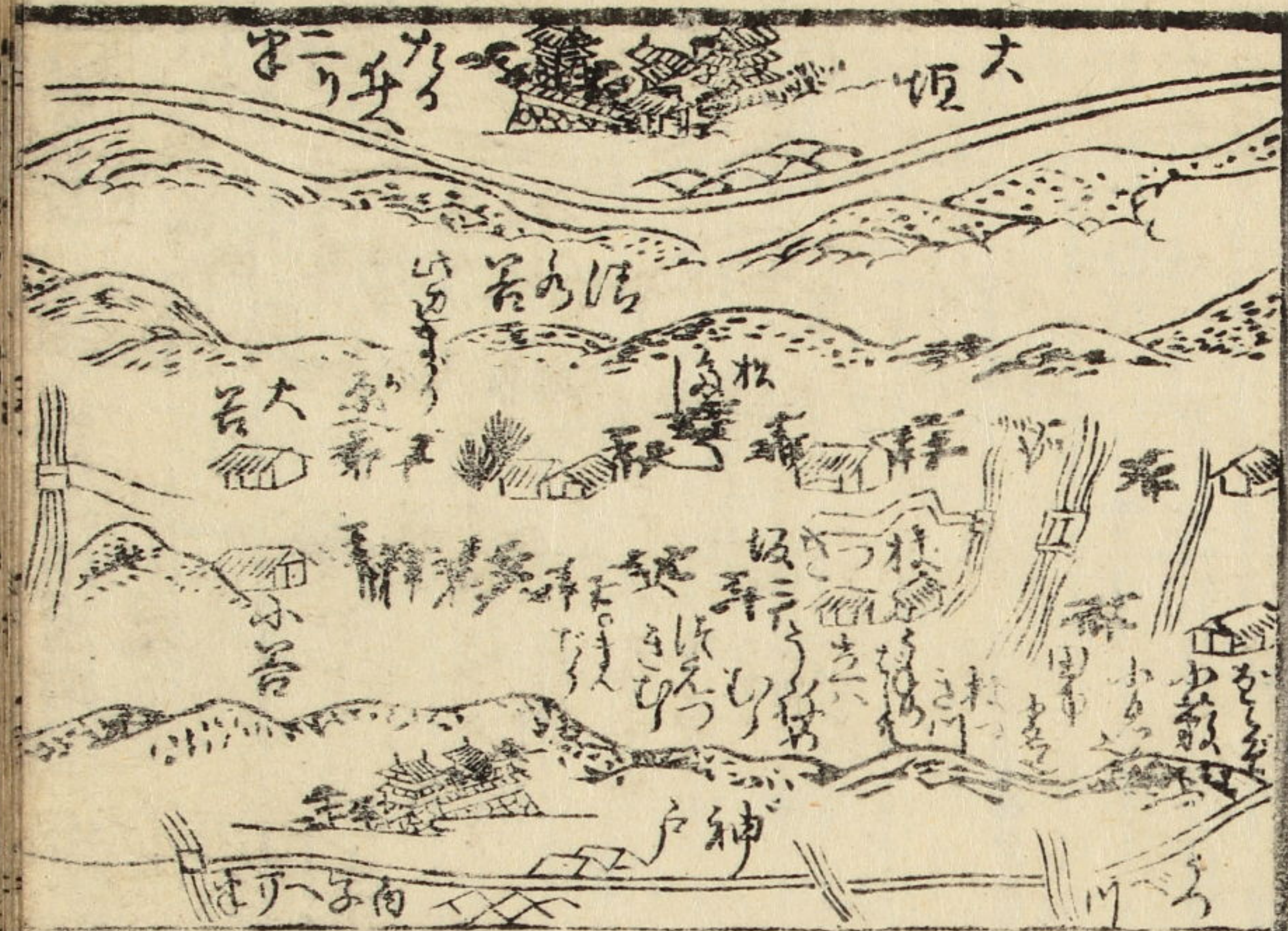
早田



東名

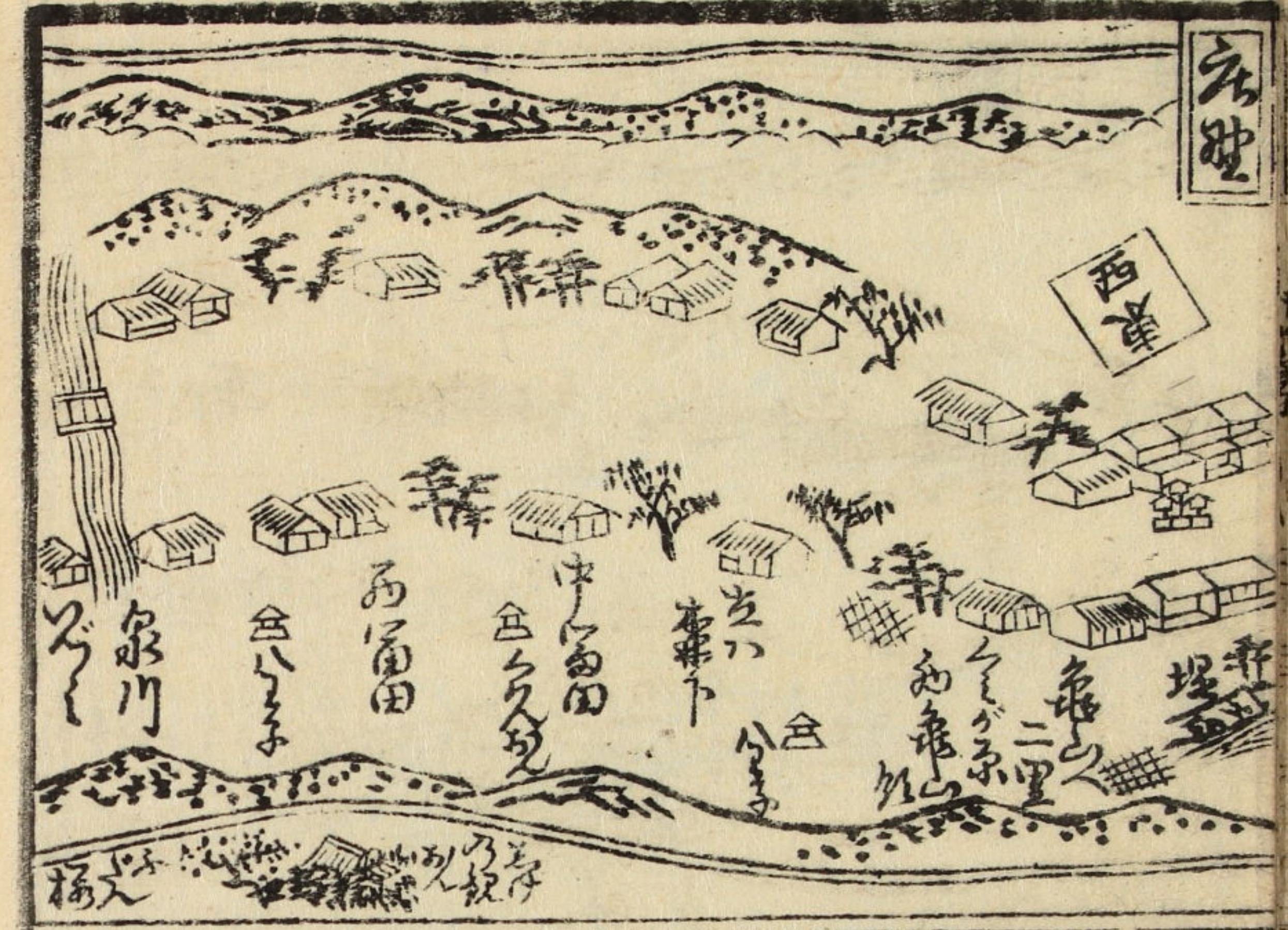
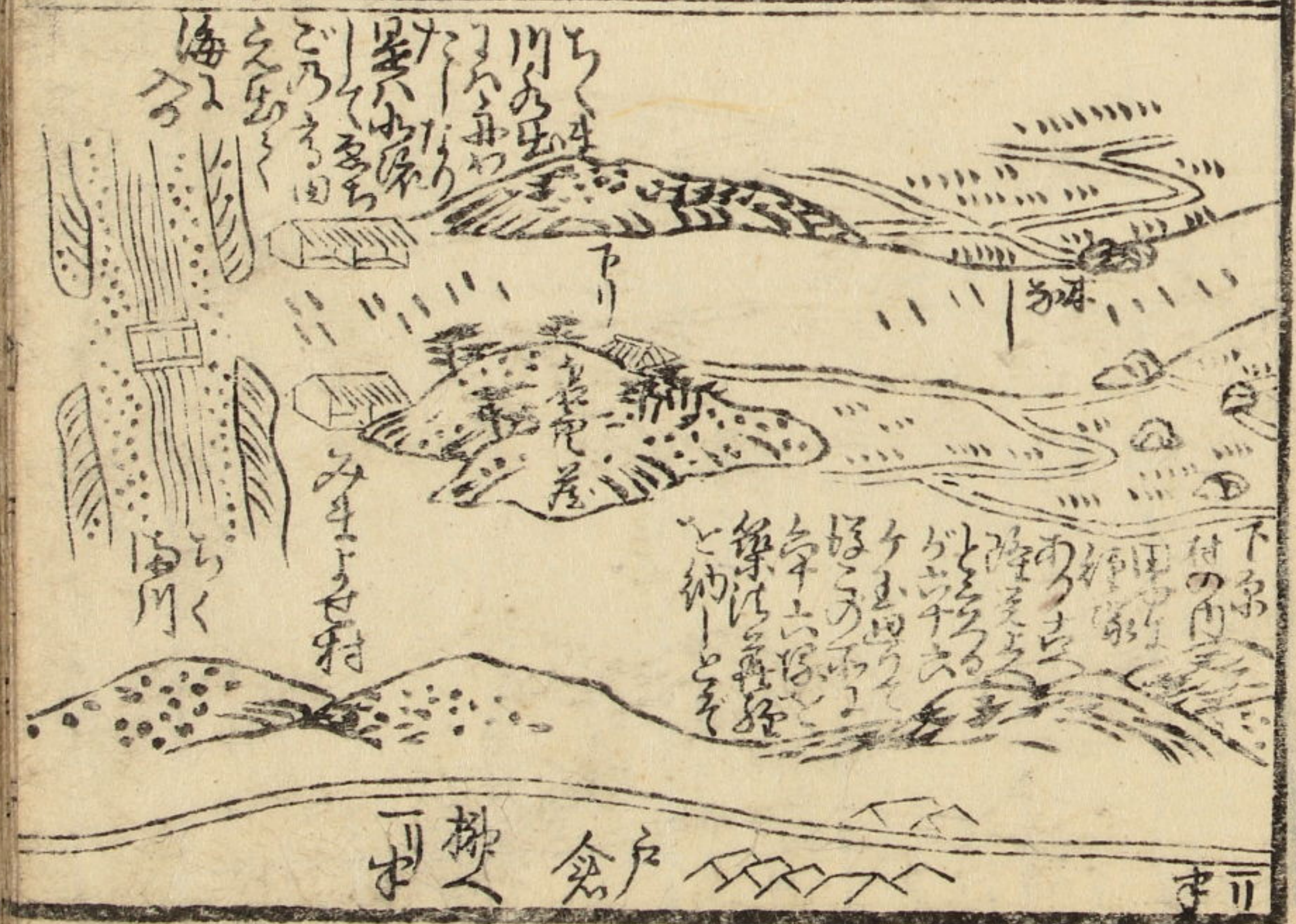
西車

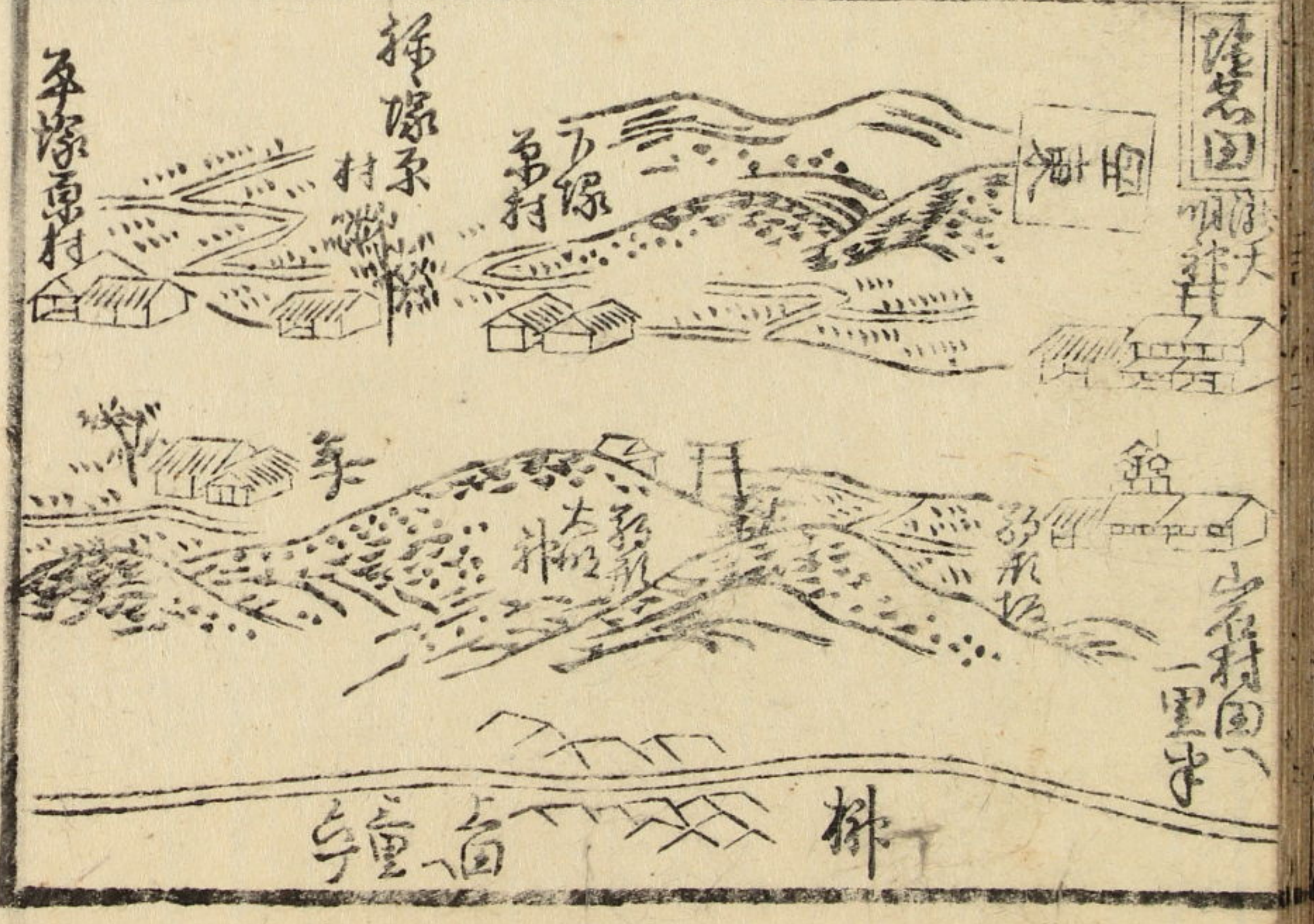
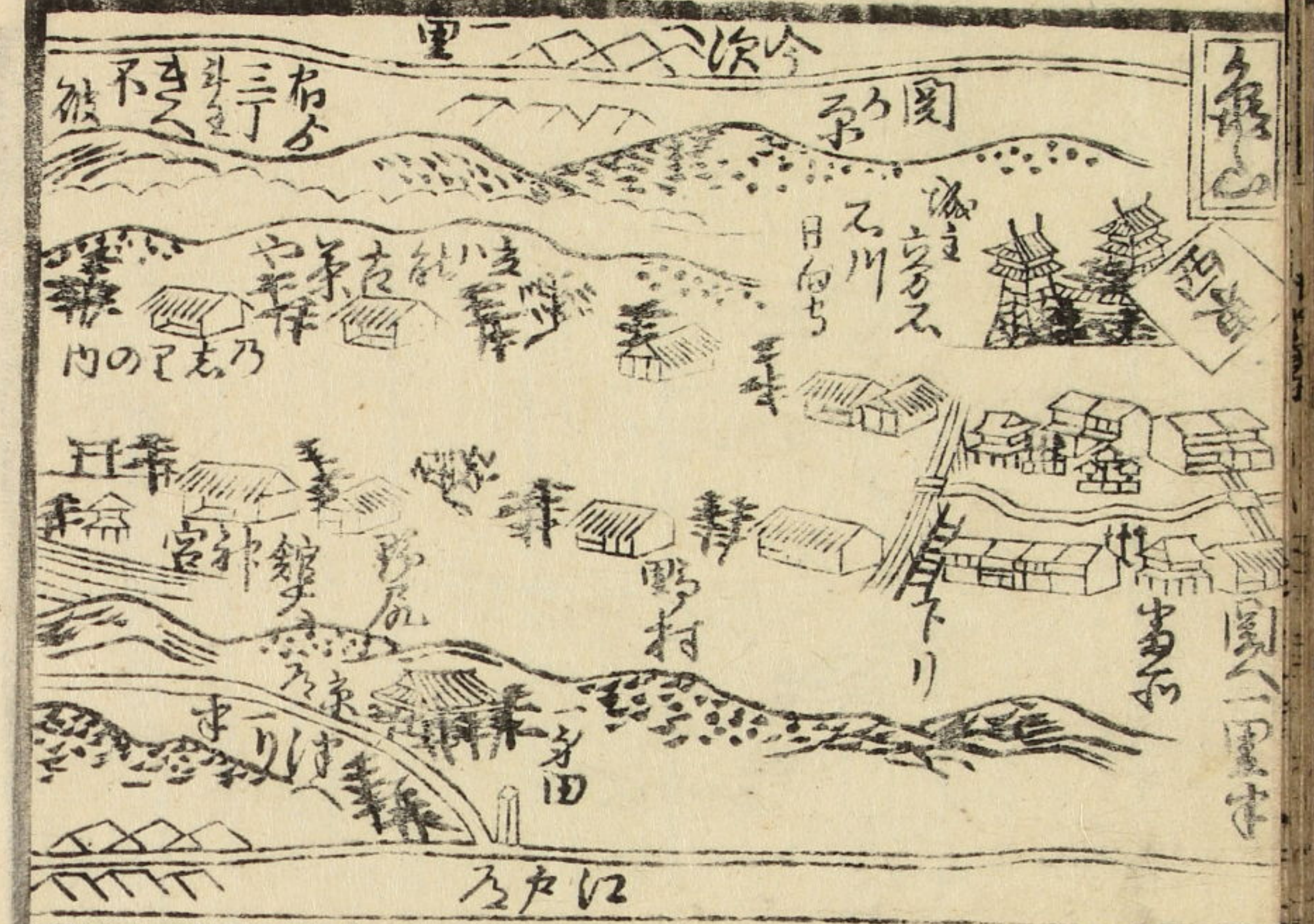
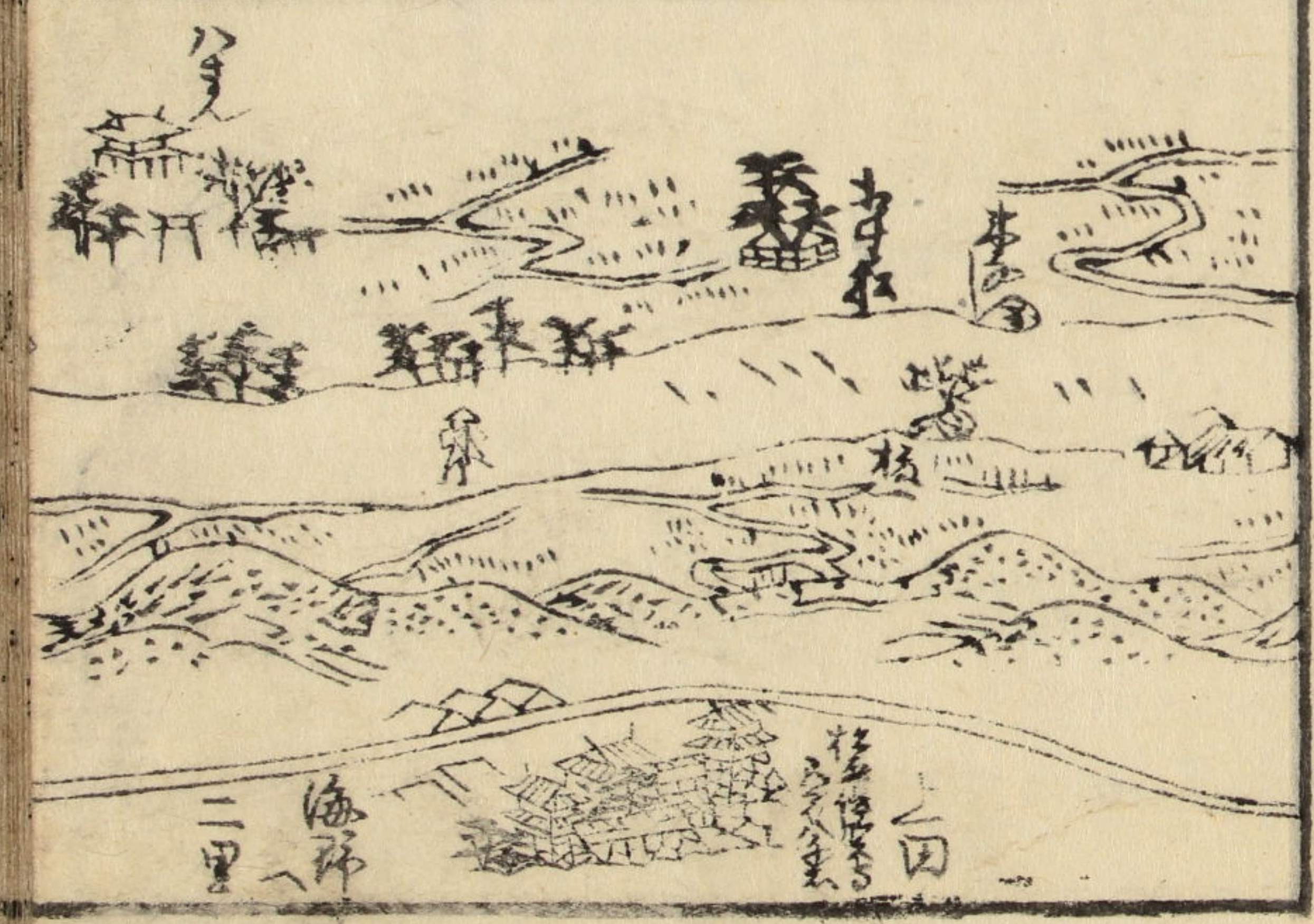
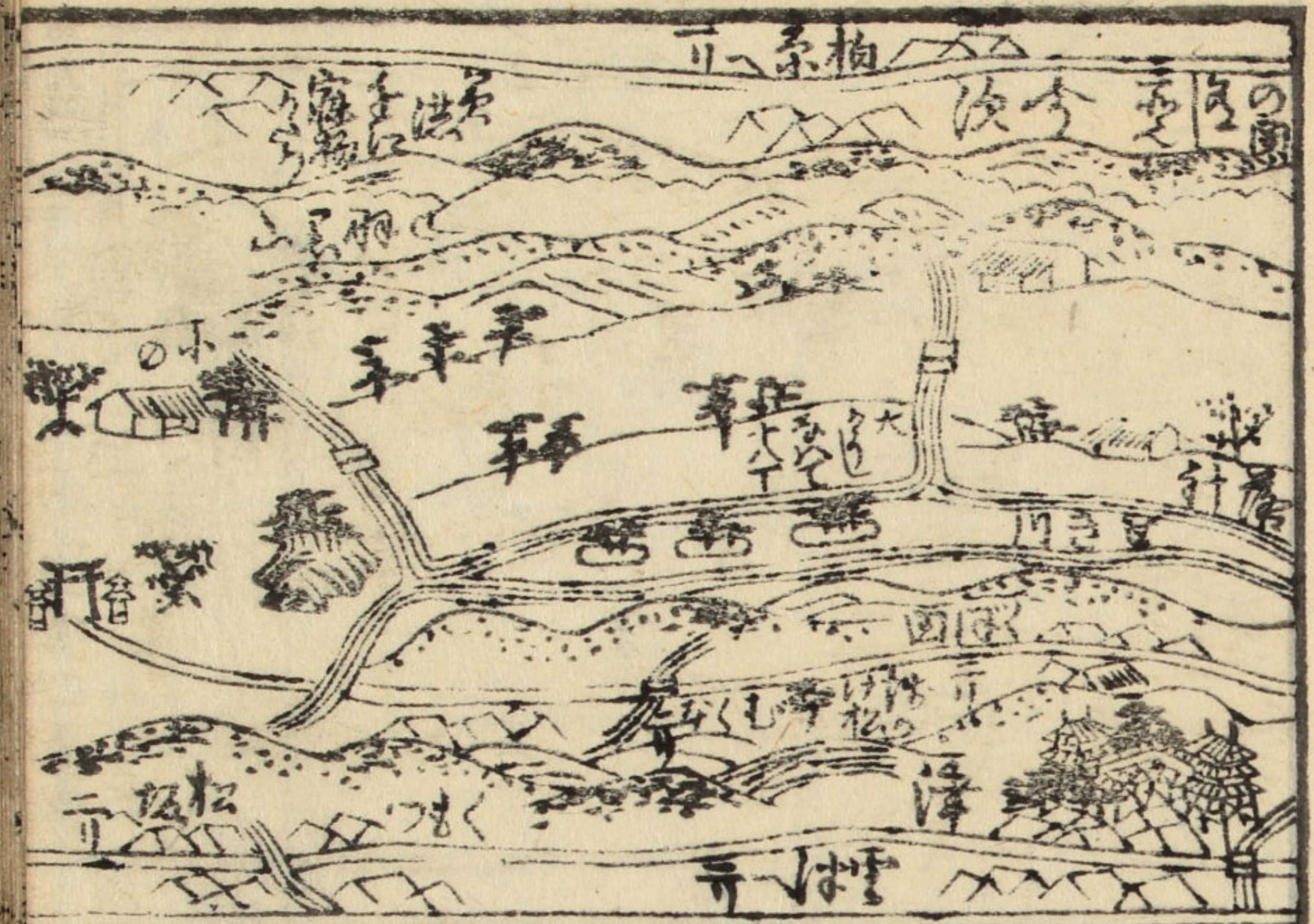
戸更一程

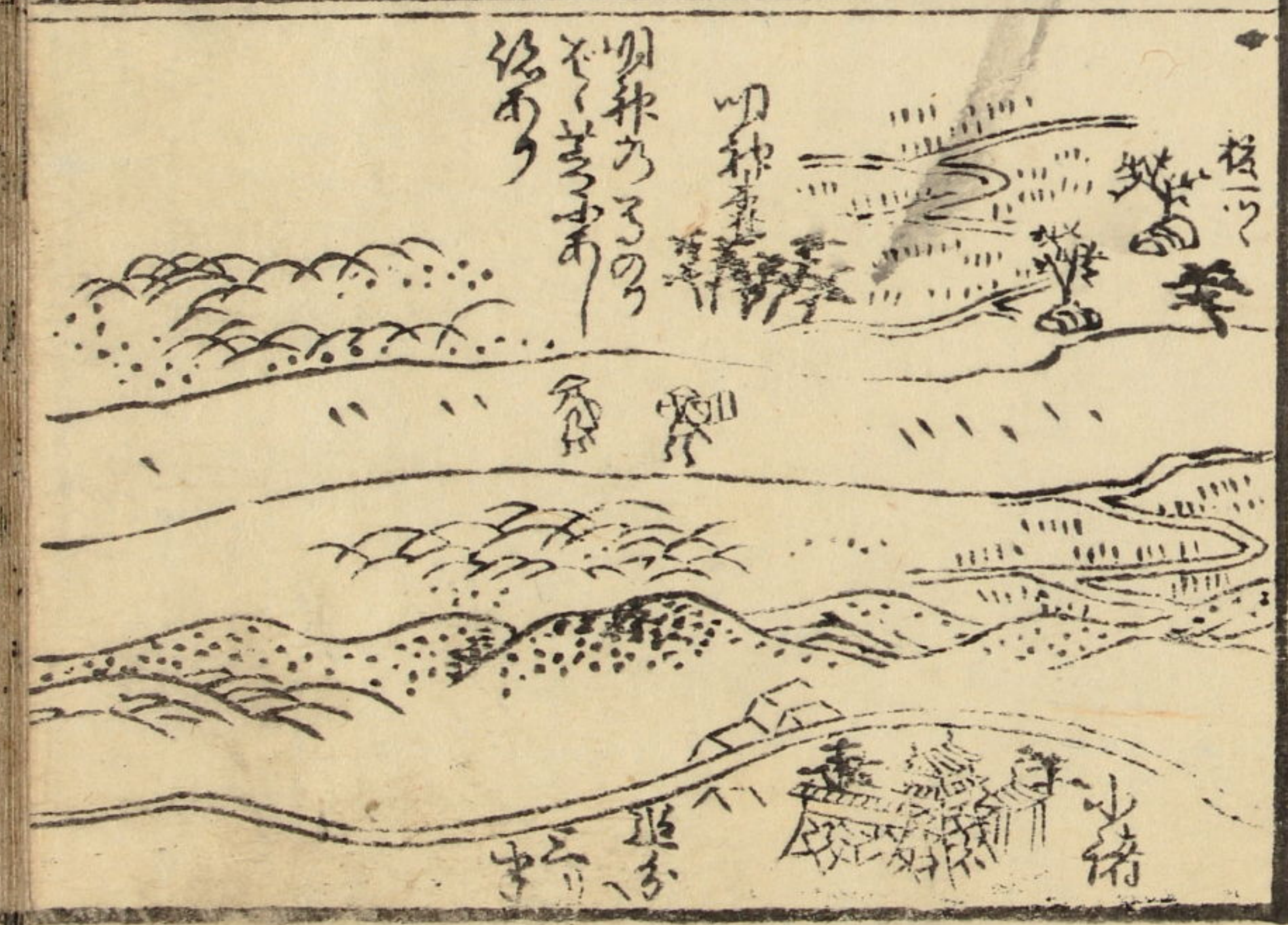
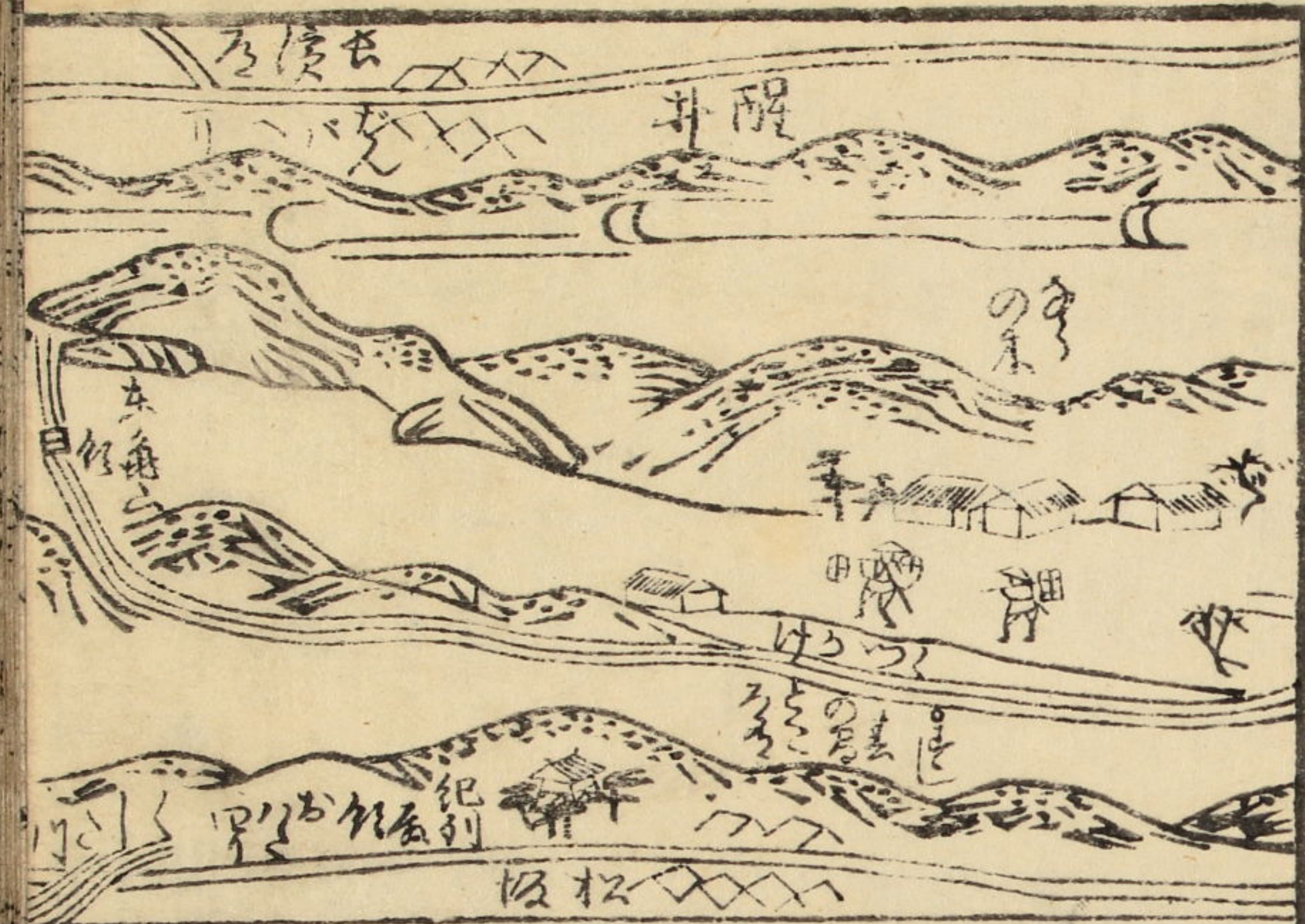


四十六

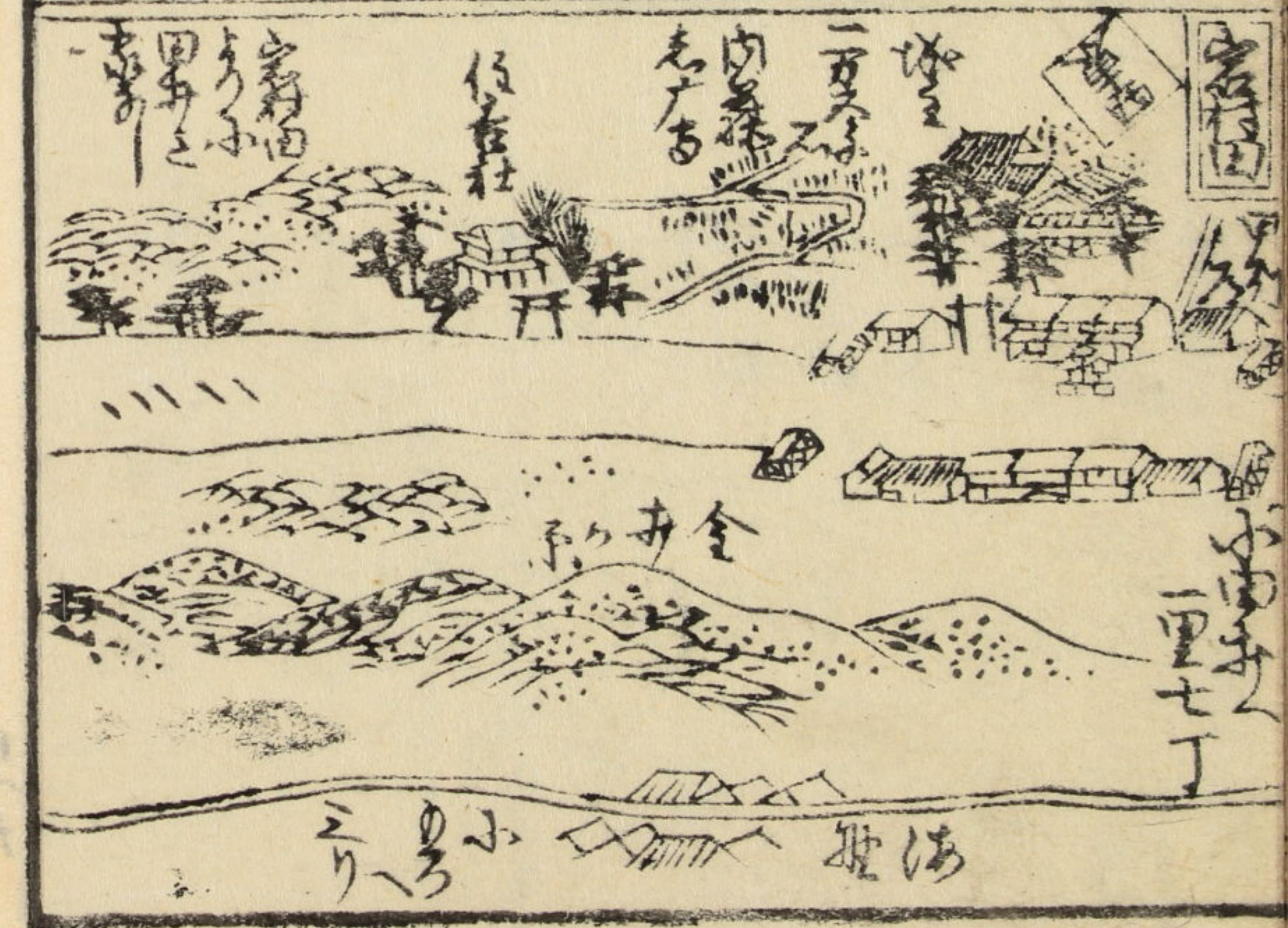
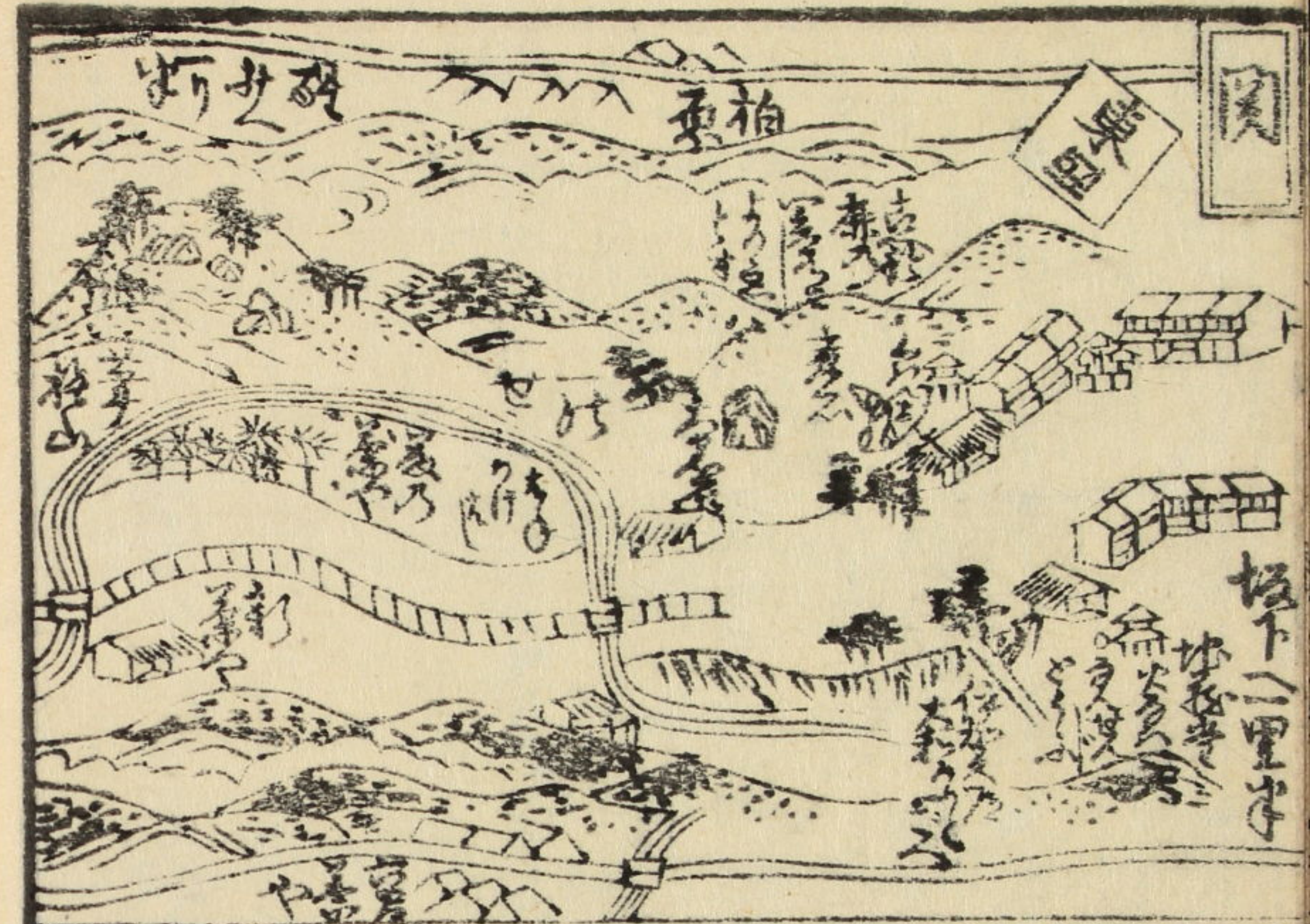




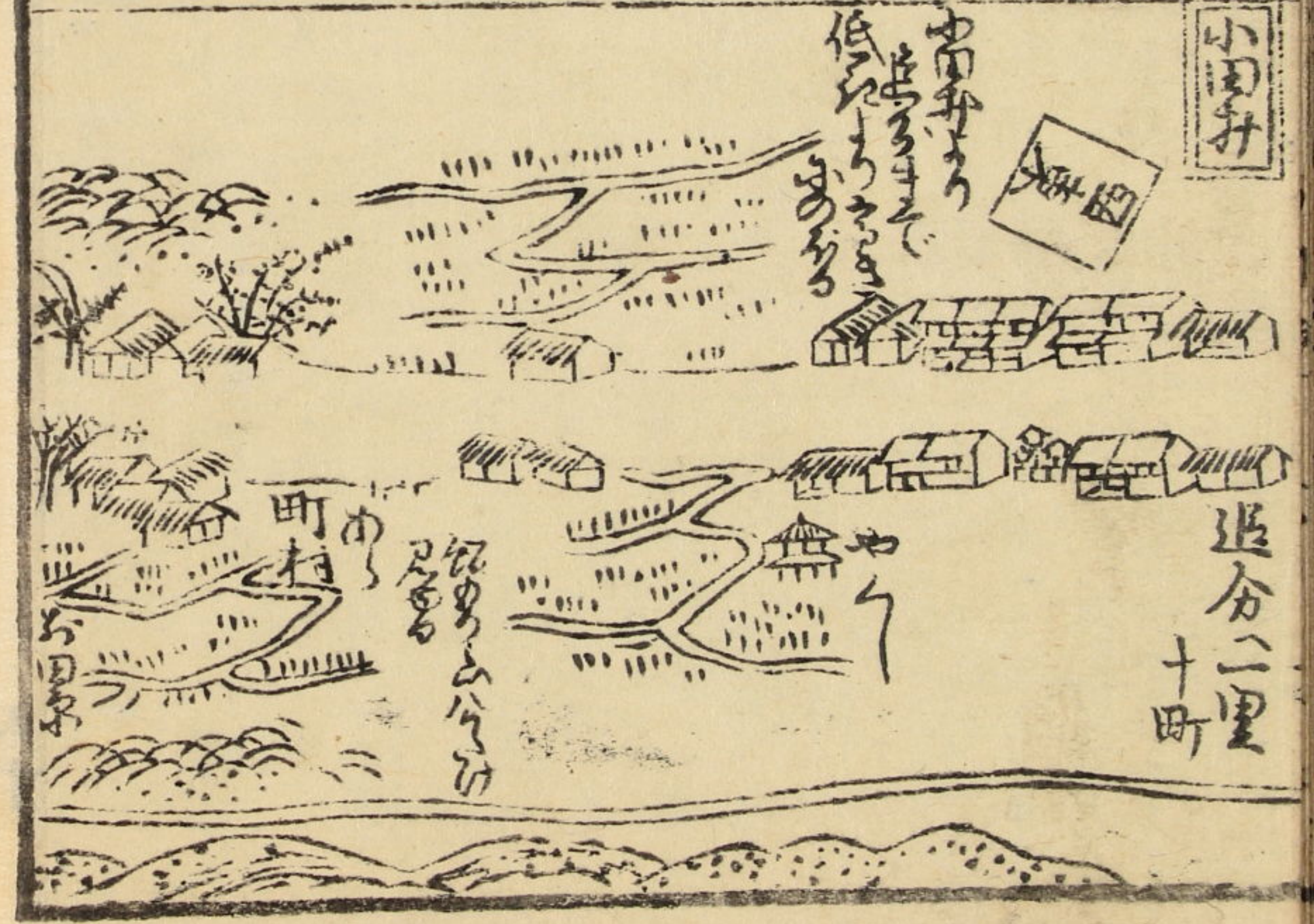
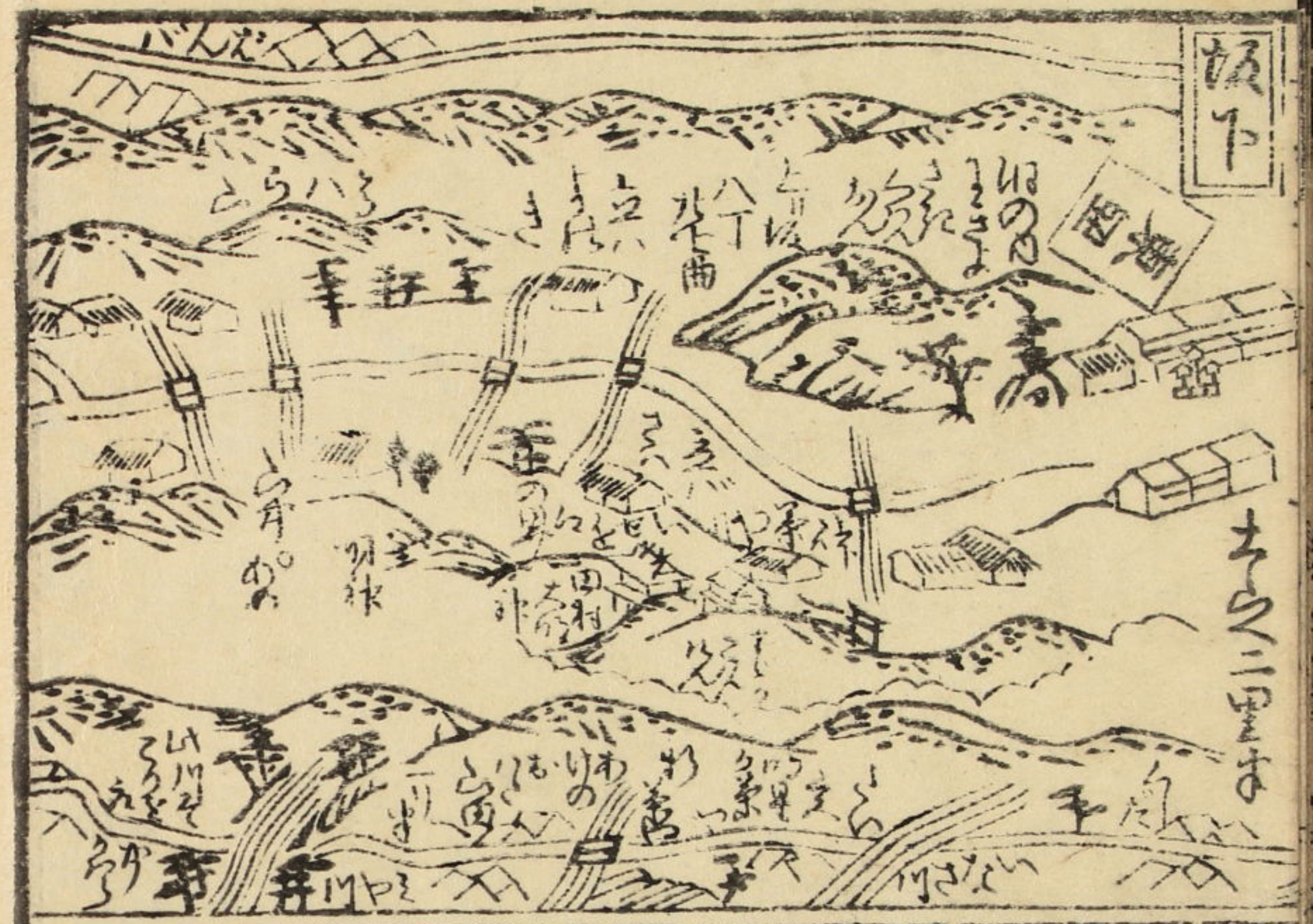
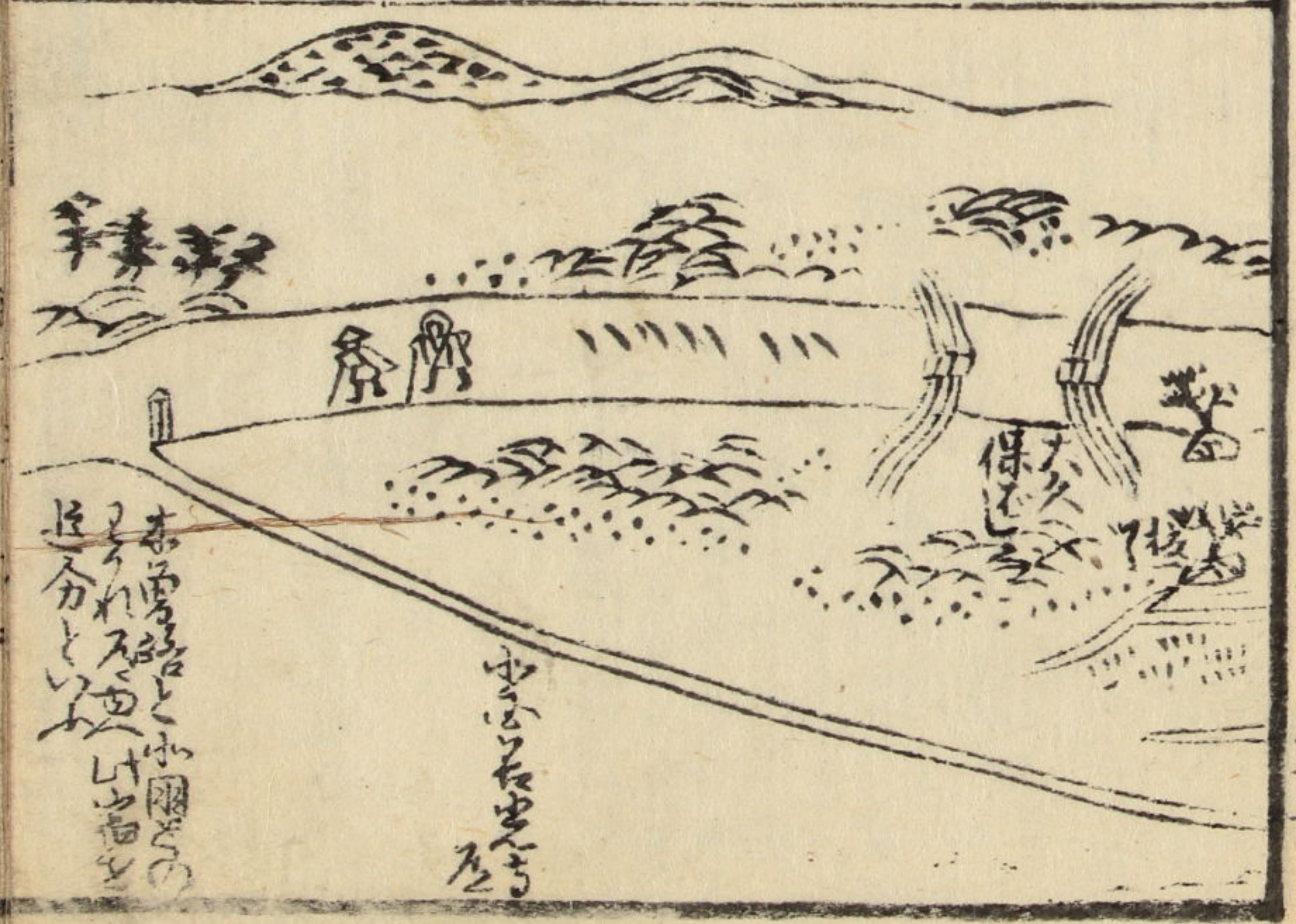


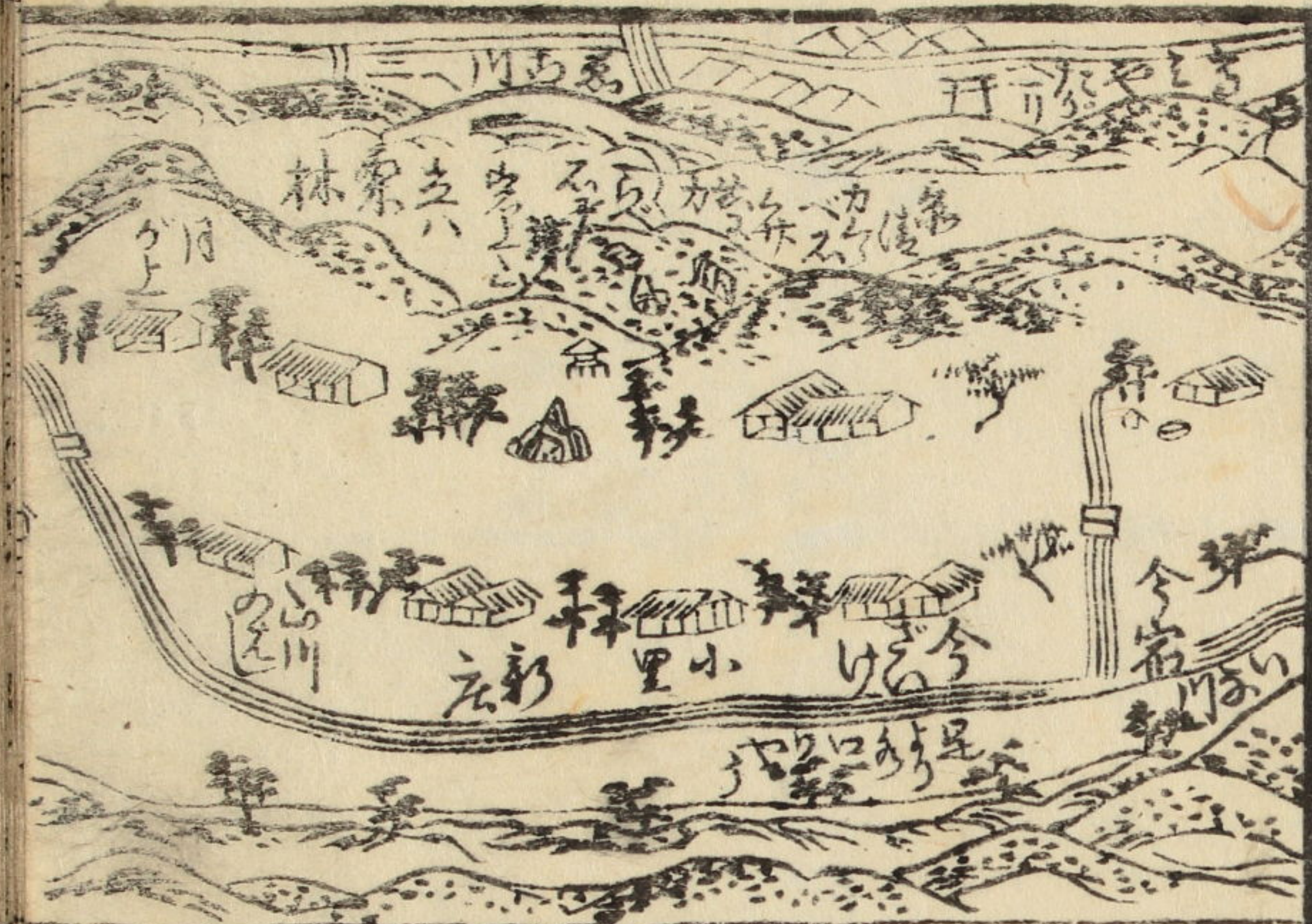


八十

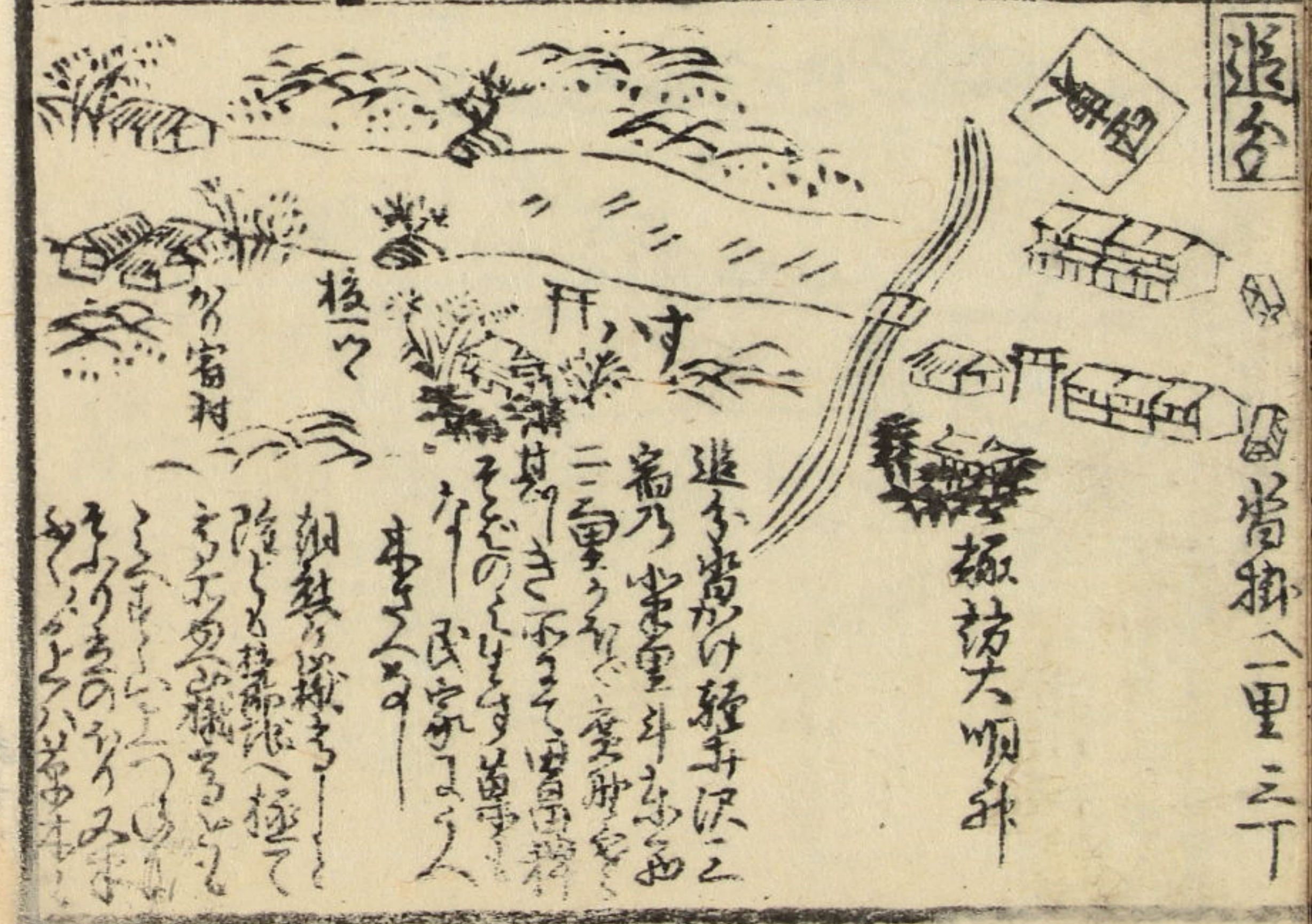
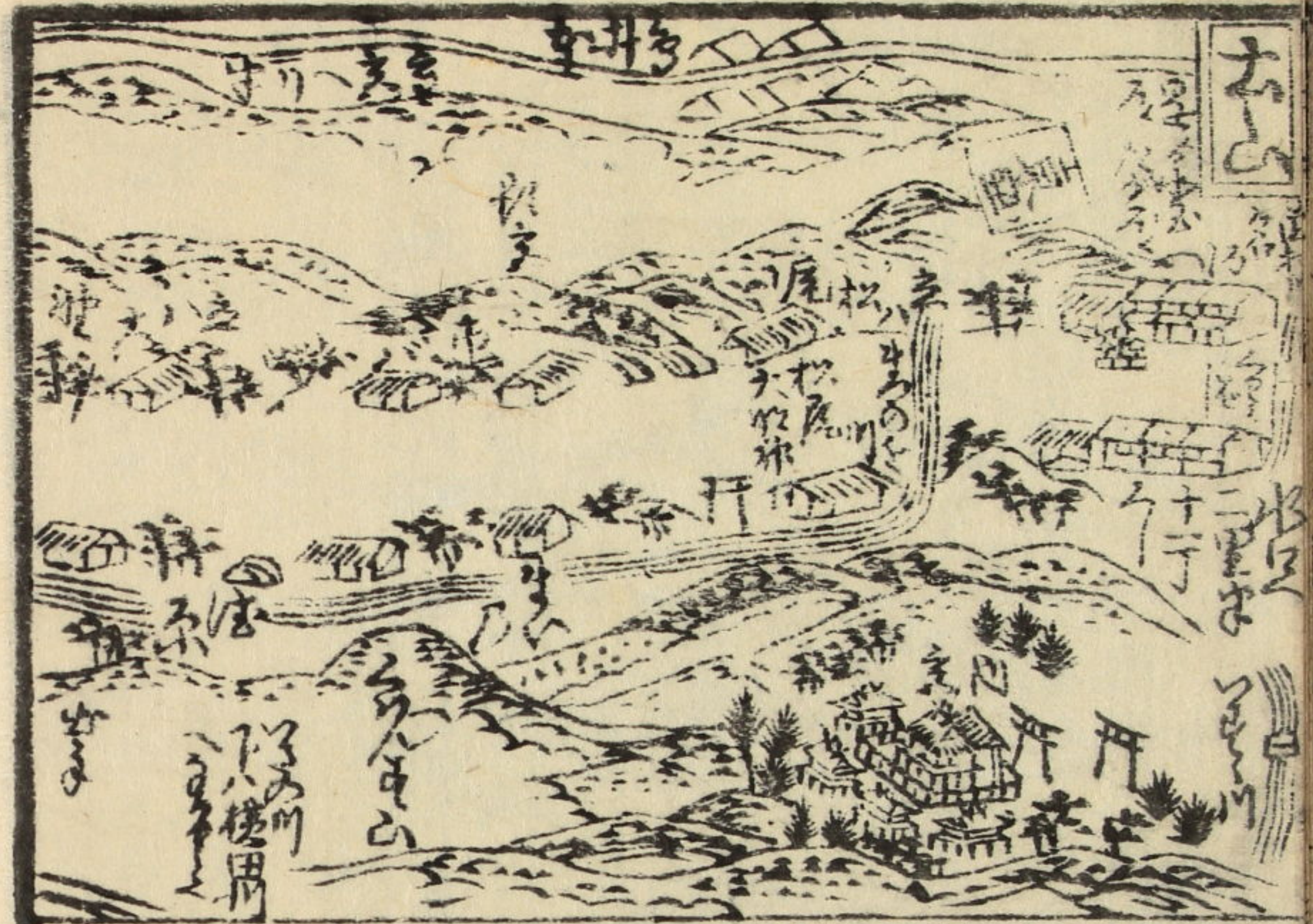


一里七丁





今宿の川原
 の石原の力原
 今宿の川原
 の石原の力原

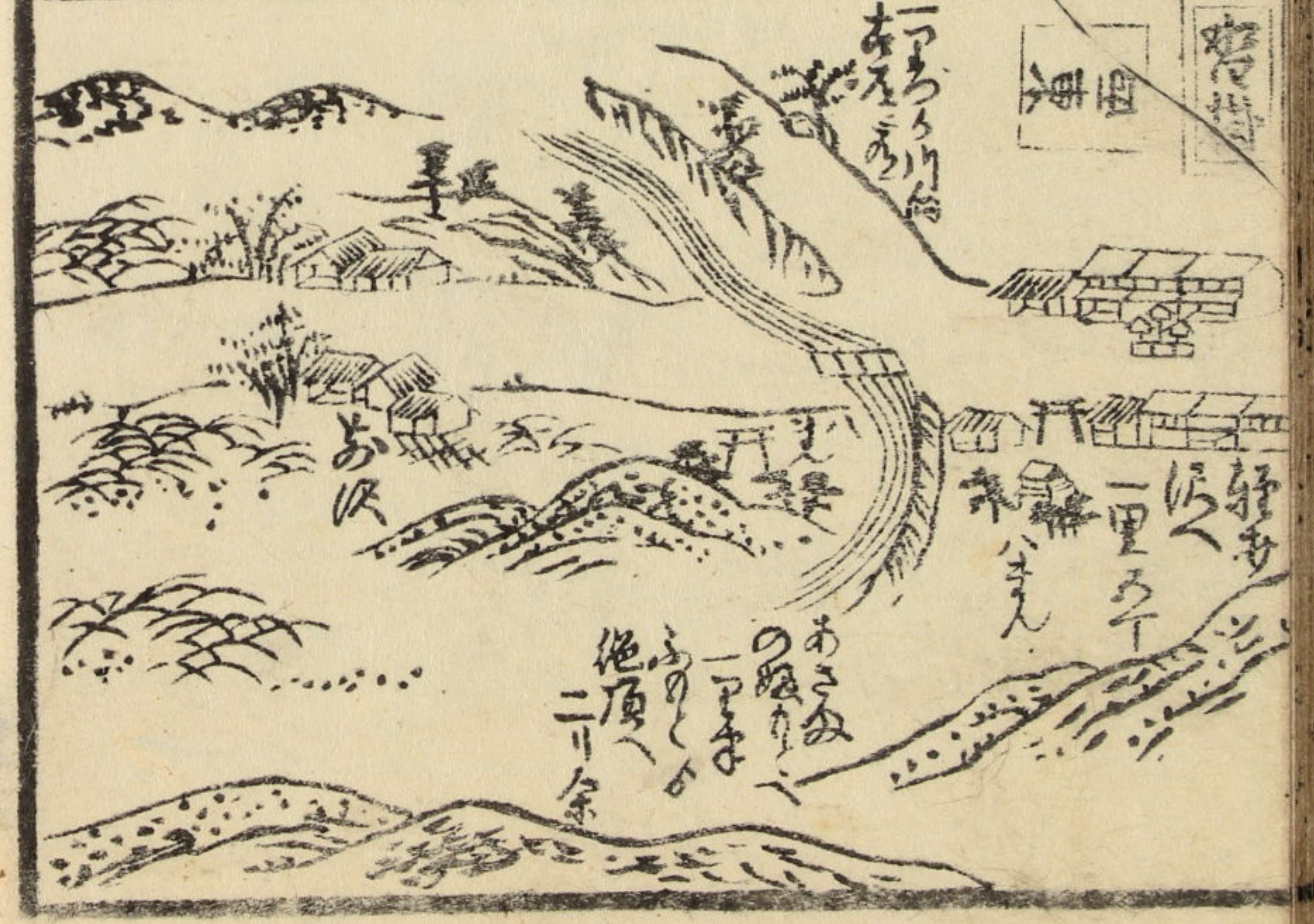
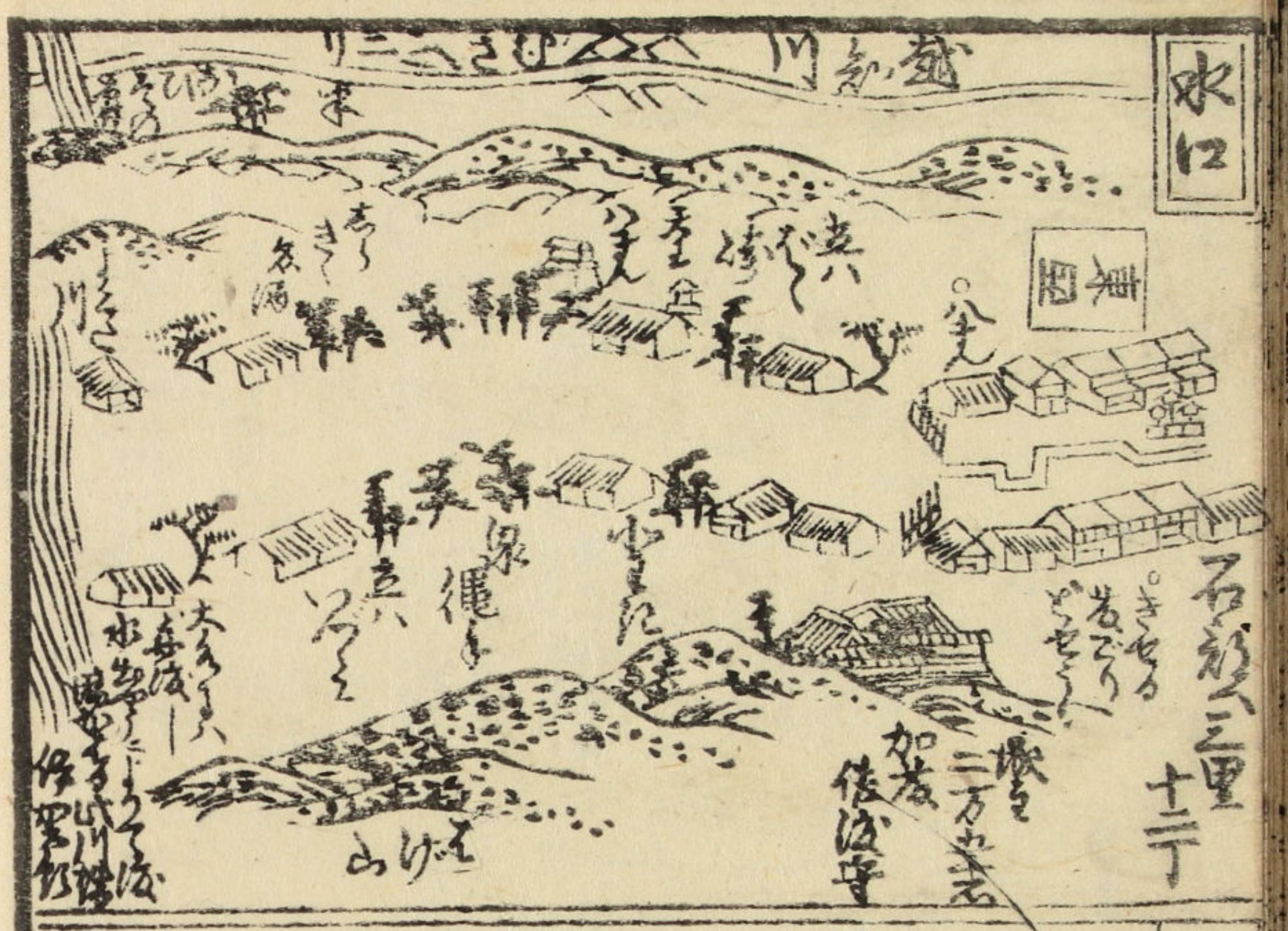
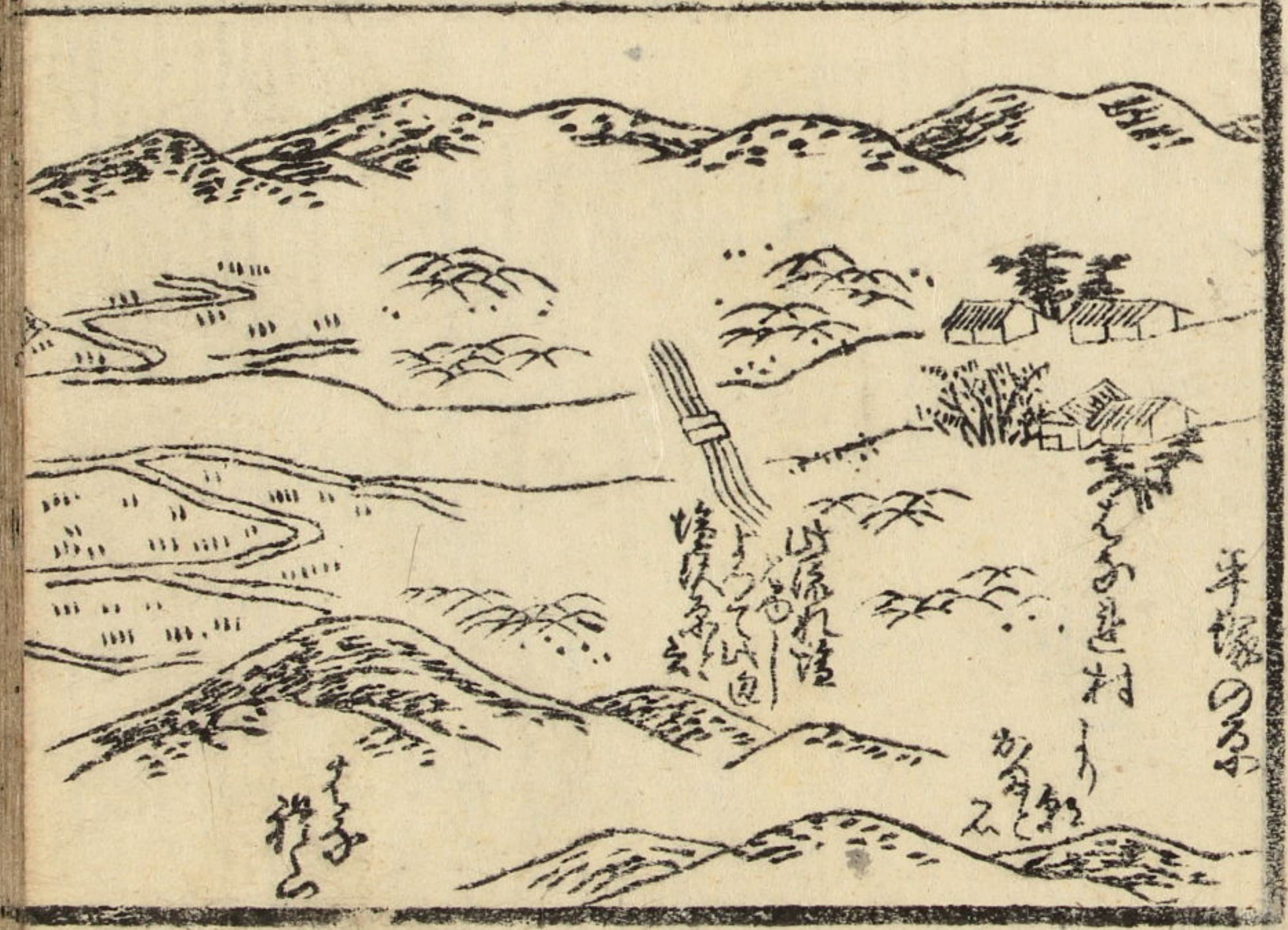
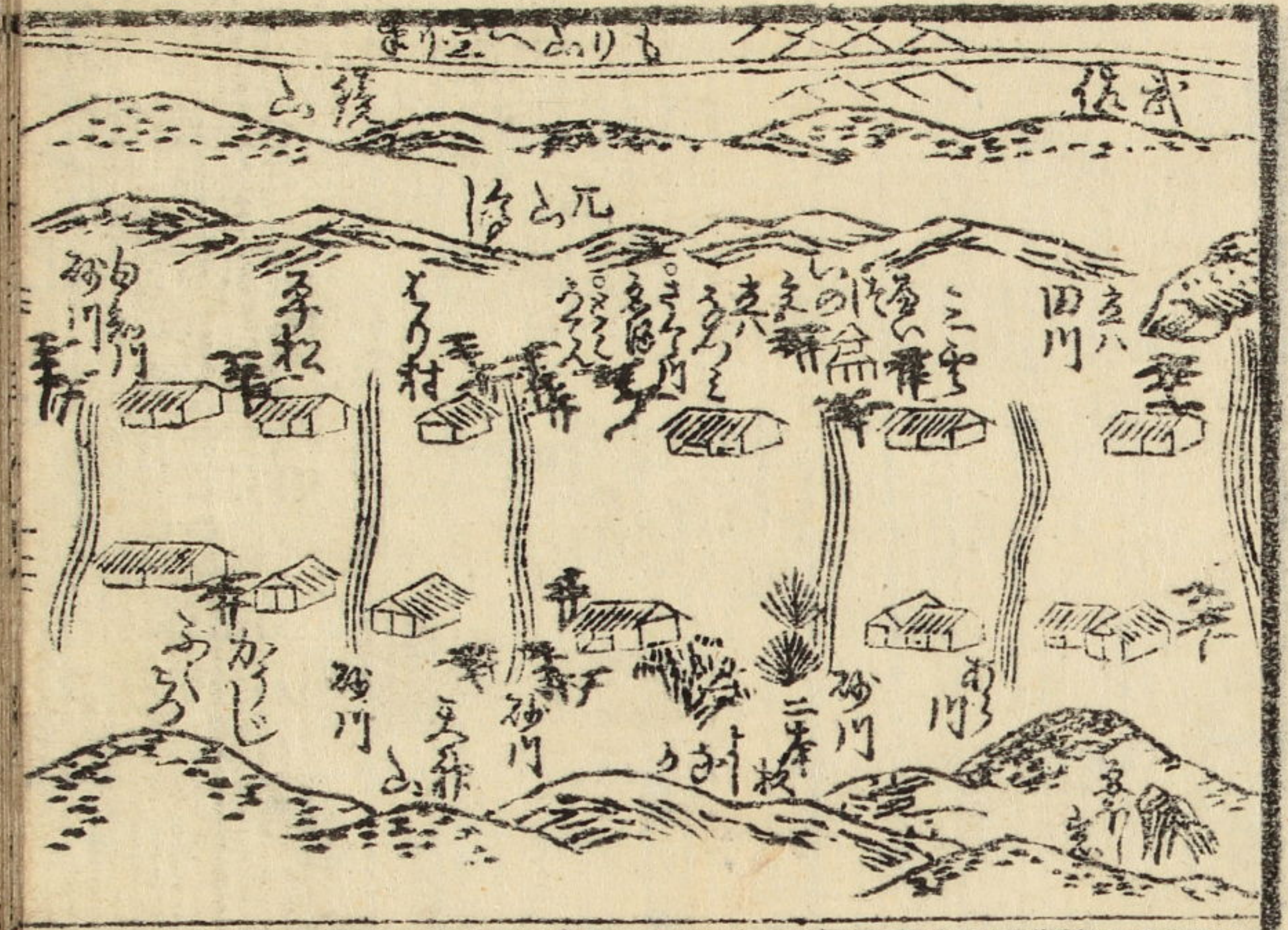


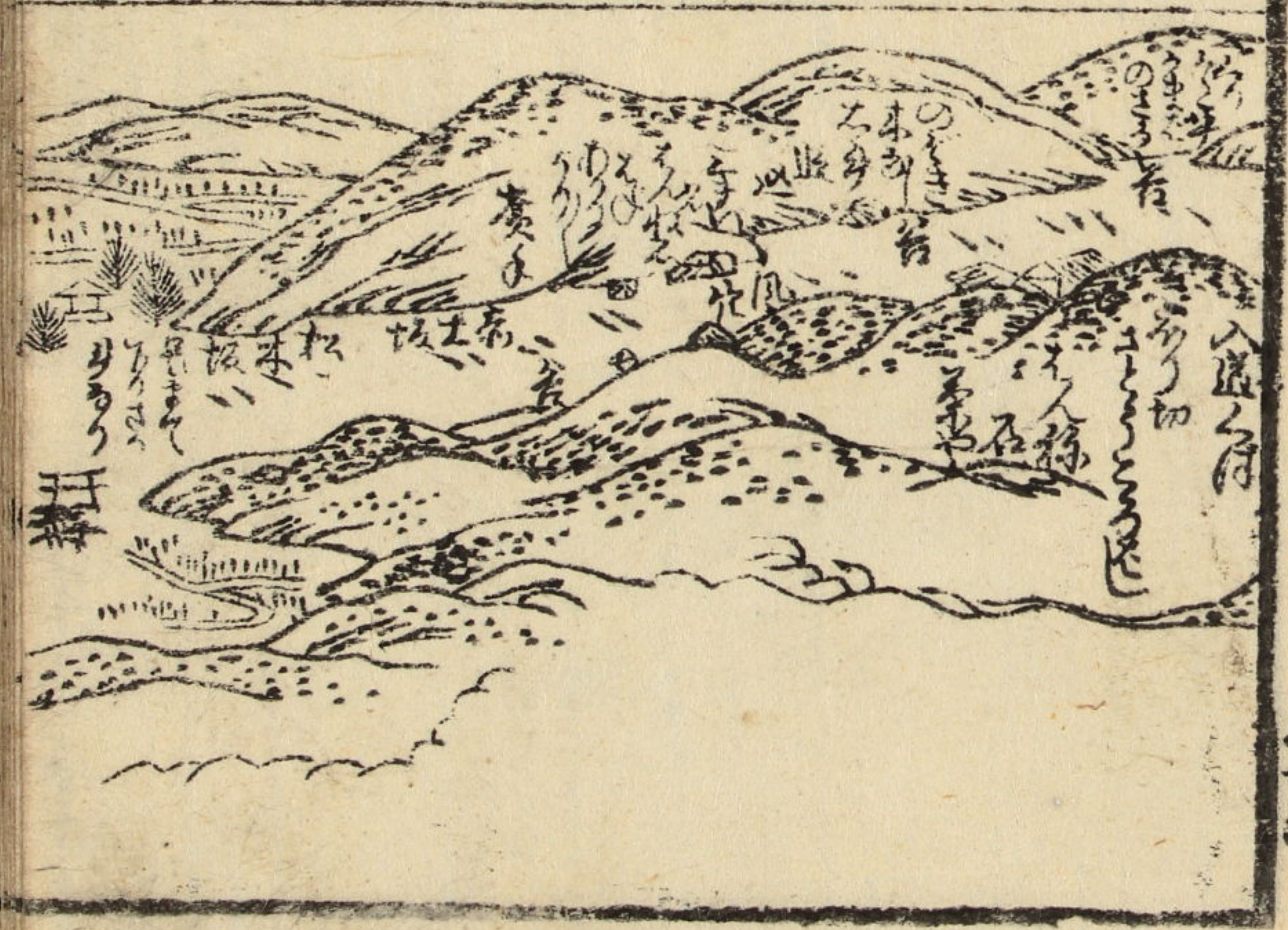
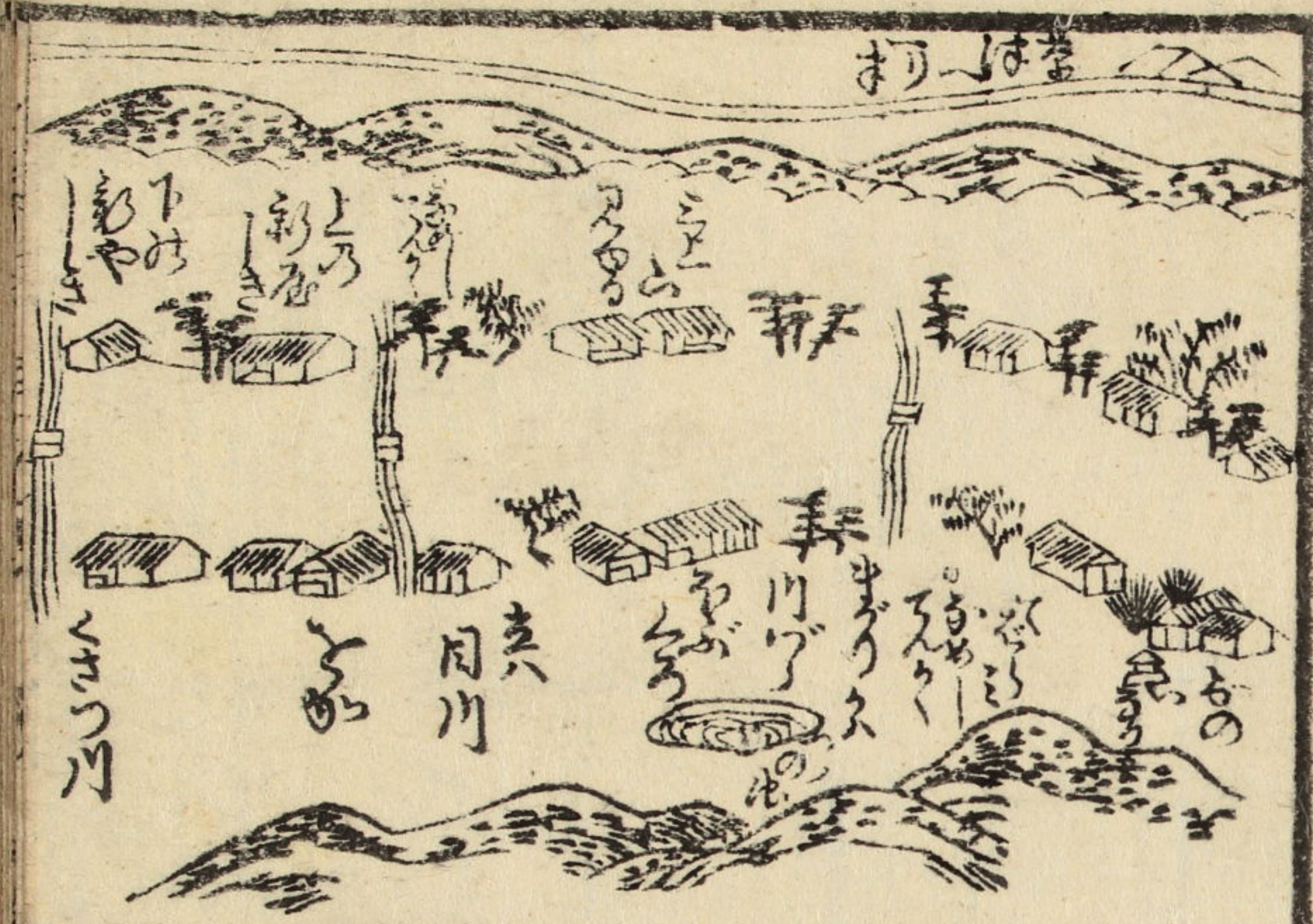
進み寄かけ種丹沢之
 着乃常里斗ふ西
 三里之寄か屋舟を
 其のきりきり道程
 其のきりきり道程
 其のきりきり道程
 其のきりきり道程

進み寄かけ種丹沢之
 着乃常里斗ふ西
 三里之寄か屋舟を
 其のきりきり道程
 其のきりきり道程
 其のきりきり道程
 其のきりきり道程

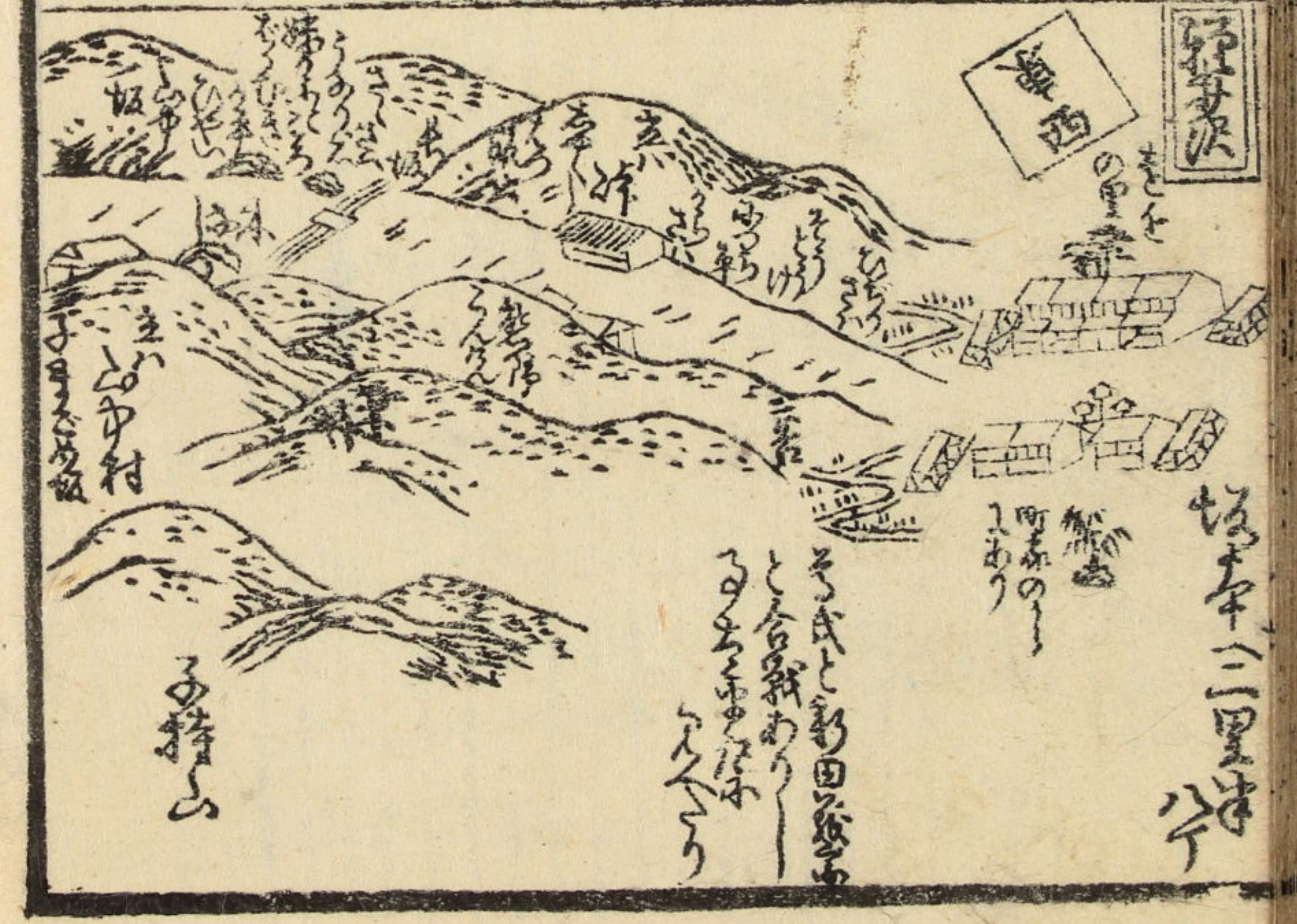
進み

進み寄かけ種丹沢之

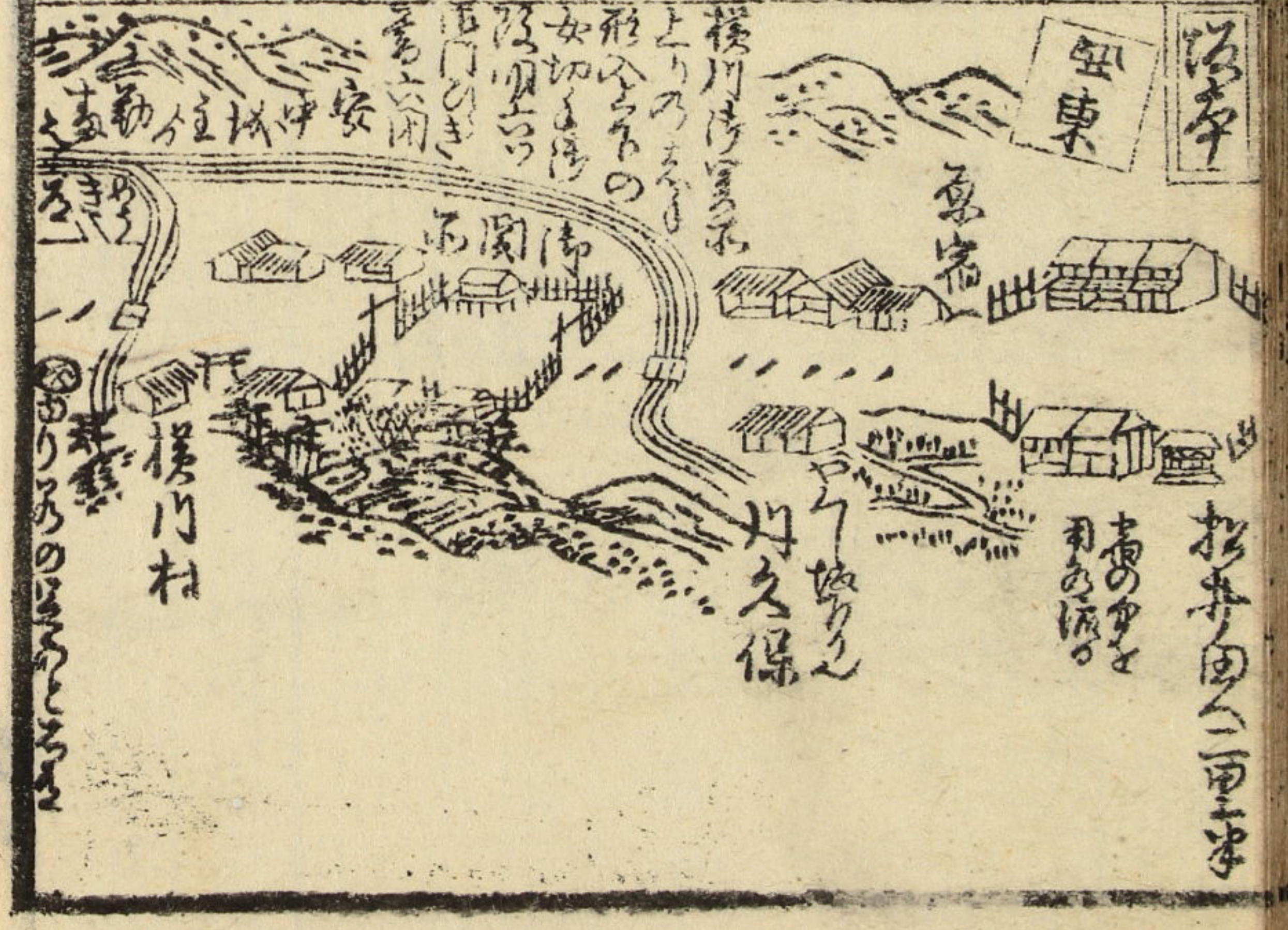
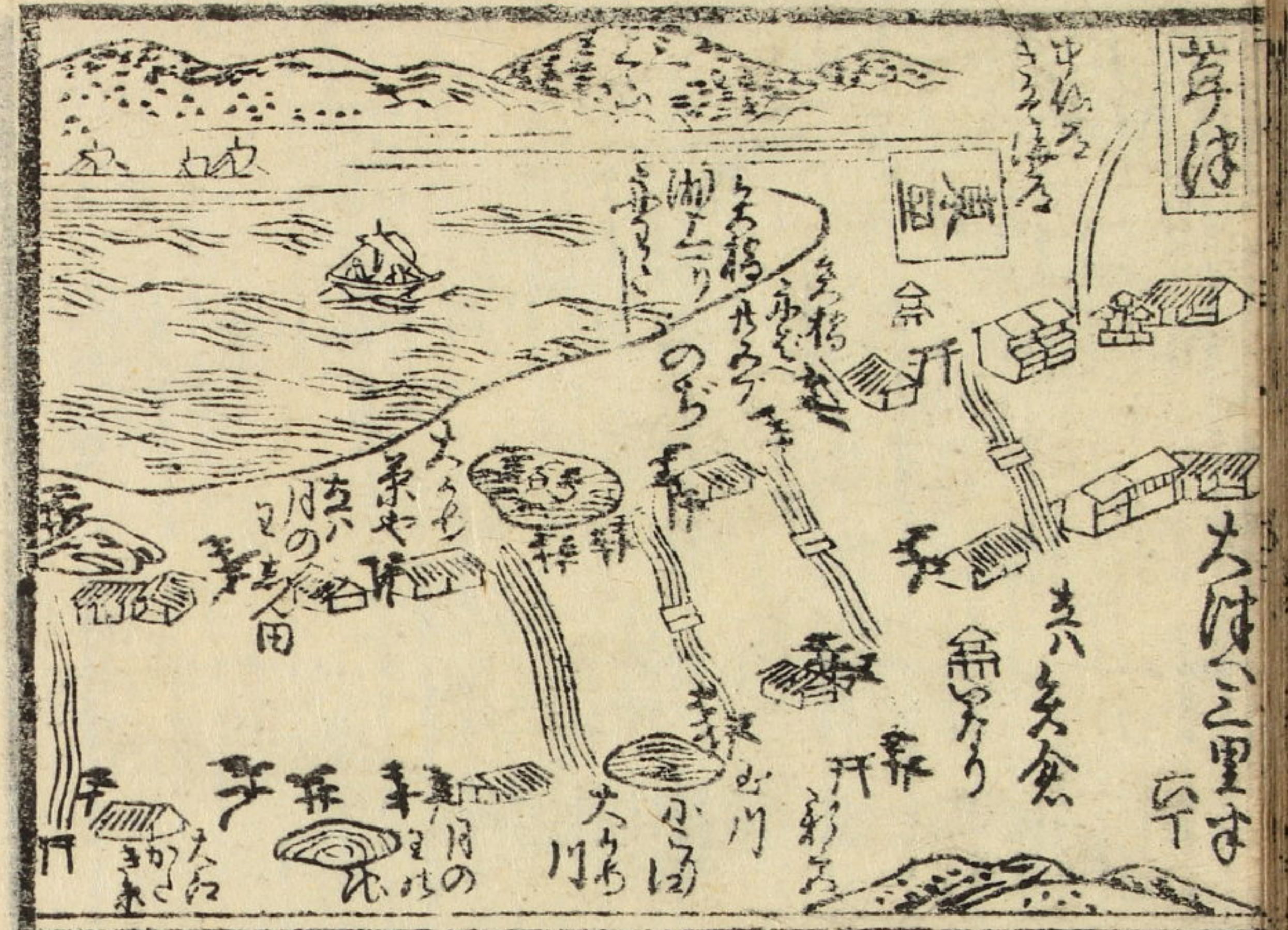
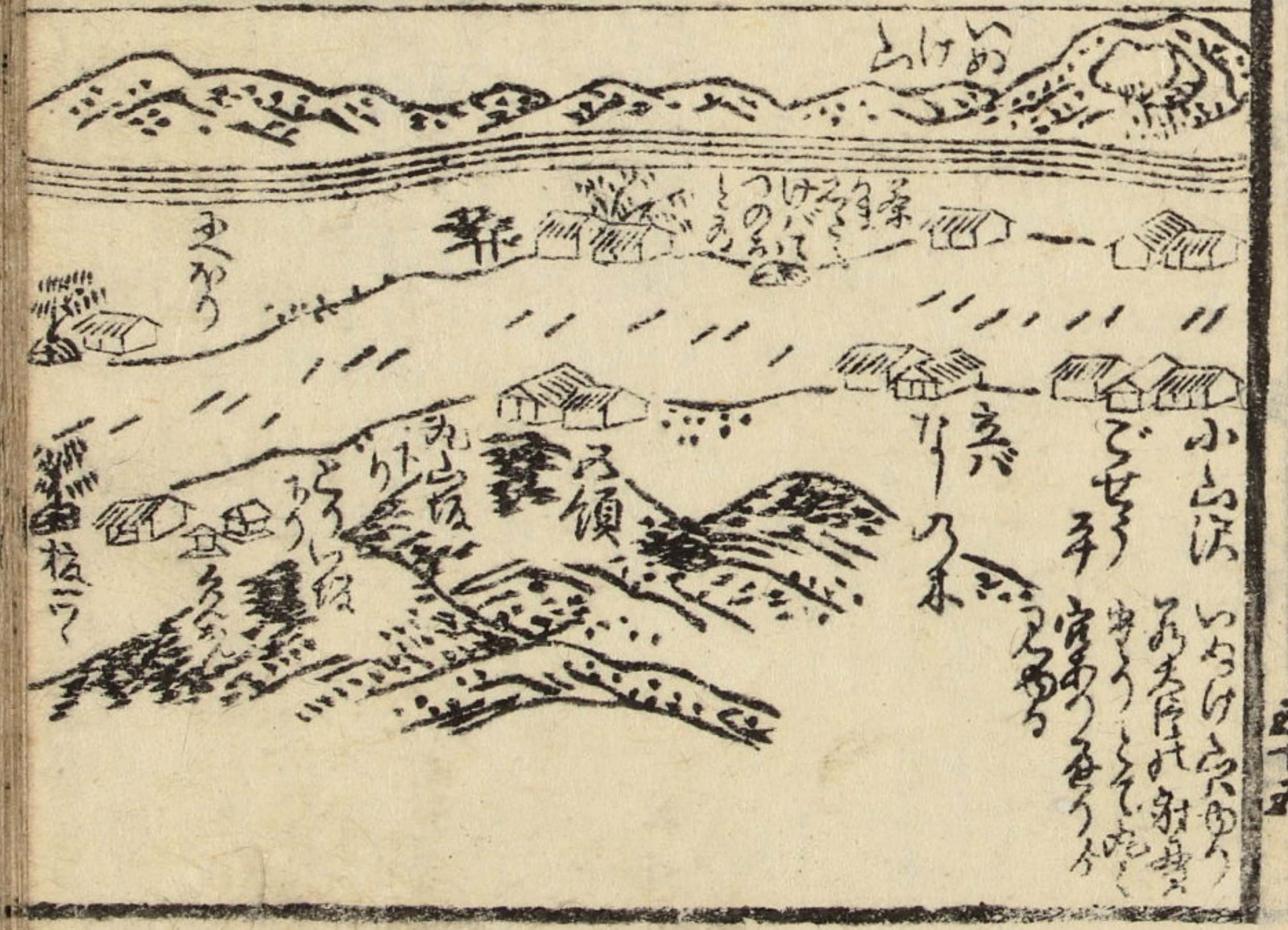
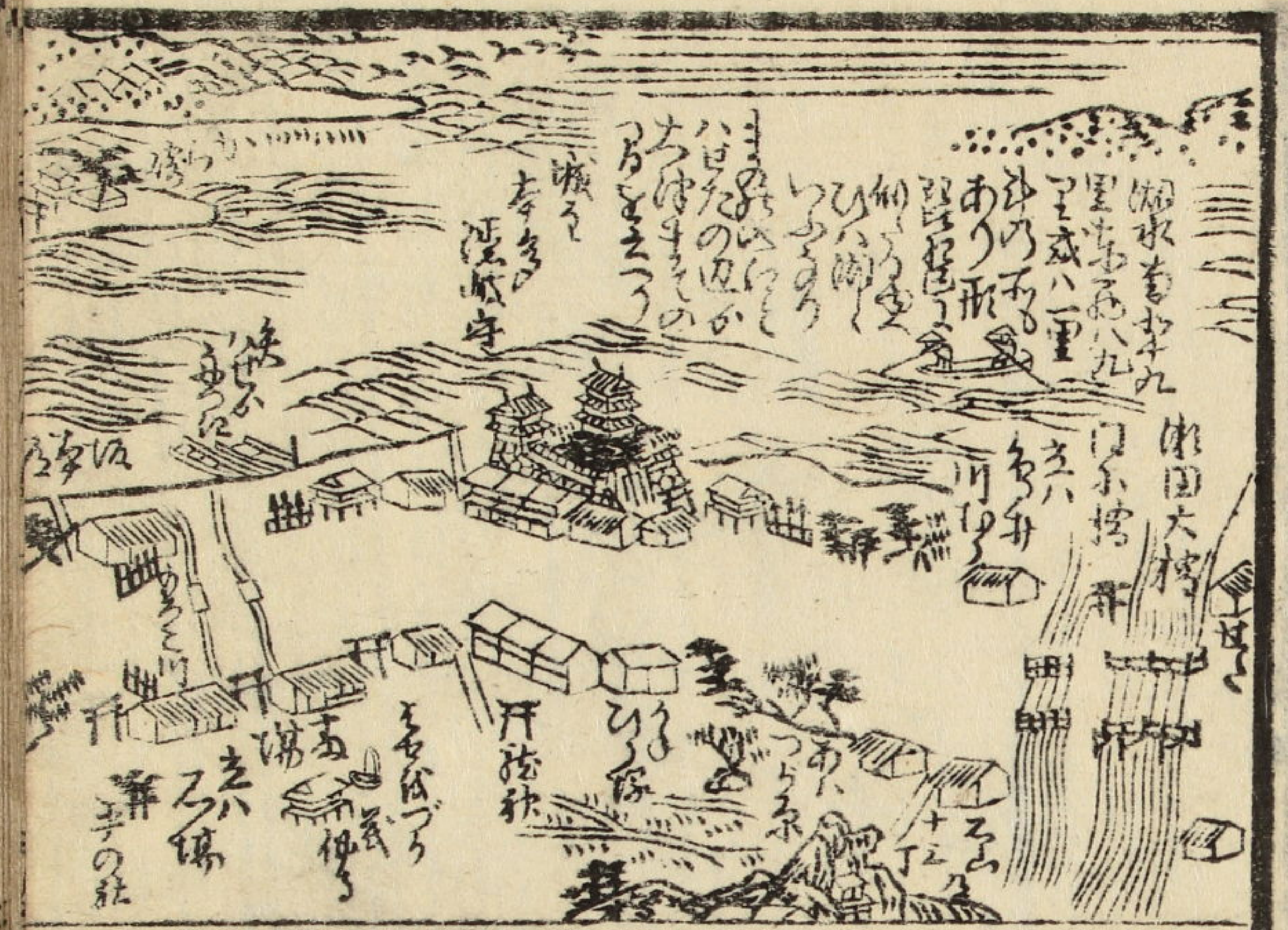




又十四



坂本三丁目

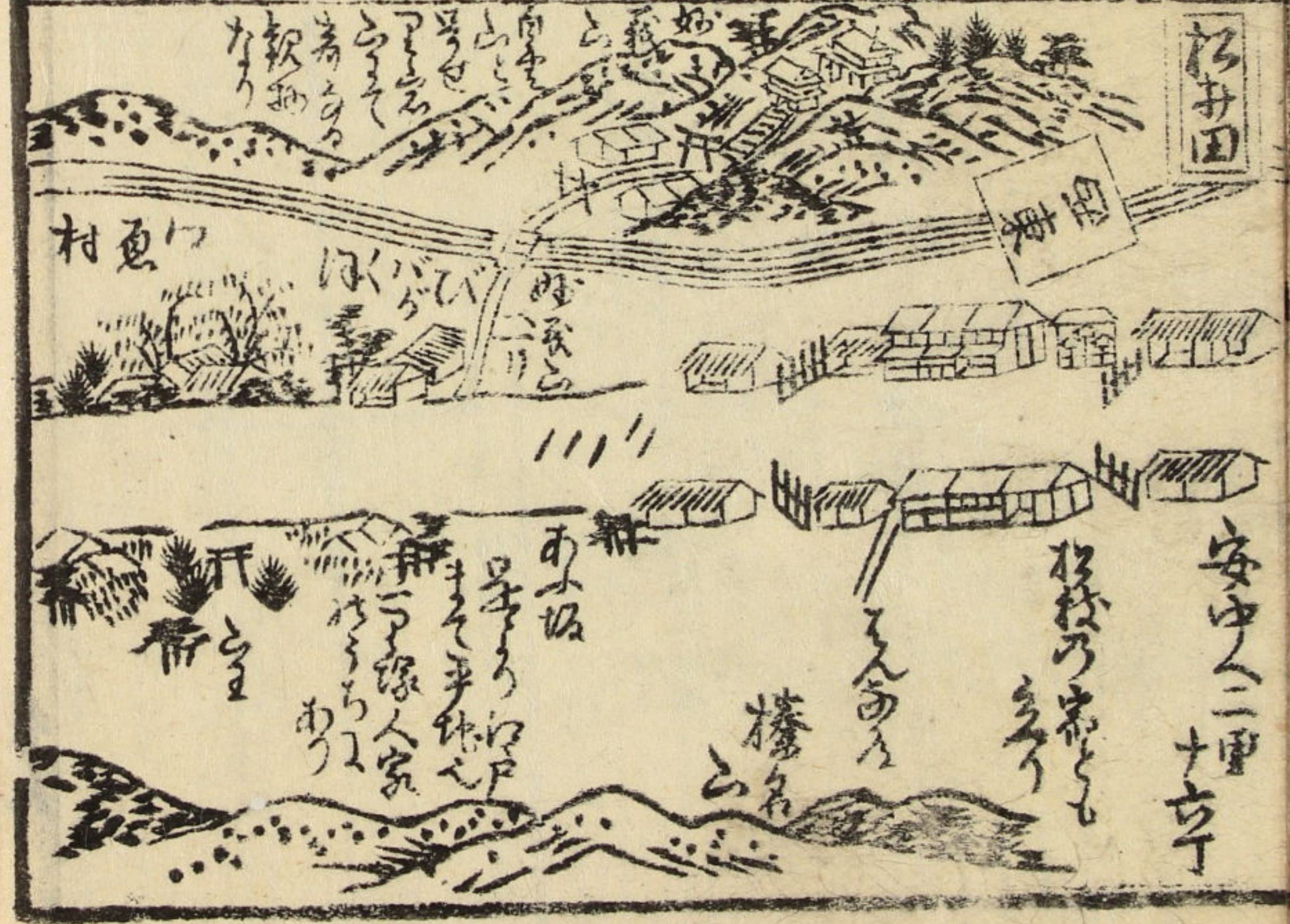
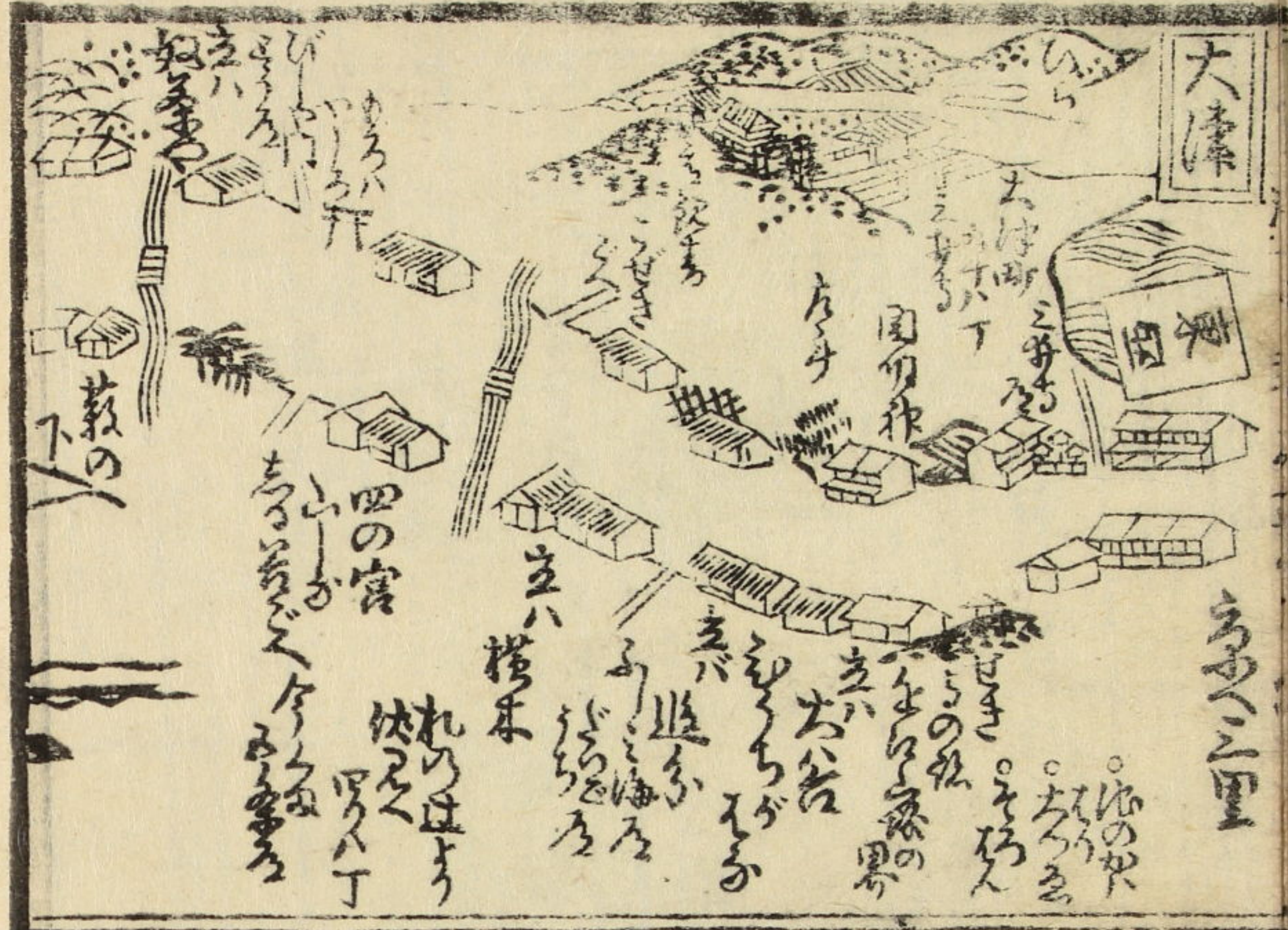
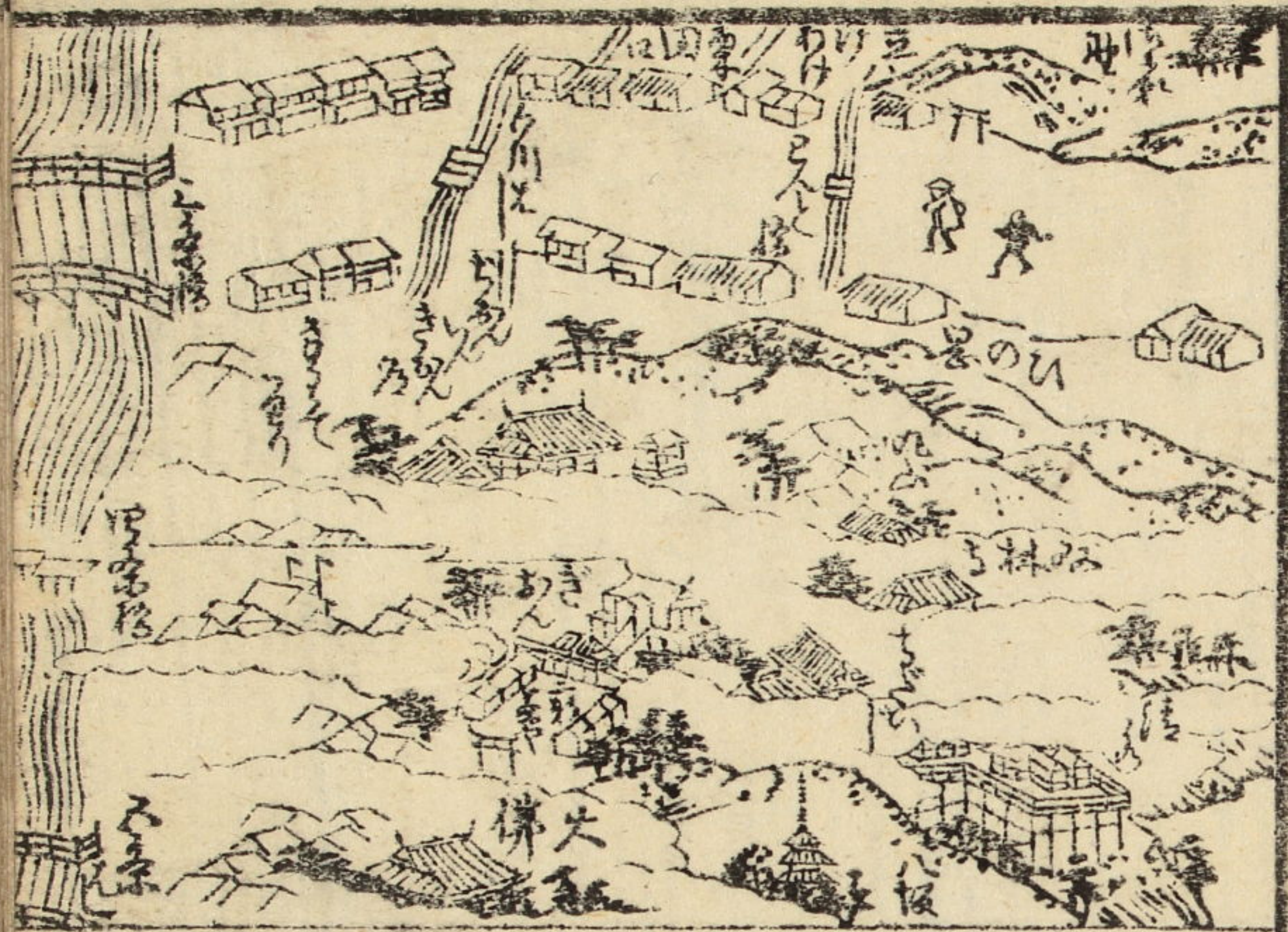


草津

大付二里半

沼津

松井田二里半



大津

八木村

新

竹田

本坂越え道

見附 船入を一 廿二里半
廿二里 船入を二 廿二里半

船入八 船入一 廿二里半
廿四里 船入二 廿二里半

本坂越えの舟より

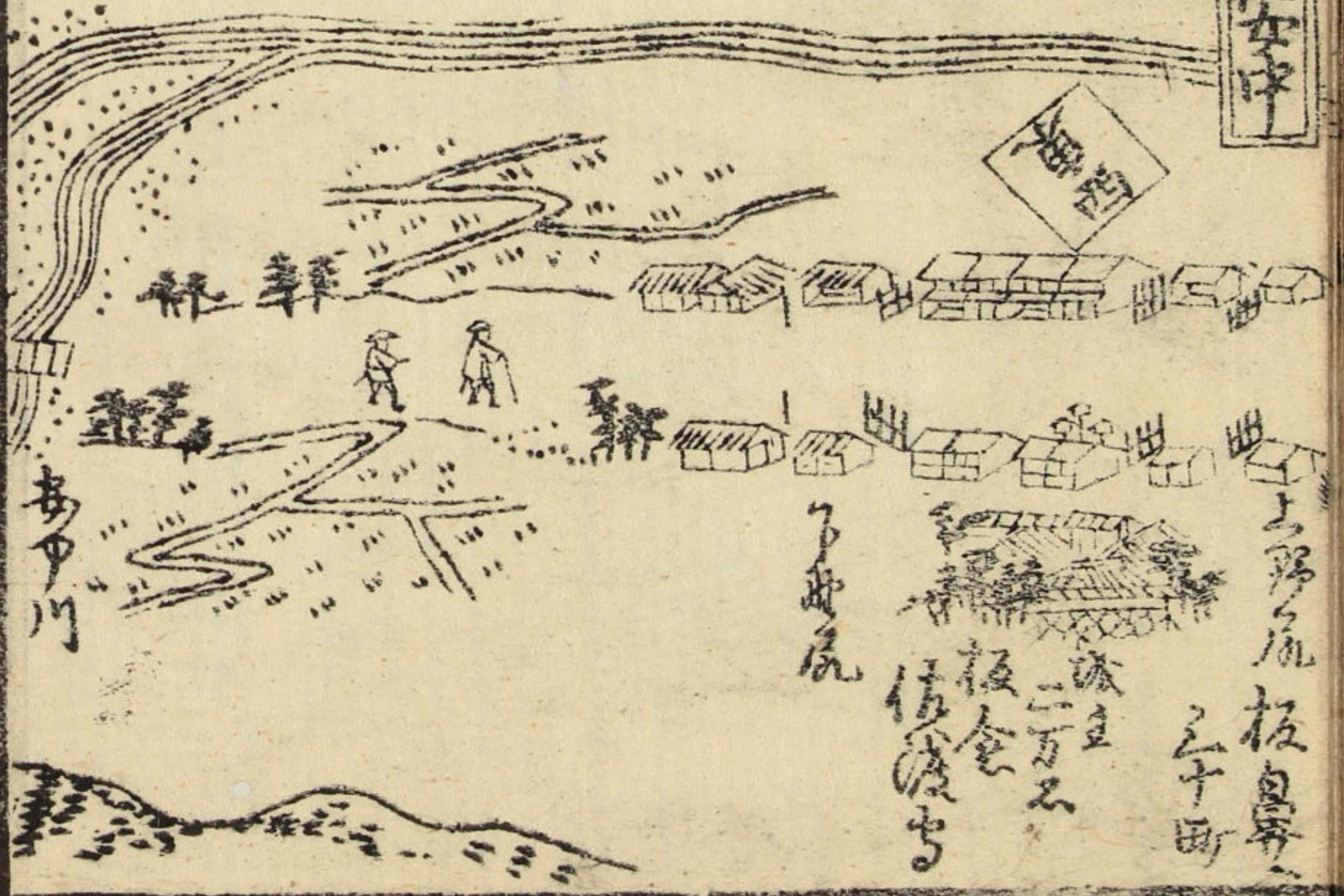
氣受 二百里半 廿二里半
三里 船入を三 廿二里半

清園所あり付春女切り及

舟船り 舟船り 舟船り
舟船り 舟船り 舟船り

二百里半 舟船り 舟船り

安中



上野原 板倉
二十田

板倉
板倉
板倉

舟船

舟船

三門市 吹瀬山 廿二里半
二里半 船入を四 廿二里半

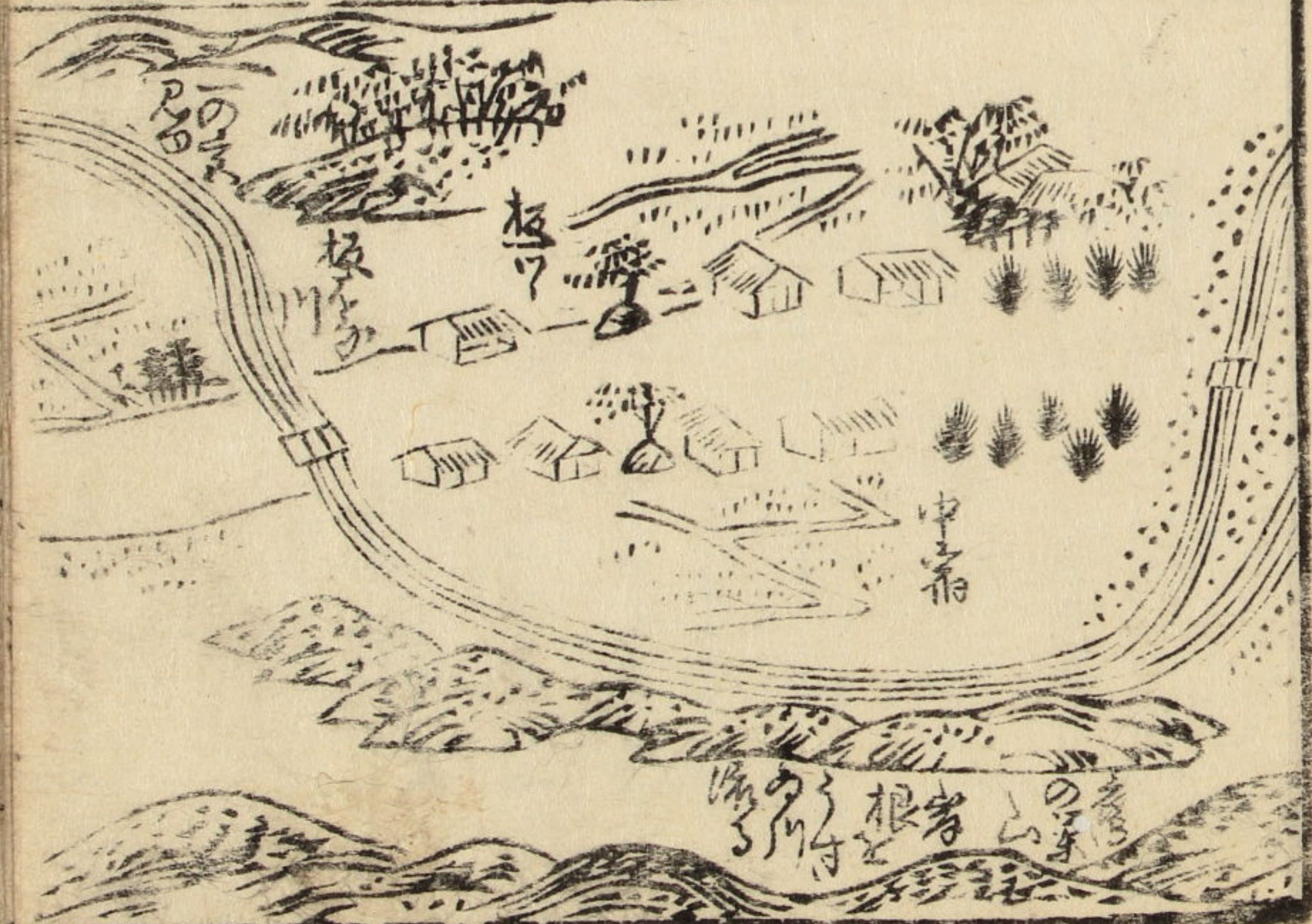
舟船り 舟船り

吹瀬山 舟船り 廿二里半
廿二里半 船入を五 廿二里半

舟船り 舟船り 舟船り
舟船り 舟船り 舟船り

舟船

舟船り 舟船り 舟船り



舟船

舟船り 舟船り 舟船り

東海道より中仙道記

宮 名古屋一
 本字七五
 人 三十一人

熱田大明神の社也
 社領 七十七石
 本字 八五
 人 五十二人

名古屋 法例一
 一里半
 本字 九五
 人 五十二人

本長尾宿
 本字 八五
 人 五十二人

清洲 稲葉一
 本字 八五
 人 五十二人

四ツ谷宿

國社ありし由り稲葉宿

稲葉 稲葉一
 本字 八五
 人 五十二人

東稲葉宿
 本字 八五
 人 五十二人

秋原尾越一
 本字 八五
 人 五十二人

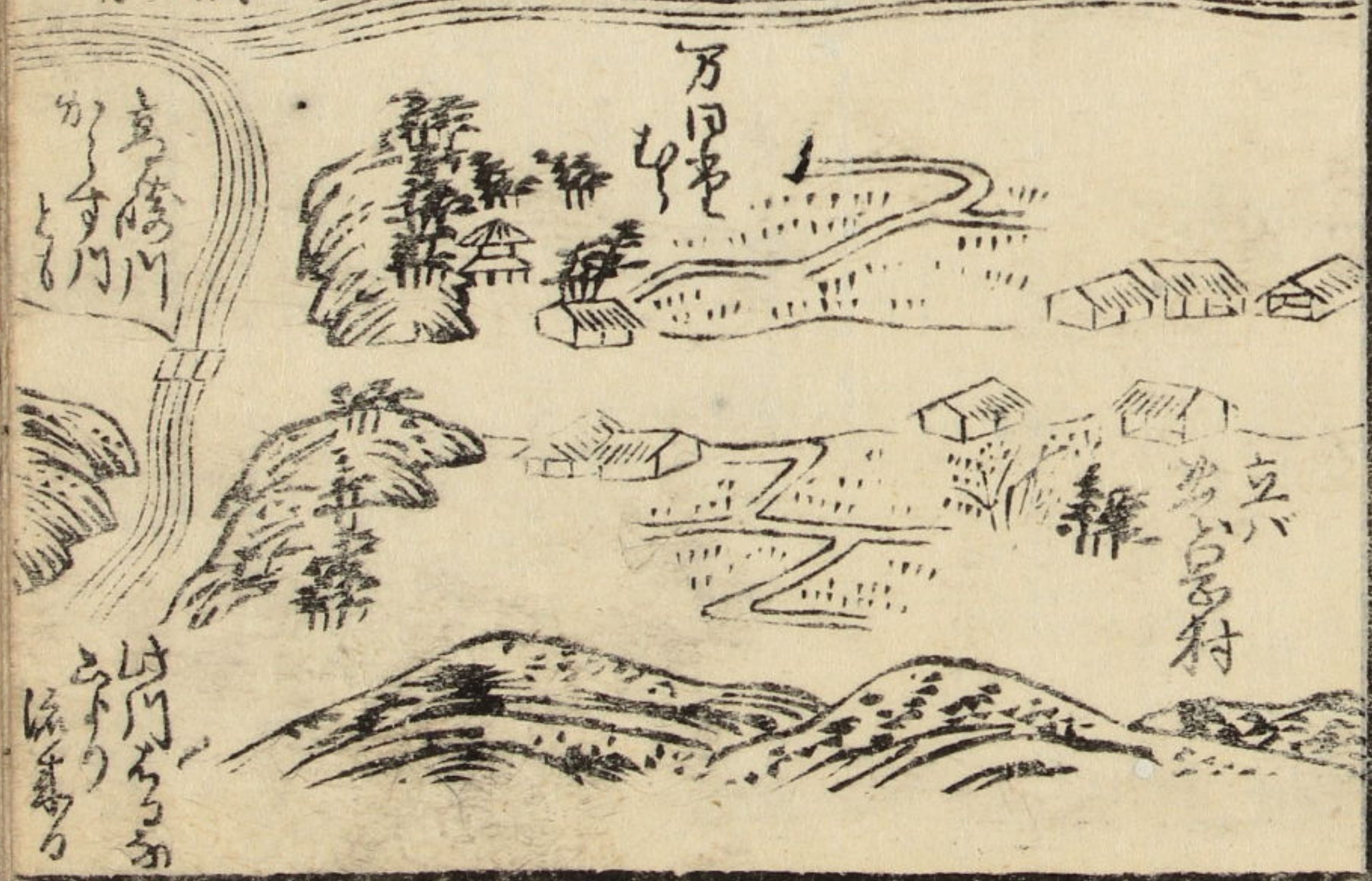
吉原村

尾越 洲殿一
 本字 八五
 人 五十二人

板鼻



合ら川



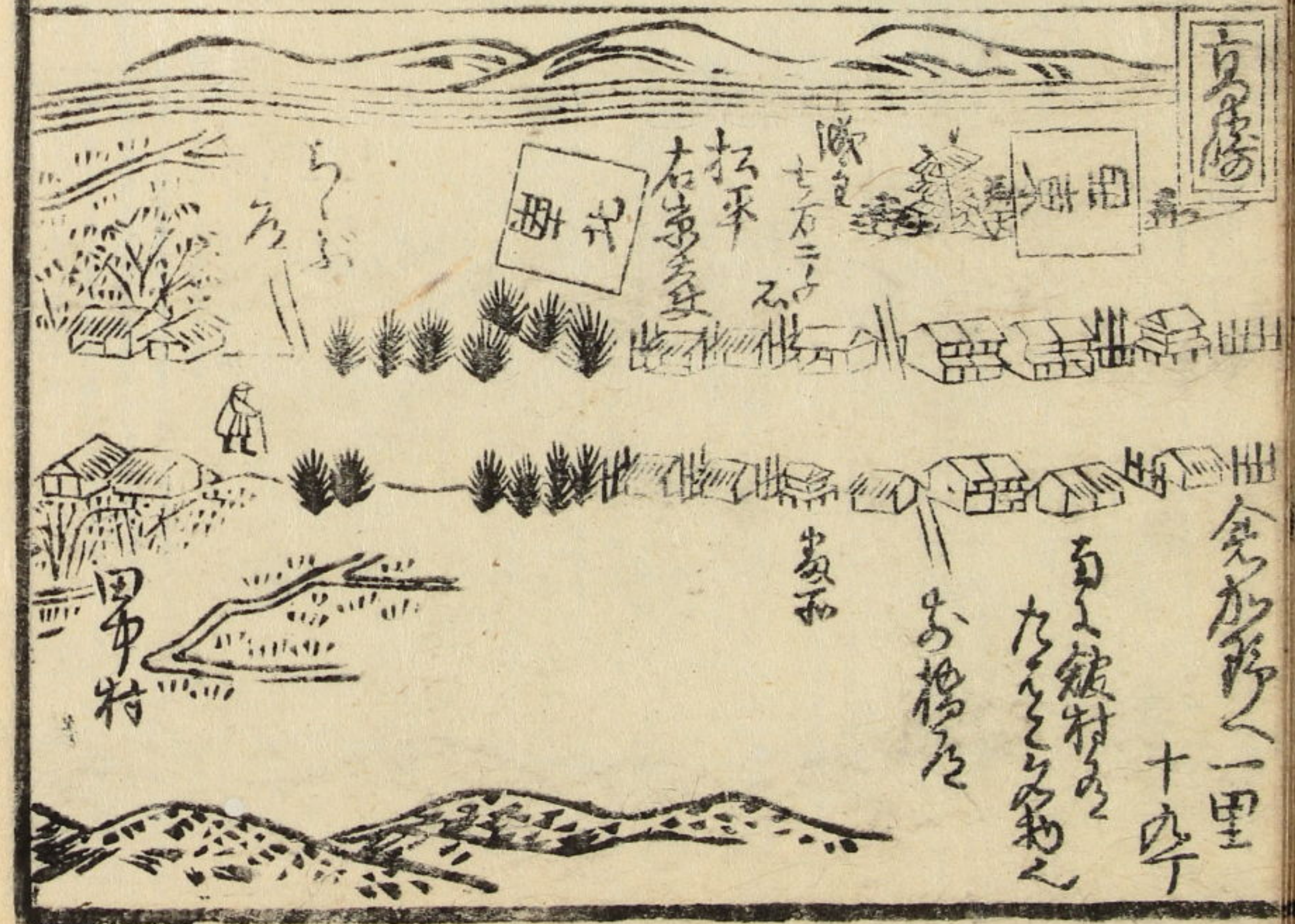
尾城川は東海に下りて舟一
の天川なりとありて一界川
との間に川大河ありとあり

洲殿 大堰
二里字
千八十二文
千五十二文
人軍二文

後村小泉照天姫宮あり

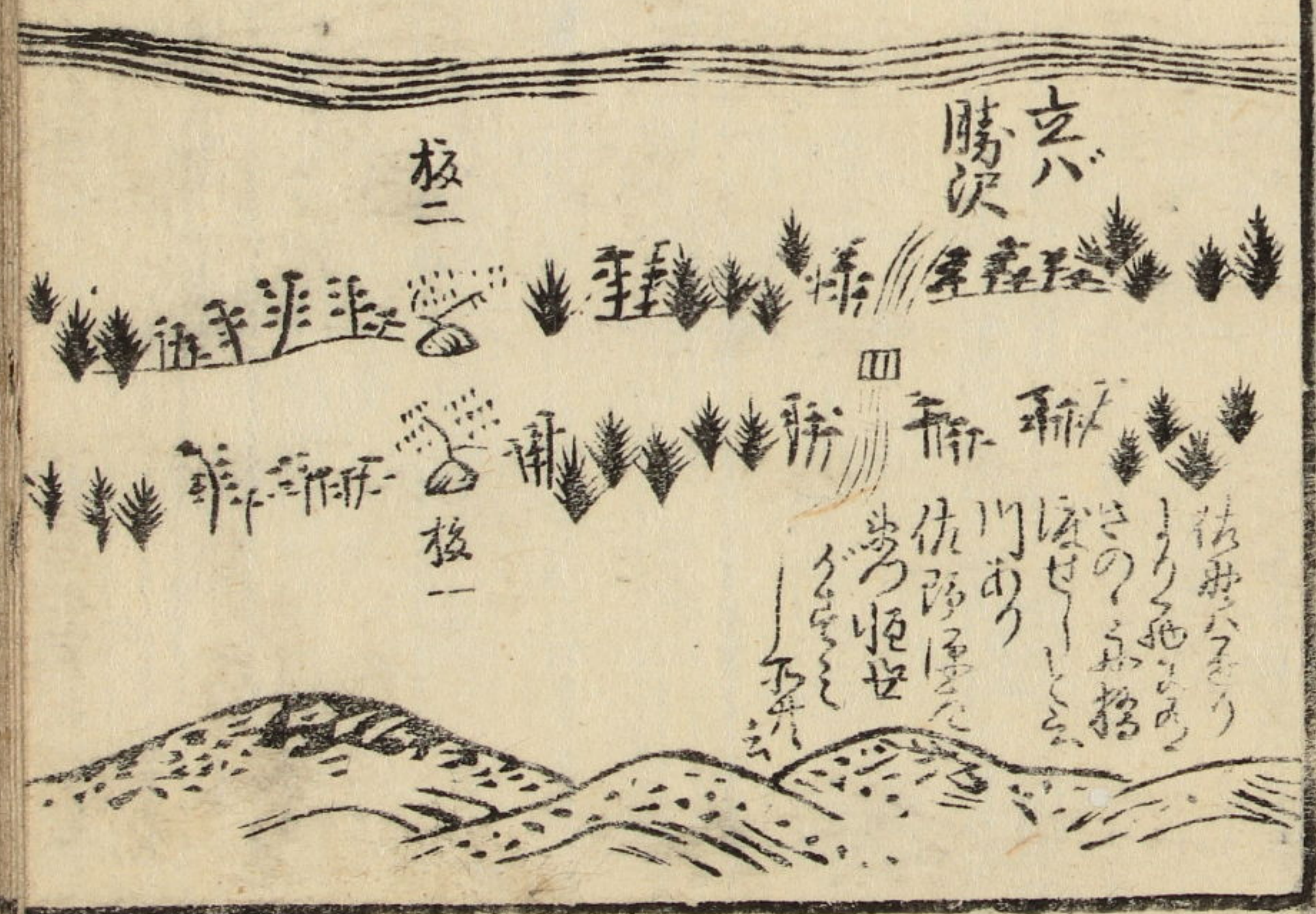
大堰 壱井
二里字
千百二文
千九十九文
人軍九文

十石名 城之 戸田兼女坂
尾川長尾能長範物見の



壱井

松ありあり川南宮六月の中
ふといふ名ありあり
壱井
尾より壱井まで本末路の記
ふといふ名ありあり



佐倉廻り記

宮

岩波宮へ
二里

中八十五人
軽四十五人
軍七十五人

くまの橋を渡り村大瀬川橋
ありくまの橋といふあり村さ
はる橋かきりり村やなげ川
但し上り下り八人足もま
万場へ行く岩波宮へ八里
岩波宮 万場 軽 十五人
人 十二人
万場川に舟定まりあり大い
はるくまの橋あり 西門橋あり
加支橋あり 赤名は里守

万場

冠守へ
一里守り下

中 六十五人
軽 四十五人
人 三十五人

下砂子村のさなげ村 下田川
ありあり

冠守

佐倉へ
一里守り下

中 六十五人
軽 四十五人
人 三十五人

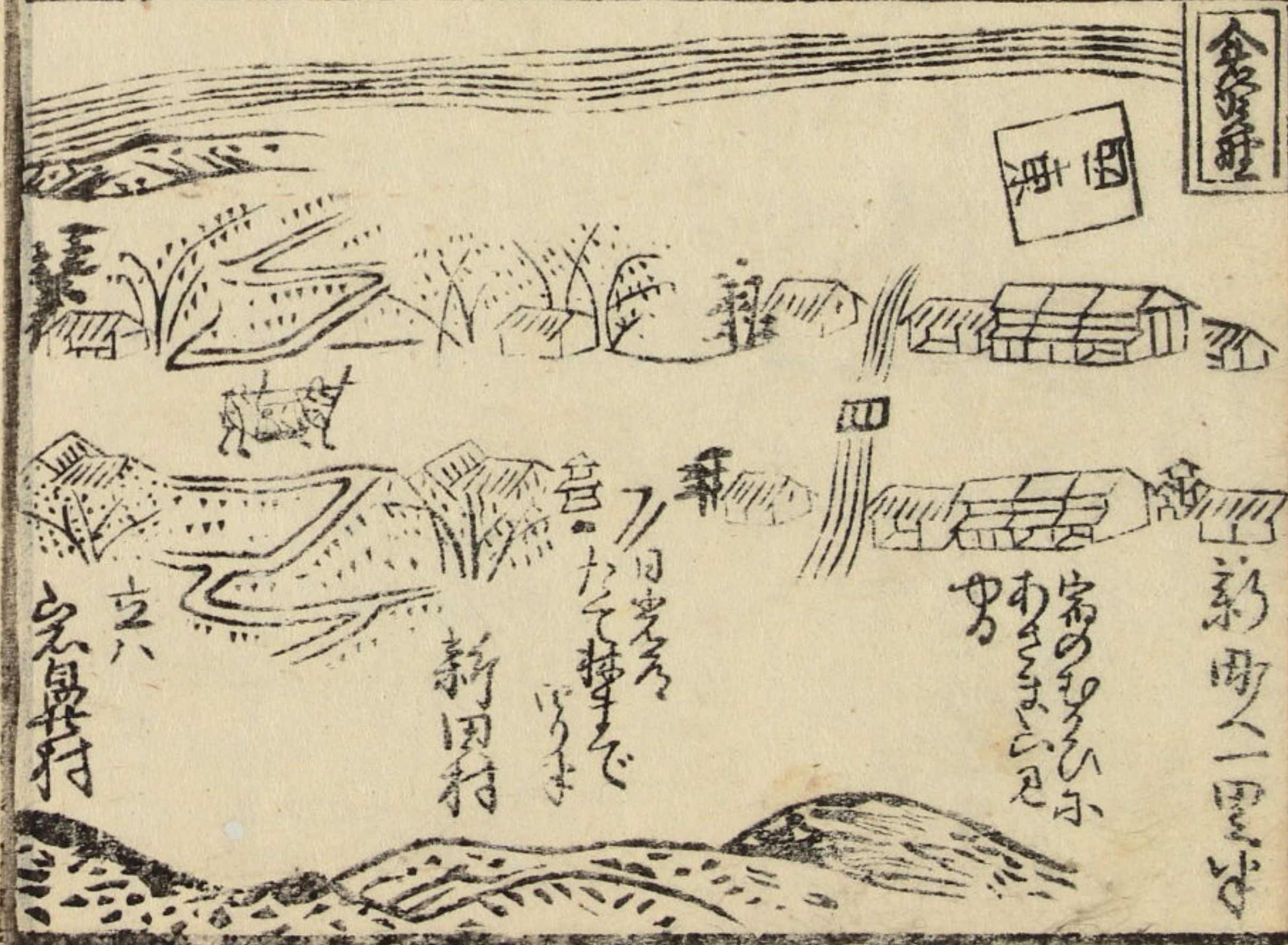
この村ある川をさる下田村も
ろく村の光川橋を佐倉より廿
斗の方面は橋の仕りのあり

佐倉

赤名へ
川守り

赤名へ
十七人
二人水一被八人 二百六十人
三人水一被八人 二百六十人

新田



新田へ二里



立石新田

中宿村

日大井へ出る

名寄 二里

かろ七十八文

板下 二里

かろ六十二文

内津 二里

かろ六十二文

池田 二里

かろ六十二文

高尾 二里

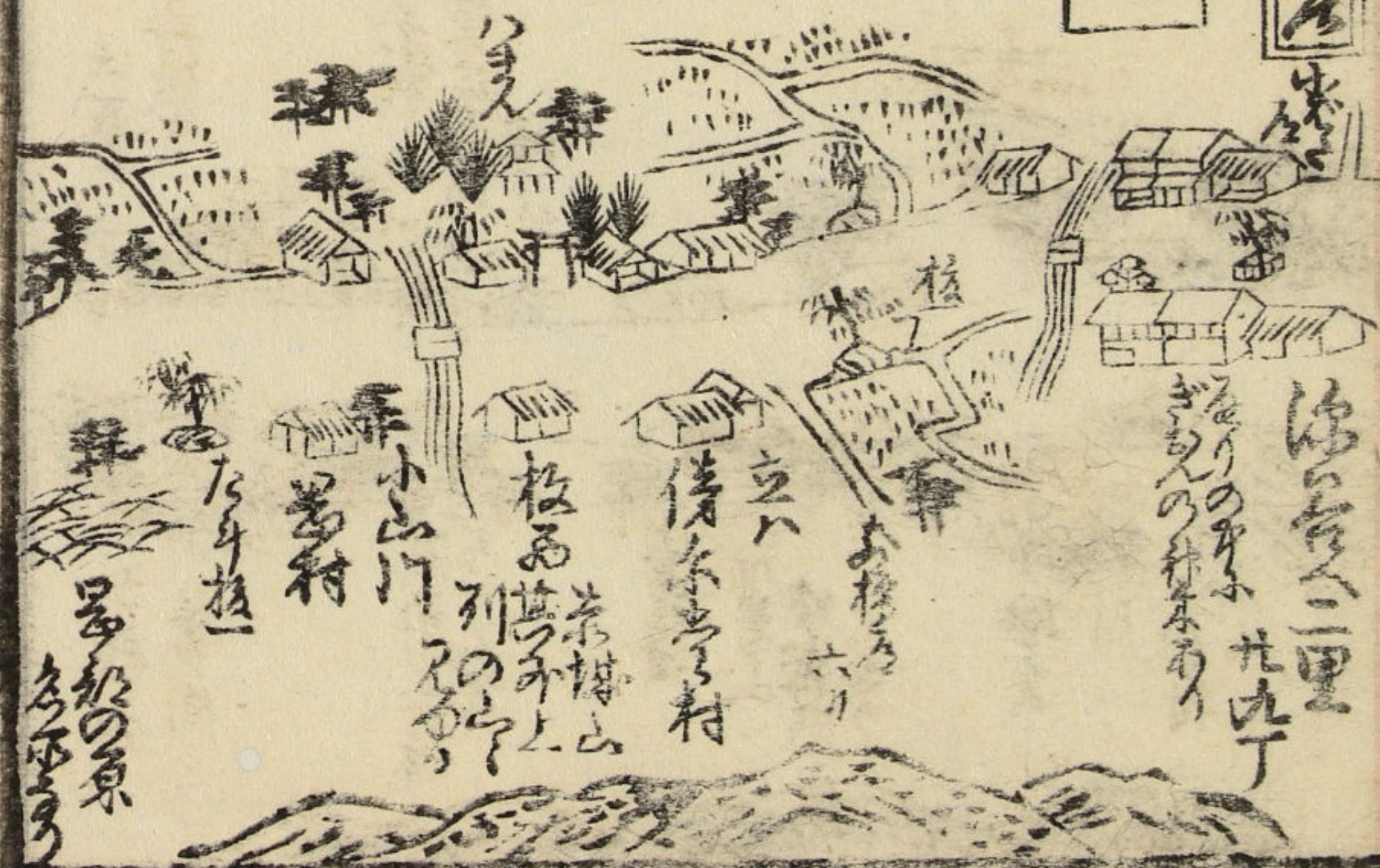
かろ八十八文

土岐 二里

かろ八十八文

本庄

田



本庄へ二里

本庄の村あり

本庄の村あり

本庄の村あり

本庄の村あり

本庄の村あり

本庄の村あり

六十一

本庄

本庄

かろ百六十二文

本庄

本庄

伊勢参宮道

冨市

神戶

かろ百六十二文

追分より別してたの方へ

神戸

白子

かろ百六十二文

一万石

本庄丹波守

本庄

本庄

本庄



本庄

本庄

本庄

本庄

本庄

天正年中織田信孝居城の
ありけりありし所と云あり
行程を里守なり

白子

上野 車 七千二百文
二里守 輕 軍二文

寺家村に知事ありけり
にあり極くよく名ありけり
はあのかとて諸人ハ

上野

津 車 七千二百文
二里守 輕 軍二文

はる 舟 舟に二向あり
ありた町むく半はありけり
右の方より路あり津水

津

二里守 輕 軍二文

二里守

右邊和泉守

津の所守町守あり

雲津

二里 輕 軍二文

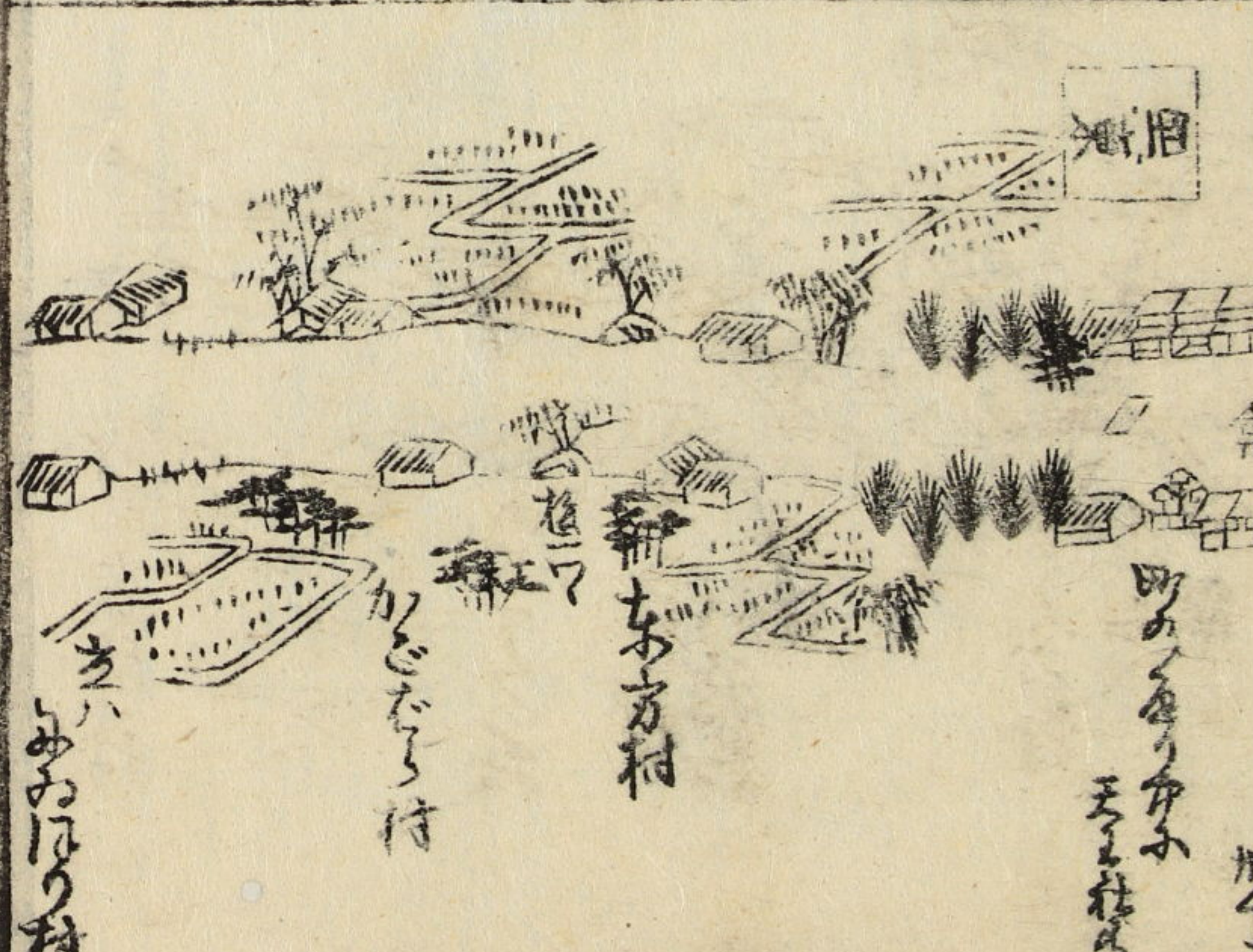
お津川を流るあり名所あり
一ありたに津守の布山見
あり一川あり船ありありた
と云津川の舟と云津の舟
ありと云ありと云と云と云
と云ありと云と云と云と云
津守の舟と云今村守
舟や月見舟あり津守
の舟あり 大橋

松阪

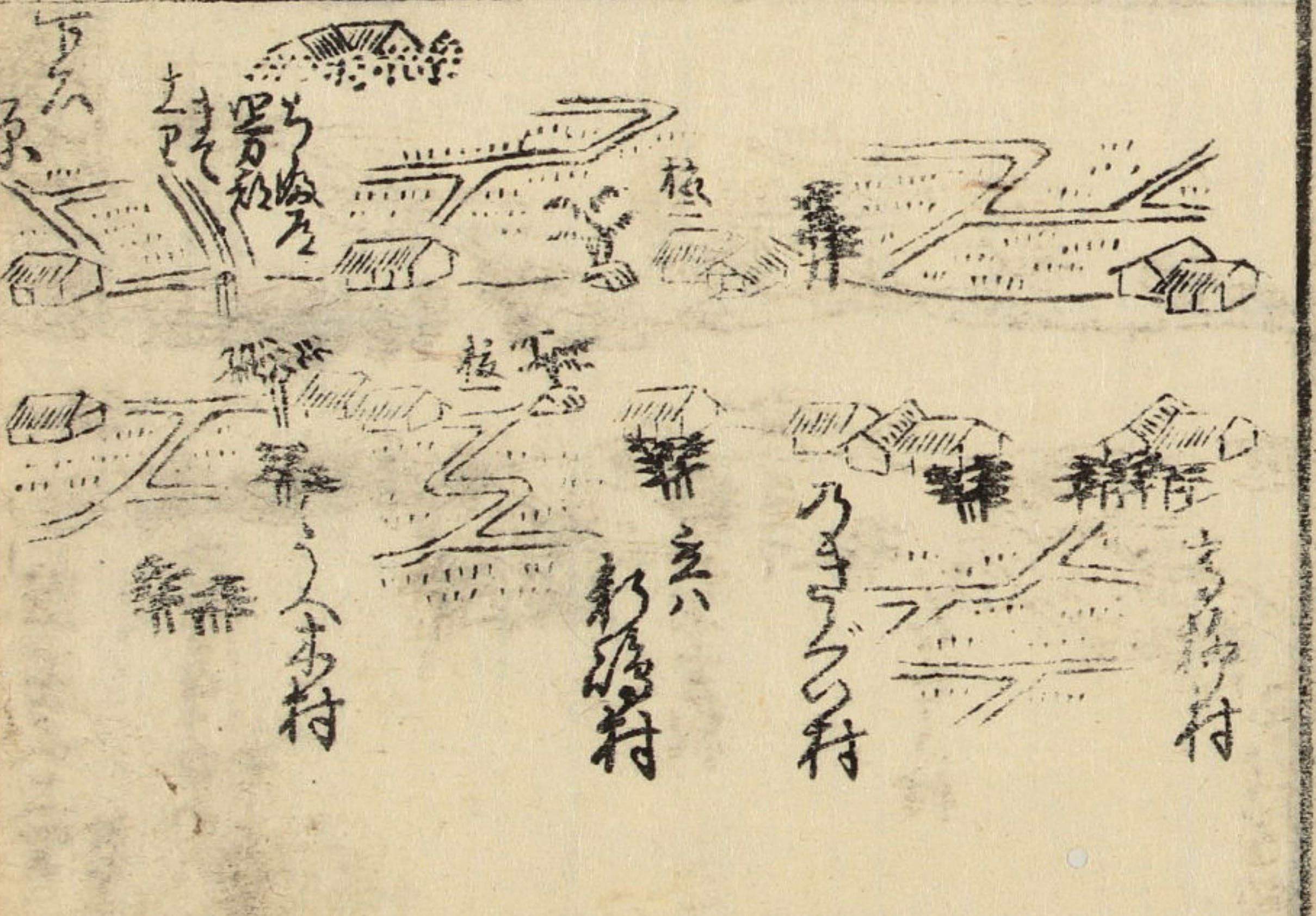
二里守 輕 軍二文

信石

信石 二里



六十三



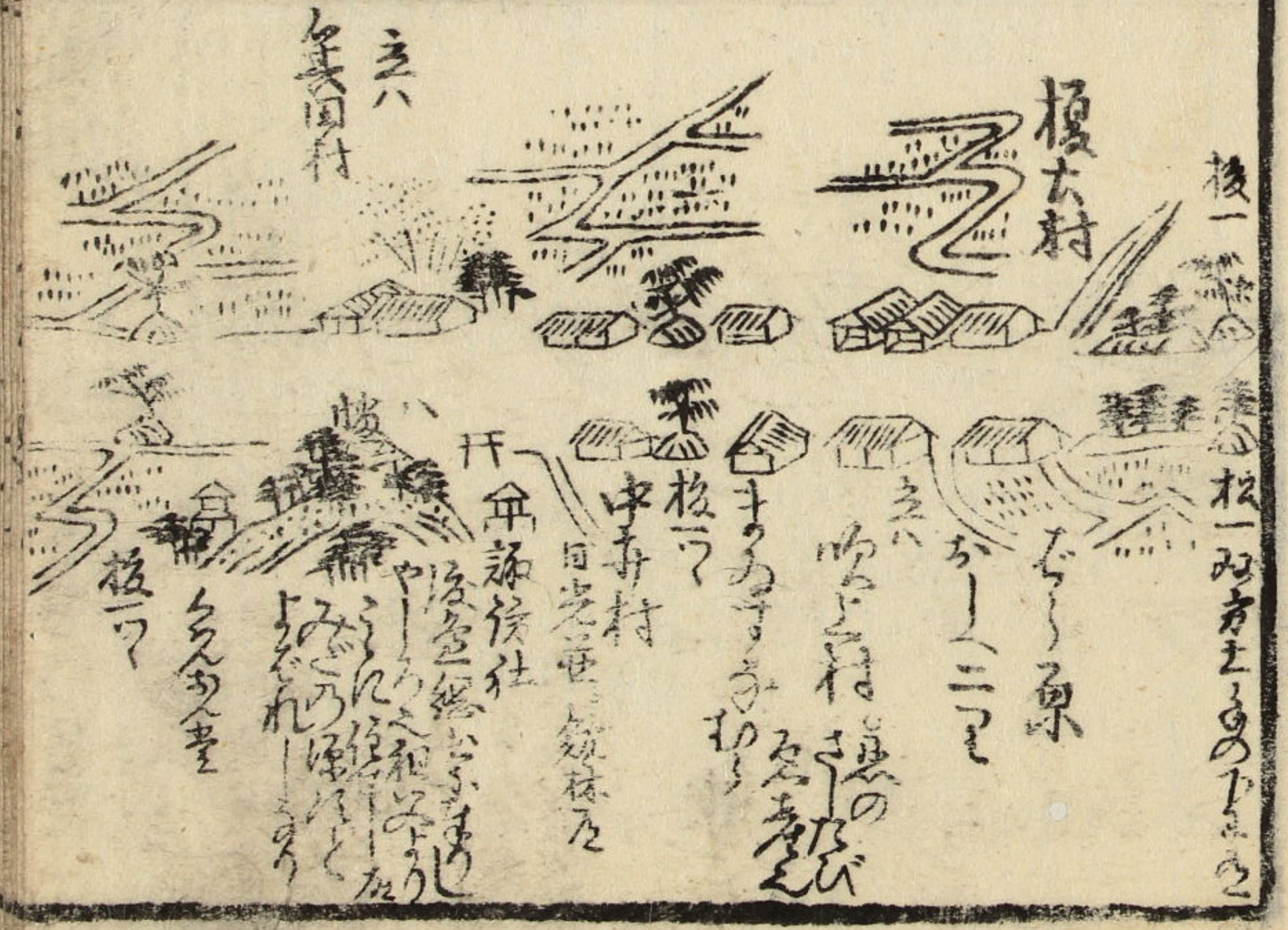
右に城あり紀別が御持あり大
 の方町に田丸のりありあり榎田
 村ありあり五智の身出あり
 榎田川橋ありありありありあり
 白皇女の身出ありありありあり
 後たるありありありありあり
 宮多ありありありありあり
 方ありありありありありあり
 わりありありありありありあり
 やありありありありありあり
 とありありありありありあり
 大佛ありありありありあり
 小俣 山廻り 廿三丁又
 一里半 廿二十六丁又
 町の志乃身結え院より目的の



往あり 志乃身結え院より目的の
 事ありの人深儀ありありあり
 ありありありありありありあり
 北九町

山田

中河原町の入口に志乃身結えあり
 孝ありありありありありあり
 志乃身結えのありありありあり
 大向廣社 上乃身結えありあり
 本業ありありありありありあり
 あり 八日市場 一志ありあり
 山田ありありありありありあり
 の方、月後のありあり 上彼中
 徒下なら町の身結えありあり



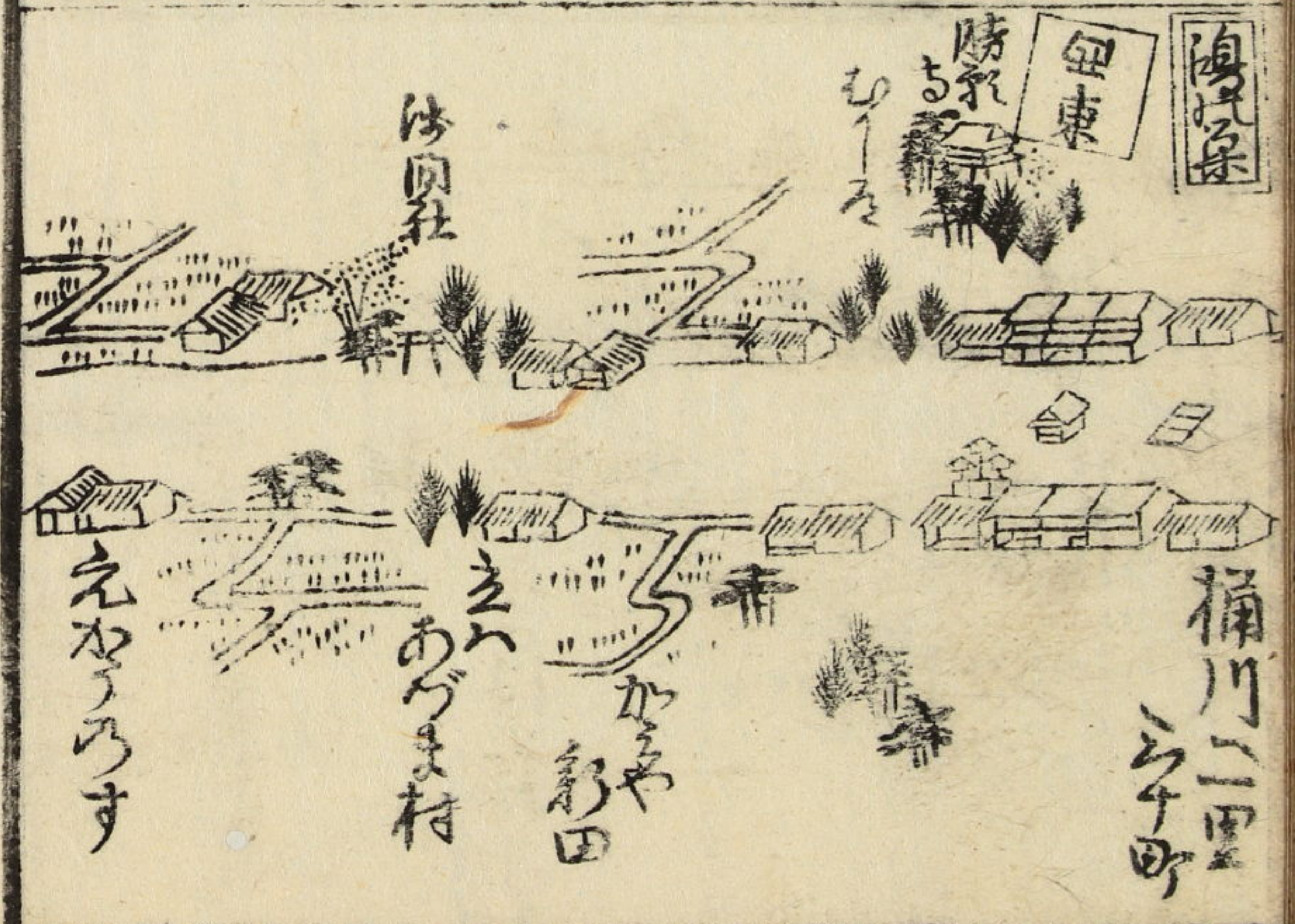
六十丁

外宮の山門にあり九条
 道の山門との見立居と二
 あり一は多の居を事とするを
 古式と云ふ山のふもと八町方か
 のふもとくして候ふと云ふ
 外宮門よりと云候もつなり

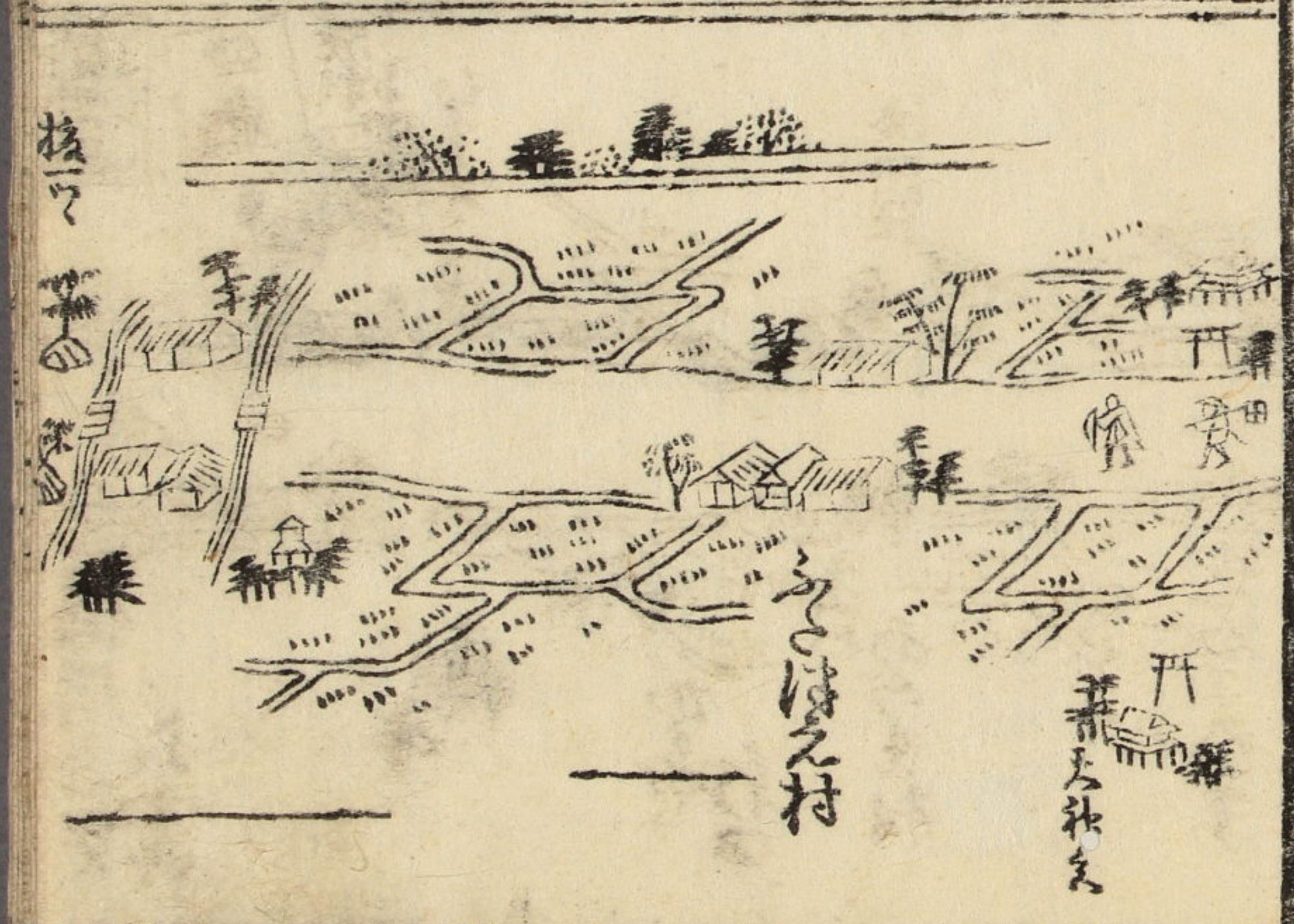
外宮

外宮の橋は橋のふもとを事する
 あり山門よりと云候もつなり
 一はふもとと云候もつなり
 と云候もつなり
 おくくふふと云候もつなり
 ありあり 山門よりと云候もつなり
 坂九丁あり 直々系あり

のほにあり 見たり内宮へみち
 町よりと云候もつなり
 庫へと云候もつなり
 小園のふもと見たりたのふもと
 橋のふもと見たりたのふもと
 ありあり 古式と云候もつなり
 治候たり町のふもと見たりたのふもと
 の道あり 中法と云候もつなり
 葛のふもと見たりたのふもと
 浦田中の村 畠田 今在候
 大なりと云候もつなり
 橋姫社 宇治橋 長井 十町
 ありあり 神宮と云候もつなり



六十八

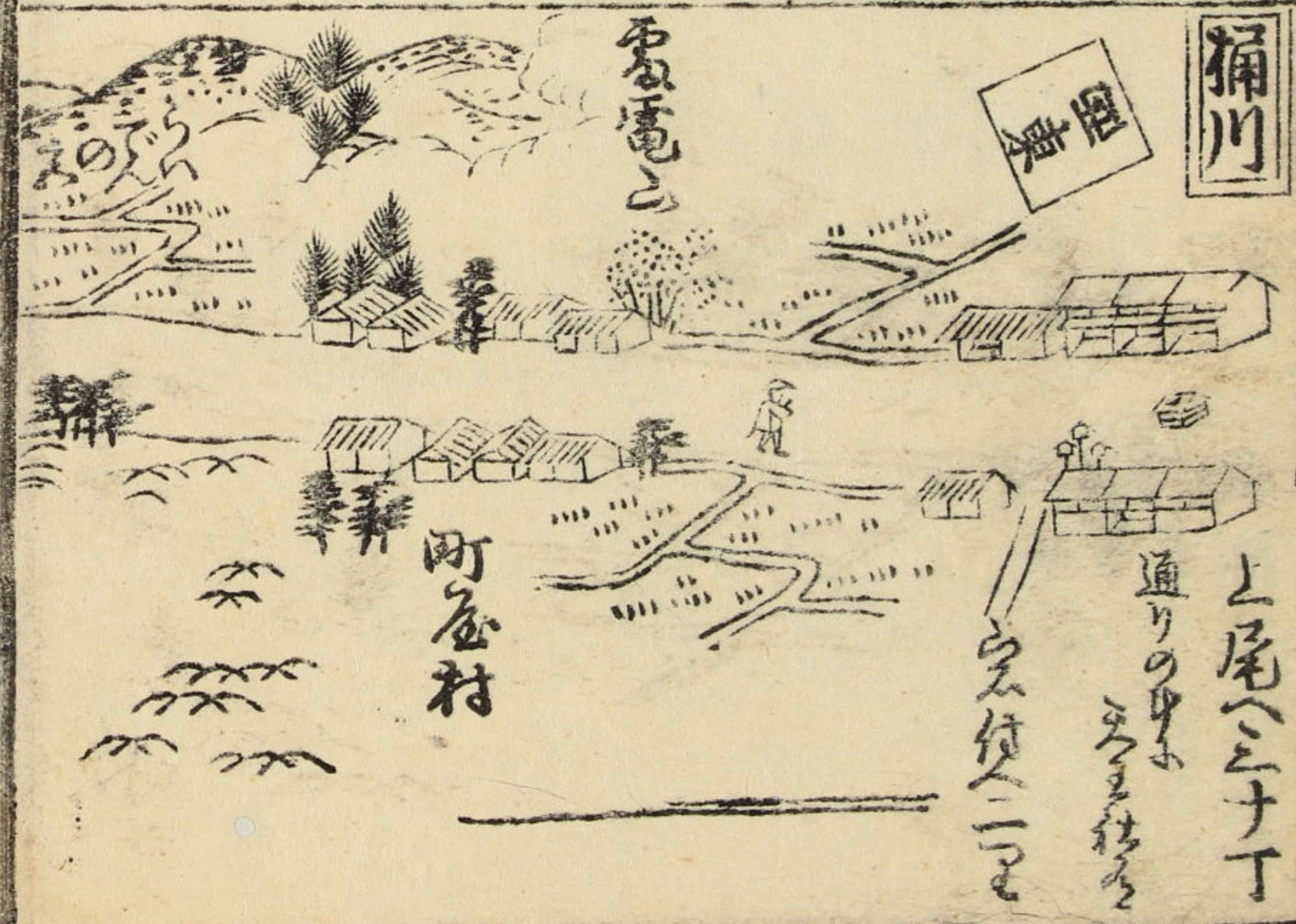


内宮

一二三所を境門と徑て浄を社
と稱しとあり也 八十系社 僧
尼のおおみ千川乃向にあり
ゆゑ系法終つてとて社あり
宇治橋より下向とて一朝慈
喜宗傳人入るとの社ありたりと方
のふらふけて清くす

朝慈嶽

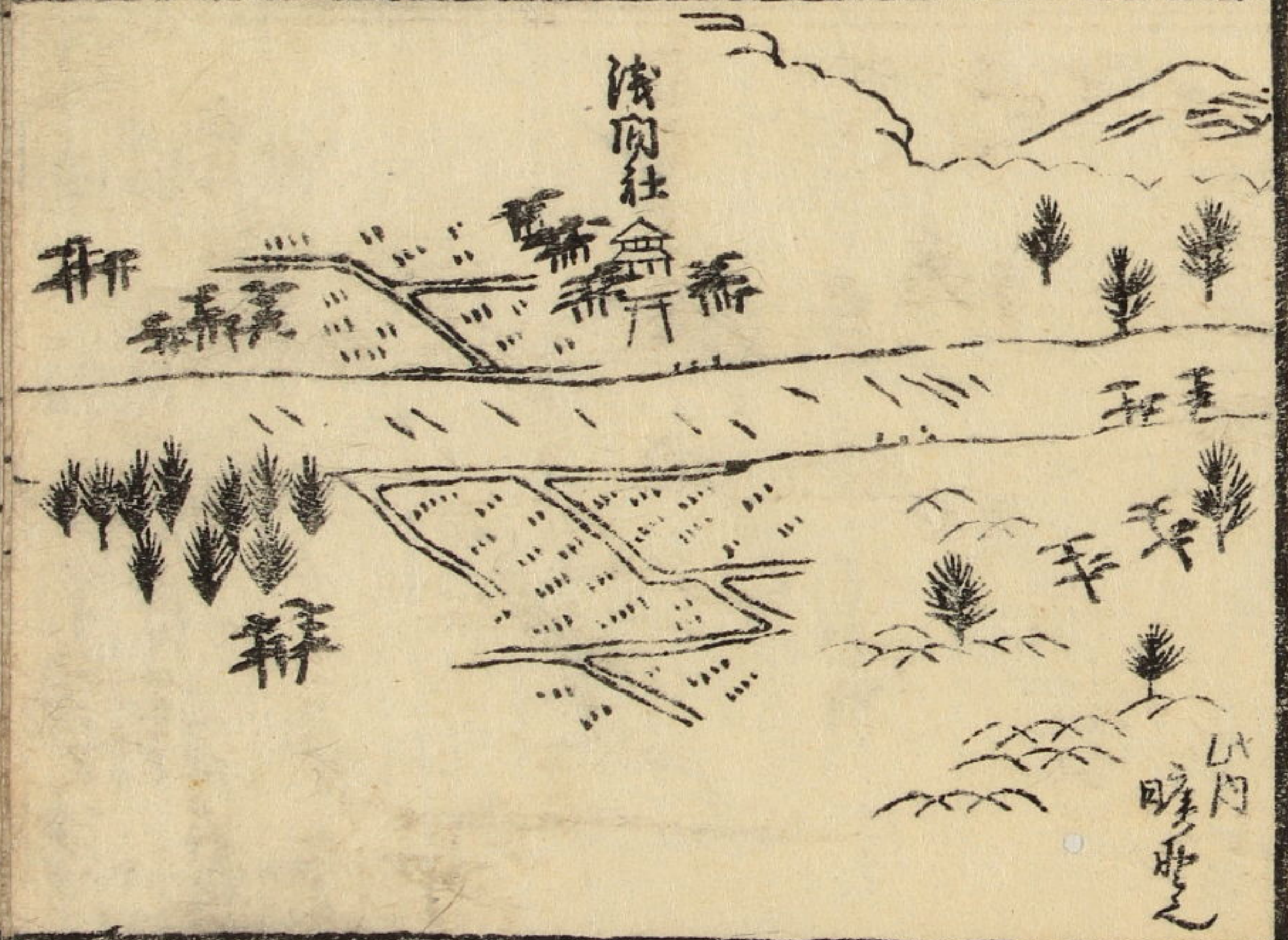
宇治の法と上子町あり 山と
勝寄の山金剛社とて一虚空
の空を祀りたり本堂のまへに
蓮珠の池あり堂のまへより富士
の山を侍の宗也とて朝慈村人



より一里半ありとて五丁朝慈村
より二丁ありありとて五丁あり
朝慈村と一ち同くありとて朝慈の
たふ山園たふ海邊道あり 唐備
村東の山ありとて朝慈村あり朝慈
村より二見浦ありとて五丁あり
れハ一守田あり 楊柳村ありと古
布傳ありとあり

二見浦 二里

川邊 ありあり 山園ありとて
楊柳 三津村ありとて楊柳あり
田ありあり ありありとて頂ありとて
のたありとて石のまへありとて
ありとて石のまへありとて人堀あり
ありとて清くありとて清くありとてハ

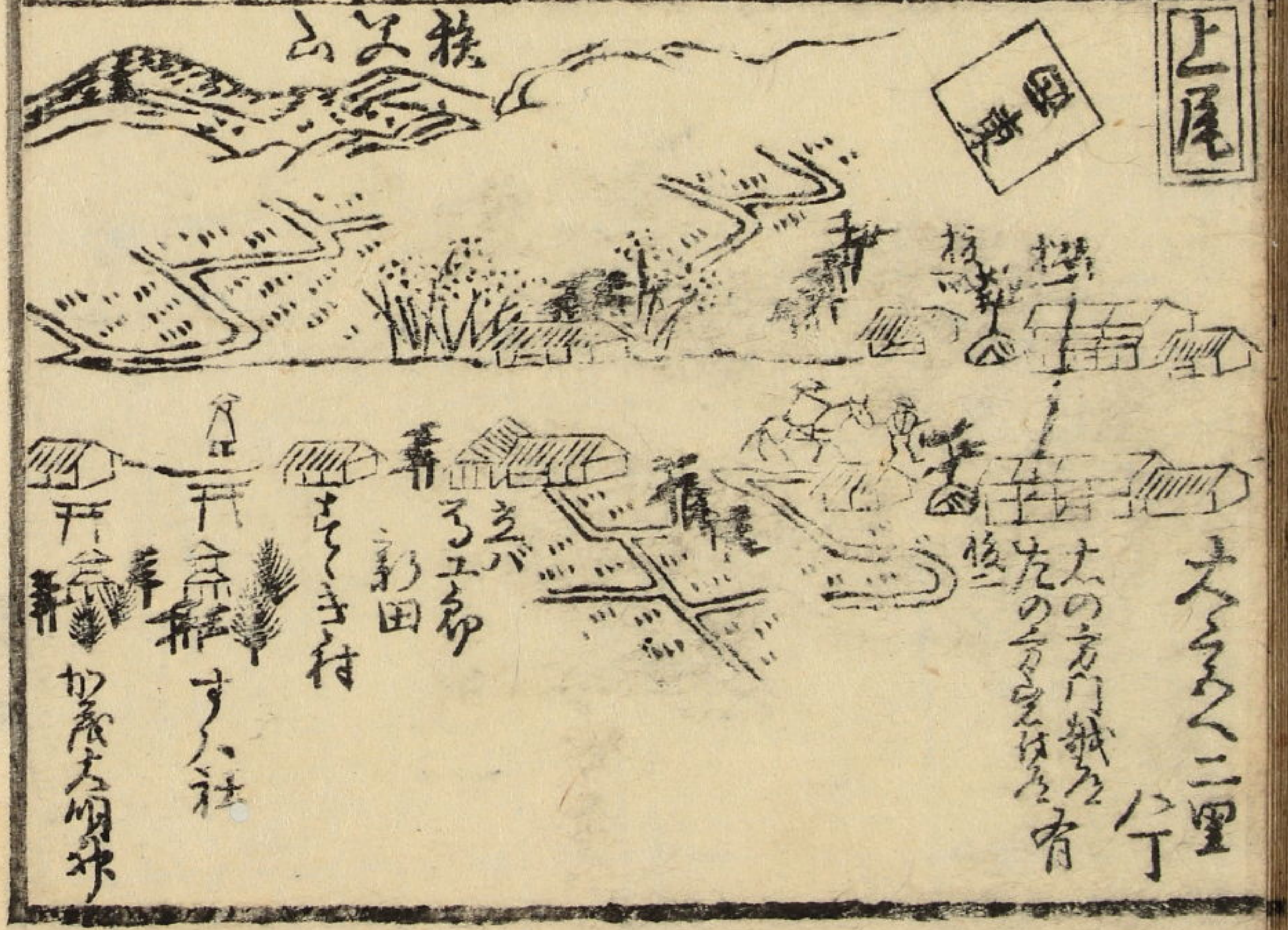


伊雜宮 二里

伊雑宮あり 興の石をきるより
二町半ありあり 前住松と住松
との間にありあり 濱松と津
村との間にあり 片枝の音書
かきまきする音と 是れはも後松
とあり

津 宿屋

宿屋 一里半 宿 宿屋
津の町より川とありありあり
るよりありありありありあり



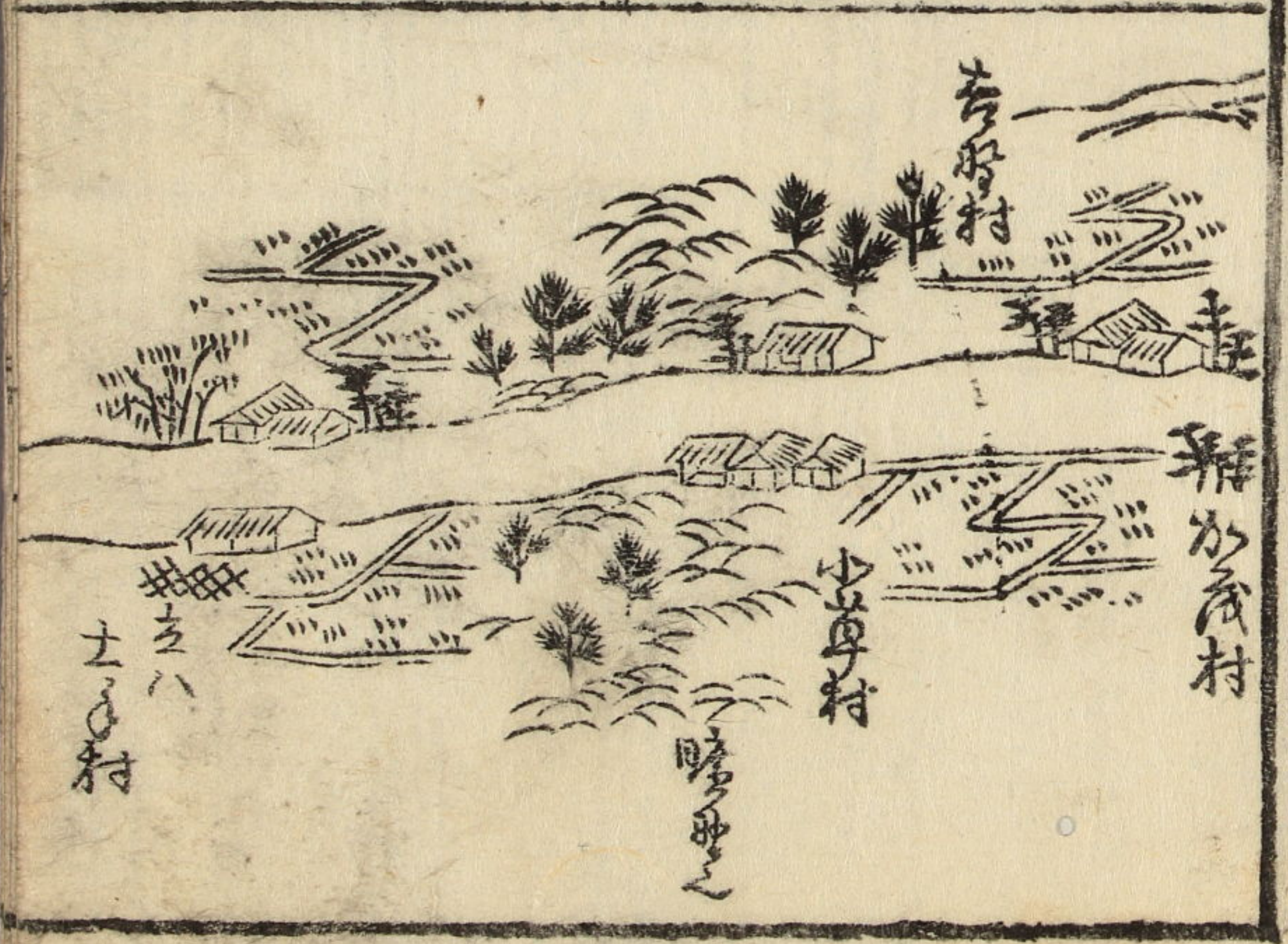
六十七

窪田 四里

窪田 四里 軽 百二十
たの方よりありありありあり
着の砂かけねといいてとぞ
むくことと村ふるらとそわはとと
形とそ一里の町あり 右ふあり
の城とありむくりといふ園二里

園

毛よりありありあり



大津分大坂道

大津 伏見へ

本 百七十五
軽 百七十五
人 八十四

勤修寺村のあまね茶 大森の
最上級茶はここから出る
又 茶園 茶園 茶園 茶園

伏見 浪へ

本 百七十五
軽 百七十五
人 八十四

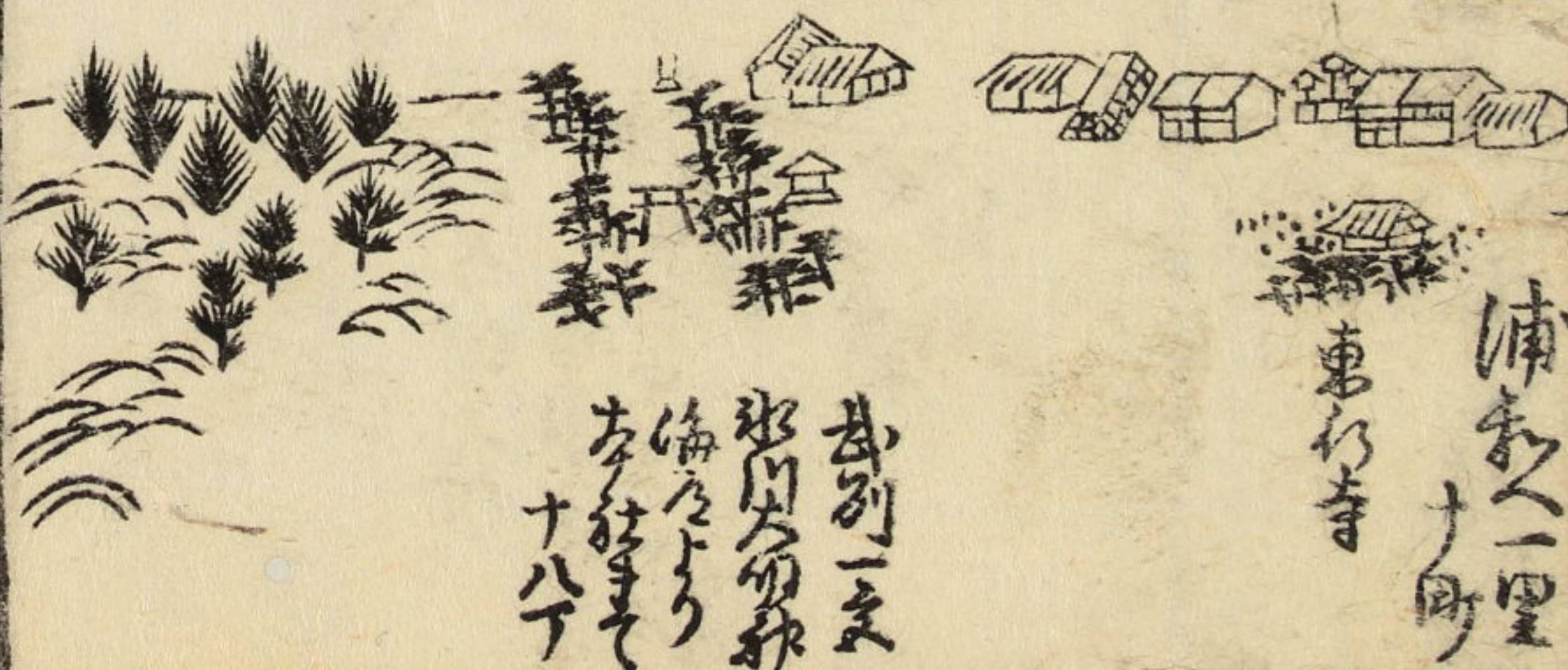
是より大坂と舟の
大橋百七十五
舟の舟

浪 枚方へ

本 百七十五
軽 百七十五
人 八十四

大宮

東



浦和 二里

東行寺

浦和 二里
東行寺
浦和 二里
東行寺

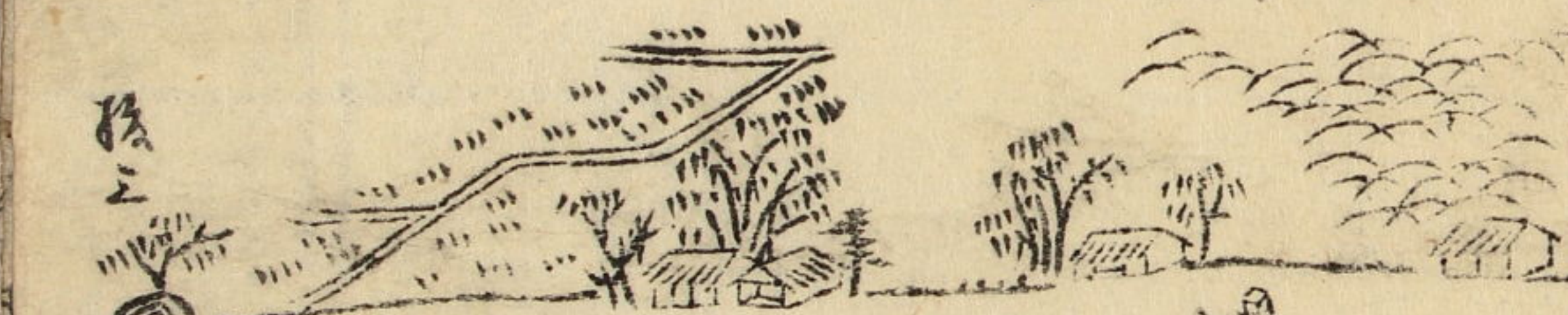
橋本と大津に
乃ありナシナリ
カキ

枚方 大坂へ

本 二百七十五
軽 二百七十五
人 百七十五

佐々木村の社
立場もハ枚方より大坂へ
人足ハ枚方より大坂へ

大坂
本 二百七十五
軽 二百七十五
人 百七十五



大坂 二里

大坂 二里

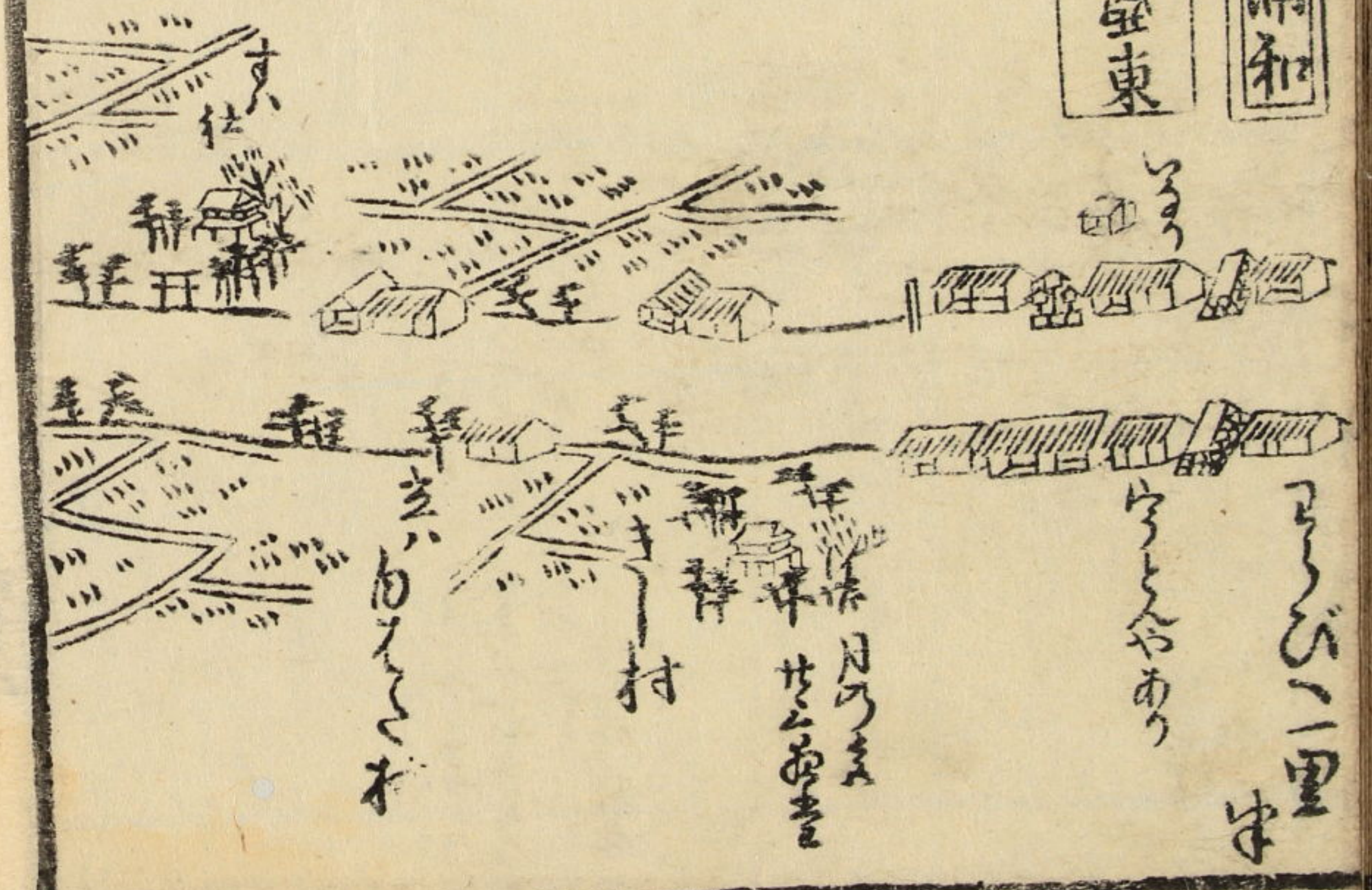
日光山道
 こゝに在りて西の乃乃位
 をたうりし餘の乃乃位
 までとてしるはるるをうりしとて

田代橋 子後
 越後 草かへ
 草加 越後 物産
 物産 越後 物産
 孝子 粟橋 中更
 けり利根川等より一級系をいふ
 大のり武蔵下伝の界隈園所
 中田 古河
 十九丁

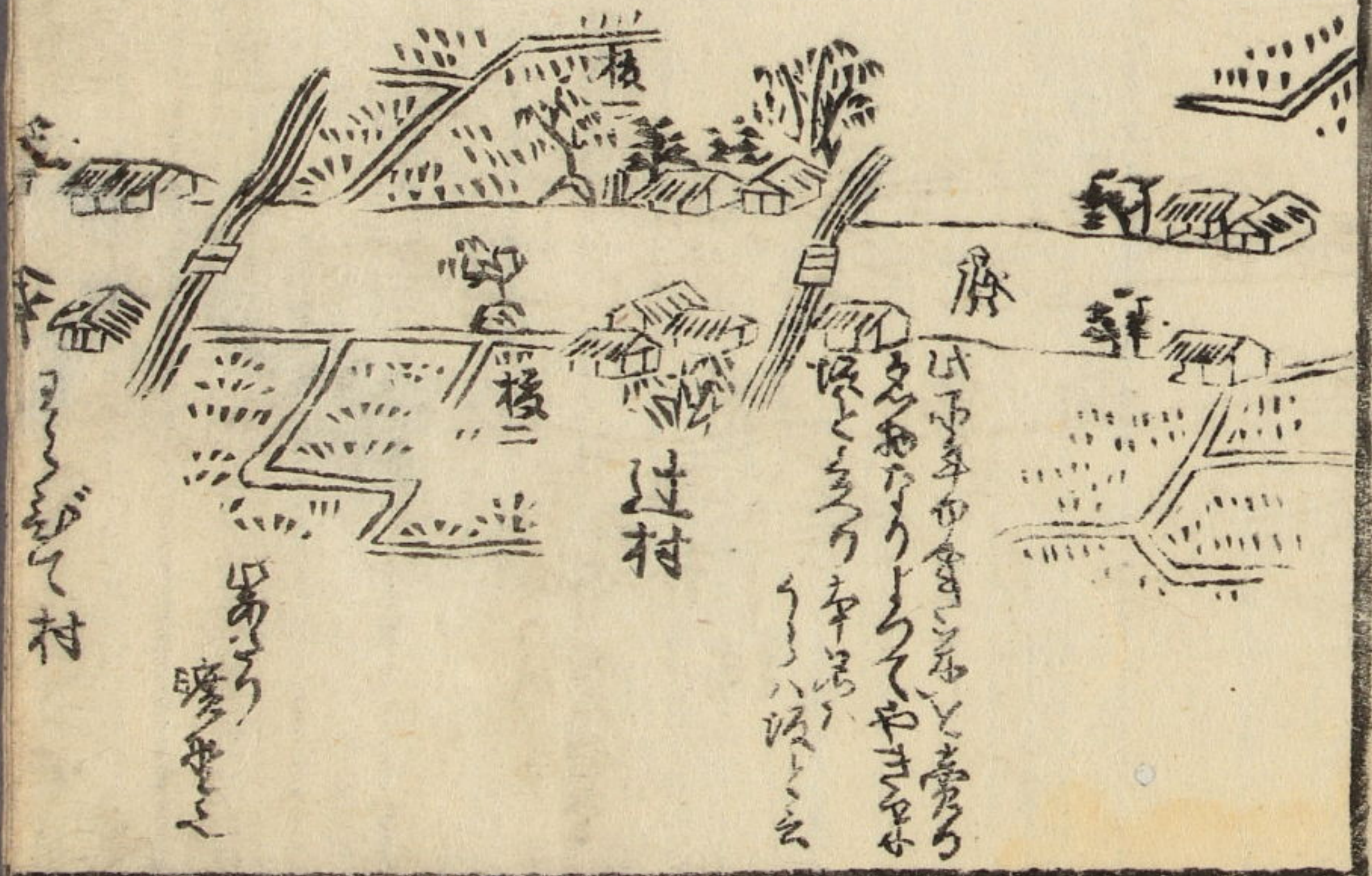
野木 同由 中更
 小山 小更 けり下伝の界隈
 小更 石橋 中更
 菅宮 宇都宮 中更
 徳島 大沢 中更
 今市 中更
 けり下伝の界隈園所
 けり下伝の界隈園所
 けり下伝の界隈園所
 けり下伝の界隈園所

浦和

東



六十九



ちのり 五十九文
 ちのり 七十四文
 とものり 八百八十九文

御定荷物貫目

一 駈荷 三拾六貫目
 糸掛下 十貫目より
 十八貫目まで
 輕尻の袖付 二貫目より
 六貫目まで
 人足荷 五貫目

妻鏡	九十八文	六十二文	四十八文
このの	九十七文	九十二文	七十一文
跡尻	百十三文	七十文	八十六文
次系	百七十七文	百十七文	八十七文
上松	百六十五文	百六文	七十七文
あし	八十八文	八十六文	四十六文
糸越	九十九文	六十二文	四十八文
菖系	八十八文	八十六文	四十六文
あし	八十文	八十五文	四十一文
焚川	百十二文	七十文	八十五文
本山	三十文	廿三文	十八文
洗子	八十文	八十五文	四十一文
煙尻	百八文	百八文	八十八文
下綴	百八文	二百六文	二百二文
和田	百一文	六十文	四十九文

東海道五十三次駈荷物附

日暮	百十七文	七十二文	八十六文
品川	百二十文	八十八文	六十七文
浜崎	百二十文	八十八文	六十七文
鎌倉	八十九文	三十八文	三十九文
新倉	百九文	八十二文	六十五文
戸塚	百七文	七十文	八十五文
有沢	百九十五文	百六文	九十文
平塚	百十一文	八十八文	八十二文
大磯	百六文	百六文	百十二文

長久保	六十九文	四十五文	三十九文
おし	八十五文	三十五文	廿八文
品川	三十文	廿八文	十九文
八	三十文	廿八文	十八文
塩	六十文	三十九文	三十九文
岩村	八十五文	三十五文	廿八文
小田	八十五文	三十七文	廿九文
湯	四十八文	三十三文	廿三文
湯掛	八十五文	三十三文	廿三文
湯	二百十五文	百三十五文	百六文
坂	百六文	七十七文	六十五文
松	百十文	六十九文	八十五文
安	三十九文	八十五文	十九文
板	八十二文	八十五文	四十九文
高	六十三文	四十一文	三十二文

溪松三利	百四十五	九十文	七十三文
篠居三利	九十五文	六十五文	四十五文
白旗三利	八十文	五十文	四十文
二河一利	八十文	五十文	四十文
吉田三利	百五十文	九十文	六十五文
涉油三利	八十文	五十文	四十文
赤坂三利	百八十文	八十文	六十文
菟川三利	九十文	六十文	四十五文
墨俣三利	百五十文	百五十文	百七十文

十日廿八日昼 八ツ 夜 五ツ
 十一日廿六日昼 八ツ 夜 五ツ
 十二日廿七日昼 八ツ 夜 五ツ
 十三日廿八日昼 七ツ 夜 四ツ
 十四日廿九日昼 七ツ 夜 四ツ
 十五日晦日 六ツ 昼 九ツ
 初志不六ツに分ちれば六ツに分
 于汐もこれ小同し月の出入て
 了りありあはれ生る死乃と皆
 満干りて来るなり
 旅之の奇
 さき免え一膳の月より
 一河回と春日少くせ縁

地羅三利	百五十文	百二十文	七十三文
鳴海一利	八十三文	五十文	四十文
文三利	百八十文	百二十文	八十文
赤坂三利	百八十文	百十八文	八十八文
四日市三利	百五十文	百一文	七十文
石茶三利	百十一文	八十文	六十文
赤坂三利	百七十五	七十文	五十文
桑山三利	八十三文	五十文	四十文
関一利	百四十文	八十八文	六十五文
坂下三利	百六十文	百七十文	百二十文

不成就日
 正七月八 二日 十一日 十九日 廿七日
 二八月八 二日 十日 十八日 廿六日
 三九月八 朔日 九日 十七日 廿五日
 四十月八 四日 十二日 廿日 廿八日
 五七月八 五日 十三日 廿一日 廿九日
 六十二月八 六日 十四日 廿二日 晦日
 鬼宿日 大吉日なり
 正月十一日 二月九日 三月七日
 四月五日 五月三日 六月朔日
 七月廿五日 八月廿二日 九月廿日
 十月十八日 十一月十五日 十二月十三日

東山	百八十五文	百一十文	七十五文
水口	百七十五文	百十五文	八十文
石部	百六十五文	百十文	八十文
茶臼	二百二文	百三十五文	百一十文
大津	二百六十五文	百三十五文	百二文
系部	里敷合百廿四里半十又丁		
本馬	八世六十五文	下リ 八世六十五文	
輕尾	又世三百廿六文	又世三百廿六文	
人足	又世九十五文	又世十五文	

寛政十二未正月改正二割増

東海道路千里友 様書一冊
 辨路在三次行司坊侯村社傳閣
 名石田記放多末曆甲の者連佩子
 外五し入魚の道末上記不

木曾路安見繪巻 全一冊

以半江家分也リハ紙上居
 定ノ社社佛園出城ノ付者ノ村ノ近
 小名五場系在回法供示之也ノ
 志ノ也

天明六丙午正月吉日

日本橋南壹町目

須原屋茂兵衛藏

